上峰町文化財調査報告書　第21集

船石南遺跡 I

昭和60・62年度佐賀県農業基盤整備事業
に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書

2002年3月

上峰町教育委員会

上峰町文化財調査報告書　第21集

船石南遺跡 I

ふないしみなみ

昭和60・62年度佐賀県農業基盤整備事業
に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書

2002年３月

上峰町教育委員会

序

従来、上峰町は「遺跡の宝庫」と言われてきました。北部の脊振山系、その南麓から派生し南北に延びる洪積世丘陵と開析谷、さらに有明海へと続く沖積平野と変化に富んだ地形を含む町域には、いたるところに先人たちの暮らしの足跡が刻み込まれています。教育委員会では、こうした人々の暮らしの足跡、歴史的資産を保存活用し、将来へ継承していくために、開発と文化財の保護との調整に努めてまいりました。

上峰町では、町北部の大字堤地区を対象とした上峰北部県営農業基盤整備事業が昭和60年度より平成９年度まで実施されました。

この報告書は、県営農業基盤整備事業に伴い昭和60年度及び62年度に実施した船石南遺跡の埋蔵文化財発掘調査報告書であります。同遺跡の調査では、弥生時代の集落跡や甕棺墓をはじめとする墳墓約600基が検出され、弥生時代の墓制や墳墓の変遷のみならず、当時の集落と墓域のあり方を考える上で貴重な資料となっております。

この報告書を学術資料として、また住民の共有の財産としての文化財を大切に保存していくための資料として役立てていただければ幸いです。

なお、今回の調査にあたって、ご指導、ご協力をいただきました文化庁、佐賀県教育委員会文化課、佐賀県農林部をはじめ、地元関係各位に対し深く感謝申し上げます。

平成14年３月

上峰町教育委員会

教育長　八　谷　日出夫

例　言

1．本書は、昭和60年度及び62年度の佐賀県営農業基盤整備事業に伴い、上峰町教育委員会が国庫補助事業により発掘調査を実施した、佐賀県三養基郡上峰町大字堤字一本谷に所在する船石南遺跡の発掘調査報告書である。

2．本書は、平成13年度佐賀県営農林業基盤整備事業等に係る埋蔵文化財発掘調査事業として、国庫補助事業により上峰町教育委員会が作成、刊行したものである。

3．発掘調査は、昭和60年度及び62年度の佐賀県営農業基盤整備事業に伴う圃場基盤造成工事及び用排水路工事の施工により地下の埋蔵文化財に影響が及ぶ部分について、便宜的に調査区域を設定し、上峰町教育委員会が実施した。

4．調査遺跡名・調査地区名・調査面積・調査期間は、以下のとおりである。

年　度	遺跡名	調査地区名	調査面積	調査期間
昭和60年度	船石南遺跡	1・2区	1,200㎡	昭和60年5月15日 ～ 昭和61年1月31日
昭和62年度		6区	300㎡	昭和62年4月27日 ～ 昭和62年9月4日

5．現場での遺構実測作業は、調査員の指示により、調査補助員、実測作業員が行ったが、一部を新九州測量設計株式会社に委託した。

6．遺構の個別写真及び出土遺物の写真撮影は、調査員が行った。

7．調査後の出土遺物、記録類の整理作業は、上峰町文化財整理事務所にて実施した。

8．本書中の挿図・実測図作成、拓本、トレース作業などは、調査員の指示により、製図作業員が行った。

9．本書の執筆・編集は、原田大介が行った。

10．本報告書に係る発掘調査で出土した全ての遺物、及び図面・写真・その他の記録類は、上峰町教育委員会で保管している。

凡　例

1．船石南遺跡の略号は、「FIM」であり、調査区略号は、それぞれ「FIM-1」、「FIM-2」、「FIM-6」とした。

2．遺構番号は、昭和60年度調査分については、調査区の略号、遺構の種別を表す2文字のアルファベットに続き、現地で付した001、002などの3桁の番号を組み合わせて表記した。また昭和62年度調査分については、昭和60年度調査分と区別するため、調査区略号、遺構種別に続き、甕棺墓は1001～、土壙は1201～、土壙墓は1301～、石棺墓は1401～、その他性格不明遺構は1501～の4桁の番号を組み合わせて表記した。

SJ……甕棺墓　SP……土壙墓　SC……石棺墓　ST……古墳　SH……竪穴式住居址

SB……掘立柱建物址　SK……土壙　SX……性格不明遺構・その他

例）SH-001　1・2区の1号竪穴式住居址　SJ-1006　6区の6号甕棺墓

3．本文・挿図中の方位については、全て座標北を基準としている。

4．表中の数値に付した記号について、（　）は推定値を、※は部分値・残存部値をそれぞれ表している。

5．土器実測図の縮尺は、原則として1／4である。土器拓影など、同一図版内で縮尺が異なるものについては、遺物報告番号の後に続けてその縮尺を特記している。

6．遺物実測図の遺物報告番号は、各出土遺構を通して一連の番号を付した。また、この番号は、遺物写真図版に付した遺物報告番号と一致する。

7．上峰村は、平成元年11月1日に町制を施行した。村・町の表記における煩雑さを考慮し、本書では「上峰町」に統一する。

調査組織

昭和60年度

調査事務局	総　括	重松守男	上峰町教育委員会	教育長
	事務主任	中島みさ枝	〃	教育課長（～昭和60年10月31日）
		浜田小夜子	〃	教育課長（昭和60年11月１日～）
	経費執行	吉田　忠	〃	社会教育係長
		岡　義行	〃	社会教育係
		鶴田浩二	〃	社会教育係
調査組織	調査員	鶴田浩二	上峰町教育委員会	社会教育係
調査指導		佐賀県教育委員会	文化課	

昭和62年度

調査事務局	総　括	重松守男	上峰町教育委員会	教育長
	事務主任	浜田小夜子	〃	教育課長
	経費執行	八谷勝憲	〃	社会教育係長
		鶴田浩二	〃	社会教育係
		原田大介	〃	社会教育係
調査組織	調査員	鶴田浩二	上峰町教育委員会	社会教育係
		原田大介	〃	社会教育係
調査指導		佐賀県教育委員会	文化課	

発掘作業参加者

昭和60年度

秋山　巌、秋山ユキエ、荒木　實、荒木三好、石橋テル、石丸　利、石丸ミチエ、大坪ケサグイ、大坪　一、大坪光代、岡　美代子、川原スミ子、川原ツヤ、川原正美、北島八重子、楠川カメ子、黒石明美、執行美津子、島　四郎、島　美保子、田中ミスエ、千々岩恵美子、堤　イシ、堤　千恵子、堤　ユキ、堤　禮子、鶴田　馨、鶴田キヨ子、鶴田サヨ子、鶴田ヒロ、鶴田八重子、鶴田義雄、城野ハルコ、八谷直子、檜枝　茂、真子久芳、馬原喜美子、三好スエ、森園テル子、矢動丸啓子、山口ミヨ子、山下孝子、矢動丸五十三、矢動丸敏子、米倉　保(発掘作業員)

昭和62年度

田原朋子、野田真弓（調査補助員　明治大学）

秋山　巌、秋山ユキエ、石橋テル、石丸ミチエ、大坪弘子、大坪光代、川原ツヤ、川原正美、川原ミヨ、北島八重子、楠川カメ子、黒石光利、島　四郎、高島英子、田中静雄、田中ミスエ、堤　イシ、堤　ユキ、鶴田キヨ子、鶴田サヨ子、鶴田久子、鶴田美千代、鶴田八重子、納富ヌイ子、檜枝　茂、宮原則美、矢動丸喜三、矢動丸勅代、山口ミヨ子、山下孝子、和佐治夫（発掘作業員）

江頭由香里、古賀智恵子、島　美保子、馬原喜美子、牟田記代美（実測作業員）

整理作業参加者

秋山　巌、秋山キミ、秋山ユキエ、石橋テル、石橋トシエ、石丸富雄、江口照代、江越嘉蔵、江越　晋、緒方ツタエ、川原ミヨ、北島光男、後藤セツ子、執行一水、執行ミハル、高尾幸子、高島蔦枝、高島　昇、田中静雄、松尾トシエ、馬原喜美子、宮地礼子、矢動丸五十三、矢動丸喜三、山下高人、吉田英子、吉富哲二(発掘作業員)

岩下貴子、島　美保子、早田美智子、田尻祐子（製図作業員）

目　次

序

例言・凡例

調査組織・発掘作業参加者・整理作業参加者

Ⅰ．遺跡の位置と環境 …… 1

1．船石南遺跡の位置 …… 1

2．歴史的環境 …… 1

Ⅱ．調査に至る経緯 …… 7

1．調査に至る経緯 …… 7

2．調査の経過 …… 7

Ⅲ．調　査 …… 9

1．調査区と調査の概要 …… 9

2．遺構 …… 9

(1) 甕棺墓 …… 9

(2) 土壙墓・石棺墓 …… 43

(3) 竪穴式住居址 …… 51

(4) 掘立柱建物址 …… 52

(5) 土壙 …… 57

(6) 祭祀遺構 …… 58

(7) 古墳 …… 65

3．遺物 …… 66

(1) 甕棺 …… 66

(2) 甕棺墓出土遺物 …… 66

(3) その他遺構出土遺物 …… 67

Ⅳ．まとめ …… 86

挿図目次

Fig. 1　上峰町北部地形概略図（1/10,000）……2

2　船石南遺跡の位置及び周辺遺跡（1/50,000）……4

3　船石南遺跡周辺地形図及び調査区位置図（1/2,500）……10

4　船石南遺跡1・2・6区遺構配置図（1/250）……11・12

5　甕棺墓実測図(1)　SJ-006～SJ-009・SJ-013・SJ-016～SJ-020・SJ-029（1/50）……26

6　甕棺墓実測図(2)　SJ-031・SJ-036・SJ-037・SJ-040・SJ-041・SJ-043～SJ-045（1/50）……27

7　甕棺墓実測図(3)　SJ-048・SJ-051・SJ-052・SJ-054・SJ-058・SJ-066（1/50）……28

8　甕棺墓実測図(4)　SJ-069・SJ-071～SJ-073・SJ-076・SJ-077・SJ-079（1/50）……29

9　甕棺墓実測図(5)　SJ-080・SJ-082・SJ-087～SJ-090・SJ-096・SJ-097・SJ-099・SJ-126（1/50）……30

10　甕棺墓実測図(6)　SJ-106・SJ-108・SJ-109・SJ-113・SJ-115～SJ-117・SJ-165（1/50）……31

11　甕棺墓実測図(7)　SJ-121・SJ-122・SJ-130・SJ-132・SJ-134・SJ-135（1/50）……32

12　甕棺墓実測図(8)　SJ-136・SJ-144・SJ-145・SJ-149・SJ-150・SJ-153・SP-228（1/50）……33

13　甕棺墓実測図(9)　SJ-176・SJ-177・SJ-179・SJ-180・SP-183・SJ-184～SJ-187・SJ-190（1/50）……34

14　甕棺墓実測図(10)　SJ-193～SJ-195・SJ-199・SJ-200・SJ-202（1/50）……35

15　甕棺墓実測図(11)　SJ-203・SJ-206・SJ-214・SJ-217・SJ-218・SJ-223・SJ-229・SJ-232・SJ-264～SJ-266（1/50）……36

16　甕棺墓実測図(12)　SJ-267・SJ-270・SJ-280・SJ-284・SJ-291・SJ-292・SJ-295・SJ-297・SJ-302・SJ-311・SJ-312（1/50）……37

17　甕棺墓実測図(13)　SJ-317・SJ-330・SJ-337・SJ-339・SJ-346・SJ-350・SJ-352・SJ-355・SJ-356（1/50）……38

18　甕棺墓実測図(14)　SJ-357・SJ-360・SJ-373・SJ-376・SJ-378・SJ-380・SJ-382・SJ-435・SJ-490・SJ-493（1/50）……39

19　甕棺墓実測図(15)　SJ-555～SJ-558・SJ-573・SJ-577・SJ-578・SJ-602・SJ-665・SJ-666・SJ-688（1/50）……40

20　甕棺墓実測図(16)　SJ-1010・SJ-1011・SJ-1014・SJ-1016・SJ-1017・SJ-1017a・SJ-1017b・SJ-1030・SJ-1036・SJ-1038（1/50）……41

21　甕棺墓実測図(17)　SJ-1050・SJ-1057・SJ-1058・SJ-1062～SJ-1066・SJ-1070・SJ-1071・SJ-1087（1/50）……42

22　甕棺墓実測図(18)　SJ-1099・SJ-1100・SJ-1104・SJ-1106・SJ-1111・SJ-1115（1/50）……43

23　土壙墓実測図(1)　SP-005・SP-021・SP-024・SP-075・SP-091・SP-094・SP-110・SP-111（1/50）……45

24　土壙墓実測図(2)　SP-129・SP-154・SP-181・SP-189・SP-228・SP-230・SP-370・SP-434・SP-450（1/50）……46

25　土壙墓実測図(3)　SP-533・SP-541・SP-670・SP-673・SP-683・SP-685・SP-1301・SP-1312（1/50）……47

26　石棺墓実測図(1)　SC-131（1/40）……48

27　石棺墓実測図(2)　SC-209（1/40）……49

28 石棺墓実測図(3) SC-1401（1/40） ……50
29 竪穴式住居址実測図(1) SH-580・SH-582・SH-583（1/80） ……53
30 竪穴式住居址実測図(2) SH-584・SH-590・SH-654（1/80） ……54
31 掘立柱建物址実測図(1) SB-539・SB-540（1/80） ……55
32 掘立柱建物址実測図(2) SB-592・SB-658（1/80） ……56
33 掘立柱建物址実測図(3) SB-681（1/80） ……57
34 土壙実測図(1) SK-002・SK-003・SK-022・SK-023・SK-171・SK-236・SK-237・SK-537・SK-538・SK-542・SK-543（1/60） ……60
35 土壙実測図(2) SK-544・SK-546・SK-547・SK-564・SK-566・SK-567・SK-575・SK-585～SK-587（1/60） ……61
36 土壙実測図(3) SK-589・SK-591・SK-655・SK-672・SK-692・SK-707・SK-708・SK-712・SK-1201～SK-1205（1/60） ……62
37 土壙実測図(4) SK-1206～SK-1210・SK-1213（1/60）・祭祀遺構実測図(1) SX-001・SX-004・SX-065・SX-565（1/80） ……63
38 祭祀遺構実測図(2) SX-581・SX-1501～SX-1503（1/80） ……64
39 古墳実測図 ST-146（1/80：上）・ST-146石室実測図（1/40：下） ……65
40 甕棺口縁部実測図(1) SJ-006～SJ-008・SJ-013・SJ-014・SJ-025・SJ-031・SJ-039・SJ-051・SJ-052（1/4） ……70
41 甕棺口縁部実測図(2) SJ-077・SJ-079・SJ-082・SJ-088・SJ-089・SJ-090・SJ-096・SJ-100・SJ-102・SJ-106（1/4） ……71
42 甕棺口縁部実測図(3) SJ-108・SJ-109・SJ-113・SJ-116・SJ-122・SJ-126・SJ-127・SJ-130・SJ-136・SJ-137（1/4） ……72
43 甕棺口縁部実測図(4) SJ-144・SJ-145・SJ-149・SJ-150・SJ-165・SJ-173・SJ-180・SJ-186・SJ-190・SJ-194（1/4） ……73
44 甕棺口縁部実測図(5) SJ-195・SJ-206・SJ-208・SJ-211・SJ-218・SJ-224・SJ-243・SJ-261・SJ-267・SJ-268（1/4） ……74
45 甕棺口縁部実測図(6) SJ-274・SJ-277・SJ-284・SJ-285・SJ-300・SJ-306・SJ-317・SJ-330・SJ-337・SJ-340（1/4） ……75
46 甕棺口縁部実測図(7) SJ-342・SJ-343・SJ-346・SJ-350・SJ-352・SJ-357・SJ-358・SJ-360・SJ-373・SJ-378（1/4） ……76
47 甕棺口縁部実測図(8) SJ-379・SJ-380・SJ-435・SJ-439・SJ-527・SJ-556～SJ-558・SJ-560・SJ-638（1/4） ……77
48 甕棺口縁部実測図(9) SJ-645・SJ-665・SJ-666・SJ-688・SJ-1001・SJ-1004～SJ-1008（1/4） ……78
49 甕棺口縁部実測図(10) SJ-1010・SJ-1012・SJ-1013・SJ-1015～SJ-1017・SJ-1017b・SJ-1018・SJ-1019・SJ-1026（1/4） ……79
50 甕棺口縁部実測図(11) SJ-1027・SJ-1028・SJ-1030・SJ-1035～SJ-1048・SJ-1052（1/4） ……80
51 出土遺物実測図(1) （1/4） ……81

52　出土遺物実測図(2)　（1/4）……82
53　出土遺物実測図(3)　（1/4）……83
54　出土遺物実測図(4)　（1/4）……84
55　出土遺物実測図(5)　（1/4）……85

表　目　次

Tab. 1　船石南遺跡1・2・6区出土甕棺組合せ分類集計表……14
2　船石南遺跡1・2・6区出土甕棺墓一覧表……15
3　船石南遺跡1・2・6区出土土壙墓・石棺墓一覧表……44
4　船石南遺跡1・2・6区出土竪穴式住居址一覧表……52
5　船石南遺跡1・2・6区出土掘立柱建物址一覧表……52
6　船石南遺跡1・2・6区出土土壙一覧表……57
7　船石南遺跡1・2・6区出土祭祀遺構一覧表……59
8　船石南遺跡1・2・6区甕棺墓・土壙墓・石棺墓出土位置一覧表……88
報告書抄録

図版目次

PL. 1　船石南遺跡1・2・6区全景
2　船石南遺跡1・6区全景（1区調査中）
3　船石南遺跡2区全景
4　甕棺墓出土遺物　銅矛・石剣
5　甕棺墓(1)
6　甕棺墓(2)
7　甕棺墓(3)
8　甕棺墓(4)
9　甕棺墓(5)
10　甕棺墓(6)
11　甕棺墓(7)
12　甕棺墓(8)
13　甕棺墓(9)
14　甕棺墓(10)
15　甕棺墓(11)
16　甕棺墓(12)
17　甕棺墓(13)
18　甕棺墓(14)

19　甕棺墓⒂

20　甕棺墓⒃

21　甕棺墓⒄

22　甕棺墓⒅

23　甕棺墓⒆

24　甕棺墓⒇

25　甕棺墓㉑

26　甕棺墓㉒

27　土壙墓(1)

28　土壙墓(2)

29　土壙墓(3)

30　土壙墓(4)

31　土壙墓(5)・石棺墓(1)

32　石棺墓(2)・竪穴式住居址(1)

33　竪穴式住居址(2)

34　竪穴式住居址(3)・掘立柱建物址(1)

35　掘立柱建物址(2)

36　土壙(1)

37　土壙(2)

38　土壙(3)

39　祭祀遺構(1)

40　祭祀遺構(2)・古墳

41　遺物(1)

42　遺物(2)

43　遺物(3)

Ⅰ．遺跡の位置と環境

1．船石南遺跡の位置（Fig. 1、2）

船石南遺跡が所在する佐賀県三養基郡上峰町は、佐賀県東部の穀倉地帯である佐賀平野のほぼ中央、三養基郡の西端に位置しており、東部は同郡中原町・北茂安町と、南部は同郡三根町と、西部は神埼郡東脊振村・三田川町と境を接している。また、この神埼郡との境界は、旧来の三根郡との郡界を踏襲しており、現在も町のほぼ中央を東西に横断する国道34号線付近の三田川町と接する地区は郡境と呼称されている。

鳥栖市から佐賀郡大和町に至る佐賀県東部には、北部に背振山地、その南麓に発達する洪積世丘陵、さらに南部には有明海へと続く沖積平野が展開するという、変化に富んだ地形が発達している。なかでも、山麓部から沖積平野部へ移行する部分に発達する洪積世丘陵は、山麓部に源を発し有明海へと南流する大小の河川によって開析され北から南へ延びる舌状を呈した段丘を数多く形成している。そして、これらの段丘は古くから人々の生活の場として利用され、段丘上には数多くの遺跡が分布し、遺跡数、内容ともに県内でも有数の地域となっている。

そのようななか、南北に細長い町域をもつ上峰町においても、北部に山麓部、中央部に洪積世丘陵部、南部に沖積平野部と、この佐賀県東部の特徴的な地形が展開しており、とくに中央部に発達する洪積世丘陵地域を中心に遺跡の分布が知られ、古くから「遺跡の宝庫」と呼ばれてきた。

今回調査を行った船石南遺跡が所在する町北部の大字堤地区は、中央を北部の鎮西山山麓に源を発する切通川本流が小さく蛇行しながら南流し、これに幾条かの小河川が流入し支流を形成している。これら切通川本支流の開析作用によって形成された谷底平野を境界として、堤地区には大小の南北に延びる舌状丘陵が発達している。

船石南遺跡は、佐賀県三養基郡上峰町大字堤字一本谷、四本杉に位置し、北方の脊振山系に源を発する切通川東岸に広がる「船石丘陵」と呼称する洪積世段丘の先端付近からさらに南東へ派生する支丘（標高14m～17m付近）上に位置する。遺跡は、弥生時代前期末葉から後期にかけて営まれた甕棺墓、土壙墓、石棺墓を主体とする墳墓遺跡で、地元では、以前この付近一帯を「千人塚」と呼称し、耕地には大甕の破片が散見され、耕作中に甕棺が開口することも少なくなかったといわれている。

本遺跡の周辺では、遺跡の東を南流する船石川の東方に位置する船石工業団地内においても工場の建設に伴い多数の甕棺墓が出土したといわれており、一帯に一大墓域を形成していたものと考えられる。一方、船石丘陵本体上に広がる船石遺跡は、佐賀平野東部の弥生時代の大規模集落遺跡として知られ、この地域における弥生時代の集落と墓域のあり方を考える上で、貴重な遺跡といえる。

2．歴史的環境（Fig. 2）

上峰町を中心に佐賀県東部の遺跡を概観すると、前述のとおり、山麓部から洪積世丘陵部におよぶ一帯が古くから人々の生活の舞台となっており、山麓部及び各段丘上には、現在、遺跡の存在が知られ、県内においてもとくに弥生時代遺跡を中心に遺跡の分布密度が高い地域となっている。沖積地を望む丘陵部のほとんどが、各時代の集落あるいは墓域として占有され、とりわけ、弥生時代以降の遺跡を縄文時代以前の遺跡と比較すると、量的にも、質的にも爆発的に増加、充実する。銅鐸の鋳型を出土した鳥栖市安永田遺跡[1]、約400基の甕棺墓が検出された中原町姫方遺跡[2]、埋納された12本の銅矛を出土した北茂安町検見谷遺跡[3]、甕棺墓から舶載鏡を出土した神埼郡東脊振村三津永田遺跡[4]、近年の工業団地建設に先立つ調査で貴重な遺構、遺物が検出された神埼郡の神埼・三田川・東脊振の２町１村にまたがる吉野ケ里遺跡[5]など多くの著名な集落遺跡、墳墓群が知られ弥生時代の「ク

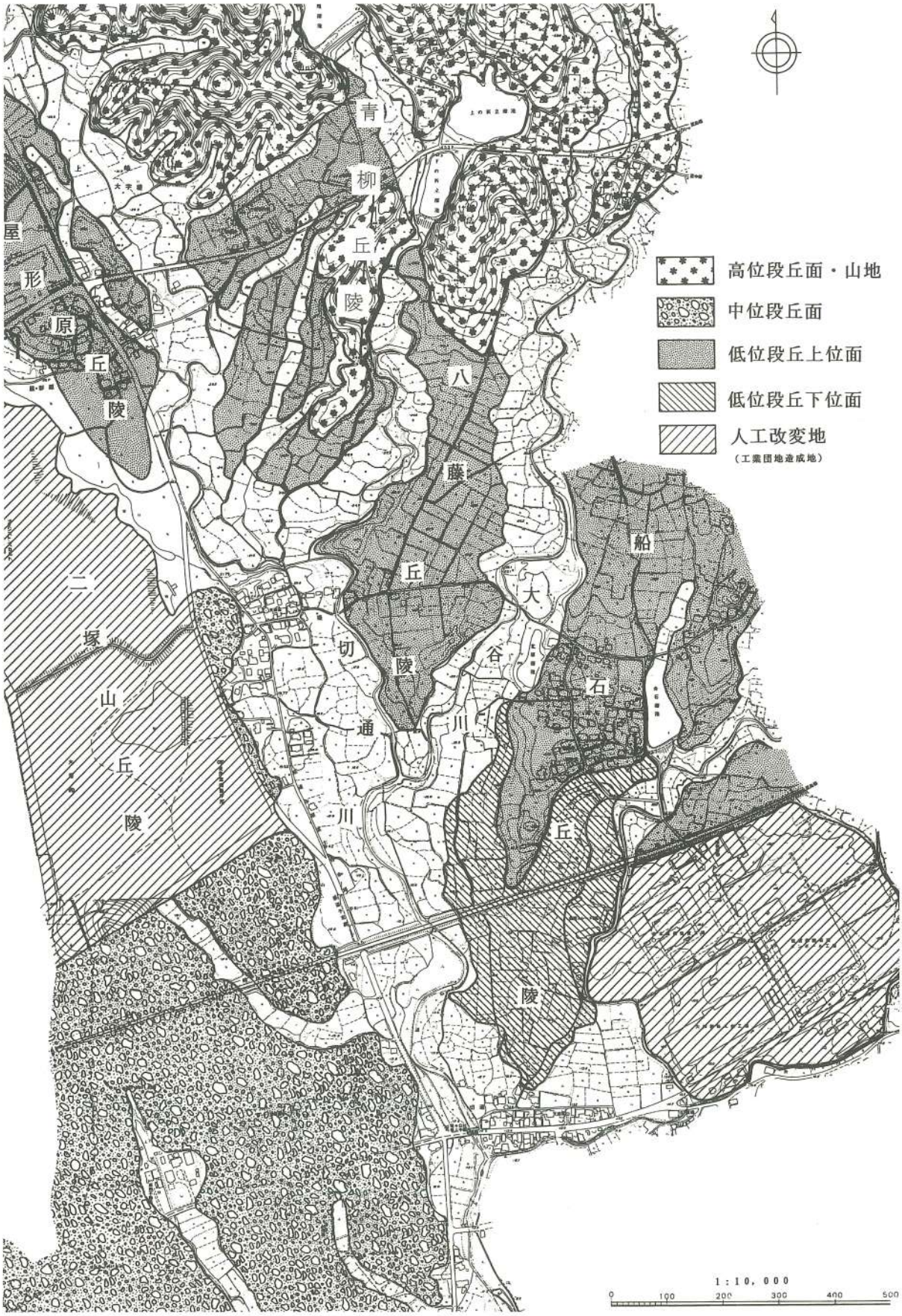


Fig. 1　上峰町北部地形概略図（1/10,000）

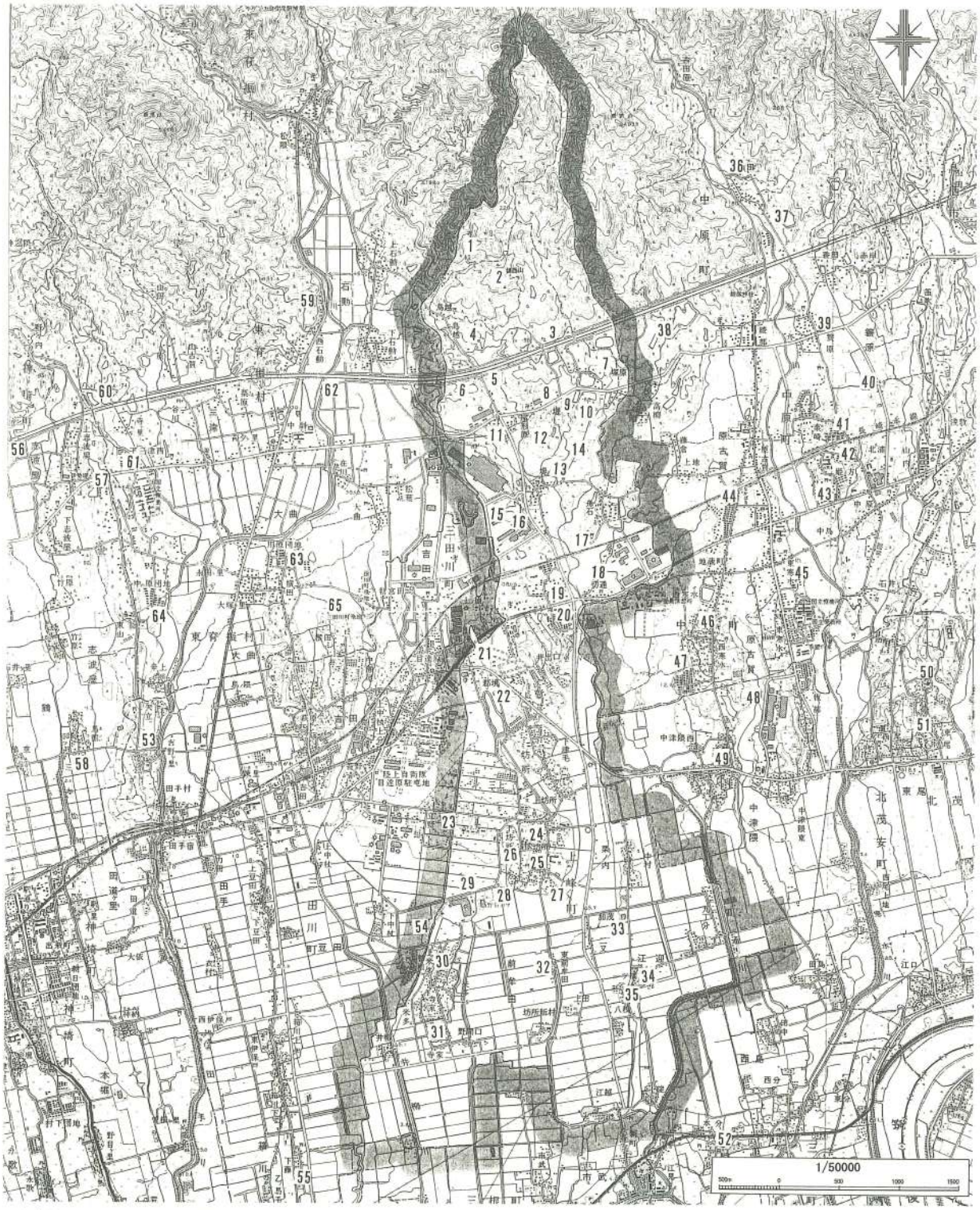
ニ」あるいは「ムラ」単位の集団の存在が想定されるに至っている。このようななか、南北約12km、東西約３kmと南北に細長い町域を持つ本町においても同様に、町の北部から中央部を占める洪積世段丘上に弥生時代を中心に各時代の遺跡が分布している。

先土器時代の遺跡についてみると、各段丘ごとに層序が異なる本地域においては本格的な調査がなされていないのが現状で、断片的な遺物の出土、採取にとどまっている。町内では、平成４年度の県営農業基盤整備事業に伴う八藤遺跡の調査において細石刃１点とこの時期のものと考えられる石器類が少量出土しているが、これが発掘調査における主な出土例である[6]。周辺地域では、神埼郡三田川町との境界に位置する二塚山丘陵の三田川町側からナイフ形石器の採取例が報告されている[7]。また、平成５年度の県営農業基盤整備事業に伴う八藤遺跡下層における阿蘇４火砕流跡と埋没林に係る調査において、先土器時代の年代示標となっている姶良-Tn火山灰（AT）の含有ピークが、通常の丘陵上の埋蔵文化財調査において遺構検出面としている「地山」の表層を構成する黄褐色風積土層の最上部付近のアカホヤ含有層のやや下部にて検出されている[8]。

縄文時代になると、中原町香田遺跡[9]や東脊振村戦場ヶ谷遺跡[10]などが出現する。町内においても、これまでも町北部の丘陵部から土器や石器が、耕作や先覚者の遺跡の表面観察などによって断片的に出土、採取されていたが、この度の上峰北部農業基盤整備事業に伴う発掘調査の結果、平成元年度の船石遺跡11区[11]、平成２年度から５年度にわたり実施した八藤丘陵の調査[12]において、遺構や遺物がまとまって検出されており、今後の調査例の増加が期待されている。

弥生時代になると、遺跡の数や規模、その内容が飛躍的に増加、充実することは先に触れたが、早くから『魏志倭人伝』の「弥奴国」の所在地を佐賀平野東部、なかでも三養基郡西部の旧三根郡にあてる論考が行われてきたことは周知のことである。旧三根郡に所属する上峰町においても、丘陵部のほとんどにこの時期の遺跡が展開している。しかし、町の南部や中央部の米多地区、坊所地区の丘陵部は、中世以降集落として発達し、早くから宅地化が進み、本格的な発掘調査の例に乏しく、わずかに再開発に伴い部分的に小規模の発掘調査が行われているに過ぎず、遺跡の詳細について把握できていないのが現状である。これに対して、町北部の大字堤地区では、近年の工業団地建設や農業基盤整備事業など大型開発に伴い広範囲かつ大規模な発掘調査が実施され、各遺跡から当時の社会の様子を知るうえで貴重な資料が得られている。町内の代表的な遺跡としては、甕棺墓から細形銅剣や貝釧を出土した切通遺跡[13]、神埼郡東脊振村、三田川町にまたがる、佐賀県東部中核工業団地の建設に伴い甕棺墓、土壙墓など約300基が調査され、舶載鏡、小型仿製鏡をはじめとする貴重な副葬品を出土した二塚山遺跡[14]、佐賀県住宅供給公社の宅地造成に伴う調査で一集団の集落部分の全容が明らかになった一本谷遺跡[15]、地区運動公園整備に伴う調査で５世紀代の古墳とともに支石墓はじめ多数の甕棺墓が検出された船石遺跡[16]などが知られている。また、この度の県営農業基盤整備事業などに伴う調査においても、今回報告する船石南遺跡を含めて[17]、船石遺跡[18]、八藤遺跡[19]から住居址や甕棺墓などが多数検出されている。

古墳時代になると、この地域にも首長墓が出現する。初頭の時期には中原町姫方原遺跡[20]、上峰町五本谷遺跡[21]などにおいて方形周溝墓が営まれ、やがて中期にかけて鳥栖市から佐賀郡大和町に至る山麓や丘陵部に大型の前方後円墳が出現する。鳥栖市剣塚古墳[22]、中原町姫方古墳[23]、上峰町西南部から神埼郡三田川町にまたがる目達原古墳群[24]、神埼郡神埼町伊勢塚古墳[25]、佐賀市銚子塚古墳[26]、佐賀郡大和町船塚古墳[27]など佐賀県東部の代表的な古墳が築かれるようになる。さらに後期になると、現在長崎自動車道や県道佐賀川久保 - 鳥栖線が通る山麓部から丘陵部にまたがる一帯に小円墳を中心とした古墳が多数築かれ、それぞれが山麓部の尾根や谷あるいは丘陵を単位として後期古墳群を形成している。



上峰町
1 奥の院古墳群
2 鎮西山山城
3 二本柳古墳群
4 鎮西山南麓古墳群
5 堤三本松遺跡
6 屋形原古墳群
7 谷渡古墳群
8 堤三本柳遺跡
9 青柳古墳群
10 新立古墳群
11 屋形原遺跡
12 堤六本谷遺跡
13 堤土塁跡
14 八藤遺跡
15 二塚山遺跡
16 五本谷遺跡
17 船石遺跡
18 **船石南遺跡**
19 切通遺跡
20 一本谷遺跡
21 坊所一本谷遺跡
22 上のびゅう塚古墳
23 目達原古墳群
24 坊所城跡
25 樫寺遺跡
26 杉寺遺跡
27 坊所二本松遺跡
28 坊所三本松遺跡
29 塔の塚廃寺跡
30 上米多貝塚
31 米多城跡
32 前牟田城跡
33 加茂環濠集落跡
34 江迎城跡
35 一ノ橋環濠集落跡
中原町
36 山田蔵骨器出土地
37 山田古墳群
38 大塚古墳
39 八幡社遺跡
40 簑原遺跡
41 姫方遺跡
42 姫方前方後円墳
43 姫方原遺跡
44 ドンドン落遺跡
45 町南遺跡
46 天神遺跡
47 西寒水遺跡
北茂安町
48 宝満谷遺跡
49 宝満宮前方後円墳
50 大塚古墳
51 東尾銅剣出土遺跡
三根町
52 本分貝塚
三田川町
53 吉野ヶ里丘陵遺跡群
54 下中杖遺跡
55 下藤貝塚
神埼町
56 志波屋六本松遺跡
57 伊勢塚前方後円墳
58 馬郡遺跡
東脊振村
59 西石動古墳群
60 戦場ヶ谷遺跡
61 三津永田遺跡
62 西石動遺跡
63 松原遺跡
64 辛上廃寺跡
65 横田遺跡

Fig. 2　船石南遺跡の位置及び周辺遺跡（1/50,000）

後の『肥前風土記』にみえる三根郡綾部（あやべ）・米多（めた）郷に属する当時の上峰町一帯は、『古事記』、『国造本紀』などの記事によれば応神天皇の曾孫にあたる「都紀女加（つきめか）」なる人物が初代の米多国造として中央より下向した地域に比定され、その中心は、町南西部の坊所・米多地区から神埼郡三田川町東部の目達原（めたばる）一帯にあったと推定されている。町内の主要な古墳としては、都紀女加を始祖とする米多国造一族の墳墓として、５世紀代後半に形成されたと考えられる上のびゅう塚（現在、陵墓参考地「都紀女加王墓」宮内庁管轄）はじめ無名塚、大塚、稲荷塚などの前方後円墳６基ほか古稲荷塚など円墳数基からなる目達原古墳群[28]が知られていたが、戦前の陸軍飛行場建設の際に、唯一上のびゅう塚を残し他の古墳は簡単な発掘調査後破壊されている。また町の北部の古墳としては、同じく５世紀代の古墳で、蛇行状鉄剣、蛇行状鉄矛を出土した船石天神宮境内の船石古墳１～３号墳[29]が知られている。古墳時代後期の古墳としては、町北部の鎮西山の周辺山麓部から高位段丘上にかけて、小円墳を主体とする谷渡、青柳、新立、奥の院、鎮西山南麓、屋形原などの古墳群が点在している。

一方、この時期の集落は、神埼郡三田川町下中杖遺跡[30]、同郡東脊振村下石動遺跡[31]などが知られているが、弥生時代集落に比べ、遺跡そのものの数も少なく、調査例も少なくいまだに実態が明らかになっていないのが現状である。町内の遺跡をみても、当時の政治的中心であったと考えられる町南部の坊所・米多地区周辺における本格的な発掘調査の例がなく、今後の大きな課題といえる。

奈良・平安時代遺跡としては、三田川町下中杖遺跡、東脊振村辛上廃寺跡[32]、霊仙寺跡[33]などが著名であるが、この時期の遺跡についてもまとまった調査例が少なく、実態はあまり解明されていない。当時の遺構として大規模なものは、佐賀平野に敷かれた条里制の遺構が上げられ、早くから地名などから条里の復元が試みられ、現在でははとんどの条里が復元されている。また、大宰府から肥前国府へ通じる官道の調査も進み、近年部分的な発掘調査が行われている。

町内では堤土塁跡[34]や塔の塚廃寺跡[35]などが奈良時代の遺跡として戦前から注目されている。町北部の堤地区の八藤丘陵と二塚山丘陵の間の谷底平野を遮断する形で築かれた堤土塁跡は、版築工法により築かれた福岡県の水城に似た施設＝「小水城」で、その築造目的が、大宰府の防衛施設であるとする説、灌漑用水確保のための溜池の堤防であるとする説など議論がなされてきたが、平成２年度からの土塁の東方に接する八藤丘陵の調査において、土塁東端から一直線に八藤丘陵を東方へ横断する道路側溝状の遺構が検出され[36]、その性格付けにあらたに古代道の存在が想定されることとなった。また町南西部を占める目達原丘陵の南端部に位置する塔の塚廃寺跡は、百済系単弁軒丸瓦が発見され、戦前までは基壇、礎石の存在が知られていた奈良時代中期の寺院址で、目達原古墳群を営んだ米多国造一族の流れをくむ三根郡の郡司層が建立したものと推定されている。また、町内における奈良・平安時代の集落は、農業基盤整備事業に伴う調査や近年の大規模小売店舗建設に先立つ坊所一本谷遺跡[37]の調査などでまとまった調査がなされたのみで、今後の調査例の増加が期待される。

中世になると、北部の山麓部の小峰に山城が築かれ、沖積平野部には環濠を伴う平城や集落が出現する。町内の中世城館址としては、北部の鎮西山山城、上峰町中央部の平野を臨む丘陵部に坊所城跡、町南部の平野部には米多城跡、前牟田城跡、江迎城跡、一の橋環濠集落、加茂環濠集落などが知られていた[38]。しかし、昭和40年代後半からの圃場整備事業によって、これら平野部の遺構は、原状がほとんど失われてしまった。そのようななかで、町の親水公園として整備された江迎城跡では13世紀後半代の龍泉窯系の青磁碗が建物跡ともに出土し、また、坊所城跡では16世紀後半代の青花がそれぞれ出土している[39]。

以上、上峰町を中心に佐賀県東部の遺跡を概観したが、まさにこの地域は遺跡の密度、その内容ともに高く、遺跡の宝庫と呼ぶにふさわしい地域といえる。

註

1）藤瀬禎博・石橋新次　『柚比遺跡群範囲確認調査第３年次概要報告書』　鳥栖市文化財調査報告書第30集　鳥栖市教育委員会　1980
2）木下　巧・天本洋一　『姫方遺跡』　佐賀県文化財調査報告書第30集　佐賀県教育委員会　1974
3）七田忠昭　『検見谷遺跡』　北茂安町文化財調査報告書第２集　北茂安町教育委員会　1986
4）金関丈夫・坪井清足・金　関恕　「佐賀県三津永田遺跡」『日本農耕文化の生成』　日本考古学協会　1961
5）七田忠昭他　『吉野ヶ里』　佐賀県文化財調査報告書第113集　佐賀県教育委員会　1992
6）原田大介　『八藤遺跡Ⅲ』　上峰町文化財調査報告書第16集　上峰町教育委員会　1999
7）七田忠志　「原始」『上峰村史』　上峰村　1979
8）下山正一・西田民雄　「Ⅱ．佐賀県上峰町周辺の地形と地質」『佐賀平野の阿蘇４火砕流と埋没林』　上峰町文化財調査報告書第11集　上峰町教育委員会　1994
9）高瀬哲郎・堤　安信・久保伸洋　「香田遺跡」『香田遺跡』　九州横断自動車道関係埋蔵文化財発掘調査報告書２　佐賀県文化財調査報告書第57集　佐賀県教育委員会　1981
10）七田忠志　「佐賀県戦場ケ谷遺跡」『史前学雑誌』　６－２・４　1934
11）原田大介　『船石遺跡Ⅴ』　上峰町文化財調査報告書第12集　上峰町教育委員会　1995
12）原田大介　『八藤遺跡Ⅱ・堤土墨跡Ⅱ』　上峰町文化財調査報告書第14集　上峰町教育委員会　1998
前出(6)
13）金関丈夫・金　関恕・原口正三　「佐賀県切通遺跡」『日本農耕文化の生成』　日本考古学協会　1961
14）高島忠平・七田忠昭他　「二塚山遺跡」『二塚山』　佐賀県文化財調査報告書第46集　佐賀県教育委員会　1979
15）七田忠昭　『一本谷遺跡』　上峰村文化財調査報告書　上峰村教育委員会　1983
16）七田忠昭　『船石遺跡』　上峰村文化財調査報告書　上峰村教育委員会　1983
17）平成11年度県営かんがい排水事業に伴い上峰村教育委員会調査、整理中
18）鶴田浩二・原田大介　『船石遺跡Ⅱ図録編』　上峰村文化財調査報告書第６集　上峰村教育委員会　1988
鶴田浩二・原田大介　『船石遺跡Ⅱ本文編』　上峰村文化財調査報告書第７集　上峰村教育委員会　1989
19）原田大介　『八藤遺跡Ⅰ』　上峰町文化財調査報告書第13集　上峰町教育委員会　1997
20）木下巧他　『姫方原遺跡』　佐賀県文化財調査報告書第33集　佐賀県教育委員会　1976
21）木下　巧・七田忠昭　「五本谷遺跡」『二塚山』　佐賀県文化財調査報告書第46集　佐賀県教育委員会　1979
22）石橋新次　『剣塚前方後円墳』　鳥栖市文化財調査報告書第22集　鳥栖市教育委員会　1984
23）前出(2)
24）松尾禎作　「目達原古墳群調査報告」『佐賀県史蹟名勝天然記念物調査報告』　第９輯　佐賀県教育委員会　1950
25）木下之治　「古代国家の形成」『佐賀県史』佐賀県　1968
26）木下之治編　『銚子塚』　佐賀市教育委員会1976
27）松尾禎作　『佐賀県考古大観』　祐徳博物館　1959
28）前出(24)
29）前出(16)
30）七田忠昭・高山久美子・西田和己　『下中杖遺跡』　佐賀県文化財調査報告書第54集　佐賀県教育委員会　1980
31）高瀬哲郎他　「下石動遺跡」『下石動遺跡』　九州横断自動車道関係埋蔵文化財発掘調査報告書(6)　佐賀県文化財調査報告書第86集　佐賀県教育委員会　1987
32）松尾禎作　「東脊振村辛上廃寺跡の調査」　『佐賀県史蹟名勝天然記念物調査報告』第５輯　佐賀県　1936
33）田平徳栄他　『雲仙寺跡』　東脊振村文化財調査報告書第４集　東脊振村教育委員会　1980
34）高島忠平・柾一義　『堤土墨跡』　上峰村文化財調査報告書　上峰村教育委員会　1978
35）松尾禎作　「塔の塚廃寺址」『佐賀県史蹟名勝天然記念物調査報告』　第７輯　佐賀県　1940
36）前出(12)
原田大介　『八藤遺跡Ⅲ』　上峰町文化財調査報告書第16集　上峰町教育委員会　1999
37）平成５、６年度、上峰町教育委員会調査、整理中
38）米倉二郎　「中世」『上峰村史』　上峰村　1979
39）原田大介　『坊所城跡』　上峰町文化財調査報告書第10集　上峰町教育委員会　1992

Ⅱ．調査に至る経緯

1．調査に至る経緯

上峰町は、昭和30年代までは純農村として、近世以来の水田耕作を主とした農業経営が連綿として行われてきた。しかし、戦後の激変する社会・産業の構造は、労働力の都市部への流出などを招き、旧来の農業経営による農家経済を圧迫する事態となった。この農家経済の行き詰まり打開のためには、近代的な大型圃場と農地の集団化を併せ行い、高度の農業生産技術と大型機械の一貫作業体系の導入により、労働生産性の向上と農業経営の合理化による農家所得の増大を図る必要があった。佐賀県では、昭和38年度より県営農業基盤整備事業の計画が策定され、昭和41年度より事業が開始された。上峰町においても、昭和42年度にモデル事業として町南部の碇地区を対象に事業が実施され、昭和46年度以後国道34号線以南の町南部の圃場を対象に事業が実施された。

一方、国道34号線以北の大字堤地区の耕地は、洪積世丘陵と切通川本支流の開析谷底平野からなっており、地区の１戸当たりの平均耕地面積は約0.6haと県平均を下回り、用水には河川、溜池があてられていたが、いずれも用水確保が不十分であり、慢性的な用水不足を来していた。また、圃場は不整形で散在し、道路は狭く未整備で機械導入も困難で圃場条件は極めて悪かった。このため、昭和58年度より、堤地区を対象とした上峰北部農業基盤整備事業の実施に向けた調査計画が開始され、昭和60年度より事業が実施されるに至った。

しかし、地形的制約の上に成り立ってきた従来の耕地の集団化、道路・用排水路の整備を目的とした農業基盤整備事業の実施は、一方では土地の大規模な改変を必要とし、ひいては地下の埋蔵文化財に工事の影響を及ぼすことが予想され、今日的要求と埋蔵文化財の保護との調整という問題が文化財保護行政の大きな課題となった。そこで、佐賀県においては、農業基盤整備事業とこれに伴う埋蔵文化財の保護との調整について、県農林部と県教育委員会との間で「農業基盤整備事業に係る埋蔵文化財の保護に関する確認事項」（昭和53年４月締結、昭和59年４月一部改正。）という覚書を交わし、現在この確認事項に基づき、県農林部、県教育委員会、市町村土地改良担当課、市町村教育委員会の関係機関四者により協議が行われ、調整が行われている。

上峰北部農業基盤整備事業に係る埋蔵文化財の保護に関する協議調整は、昭和59年９月に、県事業担当部局から県教育委員会に昭和60年度農業基盤整備事業施工計画が提出され、JR 長崎本線以南の埋蔵文化財の取扱について協議されたことに始まる。

今回の船石南遺跡の調査区を含む船石地区一帯の埋蔵文化財の取扱についての四者協議会は、昭和59年10月に行われた「昭和60年度農業基盤整備事業に係る文化財の保護に関する第１回協議会」が最初であった。この席上では、JR 長崎本線以南の船石遺跡（昭和61年度調査）、船石南遺跡の取扱いについてについて協議を行った。昭和60年度農業基盤整備事業として、船石地区と JR 長崎本線の間の区域を対象とした事業計画が提示された。当該区域内にはほぼ全域にわたり船石遺跡、船石南遺跡の広がりが確認されていたため、埋蔵文化財の取扱いについて、事業の設計変更による調査面積の縮小など文化財の保護に関する調整を進めていった。その結果、船石南遺跡内で、水田基盤造成工事、水路掘削工事などで地下の埋蔵文化財に影響が及ぶ範囲1,500㎡について事前の記録保存を目的とした埋蔵文化財発掘調査を実施することになった。

2．調査の経過

船石南遺跡のうち、昭和60年度の農業基盤整備事業に伴い埋蔵文化財発掘調査事業の対象となった区域は、大字堤字一本谷付近の船石丘陵から派生する支丘の基部（標高16m付近）にあたり、農業基盤整備事業により面的

に削平を受ける部分1,500㎡について、船石南遺跡１区・２区の名称を冠して、60年５月から翌61年１月末までの予定で発掘調査を実施することとなった。

昭和60年度の調査は、５月27日に、表土除去作業に着手、その後、発掘作業員による遺構検出作業を始めると、作業開始直後から、異常に高い密度で甕棺墓などの墓壙と考えられる掘り方が続々と検出される事態となった。以後、逐次、検出された甕棺墓などの遺構について発掘作業と実測作業、写真撮影を併せ行い。調査を進めていった。

とくに調査対象地区の南東部分における甕棺墓をはじめ続々と検出される墳墓群の調査は、あるときは、甕棺墓の下部から新たな甕棺墓が検出され、またあるときは、古い甕棺を破壊して新たな甕棺墓が営まれた状態で検出されたため、難航を極めた。

さらに、当初の調査予定範囲1,500㎡について遺構検出作業を終了した時点で、優に500基を超える数の甕棺墓等の墳墓群やその他の住居址、土壙などの遺構の存在が確認され、事業期間内の発掘作業完了が困難な見通しとなったため、12月３日付けで、調査範囲の縮小、人件費の増額を主とする事業の変更承認申請を行い、昭和60年度分の調査面積は、1,200㎡に縮小されることとなった。

このような多数の甕棺墓などの現地での調査は、翌61年１月末まで実施し、甕棺墓377基、土壙墓41基、石棺墓１基の墳墓合計419基、竪穴式住居址６軒、掘立柱建物址５棟、土壙等32基、周溝状遺構１基、祭祀遺構と考えられる土壙４基、古墳１基について調査を実施した。

一方、昭和60年度の計画変更で、調査面積の縮小に伴い調査の対象から除外した300㎡については、昭和62年度の農業基盤整備事業に伴い船石南遺跡６区として、発掘調査を実施することとなった。

昭和62年度の農業基盤整備事業に伴う発掘調査は、４月27日から開始した。昭和60年度の調査時に甕棺墓の墓壙など100基以上が検出されていたが、再度、遺構検出作業を実施し、検出された遺構から調査を進めていった。最終的には、甕棺墓122基、土壙墓３基、石棺墓１基の墳墓合計126基、祭祀遺構と考えられる集石遺構３基、その他土壙等11基について調査を実施し、９月４日に現地での作業を終了した。

Ⅲ．調　　査

1．調査区と調査の概要（Fig. 3、4・PL. 1～3）

船石南遺跡は、前述のごとく、佐賀県三養基郡上峰町大字堤字一本谷、四本杉に位置し、北方の脊振山系に源を発する切通川東岸に広がる「船石丘陵」と呼称する洪積世段丘の先端付近からさらに南東へ派生する支丘（標高14m～17m付近）上に位置する。遺跡は、弥生時代前期末葉から後期にかけて営まれた甕棺墓、土壙墓、石棺墓を主体とする墳墓遺跡で、地元では、以前この付近一帯を「千人塚」と呼称し、耕地には大甕の破片が散見され、耕作中に甕棺が開口することも少なくなかったといわれている。

船石南遺跡のうち今回報告する調査対象区域は、上峰町大字堤字一本谷付近位置し、遺跡が立地する丘陵の南東斜面部分にあたり、現在は、水田あるいは畑地として利用されている。また、調査区域の土層は、後世の耕作などによって各時代の遺物包含層は失われ、耕作土の直下が洪積世丘陵を構成するいわゆる地山であり、この面が遺構検出面となっている。

昭和60年度の発掘調査は、調査対象区域を北北東から南南西へ縦断する既存の農道を境界に、農道より東側部分を1区、農道以西の部分を2区として調査に着手した。しかし、予想をはるかに超える数の甕棺墓など墳墓群が検出され、期間内の調査終了が困難と判断し、前述のように、1区の南東部分約300m²を調査対象から除外する計画変更を行った。そして、調査対象から除外した部分については、昭和62年度に6区として調査を行った。

調査は、調査対象区域全域にまたがる部分に座標北を基準とする8m×8mグリッドを東西列東から5～12の7列（東西列の第8列のみが、東西10m×南北8mの変則的なグリッドとなっている。）、南北列北からA～Hの8列を設定し、これを基準に実施した。

昭和60年度の船石南遺跡1・2区、62年度の船石南遺跡6区の調査で検出された遺構は、弥生時代前期末から後期に及ぶ甕棺墓499基、土壙墓43基、石棺墓3基の墳墓合計545基、竪穴式住居址6軒、掘立柱建物址5棟、土壙等43基、祭祀遺構と考えられる土壙4基、周溝状遺構1基、集石遺構3基、古墳1基、その他ピットなどであった。また、これらの遺構に伴い、弥生式土器などの遺物が出土した。

2年次にわたる船石南遺跡の調査では、とくに甕棺墓群が密集度としては前例のないほどの高い密度で検出された。にもかかわらず、甕棺墓などが埋納された地域の土壌の関係か、人骨が遺存していたものは皆無で、また副葬品についても、ほとんどなく、わずかに甕棺内出土遺物はSJ-1104から出土した細形銅矛1点、SJ-217から出土した磨製石剣1点のみという結果であった。

2．遺　構（Fig. 4～39・PL. 1～3、5～40・Tab. 1～8）

昭和60年度および62年度の調査で検出された遺構は、弥生時代前期末から後期に及ぶ甕棺墓499基、土壙墓43基、石棺墓3基の墳墓合計545基、竪穴式住居址6軒、掘立柱建物址5棟、土壙等43基、祭祀遺構と考えられる土壙4基、周溝状遺構1基、集石遺構3基、古墳1基などであった。以下、それぞれの遺構について簡単に報告したい。

(1) 甕棺墓（Fig. 4～22・PL. 5～26・Tab. 1、2、8）

甕棺墓は、499基が検出された。甕棺墓の分布は、1区及び6区の全域と2区の南東部に集中し、遺跡が立地する丘陵の南東部の緩斜面に集中して営まれている。これらの甕棺墓は、比較的古い時期のものが、東西方向に、最も数が多く本墓域の主体となる中期前半のものは南北方向に列埋葬される傾向が看取できる。

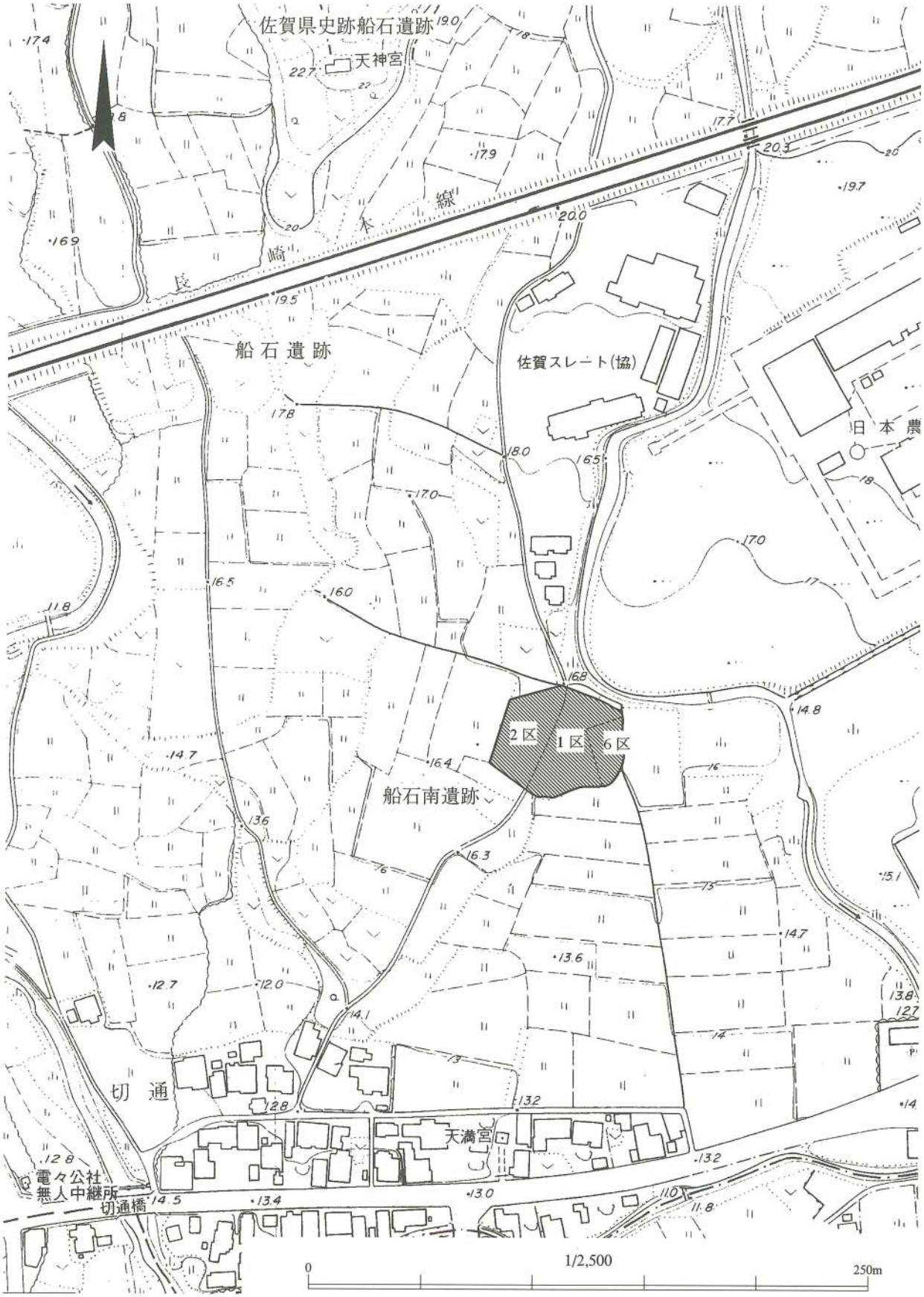


Fig. 3　船石南遺跡周辺地形図及び調査区位置図（1/2,500）

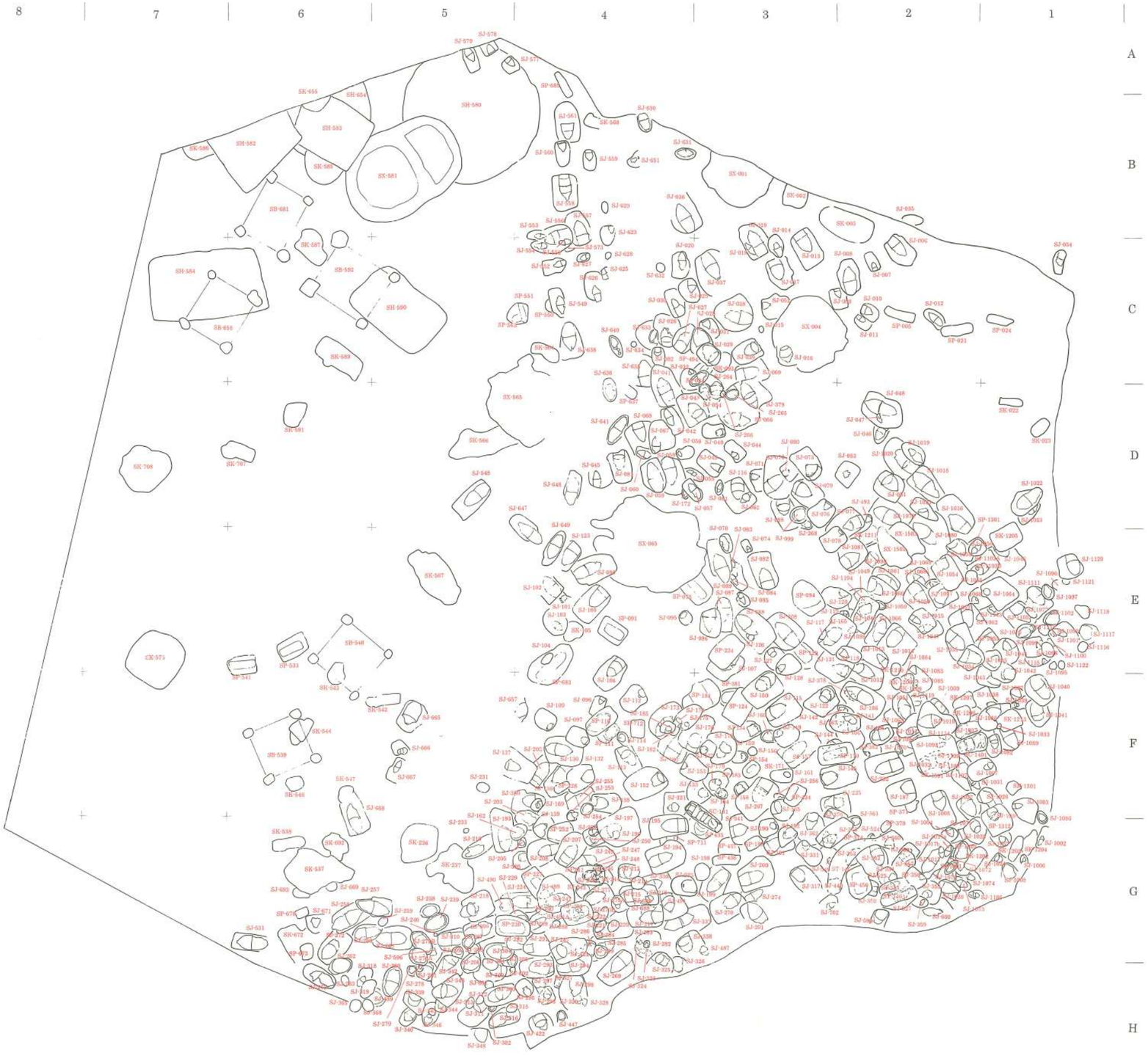


Fig. 4　船石南遺跡１・２・６区遺構配置図（1/250）

後世の耕作などにより削平を受け墓壙や棺体の一部が残るものもあるが、墓壙が深く完全な形で出土した甕棺墓もかなりの数に上る。しかし、埋納されている周囲の土壌の関係か、人骨が遺存しているものは皆無であった。

まず、甕棺墓の型式については、499基のうち、後世の破壊などによって遺存状態が劣悪で型式が不明な60基を除く439基についてみると、上下の甕を組み合わせた複式棺と考えられるものが圧倒的に多く413基、単独の甕を用いた単棺式と考えられるもの26基であった。さらに複式棺のうち、口径がほぼ等しい上下の甕の口縁を合わせた接口式が321基、下甕より口径が大きい上甕をかぶせた覆口式79基、下甕より口径が小さい上甕を入れ込んだ挿入式13基、一方、単式棺についてみると、石蓋で閉塞されたもの８基、本来蓋のないものまたは木製の蓋などが失われたと考えられるものが18基であった。

これらを被葬者別にみると、499基のうち、小破片のみが残り、成人用、小児用の区別が不明な３基を除く496基については、大型の甕や鉢を用いた成人用と考えられるものが249基、中型甕、小型の甕や壺を用いた小児用と考えられるものは247基であった。これらを甕棺墓の型式別にみると、成人用甕棺墓のうち、複式棺が、接口式175基、覆口式33基、挿入式９基の計217基、単棺式が石蓋をもつもの２基、無蓋のもの９基の計11基、遺存状態が悪く型式不明のもの21基に分類される。また、小児用甕棺墓では、複式棺が接口式144基、覆口式46基、挿入式３基の計193基、単棺式が石蓋をもつもの６基、無蓋のもの９基の計15基、遺存状態が悪く型式不明のもの39基に分類される。

また、棺体として使用されている土器は、成人用と考えられる大型甕や大型鉢などから、小児用と考えられる中形または小型の甕、鉢、壺などバラエティーに富んでいる。被葬者別、甕棺型式別に使用されている土器の組み合わせをみると、以下のとおりで分類できる[註)]。

成人棺では、組合せまたは単独で使用されている土器の形態が判別できないもの26基を除くと、以下のとおりであった。

①大型の甕を上下組み合わせた接口式もの　166基
②大型の甕を上下組み合わせた覆口式もの　30基
③大型の甕を上下組み合わせた挿入式もの　９基
④上甕に大型の鉢を下甕に大型の甕を組み合わせた接口式もの　７基
⑤大型の甕が単独で使用された石蓋のもの　２基
⑥大型の甕が単独で使用された無蓋のもの　７基
⑦大型の甕を単独で倒置したもの　２基

また、小児棺では、組合せまたは単独で使用されている土器の形態が判別できないもの42基を除くと、以下のとおりであった。

①小型の甕を上下組み合わせた接口式もの　116基
②小型の甕を上下組み合わせた覆口式もの　４基
③小型の甕を上下組み合わせた挿入式もの　２基
④上甕に小型の甕を下甕に小型の鉢を組み合わせた接口式もの　１基
⑤上甕に小型の甕を下甕に小型の壺を組み合わせた接口式もの　５基
⑥上甕に小型の甕を下甕に小型の壺を組み合わせた覆口式もの　７基
⑦上甕に小型の壺を下甕に小型の甕を組み合わせた接口式もの　３基
⑧上甕に小型の壺を下甕に小型の甕を組み合わせた覆口式もの　３基
⑨上甕に小型の壺を下甕に小型の甕を組み合わせた挿入式もの　３基

⑩小型の壺を上下組み合わせた接口式もの　1基

⑪小型の壺を上下組み合わせた覆口式もの　1基

⑫上甕に小型の鉢を下甕に小型の甕を組み合わせた接口式もの　12基

⑬上甕に小型の鉢を下甕に小型の甕を組み合わせた覆口式もの　5基

⑭上甕に小型の鉢を下甕に小型の壺を組み合わせた接口式もの　5基

⑮上甕に小型の鉢を下甕に小型の壺を組み合わせた覆口式もの　21基

⑯上甕に打ち欠いた大型の鉢を下甕に小型の甕を組み合わせた接口式もの　1基

⑰上甕に打ち欠いた大型の甕を下甕に小型の壺を組み合わせた覆口式もの　2基

⑱小型の甕が単独で使用され石蓋のもの　3基

⑲小型の甕が単独で使用され無蓋のもの　5基

⑳小型の甕を単独で倒置したもの　1基

㉑小型の壺が単独で使用され石蓋のもの　3基

㉒小型の壺が単独で使用され無蓋のもの　3基

Tab. 1　船石南遺跡1・2・6区出土甕棺組合せ分類集計表

型式 / 被葬者	組合せ	複式棺				単式棺			不明	合計
	上甕　下甕	接口式	覆口式	挿入式	計	石蓋	無蓋	計		
成人棺	大甕 ＋ 大甕	166	30	9	205			0	24	229
	大鉢 ＋ 大甕	7			7			0		7
	大甕　—				0		2	2		2
	—　大甕				0	2	7	9		9
	計	175	33	9	217	2	9	11	21	249
小児棺	小甕 ＋ 小甕	116	4	2	122			0		122
	小甕 ＋ 小鉢	1			1			0		1
	小甕 ＋ 壺	5	7		12			0		12
	壺 ＋ 小甕	3	3	1	7			0		7
	壺 ＋ 壺	1	1		2			0		2
	小鉢 ＋ 小甕	12	5		17			0		17
	小鉢 ＋ 壺	5	21		26			0		26
	大鉢 ＋ 小甕	1			1			0		1
	大甕 ＋ 壺		2		2			0		2
	—　小甕				0	3	5	8		8
	小甕　—				0		1	1		1
	—　壺				0	3	3	6		6
	計	144	46	3	193	6	9	15	39	247
不明									3	3
合計		319	79	12	410	8	18	26	63	499

以下、比較的遺存状態が良好なもの、特徴的なものを実測図、写真図版で示し、法量などは一覧表にまとめ、報告する。

註

本来ならば、ここで、甕棺として使用されたこれらの土器の形態分類や時期についてもここで検討すべきであるが、その余裕がないので、本遺跡の西を南流する切通川の西岸に位置する二塚山丘陵に立地し、先年の佐賀東部工業団地造成に伴い発掘調査が実施され多数の甕棺墓を出土した二塚山遺跡、五本谷遺跡、松葉遺跡出土の甕棺群について、『二塚山』報文で七田忠昭氏が詳しく検討されているので、ここではその分類に従って、報告したい。

高島忠平・七田忠昭他　『二塚山』　佐賀県文化財調査報告書第46集　佐賀県教育委員会　1979

Tab. 2　船石南遺跡１・２・６区出土甕棺墓一覧表

凡　例　・墓壙規模　上段：一次墓壙　下段：二次墓壙
一次・二次の区別がないもの、二次墓壙のみ遺存しているものについては一段書きとした。「？」は不明。「-」該当するデータがないもの。
・甕棺法量・器種・甕棺形態　上段：上甕　下段：下甕
「？」は不明。「-」該当するデータがないもの。
・器種の表示　大甕……LJ　小甕……SJ　大鉢……LB　小鉢……SB　蓋……C　壺……P　とし、これに『二塚山』報文の「B１」などの形態分類の記号を加えて表記した。
例）「LB-B１」は、『二塚山』報文の「大甕Ｂ１」にあたる。
・凸帯の表示　甕、鉢類の口縁下部と胴部の凸帯の数について、２桁の数字で表した。数字の前の「三」、「コ」は、凸帯の断面形態。それぞれ、三角形、コの字形
例）「三10」は口縁下部に断面三角形凸帯が１条、胴部に凸帯がないもの。その部位が失われており凸帯の有無が不明の場合は「-」とした。
壺類の凸帯については、部位）断面形態、数で表記した。例）「肩）三２」は肩部に断面三角形凸帯を２条持つ
・時期の表示　「Ⅰ」：前期末～中期初頭の時期。
「Ⅱ」：中期前半から中期中葉の時期。

甕棺墓番号	甕棺形式	成人・小児用の別	墓壙規模(m)			甕棺法量(cm)		甕棺形態				方位	傾斜	時期	備考
			長さ	幅	深さ	口径	器高	器種	器体	口縁断面	突帯など				
SJ-006	接口式	成人用	1.77	1.23	0.56	54	80	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-44°-W	-2°	Ⅱ	
			1.78	0.68	0.74	55	89	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02				
SJ-007	接口式	小児用	1.10	0.68	0.25	30	35	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00	N-23°-W	-1°	Ⅱ	
			0.68	0.34	0.31	30	35	SJ-A2	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-008	接口式	成人用	2.03	1.22	0.51	73	79	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-7°-W	3°	Ⅱ	
			1.53	0.81	0.63	77	96	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02				
SJ-009	接口式	小児用	1.41	0.92	0.31	36	44	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三00	N-160°-E	5°	Ⅱ	
			0.95	0.49	0.52	35	42	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三01				
SJ-010	接口式	小児用	1.05	0.82	0.24	43	44	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00	N-117°-E	0°	Ⅱ	
			1.05	0.61	0.37	48	50	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-011	接口式	小児用	0.99	0.64	0.25	32	32	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00	N-127°-E	1°	Ⅱ	
			0.67	0.36	0.35	31	32	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00				
SJ-012	接口式	小児用	1.35	0.68	0.12	43	46	SJ-A2	砲弾形	逆L字形	三10	N-35°-W	0°	Ⅱ	
			1.11	0.52	0.27	51	57	SJ-A2	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-013	接口式	成人用	2.26	1.34	0.43	72	93	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02	N-143°-E	1°	Ⅱ	
			1.80	0.77	0.64	77	93	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-014	接口式	小児用	1.35	0.81	0.10	?	※33	SJ-A2	砲弾形	逆L字形	三10	N-28°-W	4°	Ⅱ	
			0.87	0.51	0.22	49	49	SJ-A2	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-015	?	小児用	0.52	0.28	0.05	?	※16	?	?	逆L字形	00	N-144°-E	5°	?	
						?	※26	?	?	逆L字形	00				
SJ-016	単棺？	小児用	※1.7	0.89	0.44	-	-	-	-	-	-	N-20°-W	22°	Ⅱ	下甕のみ
			0.94	0.75	0.71	48	※80	LJ-E1	截頭卵形	打ち欠き	三22				
SJ-017	接口式	成人用	1.82	1.34	0.46	71	※80	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-20°-W	36°	Ⅱ	
			1.46	0.84	0.98	73	90	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-018	接口式	小児用	1.10	※0.3	0.62	32	44	SJ-A2	砲弾形	逆L字形	三10	N-140°-E	6°	Ⅱ	SJ-019に切られている。
			0.97	※0.3	0.35	32	39	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-019	接口式	成人用	1.94	1.15	0.26	70	91	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02	N-31°-W	0°	Ⅱ	
			2.00	0.60	0.96	71	89	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02				
SJ-020	接口式	小児用	1.52	0.96	0.26	48	52	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三20	N-177°-W	2°	Ⅱ	
			1.06	0.53	0.41	49	48	SJ-A2	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-025	接口式	小児用	1.26	1.03	0.42	47	49	SJ-A2	砲弾形	逆L字形	三10	N-177°-E	5°	Ⅱ	
			0.89	0.50	0.52	46	47	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-026	接口式	成人用	1.88	1.25	0.45	71	※60	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-7°-W	35°	Ⅱ	
			1.00	0.77	1.02	71	82	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-027	接口式	成人用	1.64	※0.9	0.28	67	※67	LJ-B1	砲弾形	T字形	00	N-33°-E	24°	Ⅱ	
			1.50	0.75	0.64	67	84	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-028	?	成人用	※1.0	0.39	0.48	-	-	-	-	-	--	N-156°-E	10°	Ⅱ	下甕のみ
						85	92	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-029	接口式	成人用	※1.5	1.15	0.50	79	※65	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02	N-47°-W	26°	Ⅱ	
			1.85	0.90	0.92	80	89	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02				
SJ-030	接口式	小児用	1.64	0.92	0.36	?	48	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10	N-32°-W	-13°	Ⅱ	
			1.05	0.54	0.46	?	65	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三02				
SJ-031	接口式	小児用	1.25	0.96	0.50	40	46	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10	N-150°-E	-2°	Ⅱ	
			1.29	0.54	0.73	41	50	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三01				
SJ-032	接口式	小児用	※1.0	0.99	0.65	33	※6	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	--	N-147°-W	23°	Ⅱ	
			0.70	0.36	0.84	33	46	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-033	接口式	小児用	1.03	1.11	0.64	43	※39	SJ-A2	砲弾形	逆L字形	三10	N-119°-W	-4°	Ⅱ	
			1.10	0.51	0.74	45	54	SJ-A2	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-034	接口式	成人用	1.40	※0.7	0.45	?	※45	LJ-B1	砲弾形	T字形	0-	N-157°-W	33°	Ⅱ	
			※0.5	※0.5	0.77	?	※65	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-035	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	小破片
			?	?	?	?	?	?	?	?	?				
SJ-036	接口式	成人用	※2.1	※1.7	0.66	77	91	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-27°-W	0°	Ⅱ	
			1.57	0.83	0.77	80	93	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-037	接口式	成人用	※2.8	2.04	0.59	?	86	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-150°-E	-10°	Ⅱ	
			2.27	1.01	0.96	?	90	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-038	接口式	成人用	2.25	1.95	0.52	71	※83	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-80°-W	-3°	Ⅱ	
			1.80	0.83	0.72	81	89	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02				
SJ-039	接口式	成人用	1.64	1.20	0.71	64	※66	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-118°-W	40°	Ⅱ	
			1.35	0.76	1.44	66	86	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-040	覆口式	小児用	1.24	0.78	0.58	42	31	SB-A2	碗形	逆L字形	三10	N-99°-W	45°	Ⅱ	
			0.50	0.38	0.69	34	45	SJ-A2	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-041	接口式	成人用	2.44	1.52	0.54	76	86	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-22°-W	-3°	Ⅱ	
			1.76	0.74	0.76	76	93	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-042	接口式	小児用	1.53	0.97	0.26	?	49	SJ-A2	砲弾形	逆L字形	三10	N-158°-E	0°	Ⅱ	
			0.97	0.54	0.34	?	56	SJ-A2	砲弾形	逆L字形	三20				
SJ-043	接口式	成人用	1.80	1.24	0.90	?	77	LJ-B2	砲弾形	T字形	三01	N-37°-W	37°	Ⅱ	
			1.34	0.88	1.38	69	90	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-044	接口式	小児用	1.28	0.83	0.62	40	31	SB-A2	碗形	逆L字形	三10	N-36°-W	44°	Ⅱ	
			0.71	※0.5	0.84	41	46	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三20				
SJ-045	接口式	小児用	1.52	1.05	0.71	41	55	SJ-A2	砲弾形	逆L字形	三20	N-61°-W	7°	Ⅱ	
			1.10	0.48	0.99	41	50	SJ-A2	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-046	接口式	小児用	※1.5	0.95	0.10	43	70	LJ-E1	截頭卵形	逆L字形	三02	N-153°-W	4°	Ⅱ	
			(1.4)	0.66	0.63	45	73	LJ-E1	截頭卵形	逆L字形	三02				
SJ-047	接口式	小児用	(1.0)	※0.5	(0.5)	?	※36	SJ-A?	砲弾形	逆L字形	00	N-15°-W	8°	Ⅱ	
			0.64	※0.3	(0.5)	?	※35	SJ-A?	砲弾形	逆L字形	00				
SJ-048	接口式	成人用	3.02	1.69	0.82	73	98	LJ-B2	砲弾形	T字形	三01	N-110°-E	-6°	Ⅱ	
			2.00	0.85	1.10	80	92	LJ-B2	砲弾形	T字形	三02				

甕棺墓番号	甕棺形式	成人・小児用の別	墓壙規模(m)			甕棺法量(cm)		甕棺形態				方位	傾斜	時期	備考
			長さ	幅	深さ	口径	器高	器種	器体	口縁断面	突帯など				
SJ-051	接口式	成人用	1.61	1.27	0.89	79	94	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02	N-137°-W	35°	Ⅱ	
			1.35	0.86	1.43	81	97	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02				
SJ-052	接口式	小児用	1.52	1.43	0.55	37	55	SJ-A2	砲弾形	逆L字形	三10	N-83°-E	2°	Ⅱ	
			1.10	0.55	0.75	36	56	SJ-A2	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-053	覆口式	小児用	1.30	1.21	0.35	?	?	SJ-A?	砲弾形?	-	--	N-148°-W	9°	Ⅱ	
						?	?	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	0-				
SJ-054	接口式	小児用	2.05	1.21	0.45	?	39	LB-	碗形	打ち欠き	三20	N-180°-E	30°	Ⅱ	
			0.95	※0.6	0.72	51	55	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-055	接口式	小児用	1.13	0.55	0.14	?	※36	SJ-A?	砲弾形?	逆L字形	三10	N-126°-W	11°	Ⅱ	
						?	※23	SJ-A?	砲弾形?	逆L字形	三10				
SJ-056	接口式	小児用	※0.5	0.58	0.05	?	※23	SJ-A?	砲弾形?	逆L字形	00	N-29°-W	5°	Ⅱ	
						?	※15	SJ-A?	砲弾形?	逆L字形	00				
SJ-057	接口式	小児用	1.37	0.68	0.20	?	53	SJ-A2	砲弾形	逆L字形	三10	N-141°-E	18°	Ⅱ	
						?	※45	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00				
SJ-058	接口式	成人用	2.38	※1.3	0.54	82	94	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-166°-E	-5°	Ⅱ	
			1.88	0.92	0.70	82	94	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02				
SJ-059	接口式	成人用	1.90	※1.1	0.18	76	89	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-20°-W	-2°	Ⅱ	
			※1.7	0.86	0.40	84	※87	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02				
SJ-060	接口式	小児用	1.23	0.63	0.16	?	49	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10	N-107°-E	3°	Ⅱ	
			0.70	?	0.20	?	46	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-061	接口式	小児用	0.85	0.43	0.11	?	※21	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00	N-155°-W	9°	Ⅱ	
						?	34	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00				
SJ-062	接口式	小児用	1.47	1.20	0.21	?	※20	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10	N-139°-W	29°	Ⅱ	
			0.70	0.60	0.37	47	55	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	320				
SJ-066	挿入式	成人用	2.23	(1.9)	0.65	-	※67	LJ-E?	截頭卵形	打ち欠き	三-2	N-98°-E	-1°	Ⅱ	
			1.83	0.88	0.98	79	90	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02				
SJ-067	接口式	小児用	1.70	1.27	0.65	51	51	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10	N-6°-W	13°	Ⅱ	
			1.00	0.58	0.69	52	49	SJ-A2	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-068	接口式	成人用	2.05	1.61	0.65	69	※76	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-161°-E	4°	Ⅱ	
			1.68	0.66	0.92	69	76	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-069	接口式	成人用	1.81	(1.1)	0.78	83	※83	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-75°-E	0°	Ⅱ	
			1.85	0.8	1.02	83	93	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-070	接口式	小児用	1.07	0.62	0.38	?	49	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10	N-19°-W	5°	Ⅱ	
						?	48	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-071	接口式	小児用	1.30	0.69	0.47	34	44	SJ-A2	砲弾形	逆L字形	三10	N-85°-E	39°	Ⅱ	
			0.72	0.54	0.90	39	45	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-072	接口式	成人用	2.23	※1.4	0.78	72	85	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-52°-E	29°	Ⅱ	
			1.09	0.77	1.05	71	85	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-073	接口式	成人用	1.90	1.25	0.88	85	50	LB-A1	鉢形	逆L字形	三10	N-46°-W	30°	Ⅱ	
			1.43	0.98	1.31	88	115	LJ-B2	砲弾形	T字形	三22				
SJ-074	接口式	小児用	1.45	0.82	0.63	30	34	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00	N-33°-W	-5°	Ⅱ	
			0.62	0.32	0.68	30	32	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00				
SJ-076	接口式	小児用	1.48	1.24	0.87	37	40	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00	N-135°-W	3°	Ⅱ	
			1.09	0.66	1.12	41	68	LJ-E1	截頭卵形	逆L字形	三02				
SJ-077	接口式	成人用	2.04	1.43	1.15	64	92	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02	N-110°-W	30°	Ⅱ	
			1.03	0.68	1.41	63	89	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02				
SJ-078	接口式	小児用	1.38	1.12	0.62	34	※31	SJ-A2	砲弾形	逆L字形	00	N-140°-W	15°	Ⅱ	
			0.69	0.37	0.74	36	38	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00				
SJ-079	接口式	成人用	※1.4	1.35	0.78	78	89	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02	N-120°-E	27°	Ⅱ	
			1.27	0.76	1.10	78	94	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02				
SJ-080	接口式	小児用	0.84	0.98	0.45	37	43	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10	N-48°-E	32°	Ⅱ	
			0.89	0.47	0.82	38	43	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-081	接口式	成人用	1.85	1.18	0.51	68	82	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-176°-E	32°	Ⅱ	
			1.52	0.96	1.05	79	86	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02				
SJ-082	接口式	成人用	2.13	1.35	1.27	71	83	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-17°-W	-5°	Ⅱ	
			1.62	0.89	1.42	73	86	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-083	接口式	小児用	※1.3	※0.9	0.18	?	49	SJ-A2	砲弾形	逆L字形	三10	N-24°-W	2°	Ⅱ	
			1.00	0.53	0.34	?	50	SJ-A2	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-084	接口式	小児用	※1.1	0.88	0.11	?	※33	SJ-A?	砲弾形	逆L字形	00	N-34°-W	-7°	Ⅱ	
			0.73	0.41	0.21	?	37	SJ-A?	砲弾形	逆L字形	00				
SJ-085	接口式	小児用	(0.7)	0.64	0.09	32	37	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00	N-151°-E	0°	Ⅱ	
			0.77	0.35	0.19	33	※34	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00				
SJ-086	接口式	成人用	1.65	1.25	0.21	72	87	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-2°-W	0°	Ⅱ	
			(2.0)	0.90	0.46	78	※83	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-087	接口式	成人用	1.79	0.99	0.72	72	84	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02	N-178°-E	-11°	Ⅱ	
			1.75	0.67	0.74	71	87	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02				
SJ-088	接口式	成人用	2.51	1.66	0.97	78	※85	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-133°-E	32°	Ⅱ	
			1.30	0.83	1.46	74	88	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-089	接口式	成人用	(2.0)	1.27	0.47	79	87	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-21°-W	-1°	Ⅱ	
			1.79	0.83	0.64	76	87	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-090	接口式	成人用	(2.4)	1.57	0.74	66	84	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-62°-E	1°	Ⅱ	
			1.52	0.70	0.83	65	84	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-092	接口式	小児用	※1.0	0.69	0.38	?	※20	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三00	N-13°-E	40°	Ⅱ	
			0.53	0.40	0.52	36	40	SJ-A2	砲弾形	逆L字形	三01				
SJ-095	単棺?	小児用	0.97	0.75	0.33	-	-	-	-	-	--	N-141°-W	35°	Ⅱ	下甕のみ
			0.58	0.48	0.46	47	45	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00				
SJ-096	接口式	小児用	1.25	0.73	0.55	26	29	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00	N-152°-W	-11°	Ⅱ	
			0.86	0.47	0.62	26	33	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00				
SJ-097	接口式	小児用	1.33	0.98	0.81	45	37	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10	N-58°-W	1°	Ⅱ	
						44	44	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-098	接口式	成人用	1.95	1.2	0.51	74	※46	LB-A1	鉢形	逆L字形	00	N-173°-E	43°	Ⅱ	
			1.57	0.97	0.94	76	92	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02				
SJ-099	覆口式?	成人用	1.03	0.90	0.34	?	?	?	?	-	--	N-135°-W	59°	Ⅱ	
						-	※53	LJ-B?	砲弾形?	打ち欠き	三-1				
SJ-100	接口式	成人用	2.16	1.33	1.00	76	※92	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-135°-W	3°	Ⅱ	
			1.85	0.89	1.32	76	88	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-101	接口式	成人用	(2.0)	※1.0	0.56	44	※14	LJ-B1	砲弾形	逆L字形	三0-	N-129°-W	0°	Ⅱ	
						44	48	LJ-B1	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-102	接口式	成人用	※1.2	1.27	0.47	77	※66	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-39°-W	-3°	Ⅱ	
			1.56	0.79	0.63	74	84	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-103	接口式	小児用	1.53	(1.1)	0.53	45	35	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00	N-48°-W	3°	Ⅱ	
			0.68	0.43	0.60	45	37	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10				

甕棺墓番号	甕棺形式	成人・小児用の別	墓壙規模(m)			甕棺法量(cm)		甕棺形態				方位	傾斜	時期	備考
			長さ	幅	深さ	口径	器高	器種	器体	口縁断面	突帯など				
SJ-104	接口式	小児用	(2.4)	1.62	0.49	?	32	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00	N-47°-E	10°	Ⅱ	
						?	※15	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00				
SJ-106	接口式	成人用	1.84	1.09	1.09	70	91	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-135°-W	38°	Ⅱ	粘土目張り
			1.38	0.89	1.59	70	91	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-107	接口式	成人用	2.45	1.97	1.05	-	※82	LJ-B1	截頭卵形?	逆L字形	三01	N-140°-W	37°	Ⅱ	
			1.56	0.80	1.44	-	74	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-108	接口式	成人用	2.22	1.63	0.80	78	93	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02	N-44°-W	5°	Ⅱ	
			1.85	0.99	1.05	80	90	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02				
SJ-109	覆口式?	小児用	1.31	1.02	0.52	?	※20	SJ-A?	砲弾形	逆L字形	三0-	N-50°-W	53°	Ⅱ	
			0.65	0.54	0.78	41	63	LJ-E2	截頭卵形	逆L字形	三01				
SJ-112	単棺?	小児用	1.53	1.20	0.77	-	-	-	-	-		N-125°-W	27°	Ⅱ	下甕のみ
			0.60	0.53	0.99	-	※31	P-A	壺形	-	頸・胴)三11				
SJ-113	接口式	成人用	1.53	1.14	1.11	71	90	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-138°-E	34°	Ⅱ	
			1.05	0.86	1.37	70	91	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-114	覆口式?	小児用	0.90	0.60	0.15	?	?	SJ-?	?	-		N-140°-E	40°	Ⅱ	
			0.45	0.44	0.30	?	51	P-A	壺形	-	肩・胴)三22				
SJ-115	接口式	成人用	2.04	1.43	1.12	76	94	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-58°-E	38°	Ⅱ	
			1.51	0.80	1.57	77	83	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-116	接口式	成人用	1.84	1.44	0.72	75	87	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-179°-E	27°	Ⅱ	
			1.82	0.96	1.26	74	82	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02				
SJ-117	接口式	小児用	1.08	0.73	1.44	41	60	SJ-A2	砲弾形	逆L字形	三20	N-39°-E	43°	Ⅱ	成人棺 SJ-165と同一墓壙に同時埋納
						41	62	SJ-A2	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-118	接口式	小児用	1.15	0.76	0.42	41	45	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三20	N-128°-E	0°	Ⅱ	
			0.84	0.47	0.64	43	45	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-119	接口式	小児用	※0.8	0.96	0.19	?	※5	SB-?	碗形?	逆L字形	0-	N-166°-E	47°	Ⅱ	
			0.54	0.40	0.40	?	41	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00				
SJ-120	接口式	小児用	1.64	1.45	1.02	?	※18	SJ-A?	砲弾形?	逆L字形	0-	N-140°-W	19°	Ⅱ	
			0.98	0.63	1.28	46	72	LJ-E1	截頭卵形	逆L字形	三02				
SJ-121	接口式	成人用	2.00	1.33	0.72	71	91	LJ-B1	砲弾形	T字形	00	N-63°-W	40°	Ⅱ	
			1.79	1.20	1.58	70	87	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-122	覆口式	成人用	※1.7	1.34	1.50	80	※61	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-146°-W	30°	Ⅱ	
						61	73	LJ-A3	甕形						
SJ-123	接口式	成人用	※1.8	※0.4	?	78	90	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-138°-W	-9°	Ⅱ	
			1.85	0.85	(0.9)	78	90	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-125	接口式	成人用	1.38	0.97	0.30	?	※58	LJ-A?	甕形			N-72°-E	?	Ⅱ	
						?	※50	LJ-B?	砲弾形	T字形	0-				
SJ-126	覆口式	小児用	0.52	0.41	1.15	39	30	SB-A2	碗形	逆L字形	三10	N-130°-E	47°	Ⅱ	
						?	43	SJ-A2	砲弾形	逆L字形	三01				
SJ-127	覆口式	小児用	1.17	(1.4)	0.48	38	21	SB-A3	碗形	逆L字形	三08	N-145°-E	22°	Ⅱ	
			0.70	0.72	0.72	32	51	P-A	壺形	鋤形					
SJ-128	接口式	小児用	1.27	1.15	0.57	43	※41	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三20	N-44°-E	49°	Ⅱ	
			0.92	0.57	0.83	43	47	SJ-A2	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-130	接口式	成人用	2.15	1.68	1.38	68	96	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-97°-E	38°	Ⅱ	粘土目張り
			1.04	0.82	1.71	68	88	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-132	単棺	成人用	(1.7)	1.2	0.60	69	83	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-107°-W	30°	Ⅱ	上甕のみ
			(1.5)	※0.9	1.06	-	-	-	-	-					
SJ-133	?	成人用	1.12	1.15	0.22	?	?	?	?	?	?	?	?	Ⅱ	下甕胴部破片のみ
			※0.5	0.57	0.37	?	?	?	?	?	?				
SJ-134	石蓋単棺	成人用	1.5	1.01	0.81	-	-	-	-	-	-	N-119°-W	49°	Ⅰ	
			0.9	?	1.14	59	72	LJ-A3	甕形						
SJ-135	単棺?	成人用	2.42	1.34	1.19	-	-	-	-	-	-	N-73°-E	40°	Ⅱ	
			1.22	0.75	1.31	70	87	LJ-B1	砲弾形	T字形					
SJ-136	接口式	成人用	2.15	(1.4)	0.73	77	84	LJ-B1	砲弾形	T字形	00	N-130°-W	25°	Ⅱ	
			1.46	0.96	1.06	82	89	LJ-B1	砲弾形	T字形	00				
SJ-137	覆口式	成人用	※1.8	1.54	0.75	?	※18	LJ-A3	甕形			N-111°-E	9°	Ⅰ	
			※1.24	0.76	0.91	67	74	LJ-A3	甕形						
SJ-138	単棺	成人用	1.65	1.12	0.77	71	84	LJ-B1	砲弾形	T字形	00	N-84°-W	32°	Ⅱ	
			※1.2	0.81	1.19	-	-	-	-	-	-				
SJ-139	覆口式	成人用	1.28	1.19	1.00	75	86	LJ-B1	甕形	T字形		N-46°-W	46°	Ⅱ	
			1.12	0.81	0.27	?	72	LJ-B1	甕形	打ち欠き					
SJ-141	?	成人用	1.65	※0.5	0.14	?	?	?	?	?	?	?	?	?	下甕胴部破片のみ
			1.05	?	0.44	?	?	?	?	?	?				
SJ-142	接口式	小児用	(1.2)	(0.5)	0.41	-	※25	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	0-	N-117°-E	15°	Ⅱ	
			(0.6)	(0.4)	0.26	36	34	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00				
SJ-144	接口式	成人用	1.78	1.30	0.99	66	81	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-125°-E	-7°	Ⅱ	粘土目張り
			1.79	0.76	1.35	66	84	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-145	覆口式	成人用	2.09	1.29	1.00	75	83	LJ-A3	甕形			N-73°-E	37°	Ⅰ	
			1.23	0.88	1.63	?	82	LJ-A3	甕形						
SJ-149	接口式	小児用	1.40	1.08	0.77	39	39	SJ-A2	イチジク形	逆L字形	三01	N-76°-E	45°	Ⅱ	
			0.70	(0.4)	1.05	?	50	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-150	接口式	成人用	2.12	1.55	1.19	77	96	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-129°-W	50°	Ⅱ	墓壙上面に礫散布
			1.08	0.88	1.82	77	88	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-152	接口式	成人用	2.20	1.57	1.47	65	※60	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-123°-W	38°	Ⅱ	
			1.43	0.79	2.04	69	88	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-153	接口式	小児用	1.48	1.22	0.88	44	32	SB-A2	碗形	逆L字形	三10	N-102°-E	45°	Ⅱ	
			0.69	0.50	1.37	44	53	SJ-A2	イチジク形	逆L字形	三10				
SJ-156	?	小児用	0.67	0.67	0.24	-	-	-	-	-	-	N-90°-E	55°	Ⅱ	下甕底部のみ
						-	※33	P-?	壺形?	-	-				
SJ-157	接口式	成人用	2.30	1.35	1.39	76	81	LJ-B1	砲弾形	T字形	00	N-49°-E	-1°	Ⅱ	
			1.68	0.64	1.56	75	84	LJ-B1	砲弾形	T字形	00				
SJ-158	?	成人用	※0.6	0.75	0.31	-	-	-	-	-	-	N-160°-E	8°	Ⅰ	下甕のみ
						-	54	LJ-A3	甕形						
SJ-159	?	成人用	1.00	0.72	0.44	-	-	-	-	-	-	N-94°-W	9°	Ⅰ	下甕のみ
						-	※85	LJ-A3	甕形						
SJ-160	?	成人用	※0.7	0.70	0.46	-	-	-	-	-	-	N-80°-E	?	Ⅰ	下甕のみ
						-	※85	LJ-A3	甕形						
SJ-161	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	小破片
			?	?	?	?	?	?	?	?	?				
SJ-162	覆口式?	成人用	0.85	0.66	0.34	-	※36	?	?	打ち欠き		N-32°-E	36°	Ⅱ	
						-	※70	LJ-E?	截頭卵形?	打ち欠き?	三-2				
SJ-165	接口式	成人用	2.18	1.49	0.90	74	85	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-46°-E	42°	Ⅱ	
			1.15	0.84	1.45	74	81	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				

甕棺墓番号	甕棺形式	成人・小児用の別	墓壙規模(m)			甕棺法量(cm)		甕棺形態				方位	傾斜	時期	備考
			長さ	幅	深さ	口径	器高	器種	器体	口縁断面	突帯など				
SJ-166	?	成人用	2.04	(1.1)	0.77	-	-	-	-	-	-	N-178°-E	37°	Ⅱ	
			1.42	0.6	1.22	74	81	LJ-B2	砲弾形	T字形	三01				
SJ-167	接口式	小児用	※1.1	1.10	?	47	※30	SB-A2	碗形	逆L字形	00	N-161°-W	-4°	Ⅱ	
			0.99	0.57	1.12	53	65	LJ-E1	截頭卵形	逆L字形	三01				
SJ-169	接口式	小児用	※0.6	(0.5)	(0.2)	?	※13	SJ-A3	イチジク形?	逆L字形	三1-	N-109°-W	43°	Ⅱ	
						39	60	SJ-A3	イチジク形	くの字形	00				
SJ-172	接口式	小児用	1.02	0.46	0.32	-	(38)	SJ-A2	砲弾形	逆L字形	00	N-7°-E	1°	Ⅱ	
						-	36	SJ-A2	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-173	接口式	成人用	2.18	1.30	1.62	68	84	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-39°-E	42°	Ⅱ	粘土目張り
			0.83	0.76	1.92	73	85	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-174	接口式	小児用	1.70	1.01	0.28	?	17	SB-A3	碗形	逆L字形	1	N-43°-E	38°	Ⅱ	下甕口縁一部打ち欠き
			0.60	0.42	0.56	-	52	LJ-F1	截頭卵形	くの字形?	三01				
SJ-175	?	小児用	1.70	1.01	0.43	-	-	-	-	-	-	N-53°-E	40°	Ⅱ	下甕のみ
			0.8	0.49	0.68	43	42	LJ-B1	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-176	接口式	成人用	2.28	1.36	1.31	69	※65	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-25°-E	47°	Ⅱ	
			1.30	0.77	1.72	?	91	LJ-B2	砲弾形	T字形	00				
SJ-177	覆口式	小児用	1.06	0.98	0.82	-	※23	P-A	壺形	打ち欠き	肩)三1	N-57°-E	51°	Ⅱ	
			0.45	?	1.02	-	※36	SJ-B1	砲弾形	打ち欠き	-0				
SJ-178	接口式	成人用	1.82	1.85	1.21	-	※60	LJ-B1	砲弾形?	打ち欠き	三-1	N-139°-W	(36)°	Ⅱ	
			1.46	0.75	1.86	70	※57	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-179	覆口式	小児用	1.28	1.13	1.37	44	28	SB-A3	砲弾形	逆L字形		N-46°-E	39°	Ⅱ	粘土目張り
			0.70	0.63	1.56	36	65	P-A	壺形		頸)三1				
SJ-180	接口式	成人用	※1.5	1.67	1.15	76	95	LJ-B1	砲弾形	T字形	00	N-150°-W	-5°	Ⅱ	粘土目張り
			1.96	0.83	1.46	80	90	LJ-B1	砲弾形	T字形	00				
SJ-182	接口式	小児用	0.54	0.49	0.32	?	※10	SJ-A?	?	逆L字形	0-	N-44°-W	41°	Ⅱ	
						-	※45	LJ-E?	截頭卵形?	-	三-1				
SJ-184	石蓋単棺	小児用	1.28	1.13	1.37	-	-	-	-	-	-	N-46°-E	39°	Ⅱ	粘土目張り
			0.50	0.58	1.51	30	65	P-A	壺形		胴)三1				
SJ-185	接口式	小児用	0.70	0.85	0.20	34	25	SB-A2	碗形	逆L字形	00	N-8°-E	23°	Ⅱ	
			0.60	0.38	0.32	34	35	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三01				
SJ-186	接口式	成人用	2.51	1.54	1.27	73	90	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-122°-E	18°	Ⅱ	粘土目張り
			2.06	1.02	1.68	73	89	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-187	覆口式?	成人用	1.74	1.34	0.65	81	91	LJ-A3	甕形			N-96°-W	54°	Ⅰ	
			1.96	1.15	1.47	-	84	LJ-A3	甕形						
SJ-190	覆口式	小児用	1.11	0.89	0.66	43	※20	SB-A1	碗形	逆L字形	三10	N-137°-W	46°	Ⅱ	
			0.61	0.52	0.84	32	53	P-A	壺形	鋤形	頸)三1				
SJ-191	挿入式?	成人用	1.69	1.28	0.68	69	78	LJ-A3	甕形			N-51°-E	19°	Ⅰ	
			1.25	?	1.02	82	84	LJ-A3	甕形						
SJ-192	覆口式?	小児用	1.19	0.90	0.46	50	※21	SB-A2	碗形	逆L字形	三10	N-46°-E	25°	Ⅱ	
			0.95	?	0.80	-	※71	LJ-E1	截頭卵形	打ち欠き	三01				
SJ-193	接口式	成人用	2.43	1.31	0.85	?	91	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02	N-12°-W	42°	Ⅱ	一部粘土目張り
			1.66	0.84	1.32	?	93	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02				
SJ-194	挿入式?	成人用	2.10	1.60	1.03	59	83	LJ-A3	甕形			N-38°-E	-8°	Ⅰ	粘土目張り
			1.62	0.72	1.22	65	83	LJ-A3	甕形						
SJ-195	接口式	成人用	2.11	1.26	1.12	77	85	LJ-B1	砲弾形	T字形	00	N-95°-W	0°	Ⅱ	
			1.82	0.84	1.25	78	93	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-196	覆口式	小児用	※0.7	(1.0)	0.54	?	20	SB-A2	碗形	逆L字形	00	N-	55°	Ⅱ	
			0.50	0.46	0.90	-	47	P-A	壺形	打ち欠き?					
SJ-197	接口式	成人用	2.27	1.90	1.09	72	※71	LJ-B1	砲弾形	T字形	00	N-62°-E	36°	Ⅱ	
			1.27	0.67	1.75	72	77	LJ-B1	砲弾形	T字形	00				
SJ-198	?	成人用	0.95	0.85	0.16	-	?	?	?	-	-	?	?	?	
			0.88	0.73	0.37	-	?	?	?	-	-				
SJ-199	接口式?	成人用	2.01	1.40	0.85	?	82	LJ-A3	甕形			N-139°-W	-2°	Ⅰ	粘土目張り
			1.79	0.78	1.20	75	85	LJ-A3	甕形						
SJ-200	接口式	成人用	1.99	1.77	1.19	71	81	LJ-B1	砲弾形	T字形	00	N-74°-E	1°	Ⅱ	粘土目張り
			1.64	0.90	1.26	72	90	LJ-B1	砲弾形	T字形	00				
SJ-201	接口式	成人用	1.51	0.92	0.64	81	※55	LJ-B1	砲弾形	T字形	0-	N-138°-E	43°	Ⅱ	
						84	97	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-202	接口式	成人用	※1.5	1.45	?	73	95	LJ-A2	甕形		口)刻み目・胴)沈線文	N-34°-E	-6°	Ⅰ	粘土目張り
			(1.8)	0.81	1.18	73	84	LJ-A2	甕形		口)刻み目・胴)沈線文				
SJ-203	接口式?	小児用	1.07	0.78	0.48	-	※21	SB-A?	碗形	打ち欠き?	--	N-83°-W	50°	Ⅱ	閉塞の一部に石を使用
			0.82	?	0.78	?	79	LJ-E1	截頭卵形	逆L字形	三10				
SJ-205	接口式	小児用	0.80	0.73	0.50	?	※14	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	0-	N-105°-W	54°	Ⅱ	
			0.50	0.46	0.71	?	44	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-206	接口式	成人用	1.22	0.87	1.08	74	85	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-125°-W	30°	Ⅱ	
			1.05	0.90	1.29	73	83	LJ-B1	砲弾形	T字形	00				
SJ-207	接口式	成人用	1.97	1.42	1.57	70	71	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-43°-E	-6°	Ⅱ	
			1.72	0.75	1.72	70	88	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-208	接口式	成人用	※1.6	1.4	1.14	64	70	LJ-A3	甕形		口)刻み目	N-109°-W	-10°	Ⅰ	上甕上面に穿孔
			※1.2	0.61	1.3	56	64	LJ-A3	甕形						
SJ-210	覆口式	成人用	※1.7	0.69	?	?	※55	LJ-A3	甕形			N-60°-E	?	Ⅰ	
			※1.4	0.71	0.50	?	※80	LJ-A3	甕形	打ち欠き					
SJ-211	挿入式	成人用	1.59	1.1	0.80	68	73	LJ-A3	甕形		口)刻み目・三10	N-90°-E	-9°	Ⅰ	
			1.68	0.71	1.20	58	84	LJ-A3	甕形						
SJ-213	覆口式	成人用	1.76	1.00	0.55	72	※83	LJ-A3	甕形			N-93°-E	47°	Ⅰ	
			1.25	0.72	0.95	64	73	LJ-A3	甕形						
SJ-214	覆口式?	小児用	0.56	0.54	0.56	?	※29	SJ-A?	砲弾形?	逆L字形	三10?	N-114°-W	37°	Ⅱ	
						?	57	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-215	接口式	成人用	2.10	(1.3)	0.42	71	83	LJ-B1	砲弾形			N-79°-E	27°	Ⅱ	
			1.38	0.76	0.88	70	95	LJ-B1	砲弾形						
SJ-216	接口式	小児用	2.10	(1.3)	0.42	?	※31	SJ-A?	砲弾形	逆L字形	三10	N-62°-E	29°	Ⅱ	成人棺 SJ-215と同一墓壙に同時埋納
						?	47	SJ-A2	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-217	覆口式	成人用	※1.6	1.10	0.63	72	85	LJ-A3	甕形			N-96°-W	24°	Ⅰ	石剣
			1.46	0.71	0.98	?	78	LJ-A3	甕形						
SJ-218	覆口式	成人用	1.58	1.41	0.95	75	※30	LJ-A3	甕形		三10	N-63°-E	36°	Ⅰ	粘土目張り 下甕口縁外側打ち欠き
			1.04	0.73	1.29	-	83	LJ-A3	甕形	打ち欠き					
SJ-219	接口式	小児用	1.00	0.52	0.27	?	※35	SJ-A?	砲弾形	逆L字形	三10	N-33°-E	?	Ⅱ	
						?	63	SJ-A?	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-220	?	小児用	1.00	0.52	0.27	?	※16	SJ-A?	砲弾形	逆L字形	三20	N-40°-E	?	Ⅱ	
						?	?	SJ-A?	砲弾形?	逆L字形	三20				
SJ-221	接口式	小児用	※1.1	※0.7	0.45	?	※44	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10	N-136°-W	32°	Ⅱ	
			0.89	?	0.60	?	53	SJ-A2	砲弾形	逆L字形	00				

甕棺墓番号	甕棺形式	成人・小児用の別	墓壙規模(m)			甕棺法量(cm)		甕棺形態				方位	傾斜	時期	備考
			長さ	幅	深さ	口径	器高	器種	器体	口縁断面	突帯など				
SJ-222	?	小児用	? ?	? ?	? ?	? ?	? ?	? ?	? ?	? ?		?	?	?	
SJ-223	覆口式	成人用	1.34 1.30	1.17 0.82	0.36 0.89	- ?	76 76	LJ-A3 LJ-A3	甕形 甕形	打ち欠き?		N-89°-W	44°	Ⅰ	下甕棺底部に穿孔
SJ-224	接口式	成人用	(2.0) 1.63	1.13 0.76	1.02 1.20	67 70	82 79	LJ-A3 LJ-A3	甕形 甕形			N-89°-W	-4°	Ⅰ	一部粘土目張り
SJ-225	接口式?	成人用	1.67 ※1.1	(1.2) 0.78	0.25 0.48	? ?	※41 70	LJ-A? LJ-B?	甕形 砲弾形	T字形?	00	N-74°-E	?	Ⅱ	
SJ-229	単棺?	小児用	1.10	0.90	0.04	- 20	- 69	- P-?	- 壺形	- -	- 頸)コ1	N-135°-W	10°	Ⅱ	下甕のみ
SJ-231	?	成人用	0.68	0.51	0.25	- ?	- ※60	- LJ-B?	- 砲弾形	- -	- -0	N-110°-E	69°	Ⅱ	下甕底部のみ
SJ-232	接口式	成人用	1.92 2.14	1.36 1.10	0.84 1.17	70 74	89 90	LJ-A3 LJ-A2	甕形 甕形		沈線33	N-109°-W	-1°	Ⅰ	粘土目張り
SJ-233	?	小児用	0.22	0.18	0.06	- -	- ※9	- SJ-A?	- ?	- -	- --	N-132°-W	20°	Ⅱ	下甕底部のみ
SJ-238	覆口式?	成人用	0.87	0.66	0.47	- -	※10 ※71	? LJ-A3	? 甕形	-	--	N-84°-E	45°	Ⅱ	
SJ-239	接口式	成人用	1.33	※77	0.58	? ?	※20 109	LJ-B? LJ-B2	砲弾形 砲弾形	T字形 T字形	0- 三02	N-61°-E	35°	Ⅱ	
SJ-240	?	小児用?	? ?	? ?	? ?	? ?	? ?	? ?	? ?	? ?	? ?	?	?	?	小破片
SJ-242	接口式	成人用	2.00 0.93	2.00 0.68	1.60 1.80	71 69	※72 80	LJ-B1 LJ-B1	砲弾形 砲弾形	逆L字形 T字形	三01 三01	N-82°-E	31°	Ⅱ	
SJ-243	接口式	成人用	1.98 0.97	※1.1 0.78	1.05 1.21	74 74	85 84	LJ-A2 LJ-A2	甕形 甕形		口)刻み目	N-56°-E	22°	Ⅰ	
SJ-244	覆口式	小児用	※0.9 0.43	※0.8 0.46	0.55 0.65	- 24	※24 45	P-A P-A	壺形 壺形	- -	 口下)三1	N-3°-W	37°	Ⅱ	上甕肩部以上打ち欠き
SJ-245	接口式?	小児用	※1.4 0.60	1.16 0.51	0.72 0.91	? -	※23 ※35	SB-A? P-A?	碗形 壺形	逆L字形? 打ち欠き	00	N-115°-W	58°	Ⅱ	下甕頸部以上打ち欠き
SJ-246	覆口式	小児用	0.64	0.46	0.13	- ?	※22 ※44	P-A LJ-E2	壺形 截頭卵形	打ち欠き	胴)三1 00	N-83°-E	0°	Ⅱ	上甕肩部以上打ち欠き
SJ-247	接口式	小児用	0.56	0.30	0.20	? ?	※26 ※27	SJ-A1 SJ-A1	砲弾形 砲弾形	逆L字形 逆L字形	00 00	N-22°-W	50°	Ⅱ	
SJ-248	接口式	小児用	0.81	0.51	0.48	38 -	※34 41	SJ-A2 P-A	砲弾形 壺形		三01	N-30°-E	28°	Ⅱ	下甕頸部以上打ち欠き
SJ-249	接口式	成人用	※1.4 1.24	-1.2 0.86	1.16 1.76	81 79	※79 96	LJ-B1 LJ-B1	砲弾形 砲弾形	T字形 T字形	三02 三01	N-76°-E	41°	Ⅱ	
SJ-250	接口式	成人用	1.16 0.86	1.01 0.6	1.07 1.51	? 55	72 79	LJ-B1 LJ-B1	砲弾形 砲弾形	T字形 T字形	00 00	N-60°-E	41°	Ⅱ	
SJ-251	接口式?	小児用	0.59	?	0.34	? -	32 ※28	SB-A2 P-A	碗形 壺形	逆L字形? 打ち欠き	三10	N-111°-W	55°	Ⅱ	下甕胴部上位以上打ち欠き
SJ-253	接口式	小児用	※1.1 0.56	0.60 0.58	0.49 0.55	? -	28 ※38	SJ-A1 P-A	砲弾形 壺形	逆L字形 打ち欠き	三10	N-55°-E	0°	Ⅱ	下甕肩部以上打ち欠き
SJ-254	接口式	小児用	0.51	0.52	0.20	- -	※17 ※45	SJ-? LJ-E?	? 截頭卵形	打ち欠き? 打ち欠き	-- 00	N-54°-E	0°	?	
SJ-255	接口式	成人用	1.69 1.66	1.15 0.81	1.03 1.04	76 81	75 85	LJ-A3 LJ-A3	甕形 甕形			N-68°-E	0°	Ⅰ	
SJ-256	覆口式	小児用	1.05	0.77	0.20	- ?	※30 48	SB-A2 SJ-A1	碗形 砲弾形	打ち欠き 逆L字形	三20	N-127°-E	39°	Ⅱ	
SJ-257	接口式	成人用	※1.1 1.87	1.01 0.76	0.21 0.46	73 ?	90 92	LJ-B1 LJ-B1	砲弾形 砲弾形	T字形 T字形	三02 三02	N-107°-E	9°	Ⅱ	
SJ-258	接口式	成人用	(2.1)	1.14	0.35	82 79	※100 96	LJ-B2 LJ-B1	砲弾形 砲弾形	T字形 T字形	三02 三02	N-60°-E	6°	Ⅱ	
SJ-259	?	小児用	0.55	0.56	0.09	? ?	? ※47	? SJ-A2	? イチジク形?	? 逆L字形		?	?	Ⅱ	下甕のみ
SJ-260	接口式	成人用	1.57	0.71	0.22	? ?	※66 84	LJ-B1 LJ-A3	砲弾形 甕形	T字形	00	N-102°-W	4°	Ⅱ	
SJ-261	接口式	成人用	(1.9) 1.59	1.32 (0.8)	0.30 0.40	78 76	73 77	LJ-A3 LJ-A3	甕形 甕形			N-90°-E	-4°	Ⅰ	
SJ-262	覆口式	成人用	1.2	0.81	0.43	- ?	※38 95	LJ-? LJ-B1	? 砲弾形	打ち欠き? T字形	 三02	N-75°-E	47°	Ⅱ	
SJ-263		小児用	? ?	? ?	? ?	? ?	? ?	? ?	? ?	? ?	? ?	?	?	?	小破片
SJ-264	接口式	成人用	1.58 1.13	※0.8 0.75	0.77 1.31	? 66	43 84	LB-A1 LJ-B1	鉢形 砲弾形	逆L字形 T字形	三10 三01	N-172°-W	45°	Ⅱ	
SJ-265	単棺?	成人用	? 1	? 0.85	0.77 1.33	- 76	- 92	- LJ-B1	- 砲弾形	- T字形	- 三01	N-160°-E	50°	Ⅱ	下甕のみ
SJ-266	?	小児用	? ?	? ?	? ?	? ?	? ※25	SJ-A? SJ-A?	砲弾形 砲弾形	- -	-- -0	N-172°-W	45°	Ⅱ	SJ-264より新しい。
SJ-267	接口式	成人用	2.10 1.72	1.60 0.78	1.27 1.50	78 74	87 89	LJ-A2 LJ-A2	甕形 甕形		沈線22	N-148°-W	-1°	Ⅰ	一部粘土目張り
SJ-268	接口式	小児用	0.75 0.91	※0.5 0.50	0.08 0.35	- 37	※33 44	P-A SJ-A1	壺形 砲弾形	打ち欠き 逆L字形	胴)三2 三10	N-104°-E	38°	Ⅱ	
SJ-269	接口式	成人用	2.24 1.21	1.34 0.92	1.18 1.21	77 80	88 91	LJ-A2 LJ-A2	甕形 甕形		口)刻み目	N-135°-W	-3°	Ⅰ	一部粘土目張り
SJ-270	覆口式	成人用	2.07 1.05	1.40 0.75	1.20 1.50	74 ?	※60 81	LJ-A3 LJ-A3	甕形 甕形			N-125°-W	39°	Ⅰ	下甕胴部下位側面に穿孔
SJ-272	接口式	成人用	2.08 1.26	1.28 0.86	0.12 0.46	71 72	※39 91	LJ-B1 LJ-B1	砲弾形 砲弾形	T字形 T字形	0- 三02	N-42°-E	26°	Ⅱ	
SJ-273	接口式	成人用	1.99 1.50	0.91 0.87	0.19 0.58	? ?	※45 88	LJ-B1 LJ-B1	砲弾形 砲弾形	T字形 T字形	1- 三03	N-60°-W	32°	Ⅱ	
SJ-274	挿入式	成人用?	1.66 1.33	0.80 0.56	0.93 1.12	50 58	68 65	LJ-A3 LJ-A3	甕形 甕形			N-58°-E	-1°	Ⅰ	
SJ-275A	覆口式?	小児用	0.75 0.66	0.66 0.55	0.47 0.70	? -	22 43	SB-A2 P-A	碗形 壺形	逆L字形 打ち欠き	三10	N-166°-E	15°	Ⅱ	下甕頸部以上打ち欠き
SJ-275B	接口式	成人用	1.70 1.23	1.00 0.85	0.61 0.94	? 86	※25 108	LJ-B1 LJ-B2	砲弾形 砲弾形	T字形 T字形	三1- 三02	N-36°-W	39°	Ⅱ	
SJ-276A	?	成人用	0.80 0.69	0.84 0.77	0.45 0.54	- -	- 88	- LJ-B?	- 砲弾形	- -	- 三-2	N-47°-W	31°	Ⅱ	下甕のみ
SJ-276B	挿入式?	小児用	1.03	0.54	0.48	? ?	※43 58	SJ-A? SJ-A1	砲弾形 砲弾形	逆L字形 逆L字形	三10 三10	N-27°-E	47°	Ⅱ	

甕棺墓番号	甕棺形式	成人・小児用の別	墓壙規模(m)			甕棺法量(cm)		甕棺形態				方位	傾斜	時期	備考
			長さ	幅	深さ	口径	器高	器種	器体	口縁断面	突帯など				
SJ-277	接口式	成人用	1.65	0.94	1.05	70	※72	LJ-B?	砲弾形？	T字形	三02	N-70°-E	42°	Ⅱ	
			1.00	0.74	1.61	69	87	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02				
SJ-278	?	小児用	※0.6	0.36	0.17	-	-	-	-	-	-	N-124°-W	37°	Ⅱ	下甕のみ
						?	43	SJ-A2	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-279	?	成人用？	0.48	0.44	0.39	-	-	-	-	-	-	N-76°-W	3°	Ⅱ	下甕のみ
						-	※46	LJ-B?	砲弾形？	-	三-2				
SJ-280	挿入式	成人用	1.69	0.85	0.33	70	※78	LJ-A2	甕形		口)刻み目	N-165°-W	0°	Ⅰ	
						82	※78	LJ-A2	甕形		口)刻み目				
SJ-281	覆口式	成人用	0.98	0.90	0.55	?	※30	LJ-A3	甕形			N-35°-E	46°	Ⅰ	
			1.15	0.80	0.80	67	75	LJ-A3	甕形						
SJ-282	覆口式	小児用	0.41	0.47	0.34	-	※19	SB-A2	碗形	打ち欠き	--	N-122°-E	21°	Ⅱ	下甕頚部以上打ち欠き
						-	※37	P-A	壺形	打ち欠き	胴)三1				
SJ-283	?	小児用	※1.2	1.34	0.56	-	-	-	-	-	-	N-123°-E	51°	Ⅱ	下甕のみ
			0.35	0.31	0.67	?	38	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00				
SJ-284	接口式	成人用	2.64	1.76	1.15	93	78	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-76°-E	0°	Ⅱ	
			1.87	0.83	1.43	93	80	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-285	接口式	成人用	※1.77	0.90	0.96	?	68	LJ-A3	甕形			N-103°-W	-9°	Ⅰ	
			1.50	0.68	1.09	64	86	LJ-A3	甕形						
SJ-286	接口式	成人用	1.30	0.89	0.60	-	※40	LJ-B?	砲弾形？	打ち欠き？	三01	N-74°-E	38°	Ⅱ	
						?	88	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-287	接口式	成人用	(2.0)	※1.2	0.95	?	※52	LJ-B1	砲弾形	T字形	0-	N-59°-E	49°	Ⅱ	
			1.12	0.82	1.58	82	95	LJ-B1	砲弾形	T字形	00				
SJ-288	覆口式	小児用	※0.8	1	0.78	?	※13	SJ-A?	砲弾形？	逆L字形	三1-	N-117°-E	62°	Ⅱ	下甕肩部以上打ち欠き
			?	?	0.98	-	※33	P-A	壺形	-					
SJ-289	接口式	成人用	?	?	?	?	※85	LJ-A3	甕形			N-66°-E	7°	Ⅰ	
			?	?	?	?	68	LJ-A3	甕形						
SJ-290	接口式？	小児用	0.83	(0.7)	1.31	?	※32	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10	N-60°-E	0°	Ⅱ	
						?	40	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-291	石蓋単棺	小児用	1.38	1.26	0.91	-	-	-	-	-	-	N-80°-E	0°	Ⅱ	
			※0.7	(0.6)	0.91	48	59	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三20、口)刻み目				
SJ-292	石蓋単棺	小児用	※1.2	(0.9)	0.73	-	-	-	-	-	-	N-104°-W	47°	Ⅱ	下甕胴部以上打ち欠き
			0.58	0.59	0.95	-	※43	LJ-B?	砲弾形？	-	--				
SJ-293	覆口式	成人用	1.60	1.12	0.37	75	※75	LJ-A3	甕形			N-109°-W	43°	Ⅰ	
			1.31	0.72	0.88	62	77	LJ-A3	甕形						
SJ-294	接口式	成人用	(1.6)	(0.8)	0.50	?	80	LJ-B1	砲弾形	T字形	00	N-74°-E	0°	Ⅱ	
						?	82	LJ-A3	甕形						
SJ-295	石蓋単棺	小児用	1.04	0.77	0.48	-	-	-	-	-	-	N-39°-W	2°	Ⅱ	
			0.62	0.51	0.60	21	51	P-A	壺形						
SJ-296	覆口式	小児用	※0.9	※0.7	0.65	-	※35	SJ-A?	砲弾形？	-	--	N-166°-W	48°	Ⅱ	
			0.50	?	0.81	?	59	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-297	石蓋単棺	成人用	※1.0	1.25	0.67	-	-	-	-	-	-	N-95°-E	27°	Ⅰ	
			1.48	0.88	1.08	75	78	LJ-A3	甕形						
SJ-298	接口式	成人用	※0.9	1.52	0.50	-	※40	LJ-B?	砲弾形？	-	--	N-176°-W	48°	Ⅱ	
			1.57	0.85	(0.7)	?	91	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-300	接口式	成人用	1.90	1.00	0.80	71	※72	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02	N-112°-W	42°	Ⅱ	
			0.88	0.78	1.06	70	92	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02				
SJ-301	覆口式	成人用	(1.5)	(1.3)	0.53	?	※47	LJ-A3	甕形			N-123°-W	42°	Ⅰ	下甕棺底に穿孔
			1.16	0.72	0.95	?	83	LJ-A3	甕形						
SJ-302	?	小児用	0.48	0.40	0.08	-	-	-	-	-	-	N-150°-W	35°	Ⅱ	下甕のみ
						?	38	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00				
SJ-304	覆口式	成人用	1.85	※1.0	0.20	84	82	LJ-A3	甕形			N-86°-W	39°	Ⅰ	
			1.68	(1.0)	0.82	65	78	LJ-A3	甕形						
SJ-305	覆口式	小児用	※0.7	(0.8)	0.68	-	※30	SJ-A?	砲弾形？	打ち欠き	三-1	N-112°-W	43°	Ⅱ	下甕肩部以上打ち欠き
			0.80	0.73	0.81	-	41	P-?	壺形	打ち欠き	胴)三1				
SJ-306	覆口式	成人用	(2.0)	1.15	1.12	?	86	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-69°-E	30°	Ⅱ	
			1.57	0.87	1.27	?	86	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02				
SJ-307	?	小児用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	N-72°-E	44°	Ⅱ	下甕のみ
			?	?	?	?	61	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三01				
SJ-308	接口式	小児用	0.80	0.72	0.63	?	※20	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三1-	N-113°-W	44°	Ⅱ	
			0.44	0.44	0.64	-	※35	P-?	壺形	打ち欠き	胴)三1				
SJ-309	覆口式	小児用	(0.7)	0.74	0.31	-	※20	SB-A2	碗形	打ち欠き	三10	N-136°-W	64°	Ⅱ	下甕頚部以上打ち欠き
						-	35	P-A	壺形	打ち欠き	頚)三1				
SJ-310	接口式	成人用	※1.5	(1.1)	0.84	75	76	LJ-A3	甕形			N-84°-E	7°	Ⅰ	
			1.82	0.84	1.18	77	94	LJ-A2	甕形		沈線33				
SJ-311	接口式	成人用	2.00	1.18	0.56	79	※20	LB-A1	鉢形	逆L字形	三20	N-129°-W	25°	Ⅱ	
			1.26	0.74	0.75	81	103	LJ-B2	砲弾形	T字形	三02				
SJ-312	?	小児用	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	小破片
			?	?	?	?	?	?	?	?	?				
SJ-313	挿入式	小児用	0.80	0.59	0.12	-	※31	P-A	壺形	打ち欠き	胴)三1	N-21°-E	?	Ⅱ	
						?	※30	LJ-E1	截頭卵形？	逆L字形	0-				
SJ-315	?	小児用	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	小破片
			?	?	?	?	?	?	?	?	?				
SJ-316	覆口式？	成人用	1.65	0.9	0.35	-	?	LJ-B?	砲弾形？	-	--	N-72°-E	39°	Ⅱ	
			0.77	0.66	0.55	-	※82	LJ-B?	砲弾形	-	-0				
SJ-317	覆口式	成人用	※1.7	1.16	0.47	65	77	LJ-A3	甕形			N-137°-E	38°	Ⅰ	
			1.20	0.83	0.86	55	66	LJ-A3	甕形						
SJ-318	覆口式	小児用	1.02	※0.6	0.22	30	※25	SB-A2	碗形	逆L字形	三10	N-49°-E	26°	Ⅱ	
			0.69	0.46	0.35	24	46	P-A	壺形						
SJ-319	覆口式	小児用	(0.9)	(0.7)	0.15	32	※13	SB-A2	碗形	逆L字形	00	N-39°-E	29°	Ⅱ	下甕頚部以上打ち欠き
			0.54	0.48	0.25	-	※36	P-A	壺形	打ち欠き	胴)三1				
SJ-320	覆口式？	成人用	1.42	1.02	0.50	72	※63	LJ-B1	砲弾形	T字形	00	N-83°-W	25°	Ⅱ	
			0.9	0.76	0.65	62	81	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-321	覆口式	小児用	1.44	1.37	1.10	29	34	SB-A2	碗形	逆L字形	三10	N-91°-W	29°	Ⅱ	
			0.78	0.56	1.25	-	※50	P-A	壺形	打ち欠き	胴)三1				
SJ-323	接口式	小児用	※1.3	1.3	0.43	34	38	SJ-A2	砲弾形	逆L字形	三10	N-111°-E	1°	Ⅱ	
			※1.0	0.51	0.66	34	39	SJ-A1	イチジク形?	逆L字形	三10				
SJ-324	覆口式	小児用	※0.4	0.60	0.50	-	?	SB-?	碗形？	-		N-65°-E	58°	Ⅱ	
						-	?	P-?	壺形	-					
SJ-325	接口式	成人用	1.45	1.02	0.55	64	※45	LJ-B1	砲弾形	T字形	0-	N-131°-E	37°	Ⅱ	
			1.26	0.77	0.98	67	95	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-326	接口式	成人用	※1.1	0.8	※0.4	-	※9	?	?	-	--	N-167°-E	17°	Ⅱ	上甕小破片
						?	92	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				

甕棺墓番号	甕棺形式	成人・小児用の別	墓壙規模(m) 長さ	幅	深さ	甕棺法量(cm) 口径	器高	甕棺形態 器種	器体	口縁断面	突帯など	方位	傾斜	時期	備考
SJ-327	接口式？	成人用	?	?	1.00	-	※59	?	?	-		N-101°-E	46°	Ⅱ	
			0.73	0.63	1.51	61	70	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-328	?	小児用	0.48	0.42	0.11	-	-	-	-	-	-	?	?	Ⅱ	下甕のみ
						-	※49	P-A	壺形	打ち欠き	肩)三1				
SJ-329	覆口式？	小児用	0.64	0.53	0.33	45	※31	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10	N-142°-E	56°	Ⅱ	下甕肩部以上打ち欠き
						-	※32	P-A?	壺形？	打ち欠き					
SJ-330	接口式	成人用	1.80	※1.8	1.07	68	84	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-64°-E	-7°	Ⅱ	
			1.79	0.75	1.31	68	83	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-331	接口式	小児用	1.62	0.99	0.57	37	※35	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三01	N-169°-E	39°	Ⅱ	
			0.77	0.50	0.90	43	53	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三20				
SJ-337	接口式	成人用	1.95	1.41	1.4	69	82	LJ-A2	甕形		口)刻み目、胴)沈線文	N-67°-E	-10°	Ⅰ	
			1.80	0.83	1.61	69	90	LJ-A3	甕形						
SJ-338	接口式？	成人用	0.96	1.48	1.38	-	※56	LJ-B?	砲弾形	-	三-0	N-148°-E	34°	Ⅱ	一部粘土目張り
			1.16	0.95	1.70	86	97	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02				
SJ-339	覆口式	成人用	0.87	1.30	0.75	79	※64	LJ-A2	甕形		口)刻み目	N-161°-W	46°	Ⅰ	
			0.93	0.85	1.17	59	76	LJ-A3	甕形						
SJ-340	接口式	小児用	1.10	0.75	0.16	-	※32	P-A	壺形	打ち欠き	胴)三2	N-136°-W	-1°	Ⅱ	
			0.96	0.59	0.35	?	57	SJ-A2	イチジク形	くの字形	三01				
SJ-341	接口式	成人用	※2.2	1.70	1.34	61	82	LJ-B1	砲弾形	T字形	00	N-75°-E	-3°	Ⅱ	
			1.45	0.74	1.48	66	86	LJ-B1	砲弾形	T字形	00				
SJ-342	接口式	成人用	※1.9	1.40	1.06	75	72	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-142°-W	30°	Ⅱ	粘土目張り
			1.23	0.92	1.43	77	78	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-343	接口式	成人用	1.89	1.22	0.82	?	79	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-84°-E	35°	Ⅱ	
			1.04	0.85	1.13	77	93	LJ-B2	砲弾形	T字形	三02				
SJ-344	接口式	小児用	(0.8)	(0.6)	0.24	?	※8	SJ-A?	砲弾形？	逆L字形	--	N-176°-E	46°	Ⅱ	
						?	38	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00				
SJ-345	?	小児用	0.38	0.27	0.25	-	-	-	-	-	-	N-147°-E	30°	Ⅱ	下甕のみ
						?	※26	SJ-A?	砲弾形	逆L字形	0-				
SJ-346	覆口式	小児用	1.38	0.87	0.40	40	23	SB-A2	碗形	逆L字形	三10	N-12°-E	28°	Ⅱ	
			0.82	0.57	0.78	28	63	P-A	壺形	鋤形	頸)三1、口)刻み目				
SJ-348	?	成人用	※0.7	※1.2	0.60	-	-	-	-	-	-	N-0°	26°	Ⅱ	下甕のみ
			0.97	0.80	0.69	-	※93	LJ-B?	砲弾形	T字形	三-1				
SJ-349	覆口式	小児用	1.48	1.28	0.31	?	※36	SJ-A?	砲弾形？	逆L字形	三1-	N-36°-W	57°	Ⅱ	下甕頸部以上打ち欠き
			0.75	0.61	0.43	-	※38	P-A	壺形	打ち欠き	肩)三1、胴)三1				
SJ-350	接口式	小児用	0.83	0.65	0.76	40	48	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10	N-68°-W	2°	Ⅱ	
			1.01	0.44	0.96	41	48	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-351	接口式	小児用	0.87	0.76	0.12	34	38	SB-A3	碗形	逆L字形	00	N-106°-W	27°	Ⅱ	
			0.68	0.48	0.37	38	51	LJ-E1	截頭卵形	逆L字形	三02				
SJ-352	接口式	成人用	1.63	1.64	1.30	70	88	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02	N-108°-E	33°	Ⅱ	
			0.91	0.73	1.43	66	86	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-353	?	成人用	1.96	※0.9	0.29	?	?	LJ-A1	?			N-58°-E	19°	Ⅰ	上甕小破片
			0.63	0.56	0.30	?	※53	LJ-A?	甕形						
SJ-354	接口式	小児用	1.60	※0.5	0.44	40	45	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10	N-60°-E	28°	Ⅱ	
			0.83	0.47	0.64	40	48	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-355	接口式？	小児用	1.73	0.95	0.23	-	※40	P-A	壺形	打ち欠き	肩)三1	N-64°-E	34°	Ⅱ	上甕肩部以上打ち欠き 下甕頸部以上打ち欠き
			0.73	0.50	0.47	-	※31	P-A	壺形	打ち欠き	胴)三1				
SJ-356	接口式	小児用	0.90	1.24	1.00	42	30	SB-A2	碗形	逆L字形	三10	N-152°-W	29°	Ⅱ	一部粘土目張り
			0.76	0.59	1.25	39	48	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-357	接口式	小児用	1.40	1.05	0.97	36	51	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00	N-88°-W	23°	Ⅱ	一部粘土目張り
			1.23	0.87	1.28	34	48	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00				
SJ-358	接口式	小児用	※1.2	1.00	0.46	40	52	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10	N-52°-E	39°	Ⅱ	一部粘土目張り
			0.92	0.54	1.05	43	49	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-359	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	小破片
			?	?	?	?	?	?	?	?	?				
SJ-360	覆口式？	成人用	(1.8)	1.40	0.62	?	?	LJ-A2	甕形		沈線3-、口)刻み目	N-180°	29°	Ⅰ	
			0.57	0.57	0.74	54	64	LJ-A1	甕形		口)刻み目				
SJ-361	?	成人用	※0.7	1.01	0.83	-	-	-	-	-	-	N-118°-W	40°	Ⅱ	下甕のみ
			0.73	0.67	1	-	※58	LJ-?	?	-	-				
SJ-362	接口式	成人用	1.67	1.25	1.13	67	81	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-162°-W	37°	Ⅱ	
			1.22	0.70	1.65	67	81	LJ-B2	砲弾形	T字形	三01				
SJ-365	?	成人用	0.68	0.61	0.28	-	-	-	-	-	-	N-168°-E	46°	Ⅱ	下甕のみ
						-	※62	LJ-?	?	-	-0				
SJ-368	覆口式？	小児用	0.58	0.47	0.16	?	※8	SB-A?	碗形	逆L字形	三10	N-163°-E	?	Ⅱ	
						-	※45	P-A	壺形	打ち欠き	胴)三1				
SJ-373	接口式	成人用	2.06	1.10	0.98	64	90	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02	N-42°-E	46°	Ⅱ	
			1.03	0.71	1.49	66	91	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02				
SJ-376	接口式	小児用	0.90	1.08	1.07	41	48	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10	N-117°-E	0°	Ⅱ	
			1.02	0.45	1.18	43	54	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三20				
SJ-378	接口式	小児用	0.86	0.89	1.03	34	44	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10	N-56°-W	41°	Ⅱ	上甕上面に穿孔
			(0.6)	0.40	1.38	34	41	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三02				
SJ-379	接口式	成人用	?	?	0.67	72	※58	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02	N-31°-W	20°	Ⅱ	
			1.75	0.74	1.16	72	89	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-380	覆口式	成人用	1.95	1.35	0.95	?	87	LJ-A2	甕形		沈線？3	N-88°-W	0°	Ⅰ	
			1.68	0.92	1.32	82	96	LJ-A3	甕形						
SJ-382	石蓋単棺	小児用	0.95	0.78	0.52	-	-	-	-	-	-	N-63°-E	34°	Ⅱ	
			0.58	0.54	0.72	30	50	P-A	壺形	鋤形	頸)三1				
SJ-421	覆口式	小児用	0.58	0.51	0.43	?	34	SJ-A?	砲弾形？	くの字形？		N-40°-W	61°	Ⅱ	下甕肩部以上打ち欠き
						-	※31	P-A	壺形	打ち欠き					
SJ-422	接口式	成人用	※1.2	※1.3	0.55	?	※21	LJ-B?	砲弾形？	T字形	0-	N-148°-E	31°	Ⅱ	
			1.17	?	0.97	68	86	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-435	接口式	成人用	2.42	1.62	1.16	75	91	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-30°-E	47°	Ⅱ	一部粘土目張り
			1.05	0.77	1.63	72	92	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-439	接口式	成人用	1.76	(1.0)	0.28	76	86	LJ-B1	砲弾形	T字形	00	N-105°-E	1°	Ⅱ	
			1.82	0.81	0.62	73	89	LJ-B1	砲弾形	T字形	00				
SJ-447	接口式	小児用	0.76	※0.5	0.52	?	※9	SJ-A?	砲弾形	逆L字形	0-	N-157°-E	26°	Ⅱ	
			0.50	※0.5	0.77	?	44	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-449	?	小児用	0.90	1.39	0.15	-	-	-	-	-	-	N-74°-E	42°	Ⅱ	下甕のみ
			0.63	0.67	0.33	-	※46	P-A	壺形	-	-				
SJ-451A	覆口式	小児用	0.69	0.58	0.53	44	※23	SB-A2	碗形	逆L字形	三10	N-15°-W	15°	Ⅱ	
						34	52	P-A	壺形						
SJ-487	接口式	小児用	0.65	0.52	0.09	?	32	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10	N-148°-E	27°	Ⅱ	
						-	※29	SB-A2	碗形	-	三10				

甕棺墓番号	甕棺形式	成人・小児用の別	墓壙規模(m)			甕棺法量(cm)		甕棺形態				方位	傾斜	時期	備考
			長さ	幅	深さ	口径	器高	器種	器体	口縁断面	突帯など				
SJ-489	接口式	小児用	2.00	2.00	1.60	?	※37	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10	N-55°-E	33°	Ⅱ	成人棺 SJ-242と同一墓壙に同時埋納
			0.8	0.53	1.77	?	59	LJ-E1	截頭卵形	逆L字形	三20				
SJ-490	覆口式	小児用	0.93	0.87	0.75	-	※33	LJ-?	砲弾形?	打ち欠き	--	N-116°-W	47°	Ⅱ	上甕胴部位上を打ち欠き上甕と墓壙を粘土目張り
			0.60	?	1.00	-	※49	P-A	壺形	打ち欠き	頸)三1				
SJ-491	接口式	成人用	1.5	1.55	0.59	73	87	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-161°-E	40°	Ⅱ	
			1.65	0.95	1.23	74	86	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02				
SJ-493	接口式	小児用	※1.1	※0.5	0.63	33	39	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00	N-136°-W	41°	Ⅱ	
			0.55	0.45	0.94	33	37	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00				
SJ-524	接口式	小児用	(1.0)	※0.8	1.12	34	23	SB-A2	碗形	逆L字形	三10	N-147°-W	39°	Ⅱ	一部粘土目張り
			0.61	0.42	1.36	36	49	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-525	接口式	小児用	0.90	0.69	0.76	33	35	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三01	N-34°-W	29°	Ⅱ	下甕頚部以上打ち欠き
			0.68	0.46	1.02	-	※38	P-A	壺形	打ち欠き	胴)三1				
SJ-527	覆口式	成人用	2.06	1.46	0.73	78	97	LJ-A2	甕形		口)刻み目	N-115°-W	5°	Ⅰ	
			1.65	?	0.90	67	81	LJ-A3	甕形						
SJ-531	接口式	成人用	2.03	0.92	0.55	77	81	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-85°-W	6°	Ⅱ	
						78	91	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-548	覆口式	成人用	2.30	1.20	0.55	75	91	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02	N-129°-W	0°	Ⅱ	
			1.59	0.66	0.62	75	94	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02				
SJ-549	接口式	小児用	1.72	0.82	0.56	?	※46	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三20	N-168°-E	0°	Ⅱ	
						?	55	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三20				
SJ-552	接口式	小児用	1.39	0.82	0.16	34	40	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三01	N-112°-W	-3°	Ⅱ	
			0.98	0.47	0.35	?	37	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00				
SJ-553	接口式	小児用	0.90	0.35	0.32	31	30	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00	N-87°-W	0°	Ⅱ	
						31	33	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00				
SJ-554	接口式	小児用	?	?	?	?	※33	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10	N-89°-E	1°	Ⅱ	
						36	38	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-555	接口式	小児用	?	?	?	34	35	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00	N-108°-W	1°	Ⅱ	成人棺 SJ-556と同時埋納?
						31	38	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00				
SJ-556	接口式	成人用	1.98	1.23	0.84	?	87	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-80°-E	0°	Ⅱ	
						?	92	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-557	接口式	成人用	1.90	(1.2)	0.78	69	84	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-162°-E	5°	Ⅱ	
			1.83	0.82	0.96	69	87	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-558	接口式	成人用	1.98	1.40	0.70	87	84	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-172°-E	8°	Ⅱ	
			1.95	0.84	0.98	87	89	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-559	接口式	小児用	1.16	0.70	0.46	39	45	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10	N-175°-E	2°	Ⅱ	
			0.91	0.46	0.57	43	51	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-560	接口式	小児用	1.40	1.01	0.43	45	51	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10	N-170°-E	0°	Ⅱ	
						48	50	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三20				
SJ-561	単棺?	成人用	2.20	1.27	0.43	-	-	-	-	-	-	N-5°-W	10°	Ⅱ	下甕のみ
			(1.0)	0.78	0.58	72	82	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-573	?	小児用	1.21	0.79	0.90	-	※4	SJ-?	砲弾形?	-	--	?	?	Ⅱ	SJ-556によるT破壊上下不明の小甕底部のみ
SJ-577	接口式	小児用	0.95	0.84	0.44	38	40	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10	N-130°-E	-12°	Ⅱ	
			0.87	0.41	0.46	38	43	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-578	接口式	小児用	※0.7	0.90	0.30	45	49	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10	N-26°-W	1°	Ⅱ	
			(0.8)	0.45	0.40	45	48	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-579	接口式	小児用	1.40	0.84	0.61	43	46	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10	N-144°-E	4°	Ⅱ	
			0.86	0.47	0.73	43	47	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-595	覆口式	小児用	1.10	(1.0)	0.02	?	?	SB-?	碗形	?		N-95°-W	38°	Ⅱ	
			0.65	0.64	0.27	-	※46	P-A	壺形	打ち欠き					
SJ-596	?	小児用	※1.0	※1.1	0.20	-	※9	-	?		--	N-48°-W	32°	Ⅱ	
			0.58	?	0.38	42	49	SJ-A2	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-599	接口式	成人用	1.13	0.85	0.20	?	※28	LJ-B1	砲弾形	T字形	三0-	N-155°-W	46°	Ⅱ	
			1.23	?	0.81	?	90	LJ-B2	砲弾形	T字形	三02				
SJ-600	?	成人用	※1.2	※1.0	0.33	-	-	-	-	-	-	N-106°-E	25°	Ⅱ	下甕のみ
			1.14	(0.5)	0.71	?	107	LJ-B2	砲弾形	T字形	三02				
SJ-601	?	小児用	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	小破片
			?	?	?	?	?	?	?	?	?				
SJ-602	覆口式	小児用	0.86	1.37	0.60	-	※22	SB-?	碗形	打ち欠き	-0	N-82°-W	27°	Ⅱ	
			0.87	0.80	0.89	-	※48	P-A	壺形	打ち欠き	頸)三1				
SJ-623	接口式	小児用	1.09	0.83	0.38	34	37	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10	N-172°-E	0°	Ⅱ	
			0.96	0.35	0.48	32	38	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-625	接口式	小児用	※0.9	(0.4)	0.36	?	※32	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三20	N-160°-E	2°	Ⅱ	
						?	52	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-626	接口式	小児用	(1.7)	※0.9	0.65	44	47	SJ-A2	砲弾形	逆L字形	三10	N-22°-W	?	Ⅱ	
						44	35	SJ-A2	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-627	接口式	小児用	0.80	0.54	0.30	?	33	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00	N-114°-W	1°	Ⅱ	
			0.82	0.41	0.30	?	36	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00				
SJ-628	?	小児用	?	?	?	-	-	-	-	-	-	?	?	Ⅱ	小破片
			?	?	?	?	※15	SJ-?	砲弾形?	逆L字形	00				
SJ-629	接口式	小児用	0.50	0.34	0.05	?	※24	SJ-A?	砲弾形	逆L字形	00	N-163°-E	0°	Ⅱ	
						?	※24	SJ-A?	砲弾形	逆L字形	00				
SJ-630	接口式	成人用	※0.8	0.73	0.90	?	※60	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-166°-E	?	Ⅱ	
						?	※37	LJ-B1	砲弾形	T字形	三0-				
SJ-631	?	成人用	1.16	0.66	0.12	-	-	-	-	-	--	?	?	?	下甕胴部破片のみ
						-	※96	LJ-B?	砲弾形?	-	--				
SJ-632	?	成人用?	0.47	0.36	?	-	-	-	-	-	--	N-115°-E	?	Ⅱ	上甕?底部破片のみ
						-	※35	LJ-?	砲弾形?	-	--				
SJ-633	単棺?	成人用	1.30	1.59	0.52	-	-	-	-	-	-	N-108°-E	34°	Ⅱ	下甕のみ
			0.99	(0.8)	0.82	76	94	LJ-B1	砲弾形		三02				
SJ-634	?	小児用	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	小破片
			?	?	?	?	?	?	?	?	?				
SJ-635	接口式	成人用	※1.8	1.34	0.41	81	93	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02	N-7°-W	5°	Ⅱ	
			1.83	0.85	0.69	74	88	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-636	接口式	成人用	1.28	0.62	0.20	?	※19	LJ-B1	砲弾形	T字形	0-	N-12°-W	?	Ⅱ	
						?	※88	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-638	接口式	成人用	2.01	1.26	0.53	75	80	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-171°-E	0°	Ⅱ	
			(1.6)	?	0.70	82	89	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02				
SJ-640	接口式	成人用?	1.10	0.49	0.09	?	※53	LJ-B1	砲弾形	T字形	00	N-160°-E	0°	Ⅱ	
						?	※55	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-641	接口式	成人用	2.03	0.78	0.42	?	97	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02	N-145°-W	0°	Ⅱ	
						?	※88	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02				

甕棺墓番号	甕棺形式	成人・小児用の別	墓壙規模(m)			甕棺法量(cm)		甕棺形態				方位	傾斜	時期	備考
			長さ	幅	深さ	口径	器高	器種	器体	口縁断面	突帯など				
SJ-645	接口式	小児用	1.43	1.18	0.50	?	51	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三20	N-5°-W	-10°	Ⅱ	
			(1.0)	0.52	0.64	51	59	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三20				
SJ-647	接口式	成人用	(1.7)	1.03	0.36	70	83	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-52°-W	-9°	Ⅱ	
			1.48	0.77	0.45	72	※76	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02				
SJ-648	接口式	成人用	(1.6)	0.92	0.27	72	88	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-10°-E	3°	Ⅱ	
			(1.6)	0.92	0.27	71	※77	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-649	接口式	成人用	2.14	0.81	0.05	70	70	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02	N-154°-W	0°	Ⅱ	
			1.76	0.75	0.30	68	※73	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02				
SJ-651	?	小児用	※0.7	0.65	0.18	-	-	-	-	-	-	?	?	Ⅱ	上下不明片甕小破片
						?	※31	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三20				
SJ-657	単棺?	成人用	?	?	0.66	-	-	-	-	-	-	N-105°-W	21°	Ⅱ	下甕のみ
			1.28	0.87	0.97	?	121	LJ-B2	砲弾形	T字形	三02				
SJ-665	接口式	成人用	1.77	1.71	0.59	86	33	LB-A1	鉢形	逆L字形	三10	N-153°-W	22°	Ⅱ	
			1.26	1.06	0.76	87	112	LJ-B2	砲弾形	T字形	三02				
SJ-666	覆口式	小児用	0.94	0.90	0.43	?	※22	SB-A2	碗形	逆L字形	三10	N-98°-W	20°	Ⅱ	下甕広口壺
						35	34	P	壺形						
SJ-667	接口式	小児用	1.44	0.78	0.22	?	37	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00	N-151°-W	19°	Ⅱ	
			0.66	0.37	0.36	40	38	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00				
SJ-668	接口式	成人用	※2.1	1.28	(0.5)	70	※77	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02	N-18°-W	15°	Ⅱ	
			2.11	0.87	0.78	71	92	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02				
SJ-669	?	小児用	0.56	0.57	0.30	-	-	-	-	-	-	N-71°-W	46°	Ⅱ	下甕のみ
						-	※38	P-?	壺形	-	-				
SJ-671	単棺?	小児用	0.74	0.86	0.37	-	-	-	-	-	-	N-124°-E	-1°	Ⅱ	下甕のみ
						?	39	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00				
SJ-688	接口式	成人用	1.15	0.97	1.04	80	82	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02	N-34°-E	38°	Ⅱ	粘土目張り
			(1.5)	0.6	1.32	82	99	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-689	覆口式	小児用	0.60	0.59	0.5	42	28	SB-A2	碗形	逆L字形	三10	N-68°-E	42°	Ⅱ	粘土目張り 下甕頸部以上打ち欠き
			0.67	0.51	0.69	-	39	P-A	壺形	-	胴)三2				
SJ-693	?	小児用?	0.95	※0.4	0.73	-	-	-	-	-	-	N-77°-W	55°	Ⅱ	下甕底部破片のみ
						-	※28	P-?	壺形?	-					
SJ-702	接口式	小児用	0.96	0.60	0.16	35	※16	LJ-E1	截頭卵形	逆L字形	0-	N-124°-W	42°	Ⅱ	
			0.49	(0.4)	0.29	35	41	SJ-A2	砲弾形	逆L字形	三01				
SJ-1001	接口式	小児用	?	?	?	?	36	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00	N-65°-E	25°	Ⅱ	
			?	?	?	40	37	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-1002	接口式	小児用	(1.3)	※0.3	0.23	?	※13	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10	N-39°-E	52°	Ⅱ	
			?	?	0.48	?	36	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00				
SJ-1003	接口式	小児用	1.55	1.24	0.53	30	35	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00	N-101°-E	37°	Ⅱ	
			0.68	0.72	0.90	30	38	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-1004	?	小児用	(0.8)	(0.7)	?	-	-	-	-	-	-	N-134°-E	30°	Ⅱ	下甕のみ
			0.58	0.37	0.15	37		SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-1005	?	成人用	0.94	0.94	0.50	-	-	-	-	-	-	N-172°-E	33°	Ⅱ	下甕のみ
			0.98	0.65	0.85	?	91	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02				
SJ-1006	?	小児用	0.58	0.40	0.51	-	-	-	-	-	-	N-140°-E	47°	Ⅱ	下甕のみ
						33	51	SJ-C1	砲弾形	くの字形	三01				
SJ-1007	接口式	小児用	1.59	1.10	0.30	37	31	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三02	N-127°-W	45°	Ⅱ	
			0.51	0.47	0.55	36	37	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00				
SJ-1008	接口式	成人用	1.98	1.48	0.74	72	86	LJ-B1	砲弾形	T字形	00	N-175°-E	36°	Ⅱ	一部粘土目張り
			1.83	0.82	1.58	66	88	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-1009	?	成人用	?	?	?	-	-	-	-	-	-	N-122°-W	27°	Ⅱ	下甕のみ
			?	?	?	-	※64	LJ-B?	砲弾形	-	-0				
SJ-1010	接口式	成人用	2.16	※1.7	0.97	72	47	LB-A1	鉢形	逆L字形	三20	N-95°-E	23°	Ⅱ	
			1.48	0.85	1.32	79	96	LJ-B1	砲弾形	T字形	三22				
SJ-1011	覆口式	小児用	1.26	1.25	1.05	36	29	SB-A2	碗形	逆L字形	三10	N-79°-E	8°	Ⅱ	
			0.86	※0.3	1.42	27	57	P-A	壺形	鋤形					
SJ-1012	接口式	成人用	2.39	※1.1	0.74	66	88	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02	N-132°-E	30°	Ⅱ	
			1.62	0.92	1.09	67	93	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-1013	接口式	小児用	1.58	(1.5)	0.80	51	39	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00	N-40°-W	5°	Ⅱ	
			0.98	0.52	0.98	57	47	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三20				
SJ-1014	覆口式	成人用	※2.3	1.87	1.30	75	96	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02	N-128°-W	30°	Ⅱ	
			1.34	0.86	1.75	68	85	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02				
SJ-1015	接口式	小児用	1.32	1.12	0.50	36	42	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00	N-146°-E	34°	Ⅱ	
			0.88	0.48	0.84	34	40	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三02				
SJ-1016	接口式	成人用	2.52	1.42	0.66	79	97	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02	N-24°-W	0°	Ⅱ	
			1.96	0.88	1.05	78	95	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02				
SJ-1017	挿入式	成人用	2.40	1.41	0.65	64	82	LJ-A3	甕形			N-52°-E	0°	Ⅰ	一部粘土目張り
			?	?	0.87	72	77	LJ-A3	甕形						
SJ-1017a	接口式	小児用	?	?	?	29	36	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00	N-148°-W	9°	Ⅱ	成人棺 SJ-1017と同一墓壙内に同時埋納?
			?	?	?	27	37	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00				
SJ-1017B	接口式	小児用	?	?	?	29	37	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00	N-4°-E	27°	Ⅱ	成人棺 SJ-1017と同一墓壙内に同時埋納?
			?	?	?	32	37	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00				
SJ-1018	接口式	成人用	(2.3)	1.37	0.23	86	94	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02	N-147°-E	0°	Ⅱ	
			1.74	0.88	0.49	70	92	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02				
SJ-1019	接口式	小児用	1.57	※0.6	?	39	※42	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00	N-28°-W	0°	Ⅱ	
			0.90	0.65	0.21	40	59	LJ-E2	截頭卵形	逆L字形	三02				
SJ-1020	接口式	成人用	※2.2	2.06	0.34	90	※84	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02	N-34°-W	18°	Ⅱ	
			1.94	1.10	0.77	84	98	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02				
SJ-1021	単棺?	小児用	1.82	0.84	0.30	-	-	-	-	-	-	N-15°-W	25°	Ⅱ	下甕のみ
			(1.3)	(0.6)	0.80	45	76	LJ-E1	截頭卵形	逆L字形	三01				
SJ-1022	接口式	成人用	2.09	1.19	0.14	75	※66	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02	N-116°-W	10°	Ⅱ	
			1.82	0.81	0.35	75	100	LJ-B1	砲弾形	T字形	00				
SJ-1023	接口式	小児用	(1.6)	※0.6	0.09	36	41	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00	N-128°-W	0°	Ⅱ	
			0.88	0.42	0.24	35	39	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00				
SJ-1024	接口式	小児用	1.42	1.28	0.46	46	※34	SJ-A2	砲弾形	逆L字形	0-	N-139°-E	29°	Ⅱ	
			1.13	0.73	0.95	47	81	LJ-E2	截頭卵形	逆L字形	三01				
SJ-1025	接口式	小児用	1.54	1.29	0.26	-	※16	SB-A3	碗形	逆L字形	三10	N-173°-W	35°	Ⅱ	
			1.03	0.64	0.57	43	76	LJ-E2	截頭卵形	逆L字形	三11				
SJ-1026	接口式	成人用	1.08	0.80	0.86	-	※45	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-154°-E	48°	Ⅱ	
						68	90	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-1027	接口式	成人用	1.30	1.19	0.97	82	※92	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02	N-160°-E	38°	Ⅱ	
						82	66	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-1028	接口式	成人用	1.19	0.93	0.13	70	88	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-120°-E	20°	Ⅱ	
			1.76	0.72	0.80	69	80	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				

甕棺墓番号	甕棺形式	成人・小児用の別	墓壙規模(m)			甕棺法量(cm)		甕棺形態				方位	傾斜	時期	備考
			長さ	幅	深さ	口径	器高	器種	器体	口縁断面	突帯など				
SJ-1029	接口式	成人用	※1.9	(1.8)	0.24	75	84	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02	N-19°-E	29°	Ⅱ	
			1.79	0.90	0.67	73	86	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02				
SJ-1030	石蓋単棺	小児用	1.62	1.47	0.16	-	-	-	-	-	-	N-152°-E	47°	Ⅱ	
			1.07	(0.8)	0.70	?	80	LJ-E2	截頭卵形	逆L字形	三11				
SJ-1031	接口式	小児用	※1.2	(0.9)	0.47	?	42	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10	N-155°-E	26°	Ⅱ	一部粘土目張り
			0.84	0.54	0.63	?	41	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-1032	覆口式？	成人用	1.65	1.22	0.16	68	※63	LJ-A3	甕形		三02	N-68°-E	38°	Ⅰ	
			1.18	0.80	0.63	-	※79	LJ-A2	甕形	打ち欠き	沈線22				
SJ-1033	?	小児用	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	小破片
			?	?	?	?	?	?	?	?	?				
SJ-1034	接口式	成人用	1.47	1.25	?	77	※86	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-115°-E	22°	Ⅱ	
			1.96	0.90	0.47	77	99	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02				
SJ-1035	接口式	成人用	※1.7	1.50	0.71	68	※87	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-148°-E	2°	Ⅱ	
			1.96	0.96	1.09	72	96	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02				
SJ-1036	接口式	成人用	※1.5	1.26	0.74	-	67	LJ-B1	砲弾形	打ち欠き	三-02	N-178°-E	36°	Ⅱ	一部粘土目張り 上甕胴部以上打ち欠き
			(1.1)	1.01	1.11	90	91	LJ-B1	砲弾形	T字形	三-02				
SJ-1037	接口式	成人用	2.25	0.94	0.72	67	77	LJ-A2	甕形		口)刻み目,胴)沈線文	N-79°-E	4°	Ⅰ	
			(1.7)	0.79	1.01	68	79	LJ-A2	甕形						
SJ-1038	接口式	成人用	(1.9)	1.08	0.85	74	90	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-38°-W	41°	Ⅱ	
					1.15	75	88	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-1039	接口式	小児用	1.73	1.13	0.37	?	42	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00	N-105°-E	29°	Ⅱ	
			1.11	0.59	0.68	46	63	SJ-A2	イチジク形?	逆L字形	三20				
SJ-1040	接口式	成人用	1.76	1.24	0.25	71	※81	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02	N-157°-E	20°	Ⅱ	
			1.73	0.96	0.82	71	84	LJ-B2	砲弾形	T字形	三01				
SJ-1041	覆口式	成人用	1.47	1.20	0.62	?	※36	LJ-B1	砲弾形	T字形	0-	N-175°-W	46°	Ⅱ	
						?	83	LJ-B1	砲弾形	T字形	00				
SJ-1042	覆口式	成人用	1.36	1.00	0.18	?	※26	LJ-A3	甕形			N-67°-W	40°	Ⅰ	
			(0.8)	0.75	0.50	-	※74	LJ-A3	甕形	打ち欠き?					
SJ-1043	接口式	成人用	1.79	1.10	0.28	69	※76	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02	N-75°-W	35°	Ⅱ	
			1.53	0.78	0.87	68	93	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02				
SJ-1044	挿入式？	成人用	20.9	1.44	0.40	-	43	LJ-B?	砲弾形？	T字形？	--	N-121°-W	42°	Ⅱ	上甕が下甕内に落ち込んでいる。
			1.25	1.04	0.84	90	102	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02				
SJ-1045	?	小児用	1.09	0.91	0.36	-	-	-	-	-	-	N-125°-W	23°	Ⅱ	下甕のみ
						?	80	LJ-E1	截頭卵形	逆L字形	三02				
SJ-1046	接口式	成人用	2.00	0.96	0.59	74	※58	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-165°-E	37°	Ⅱ	
			1.07	0.83	1.20	69	94	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-1047	接口式	小児用	1.38	0.99	0.74	41	51	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10	N-89°-E	24°	Ⅱ	
			0.92	0.60	1.03	40	48	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-1048	接口式	成人用	1.55	(1.0)	0.65	75	※79	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-48°-E	28°	Ⅱ	
			1.58	0.86	0.95	75	89	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-1049	接口式	成人用	1.94	※1.1	0.78	73	77	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-124°-W	34°	Ⅱ	
			1.46	0.76	1.26	72	83	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02				
SJ-1050	接口式	成人用	20.5	1.17	0.47	72	78	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-153°-E	26°	Ⅱ	
			1.57	0.80	0.94	72	96	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02				
SJ-1051	接口式	成人用	1.27	1.04	0.85	62	78	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-178°-W	50°	Ⅱ	
						70	93	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-1052	接口式	成人用	※0.7	1.75	0.84	72	※86	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-173°-W	30°	Ⅱ	
			1.72	0.88	1.48	71	88	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-1053	接口式	成人用	1.72	0.86	1.03	66	88	LJ-B1	砲弾形	T字形	00	N-115°-W	24°	Ⅱ	
						68	92	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-1054	接口式	成人用	1.89	1.27	0.93	65	※58	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-168°-E	27°	Ⅱ	
			1.62	0.88	0.53	65	76	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-1055	単棺式	小児用	0.76	0.66	0.23	?	40	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10	N-111°-W	40°	Ⅱ	上甕のみ
						-	-	-	-	-	-				
SJ-1056	接口式	小児用	(0.9)	0.78	0.50	-	34	P-A	壺形	打ち欠き	胴)三1	N-118°-W	37°	Ⅱ	上甕肩部以上打ち欠き
			0.78	0.47	0.67	?	45	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-1057	接口式	成人用	1.40	1.25	0.63	65	83	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-48°-E	31°	Ⅱ	
			1.40	0.92	1.13	65	84	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-1058	接口式	成人用	1.60	0.97	0.68	61	90	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-145°-E	35°	Ⅱ	
			1.21	0.86	1.12	65	94	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02				
SJ-1059	接口式	小児用	1.50	(0.9)	0.36	33	35	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00	N-121°-E	0°	Ⅱ	
					0.42	34	34	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00				
SJ-1060	接口式	成人用	1.73	0.82	1.01	67	※73	LJ-B1	砲弾形	T字形	00	N-142°-E	36°	Ⅱ	
			1.19	0.70	1.19	69	92	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02				
SJ-1061	接口式	成人用	1.68	1.06	0.48		79	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-137°-E	33°	Ⅱ	
			1.52	0.71	1.18	64	82	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-1062	接口式	小児用	※1.3	※0.7	0.72	29	20	SB-A2	碗形	逆L字形	00	N-91°-E	12°	Ⅱ	
			0.89	0.68	(1.1)	31	58	P-A	壺形	鋤形	胴)三1				
SJ-1063	覆口式	小児用	1.03	※0.9	0.28	33	17	SB-A2	碗形	逆L字形	三10	N-24°-W	35°	Ⅱ	下甕胴部上面に穿孔
			0.55	0.46	0.46	?	46	P-A	壺形	鋤形	胴)三1				
SJ-1064	覆口式	小児用	1.61	1.72	0.93	42	33	SB-A2	碗形	逆L字形	三10	N-79°-E	45°	Ⅱ	下甕肩部以上打ち欠き
			0.66	0.61	1.23	-	※28	P-A	壺形	打ち欠き	肩)三2				
SJ-1065	単棺？	小児用	1.21	1.07	0.90	-	-	-	-	-	-	N-77°-E	46°	Ⅱ	
			0.54	0.43	1.01	23	41	P-A	壺形		胴)三2				
SJ-1066	接口式	成人用	1.93	1.03	0.38	67	81	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-35°-E	37°	Ⅱ	
			1.37	0.76	1.06	66	85	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01				
SJ-1067	接口式	小児用	1.20	0.70	0.21	44	47	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10	N-150°-E	2°	Ⅱ	
			0.97	0.60	0.48	43	44	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00				
SJ-1068	接口式	小児用	※1.4	(1.2)	0.48	45	48	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10	N-154°-E	32°	Ⅱ	
			1.07	0.62	0.65	44	51	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三20				
SJ-1069	接口式	小児用	0.99	0.57	0.80	46	49	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三20	N-102°-W	38°	Ⅱ	
						45	50	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-1070	覆口式	小児用	※0.7	0.72	0.44	54	31	SB-A2	碗形	逆L字形	三10	N-90°-W	5°	Ⅱ	
			※0.5	0.65		?	51	SJ-A2	砲弾形	逆L字形	三11				
SJ-1071	接口式	成人用	1.57	1.17	1.80	76	94	LJ-B1	砲弾形	T字形	三01	N-140°-E	37°	Ⅱ	
						82	96	LJ-B1	砲弾形	T字形	三02				
SJ-1072	接口式	小児用	(0.6)	0.41	1.15	30	38	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10	N-131°-E	31°	Ⅱ	
						31	37	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-1073	接口式	小児用	1.06	0.63	1.15	41	44	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10	N-126°-E	42°	Ⅱ	
						42	49	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	三10				
SJ-1074	接口式	小児用	0.67	0.45	0.84	38	33	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00	N-142°-E	30°	Ⅱ	
						38	35	SJ-A1	砲弾形	逆L字形	00				

甕棺墓番号	甕棺形式	成人・小児用の別	墓壙規模(m)			甕棺法量(cm)		甕棺形態				方位	傾斜	時期	備考
			長さ	幅	深さ	口径	器高	器種	器体	口縁断面	突帯など				
SJ-1075	接口式	成人用	(1.4) ※0.6	1.41 0.75	1.13	67 67	77 80	LJ-A2 LJ-A2	甕形 甕形		沈線20 沈線02	N-81°-E	0°	Ⅰ	上甕胴部上面に複数の穿孔
SJ-1076	接口式	小児用	1.16	0.69	0.40	? 41	32 70	SJ-A1 LJ-E2	砲弾形 截頭卵形	逆L字形 逆L字形	00 三02	N-69°-E	30°	Ⅱ	
SJ-1077	接口式	小児用	0.68	0.40	0.08	? ?	※29 ※27	SJ-A1 SJ-A1	砲弾形 砲弾形	逆L字形 逆L字形	00 00	N-162°-E	?°	Ⅱ	
SJ-1078	接口式	成人用	2.33 1.42	1.84 0.85	0.75 1.27	81 80	100 91	LJ-B1 LJ-B1	砲弾形 砲弾形	T字形 T字形	三02 三02	N-130°-E	32°	Ⅱ	
SJ-1080	挿入式	成人用	2.69 1.95	2.32 0.95	0.76 0.83	? 80	78 102	LJ-B1 LJ-B1	砲弾形 砲弾形	T字形 T字形	三02 三02	N-148°-E	25°	Ⅱ	
SJ-1081	接口式	成人用	(1.6) ※0.6	1.33 (0.8)	0.75	71 71	86 89	LJ-B1 LJ-B1	砲弾形 砲弾形	T字形 T字形	三01 三01	N-71°-E	33°	Ⅱ	
SJ-1082	接口式	小児用	1.18 1.19	1.13 0.60	1.04 1.35	47 50	49 58	SJ-A2 SJ-A2	砲弾形 砲弾形	逆L字形 逆L字形	三20 三20	N-178°-E	29°	Ⅱ	一部粘土目張り
SJ-1083	接口式	小児用	1.62 0.84	(0.8) (0.5)	0.76 1.17	41 41	44 49	SJ-A1 SJ-A1	砲弾形 砲弾形	逆L字形 逆L字形	三10 三10	N-164°-E	36°	Ⅱ	
SJ-1084	接口式	小児用	1.50 (0.7)	1.40 (0.4)	0.90 1.16	37 38	36 44	SJ-A1 SJ-A1	イチジク形 砲弾形	逆L字形 逆L字形	三02 三10	N-158°-E	28°	Ⅱ	
SJ-1085	接口式	小児用	1.46	(0.9) (0.5)	0.76 1.00	37 37	45 43	SJ-A1 SJ-A1	砲弾形 砲弾形	逆L字形 逆L字形	三10 三10	N-137°-E	0°	Ⅱ	
SJ-1086	接口式	小児用	0.76	0.49	0.19	? ?	※7 50	SJ-A1 SJ-A2	砲弾形 イチジク形?	逆L字形 逆L字形	-- 三10	N-162°-E	41°	Ⅱ	
SJ-1087	接口式	小児用	0.95 0.88	0.67 0.60	0.60 1.07	38 38	35 51	SJ-A2 SJ-A2	イチジク形 イチジク形	逆L字形 逆L字形	三01 三10	N-20°-W	34°	Ⅱ	
SJ-1088	接口式	小児用	1.50 1.00	0.55	0.69 1.25	41 41	36 46	SB-A2 SJ-A1	碗形 砲弾形	逆L字形 逆L字形	三10 三10	N-115°-W	28°	Ⅱ	一部粘土目張り
SJ-1089	接口式	成人用	2.46 1.67	1.59 0.87	1.17 1.4	? 74	82 91	LJ-B1 LJ-B1	砲弾形 砲弾形	T字形 T字形	三01 三01	N-11°-W	3°	Ⅱ	
SJ-1090	覆口式	成人用	1.77 1.24	1.37 0.90	0.57 0.90	- ?	※55 94	LJ-B1 LJ-B1	砲弾形 砲弾形	打ち欠き T字形	三-2 三02	N-63°-E	26°	Ⅱ	
SJ-1092	接口式	小児用	1.61	1.43	0.45	? 39	30 44	SJ-A1 SJ-A1	砲弾形 砲弾形	逆L字形 逆L字形	00 00	N-128°-E	22°	Ⅱ	
SJ-1093	接口式	小児用	0.60	0.40	0.40	30 29	16 40	SB-A2 P-A	碗形 壺形	逆L字形 鋤形	00	N-91°-E	33°	Ⅱ	
SJ-1094	接口式	成人用	2.15 1.50	1.50 (0.7)	1.07 1.09	63 65	85 83	LJ-A2 LJ-A2	甕形 甕形		胴)沈線文	N-103°-W	5°	Ⅰ	
SJ-1095	覆口式	小児用	0.66	0.54	0.12 0.47	- 35	25 40	? SJ-A2	? イチジク形	打ち欠き 逆L字形	 三01	N-167°-W	53°	Ⅱ	上甕は胴部以上を打ち欠いた甕または壺を使用
SJ-1096	接口式	小児用	(0.6)	※0.2	0.34	? ?	※9 34	SJ-A1 SJ-A1	砲弾形 砲弾形	逆L字形 逆L字形	0- 00	N-176°-E	45°	Ⅱ	
SJ-1097	単棺?	小児用	0.98 0.91	0.65 0.47	0.04 0.23	- ?	- 67	- LJ-E2	- 截頭卵形	- 逆L字形	- 00	N-172°-E	6°	Ⅱ	下甕のみ
SJ-1098	?	小児用	1.40 1.10	1.18	0.47	? -	※15 ※24	SJ-A1 P-A	砲弾形 壺形	逆L字形 打ち欠き	0- 	N-117°-W	54°	Ⅱ	下甕胴部以上打ち欠き
SJ-1099	覆口式	小児用	0.82 1.20	1.41 0.63	0.64 0.88	- 46	26 64	? SJ-A2	? イチジク形	打ち欠き 逆L字形	 三01	N-108°-W	27°	Ⅱ	上甕は胴部以上を打ち欠いた鉢または壺を使用
SJ-1100	覆口式	小児用	0.61	1.00 0.50	0.49	33 23	34 35	SJ-A2 P-A	イチジク形 壺形	逆L字形	三01	N-139°-W	29°	Ⅱ	
SJ-1101	?	小児用	0.52	0.46	0.30	- -	※10 34	P-A P-A	壺形 壺形	打ち欠き 打ち欠き	胴)三1 胴)三1	N-100°-W	58°	Ⅱ	上甕胴部上位以上打ち欠き
SJ-1102	単棺?	成人用	0.97	0.74	0.61	-	- 89	- LJ-B1	- 砲弾形	- T字形	- 00	N-79°-E	38°	Ⅱ	下甕のみ
SJ-1103A	?	小児用	成人棺 SJ-1103B の上部に埋納された、逆L字形口縁の小甕と頚部以上を打ち欠いた壺を組み合わせと考えられる小児用甕棺墓。SJ-1103B の陥没ともに落ち込み原位置を失っている。									?	?	?	
SJ-1103B	接口式	成人用	1.47 1.76	1.42 1.22	0.78 1.21	80 80	※71 90	LJ-B1 LJ-B1	砲弾形 砲弾形	T字形 T字形	三01 三01	N-85°-E	33°	Ⅱ	
SJ-1104	接口式	成人用	1.40 0.90	1.35 0.71	0.40 1.22	72 74	84 81	LJ-B1 LJ-B1	砲弾形 砲弾形	T字形 T字形	三01 三01	N-135°-W	44°	Ⅱ	銅矛 一部粘土目張り
SJ-1105	接口式	成人用	1.62 1.81	1.4 1.00	0.54 1.38	? ?	92 94	LJ-B1 LJ-B1	砲弾形 砲弾形	T字形 T字形	三02 三02	N-150°-W	27°	Ⅱ	一部粘土目張り
SJ-1106	?	小児用	※1.3 (0.8)	1.78 0.55	0.47 0.81	- 37	36 45	P-A SJ-A1	壺形 砲弾形	打ち欠き 逆L字形	胴)三1 三10	N-111°-E	43°	Ⅱ	
SJ-1107	接口式	成人用	2.11 1.77	1.35 0.94	0.38 0.55	66 68	71 84	LJ-B1 LJ-B1	砲弾形 砲弾形	T字形 T字形	三01 三01	N-154°-E	25°	Ⅱ	
SJ-1108	覆口式	小児用	0.44	※0.4	1.24	40 35	※25 42	P-A SJ-A1	壺形 砲弾形	鋤形 逆L字形	頚)三1、胴)三1 三10	N-45°-E	43°	Ⅱ	下甕外面、口縁内面赤色塗彩
SJ-1109	覆口式	小児用	0.84	0.57	0.54	- ?	※21 ※59	? P-A	? 壺形	打ち欠き	 頚)三1、胴)三1	N-63°-E	28°	Ⅱ	上甕体部上位打ち欠き
SJ-1111	接口式	成人用	1.73 1.75	1.55 0.84	0.19 0.67	69 77	48 110	LB-A1 LJ-B1	鉢形 砲弾形	逆L字形 T字形	三10 三02	N-151°-E	8°	Ⅱ	
SJ-1112	接口式	小児用	0.60	0.53	0.32	? -	※20 ※42	SJ-A1 P-A	砲弾形 壺形	逆L字形 打ち欠き	三10 胴)三2	N-20°-W	25°	Ⅱ	下甕頚部以上打ち欠き
SJ-1113	接口式	小児用	0.60	0.48	0.44	35 -	22 33	SB-A2 P-A	碗形 壺形	逆L字形 打ち欠き	00 胴)三1	N-7°-W	30°	Ⅱ	下甕頚部以上打ち欠き
SJ-1114	挿入式	小児用	1.05 0.69	0.60 0.50	0.19 0.25	34 39	38 40	SJ-A2 SJ-A2	イチジク形? イチジク形?	くの字形? くの字形?	三01 三01	N-73°-W	0°	Ⅱ	
SJ-1115	覆口式	小児用	0.91 0.56	0.50 0.43	0.20 0.65	- -	21 37	LJ-B1 P-A	砲弾形 壺形	打ち欠き 打ち欠き	-- 胴)三2	N-104°-W	44°	Ⅱ	上甕に大甕または鉢の底部を使用
SJ-1116	?	小児用	0.58	0.57	0.25	- -	- ※42	- SJ-A?	- 砲弾形?	- -	- --	N-175°-W	30°	Ⅱ	下甕のみ
SJ-1117	?	成人用	(1.1) 1.28	1.10 0.78	0.26 0.70	- -	- ※77	- LJ-B?	- 砲弾形?	- -	 三-1	N-135°-E	30°	Ⅱ	下甕のみ
SJ-1118	?	小児用	1.00	0.56	0.16	? ?	? ?	? ?	? ?	? ?	? ?	?	?	?	小破片
SJ-1119	単棺?	成人用	※0.9 1.07	(1.2) 0.72	1.08 1.30	- 61	- 73	- LJ-B1	- 砲弾形	- T字形	- 三01	N-0°-W	35°	Ⅱ	下甕のみ
SJ-1120	接口式	成人用	1.46 1.20	1.42 0.82	0.33 0.76	? ?	※64 79	LJ-B1 LJ-B1	砲弾形 砲弾形	T字形 T字形	三01 三01	N-179°-E	45°	Ⅱ	
SJ-1121	?	小児用	0.62	0.52	0.17	- -	- ?	- SJ-A?	- 砲弾形?	- -	- --	N-105°-E	40°	Ⅱ	下甕のみ
SJ-1122	?	小児用	0.44	0.41	0.13	? ?	? ?	? ?	? ?	? ?	? ?	?	?	?	小破片

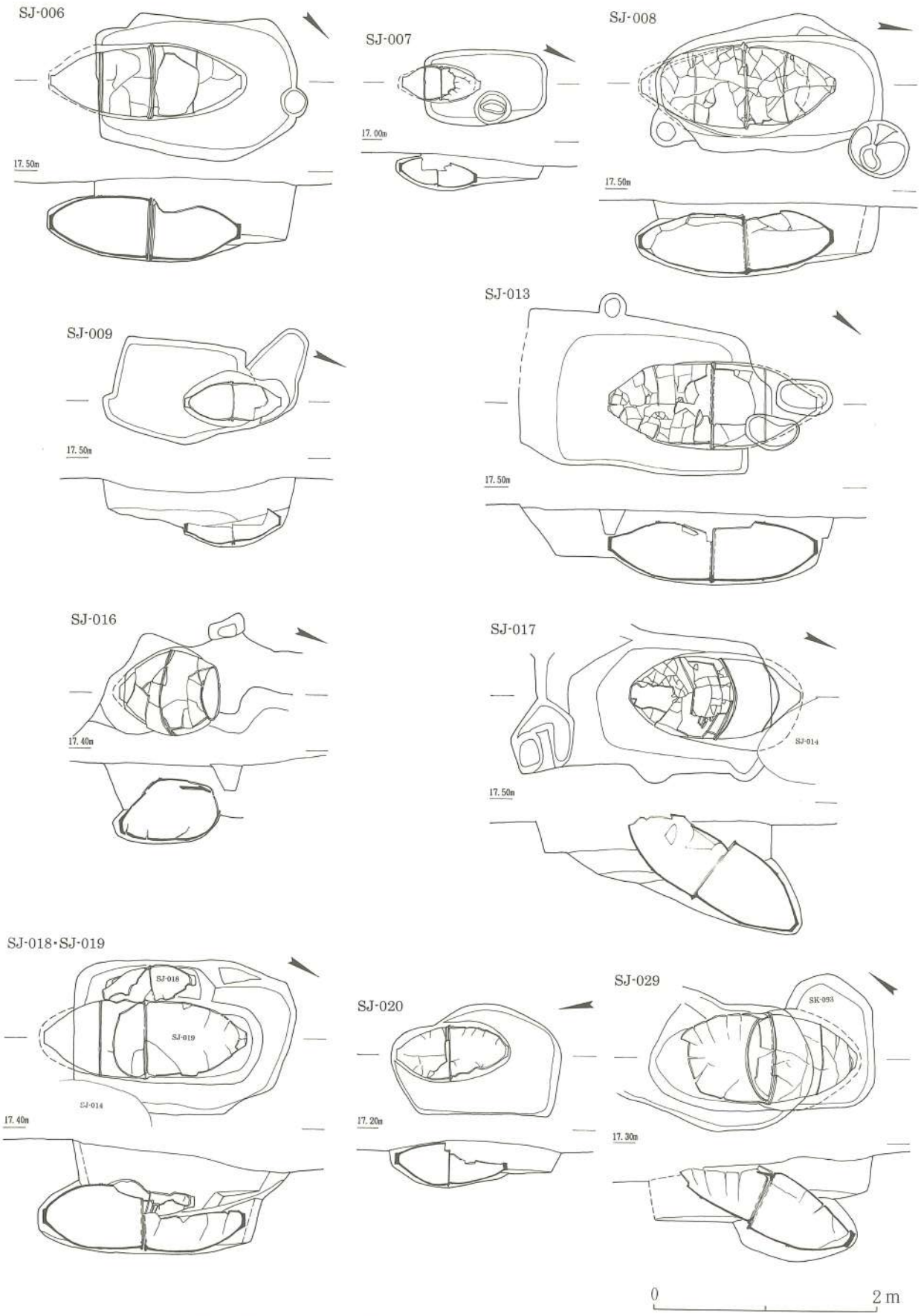


Fig. 5　甕棺墓実測図(1)　SJ-006～SJ-009・SJ-013・SJ-016～SJ-020・SJ-029（1/50）

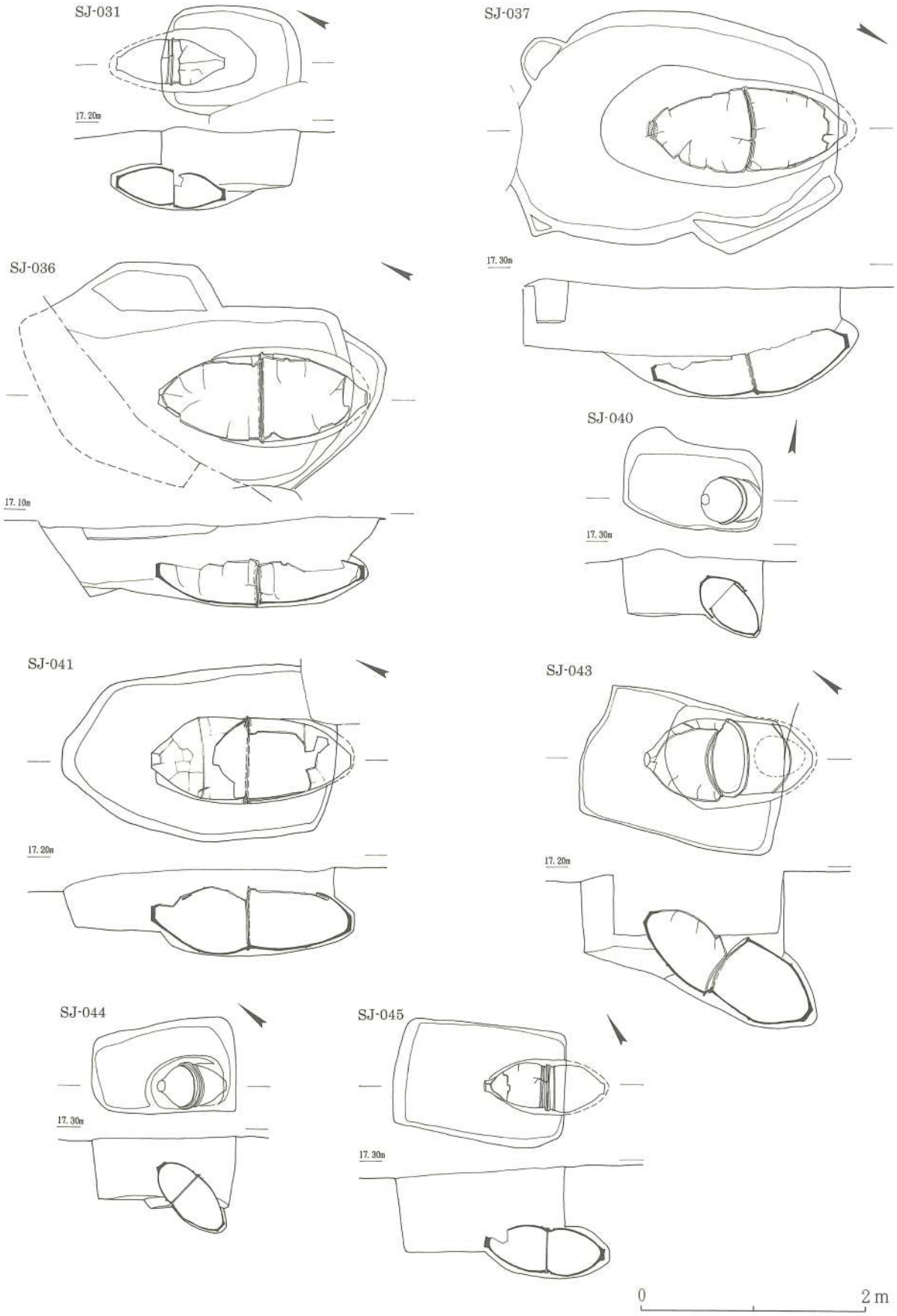


Fig. 6　甕棺墓実測図(2)　SJ-031・SJ-036・SJ-037・SJ-040・SJ-041・SJ-043～SJ-045（1/50）

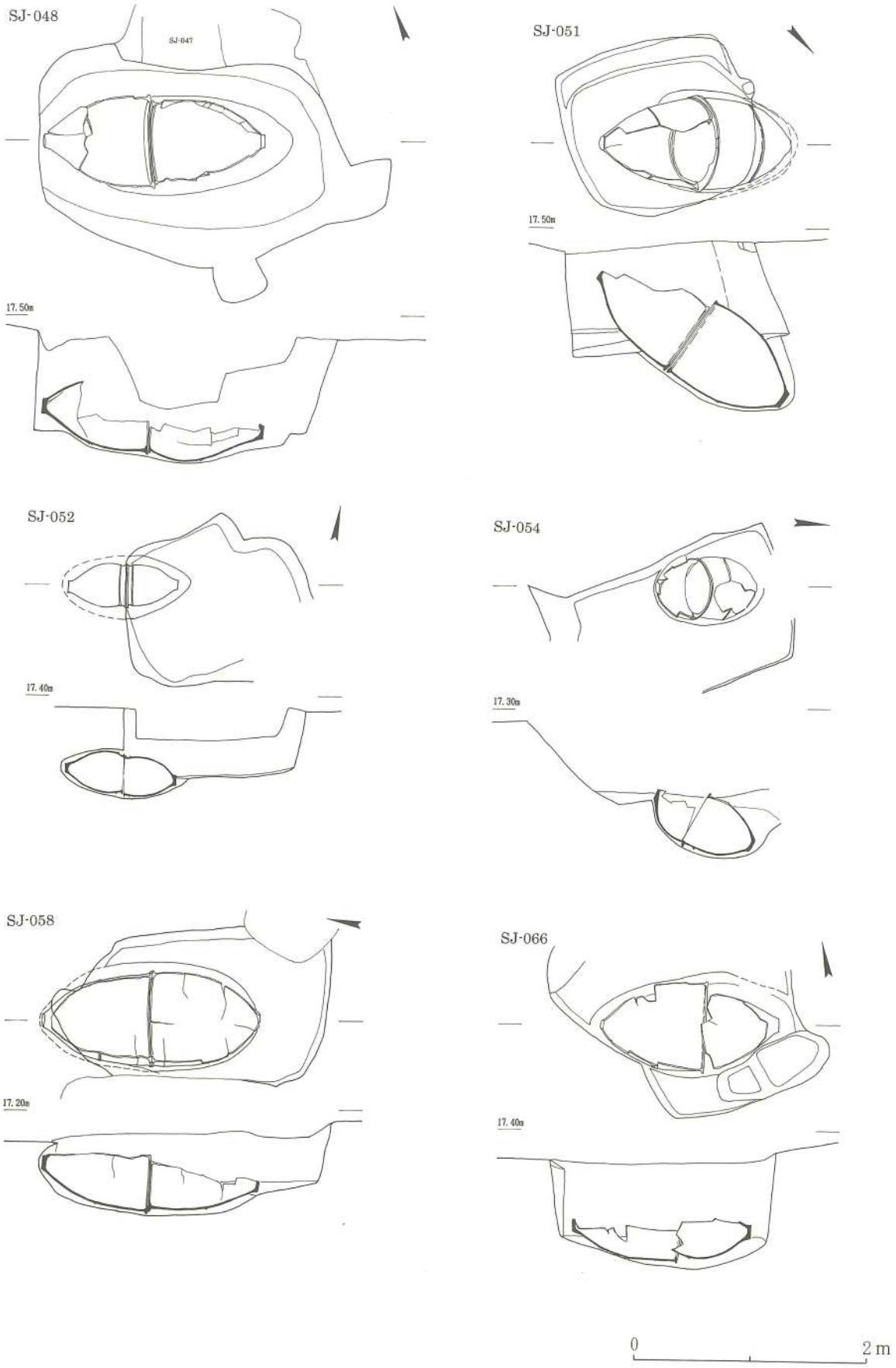


Fig. 7　甕棺墓実測図(3)　SJ-048・SJ-051・SJ-052・SJ-054・SJ-058・SJ-066（1/50）

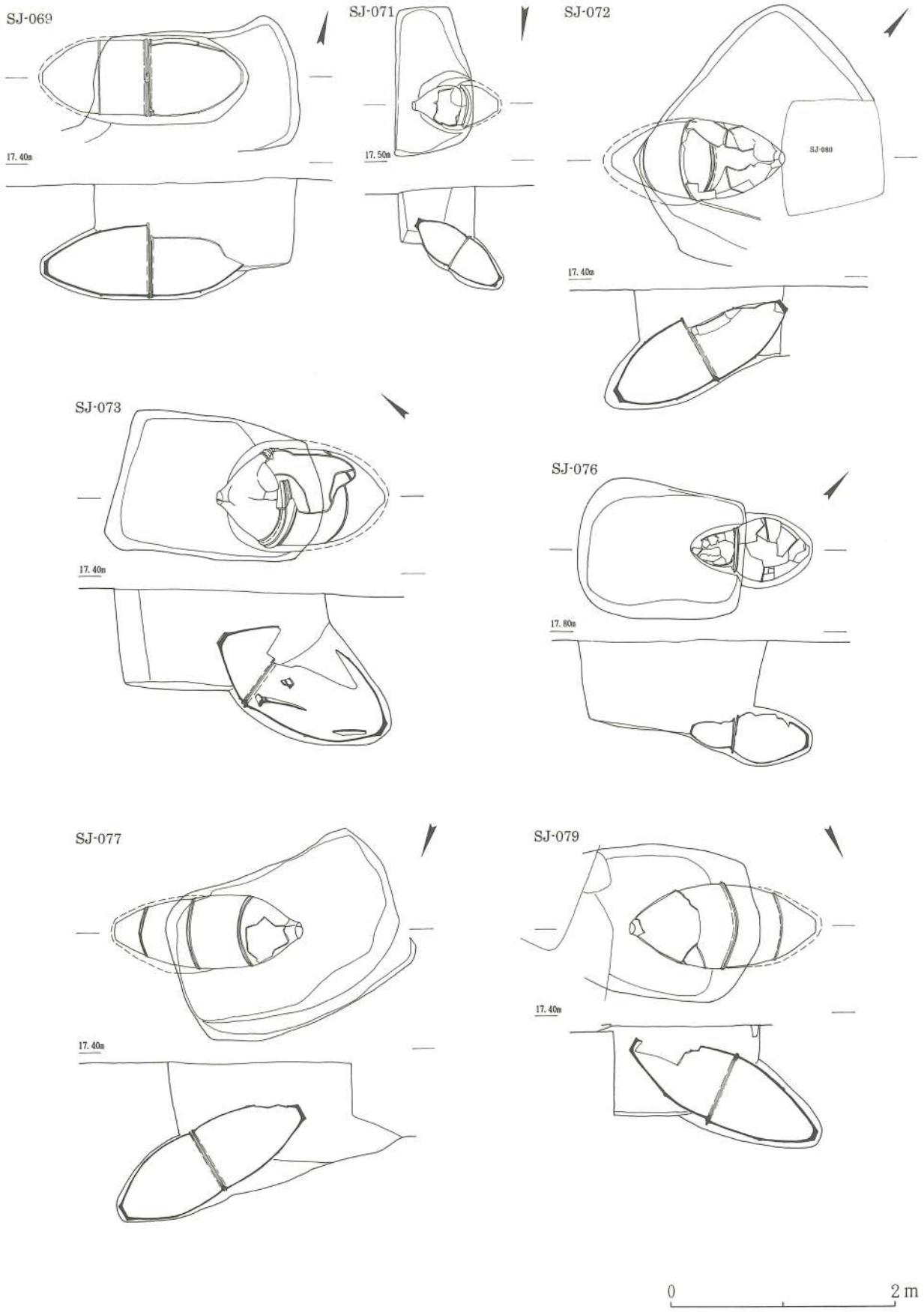


Fig. 8　甕棺墓実測図(4)　SJ-069・SJ-071～SJ-073・SJ-076・SJ-077・SJ-079（1/50）

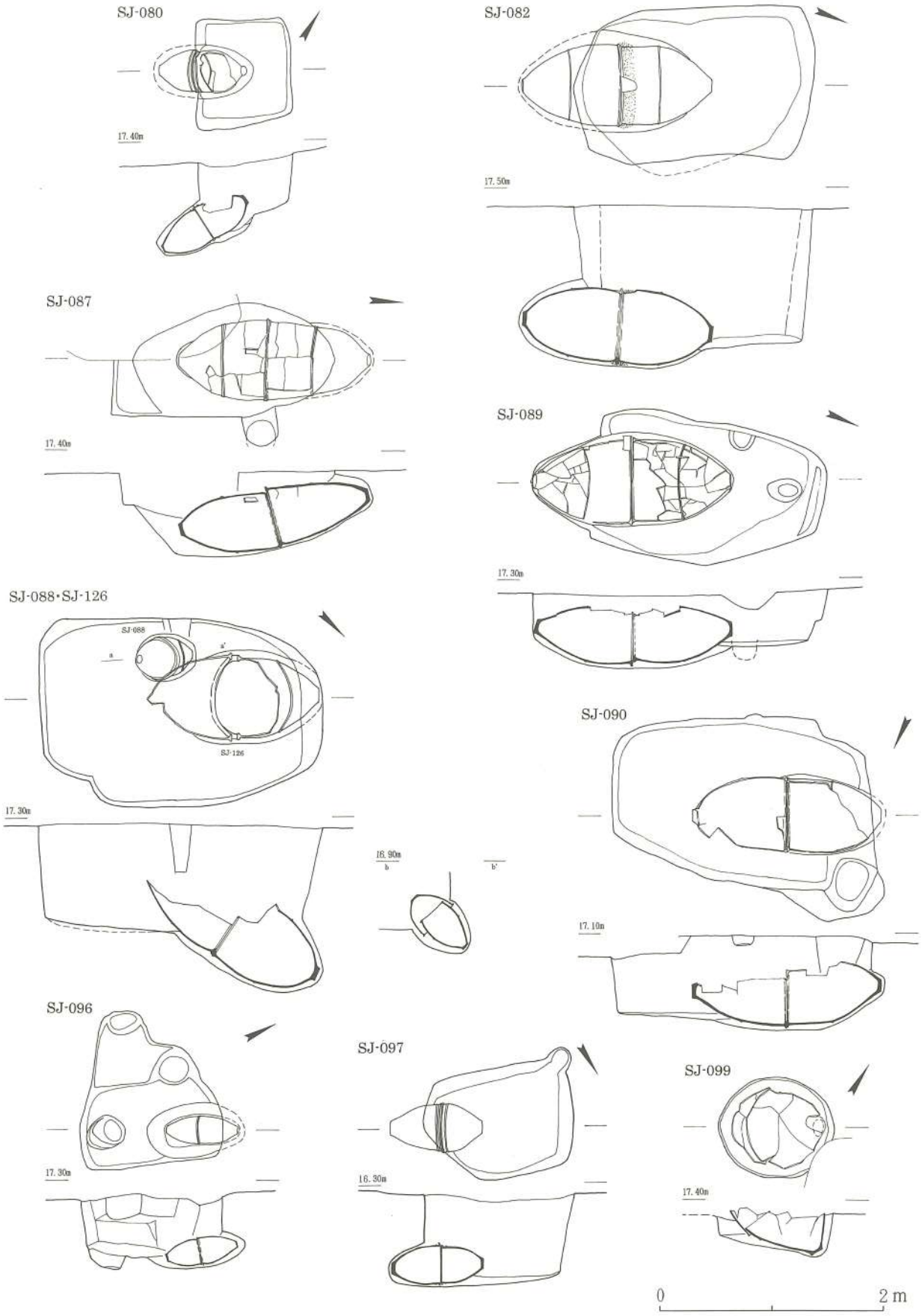


Fig. 9　甕棺墓実測図(5)　SJ-080・SJ-082・SJ-087～SJ-090・SJ-096・SJ-097・SJ-099・SJ-126（1/50）

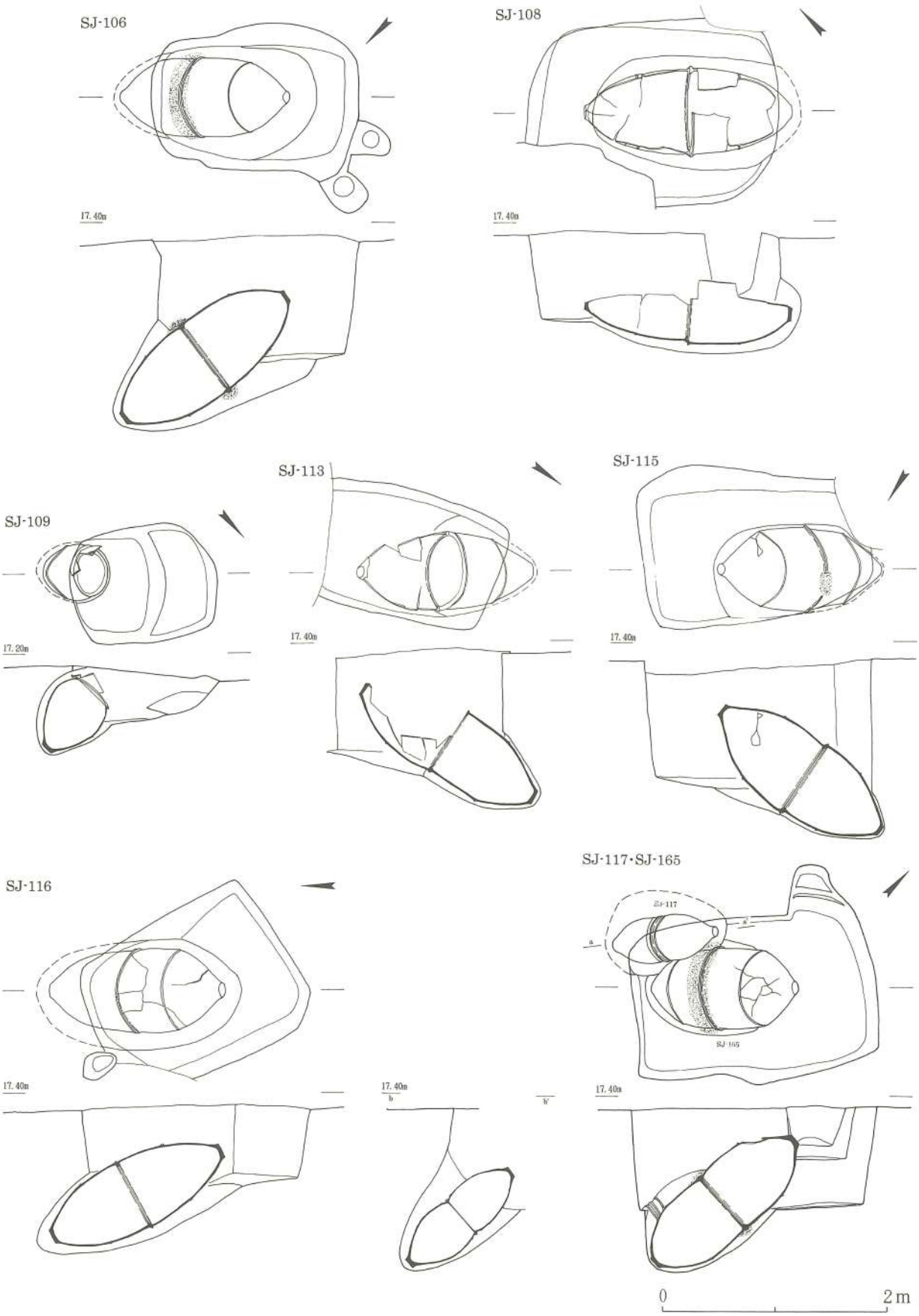


Fig. 10　甕棺墓実測図(6)　SJ-106・SJ-108・SJ-109・SJ-113・SJ-115～SJ-117・SJ-165（1/50）

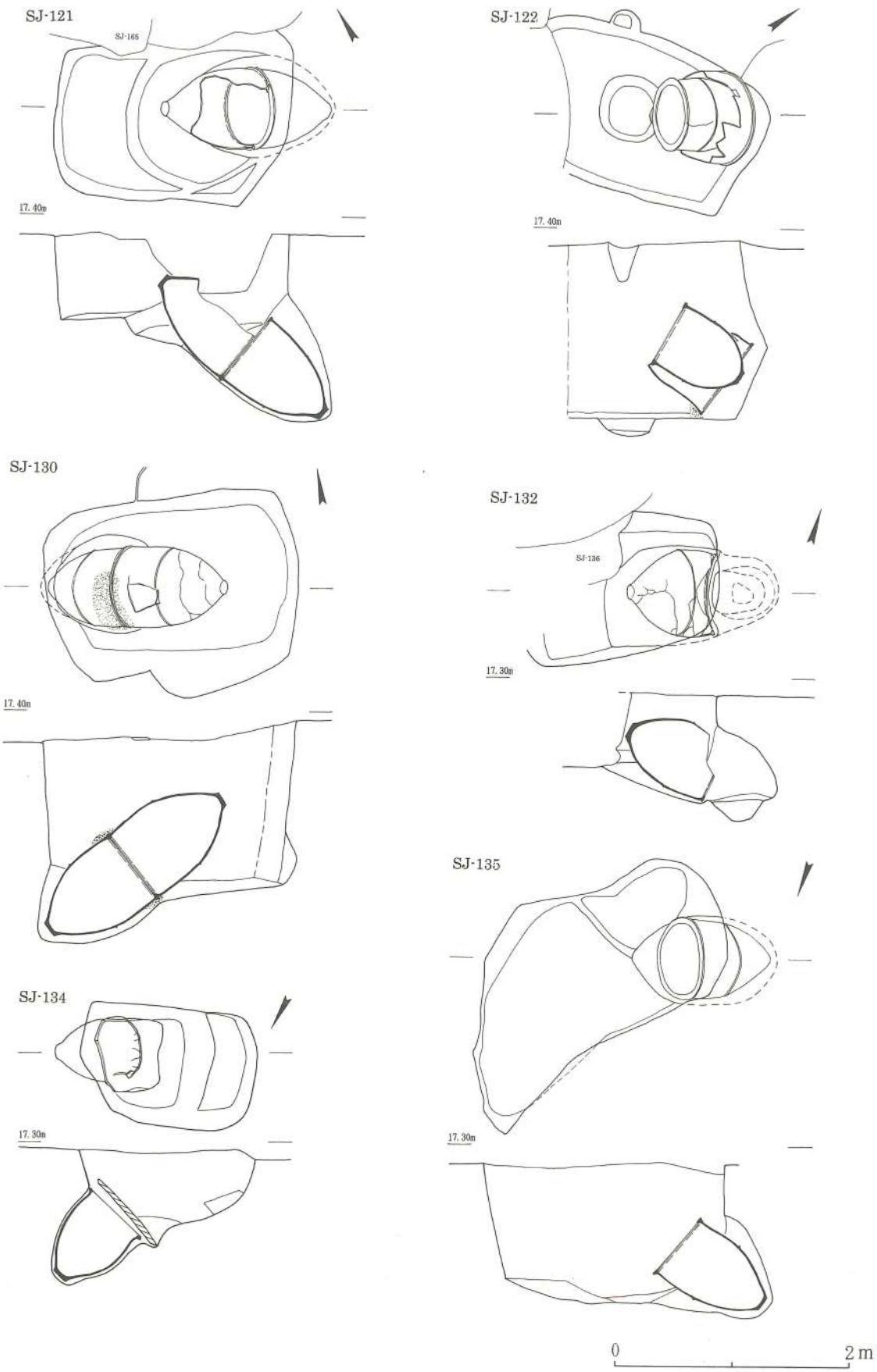


Fig. 11　甕棺墓実測図(7)　SJ-121・SJ-122・SJ-130・SJ-132・SJ-134・SJ-135（1/50）

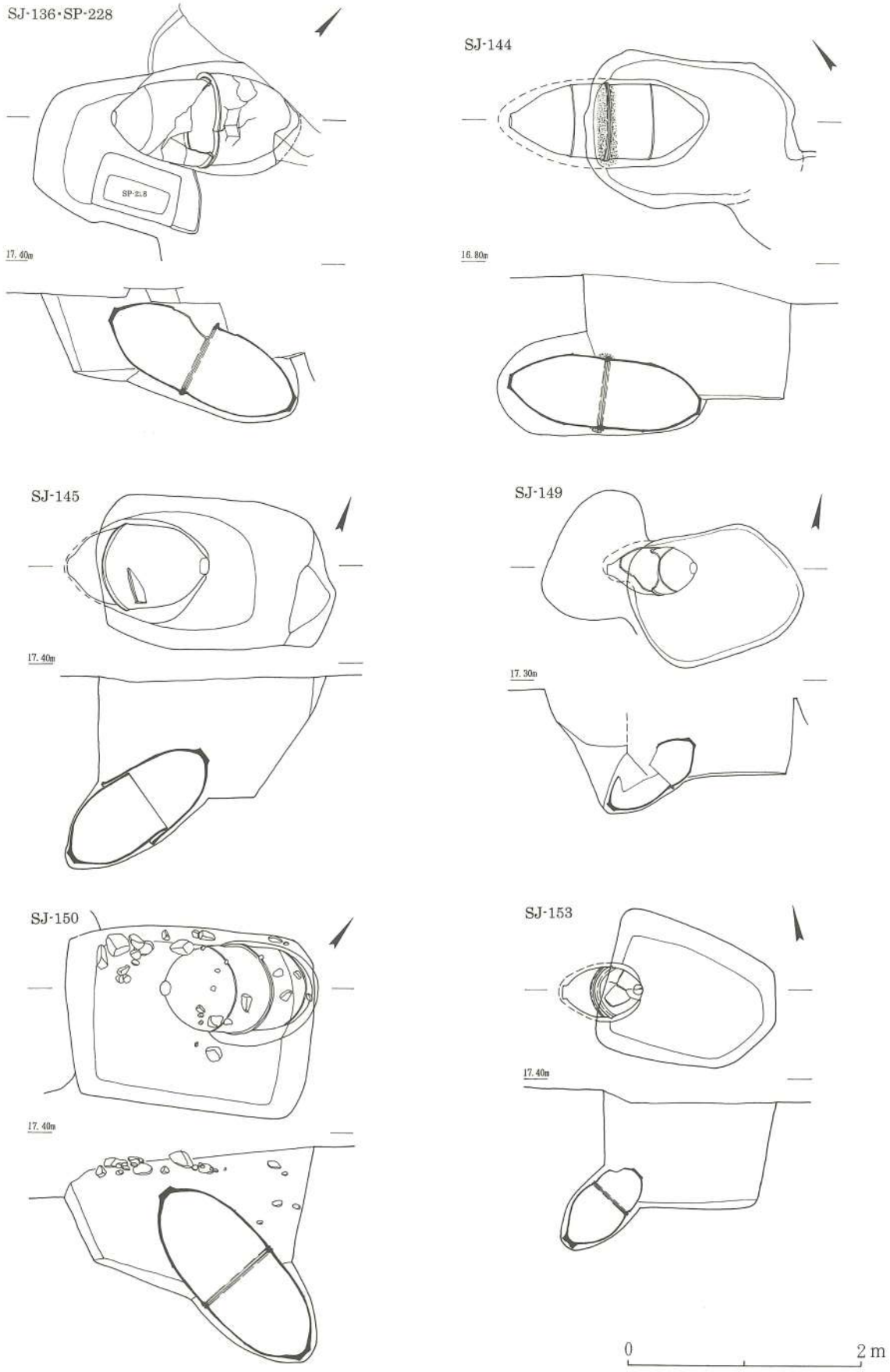


Fig. 12　甕棺墓実測図(8)　SJ-136・SJ-144・SJ-145・SJ-149・SJ-150・SJ-153・SP-228（1/50）

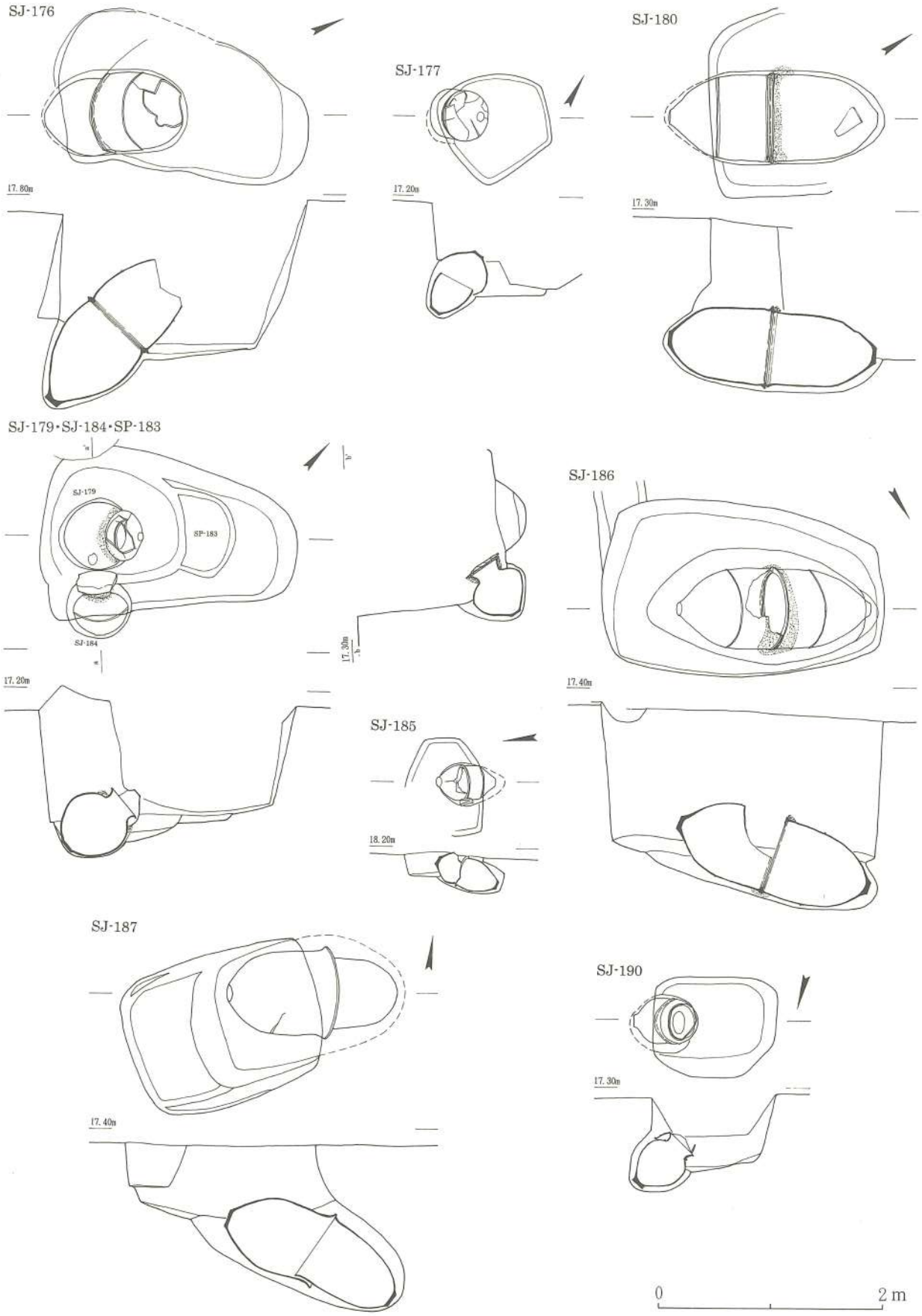


Fig. 13　甕棺墓実測図(9)　SJ-176・SJ-177・SJ-179・SJ-180・SP-183・SJ-184～SJ-187・SJ-190（1/50）

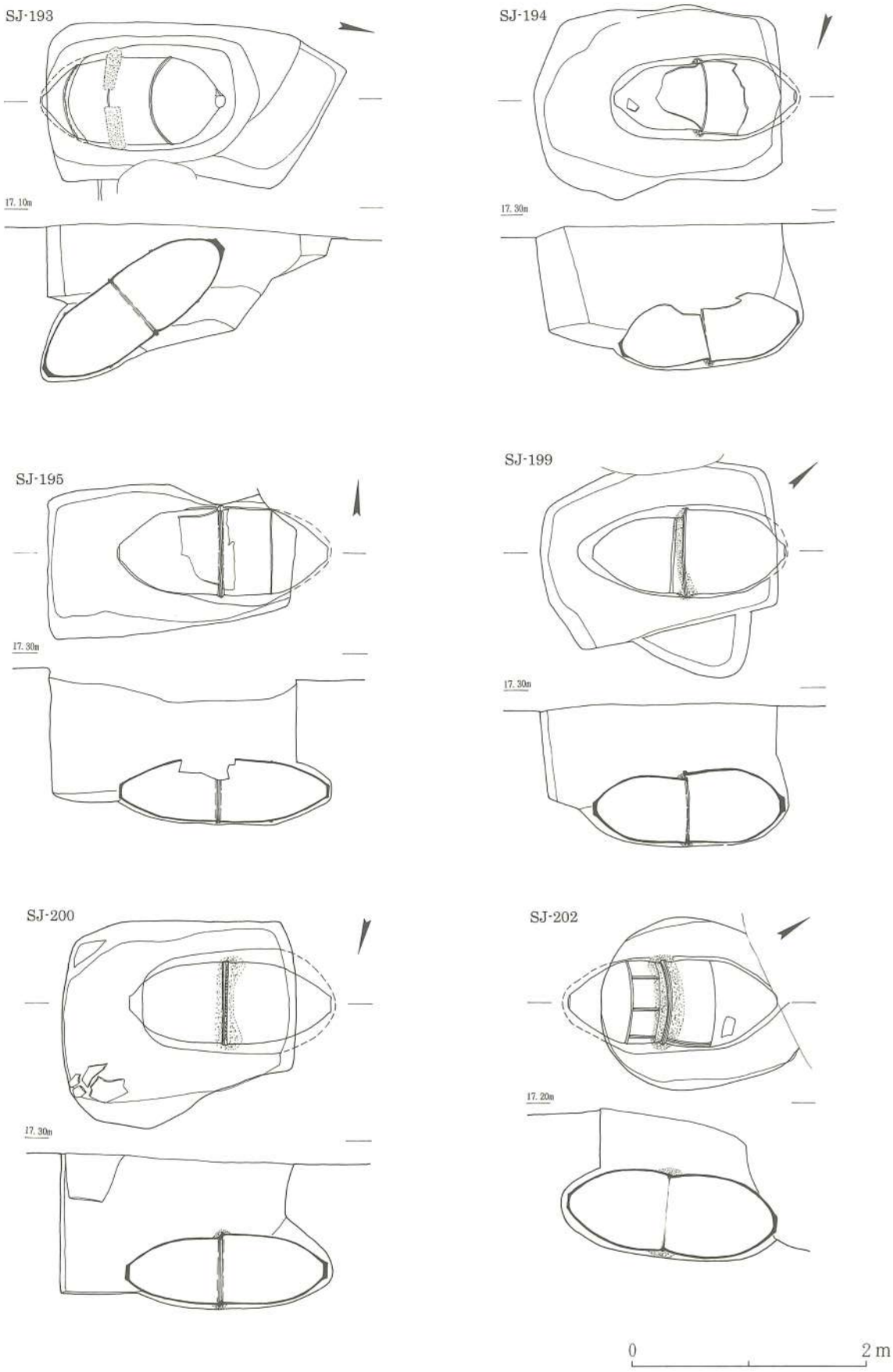


Fig. 14　甕棺墓実測図(10)　SJ-193～SJ-195・SJ-199・SJ-200・SJ-202（1/50）

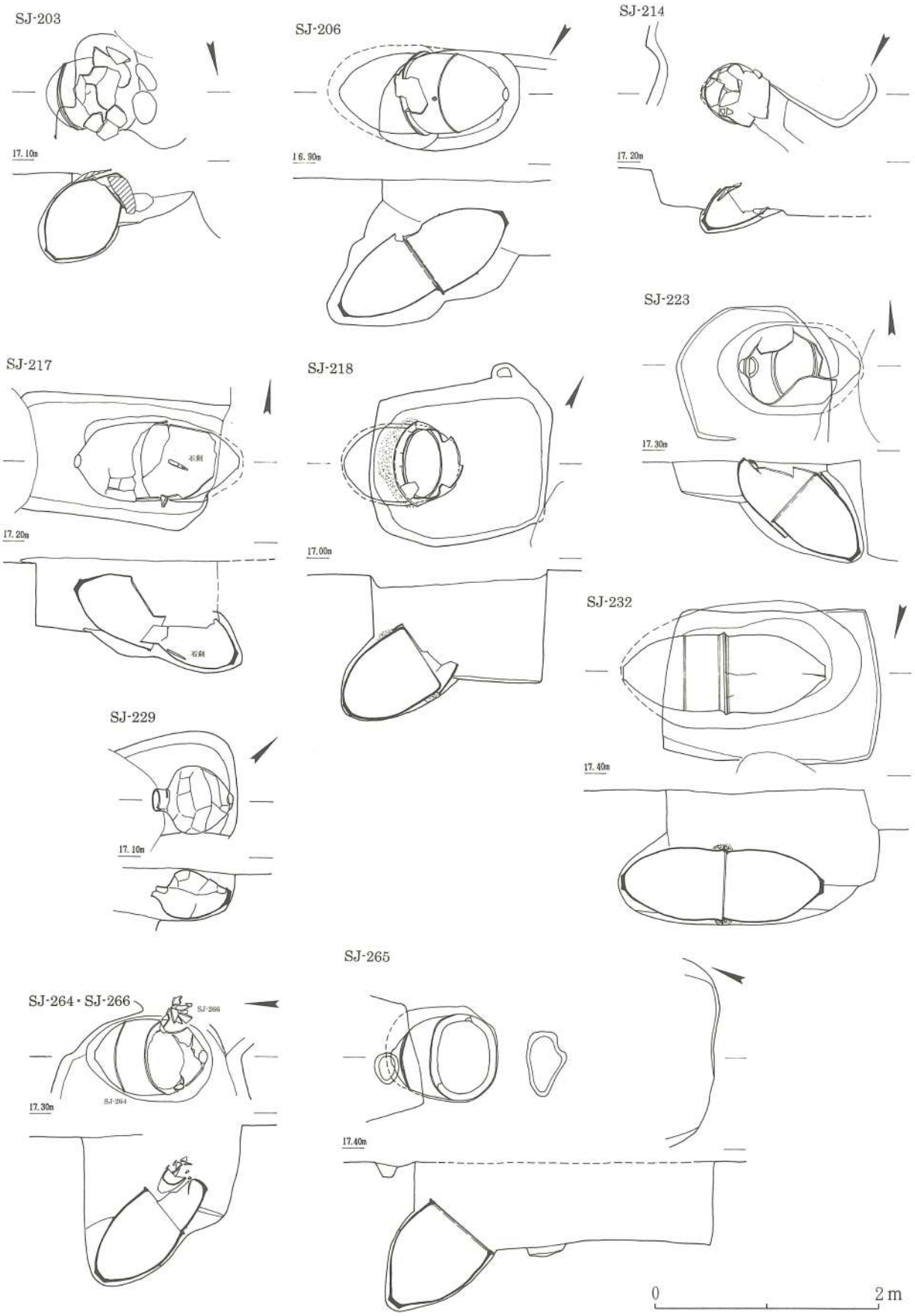


Fig. 15　甕棺墓実測図(11)

SJ-203・SJ-206・SJ-214・SJ-217・SJ-218・SJ-223・SJ-229・SJ-232・SJ-264～SJ-266（1/50）

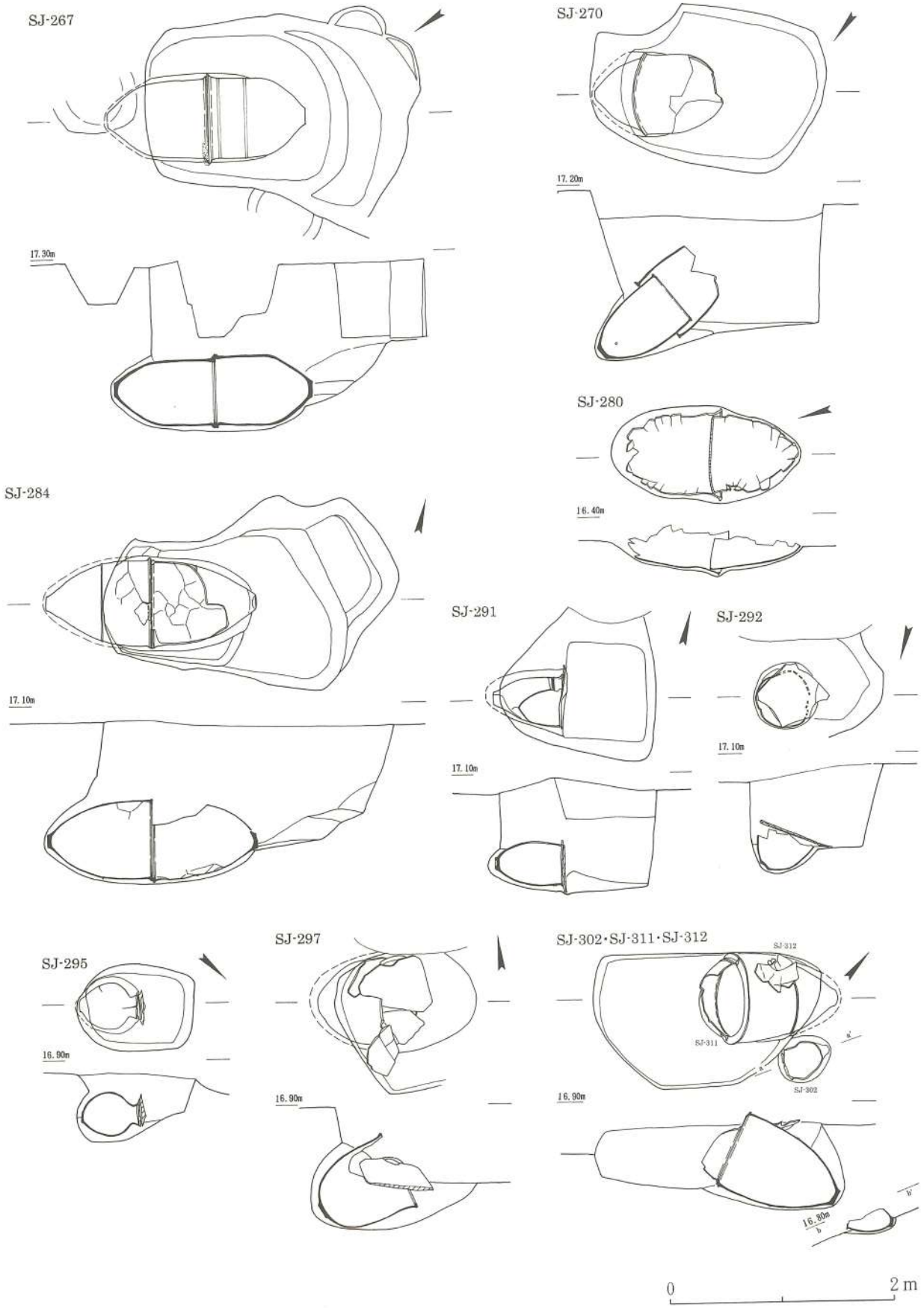


Fig. 16　甕棺墓実測図(12)

SJ-267・SJ-270・SJ-280・SJ-284・SJ-291・SJ-292・SJ-295・SJ-297・SJ-302・SJ-311・SJ-312（1/50）

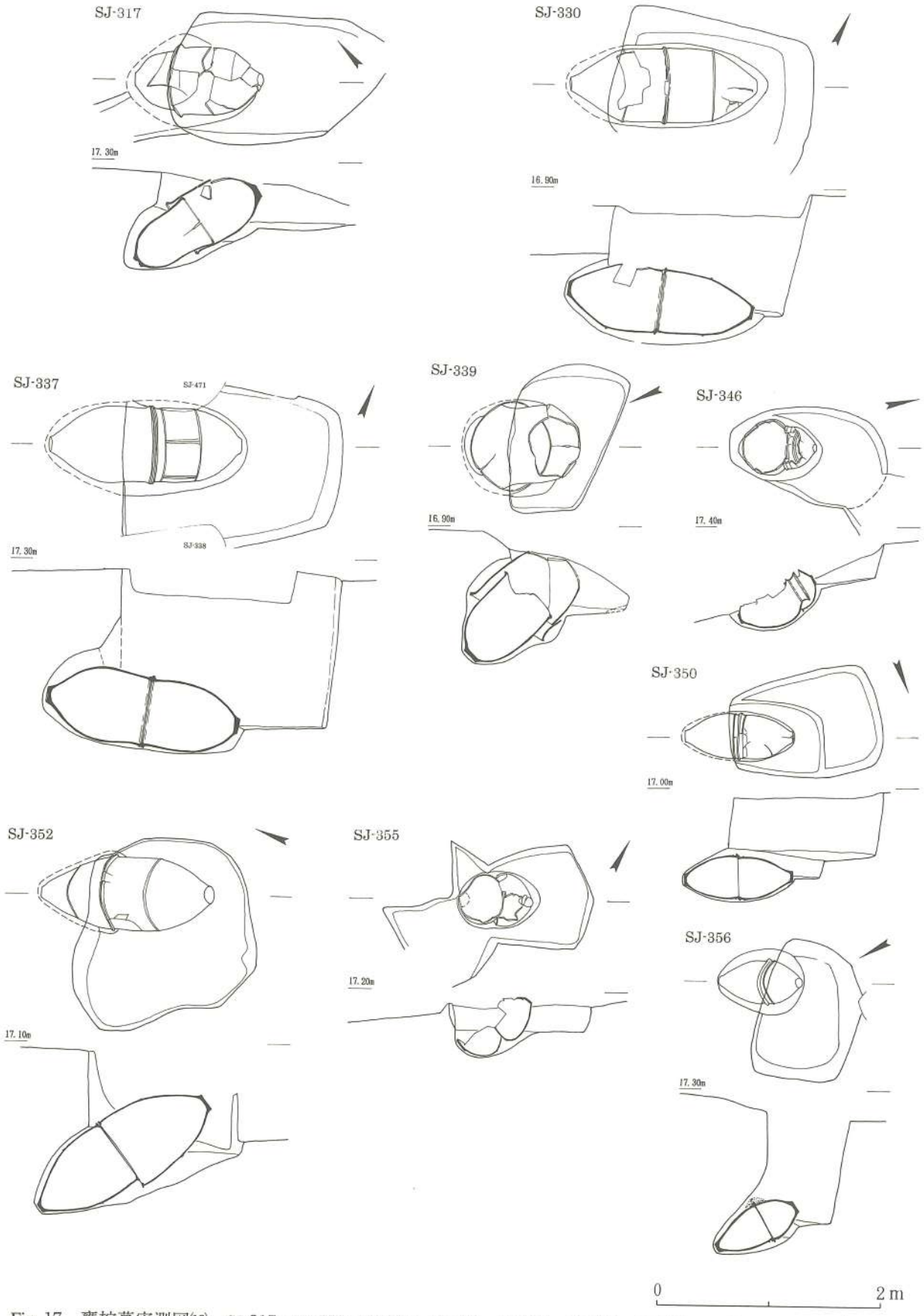


Fig. 17　甕棺墓実測図(13)　SJ-317・SJ-330・SJ-337・SJ-339・SJ-346・SJ-350・SJ-352・SJ-355・SJ-356（1/50）

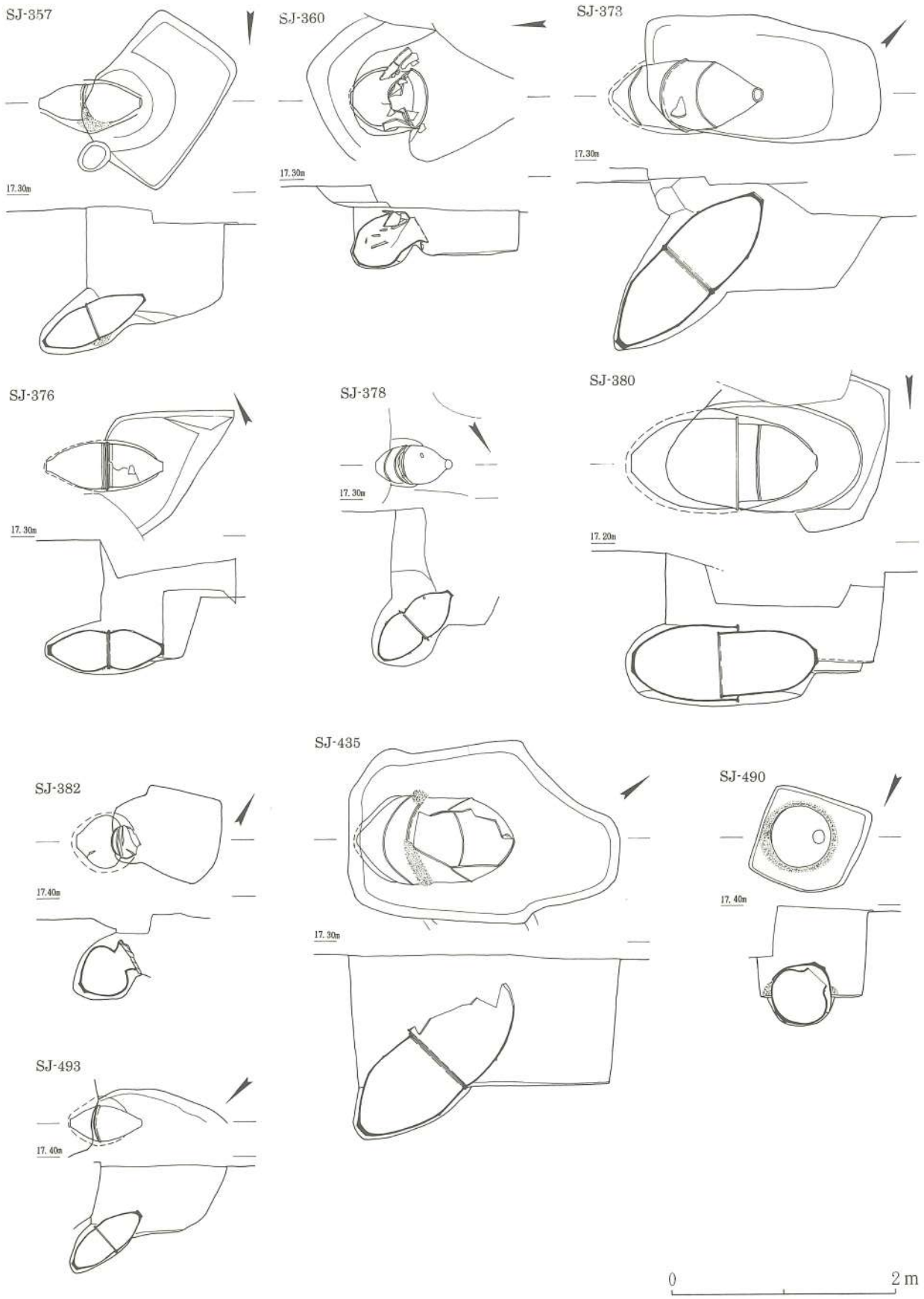


Fig. 18　甕棺墓実測図(14)

SJ-357・SJ-360・SJ-373・SJ-376・SJ-378・SJ-380・SJ-382・SJ-435・SJ-490・SJ-493（1/50）

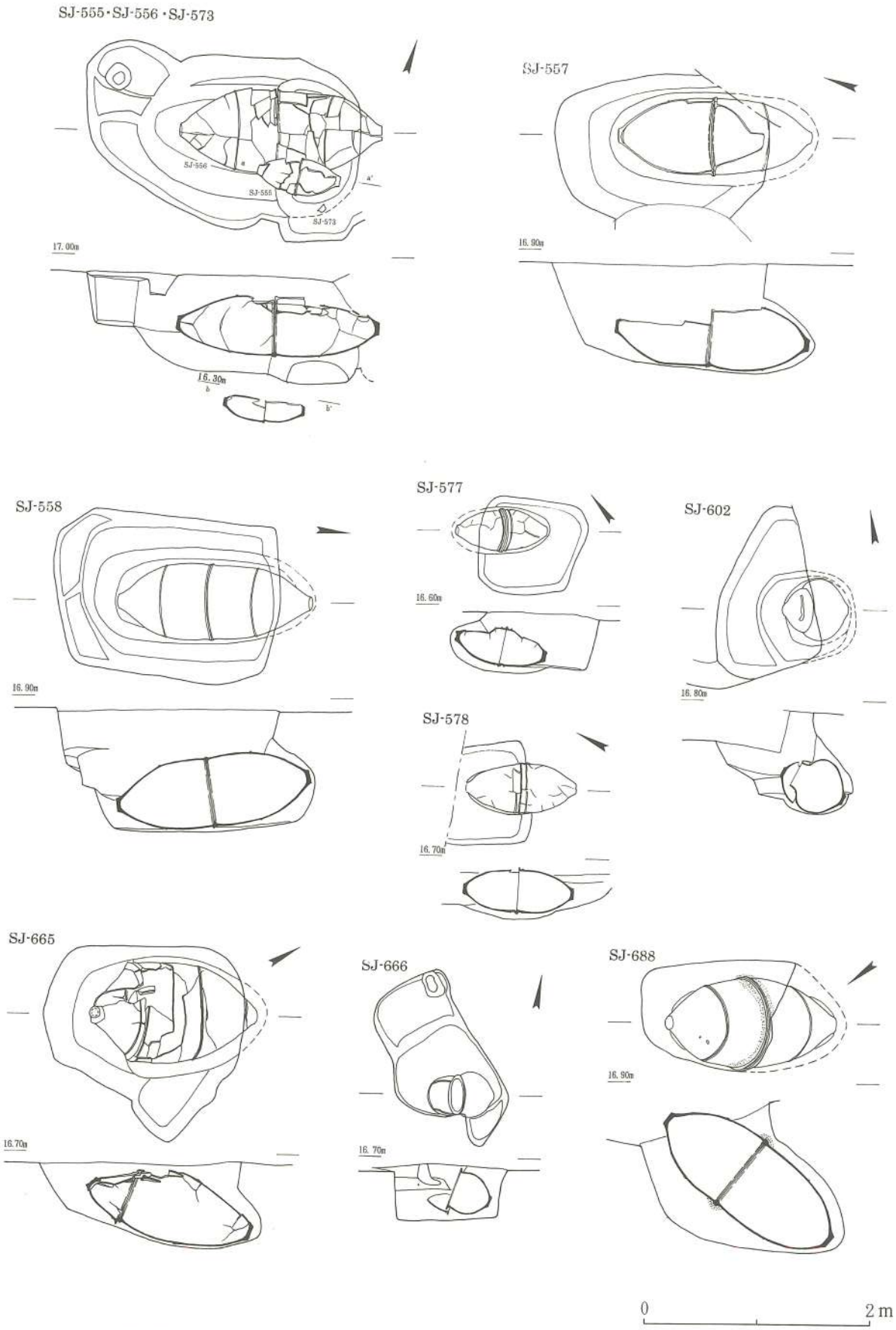


Fig. 19　甕棺墓実測図(15)　SJ-555～SJ-558・SJ-573・SJ-577・SJ-578・SJ-602・SJ-665・SJ-666・SJ-688（1/50）

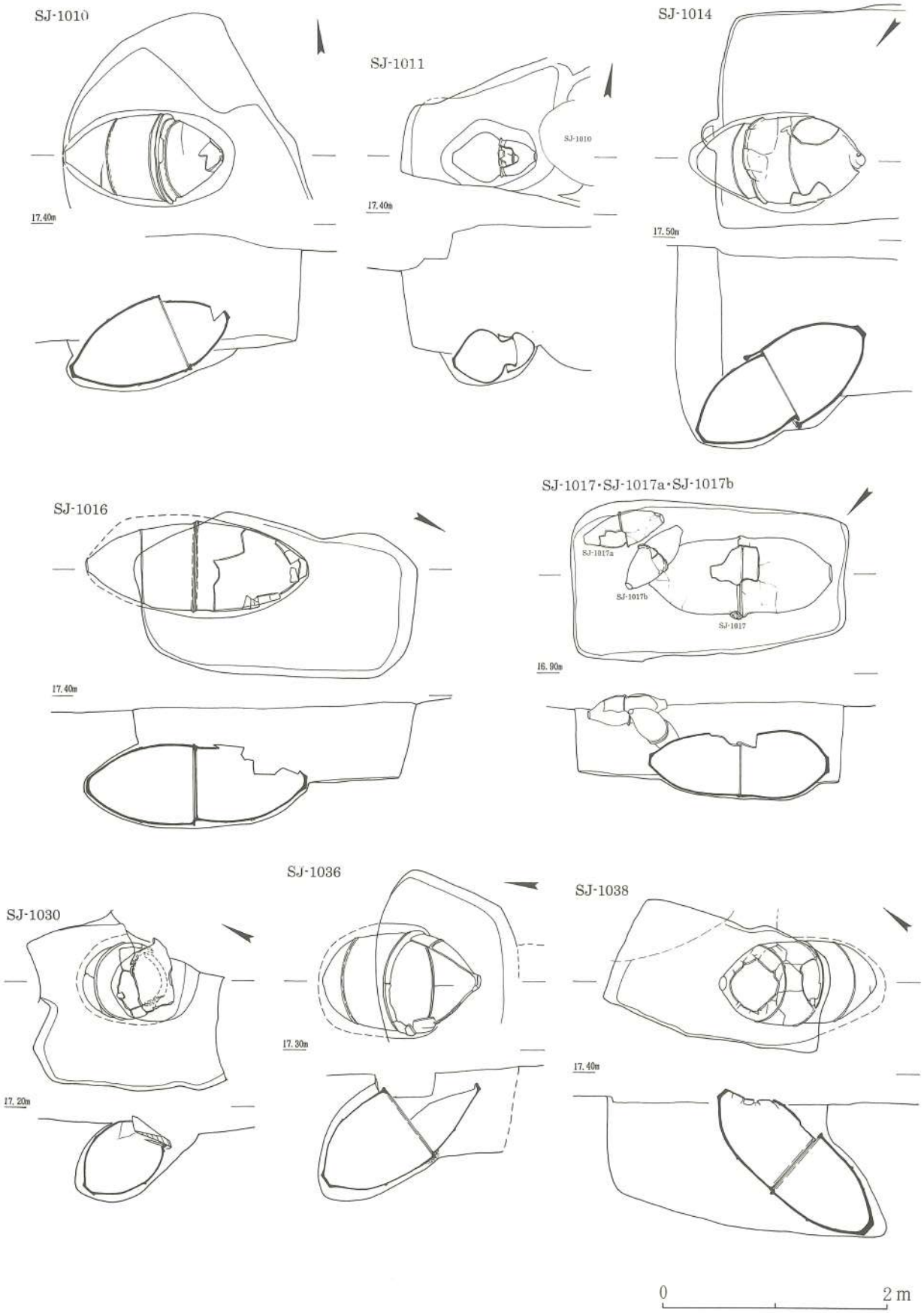


Fig. 20　甕棺墓実測図(16)

SJ-1010・SJ-1011・SJ-1014・SJ-1016・SJ-1017・SJ-1017a・SJ-1017b・SJ-1030・SJ-1036・SJ-1038（1/50）

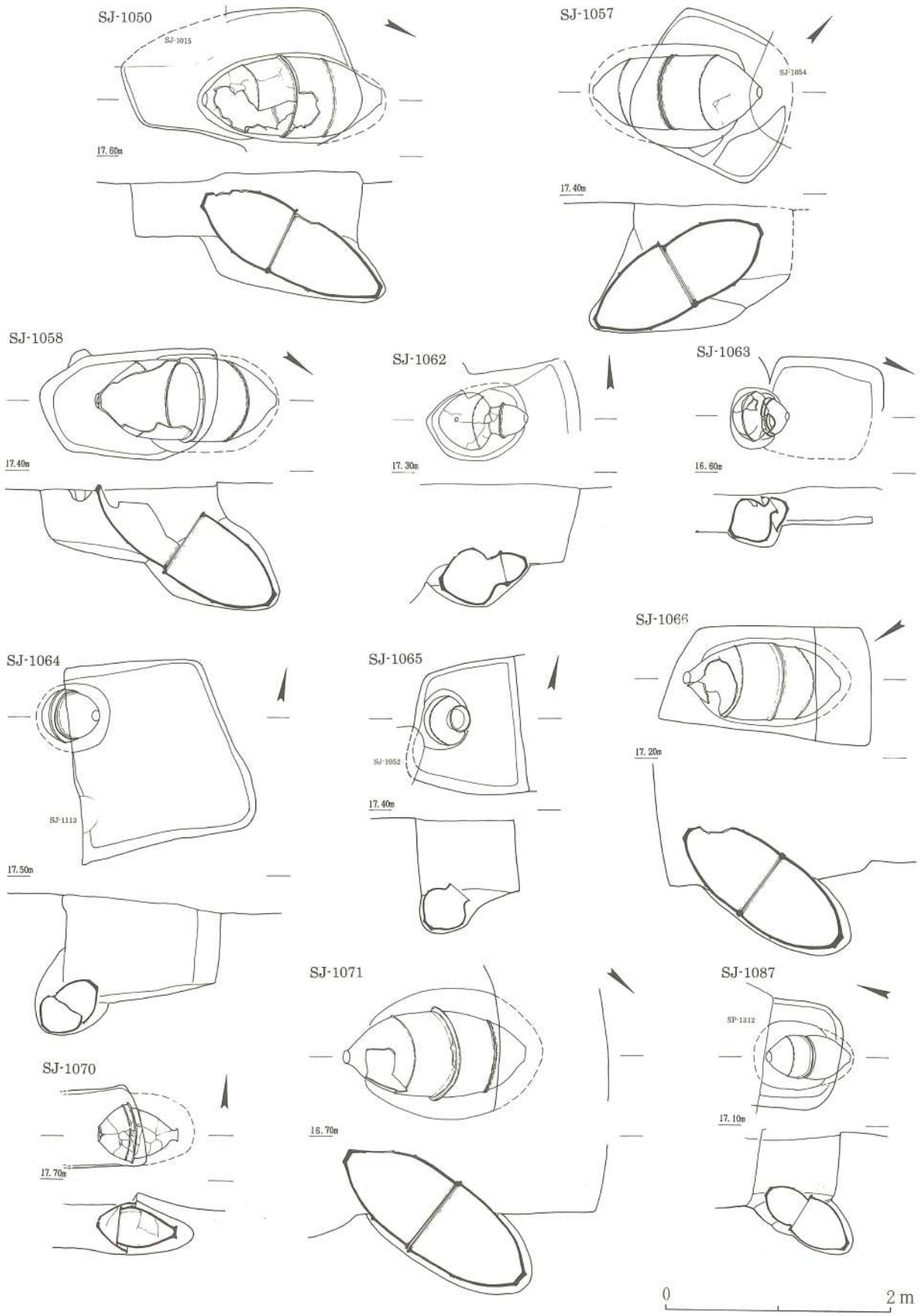


Fig. 21　甕棺墓実測図(17)　SJ-1050・SJ-1057・SJ-1058・SJ-1062～SJ-1066・SJ-1070・SJ-1071・SJ-1087（1/50）

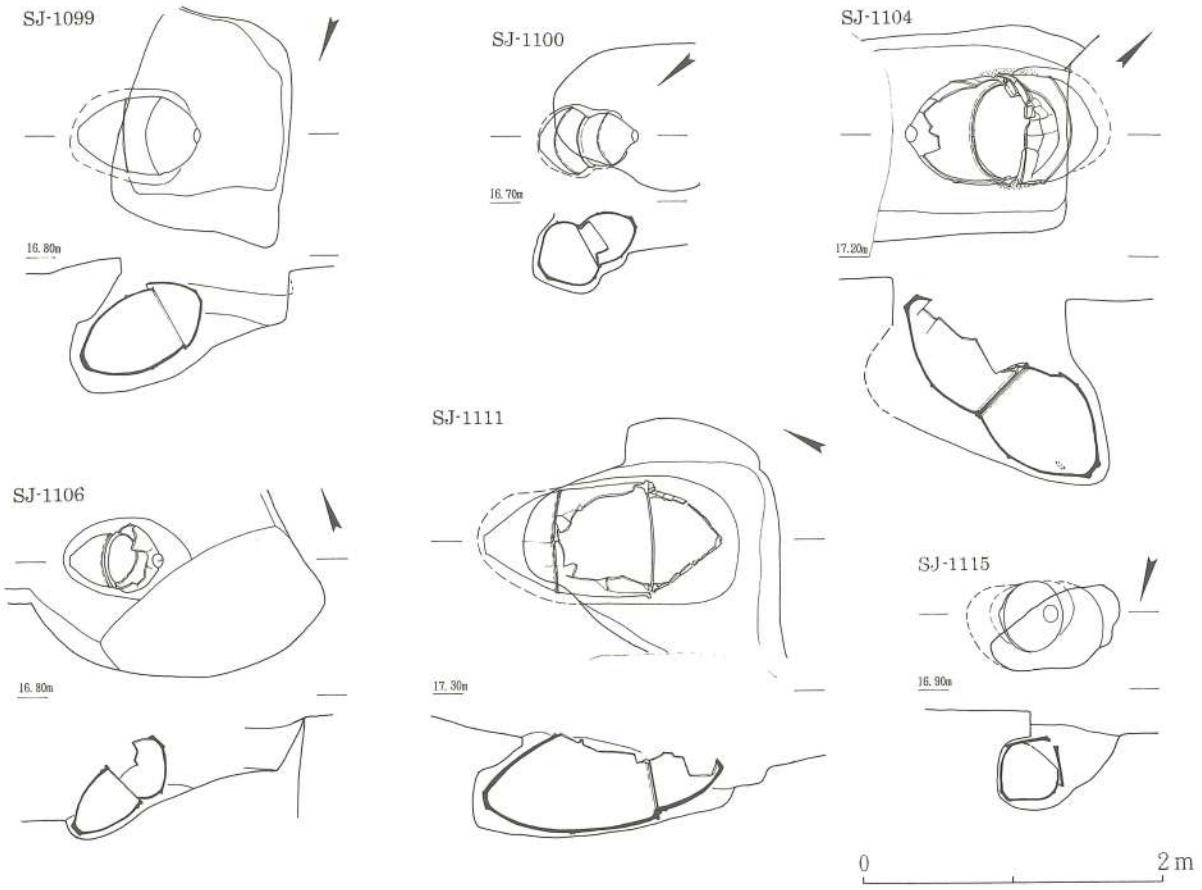


Fig. 22　甕棺墓実測図⒅　SJ-1099・SJ-1100・SJ-1104・SJ-1106・SJ-1111・SJ-1115（1/50）

(2)　**土壙墓・石棺墓**（Fig. 4、23～28・PL. 23～28・Tab. 3、8）

今回の調査で土壙墓として調査を行った遺構は、43基、石棺墓3基であった。これら土壙墓・石棺墓は、調査区西部のE-6 Gr.で検出された土壙墓のSP-533、SP-541の2基を除くと、甕棺墓とほぼ同じ区域にて検出された。石棺墓は、3基ともに甕棺を切って営まれている。一方、土壙墓は、通例ならば、甕棺墓より新しいとされる土壙墓も、甕棺墓の墓壙と複雑に切りあっていたため、本来の形状を把握できなかったものも少なくない。

土壙墓の平面形態をみると、43基のうち、判別できないもの19基を除くと、方形を基調とするもの21基、円形を基調とするもの3基に分類される。また、内部主体や施設などが確認できたものは、石蓋をもつSP-110、SP-111、SP-1312の3基、SP-230が木棺の痕跡を残している。

一方、石棺墓は、3基が出土した。いずれも箱式石棺墓であった。これらは、この墓域の中では最終段階に営まれたものと考えられ、他の遺構に切られているものはなかった。

また、土壙墓・石棺墓から出土した遺物は、墓壙内から土器片等が散見されているが、副葬品として埋納されたものは皆無であった。

ここでは、土壙墓については、比較的良好な状態で検出できた25基を、石棺墓については3基すべてを図示し、法量、特徴などを一覧表にまとめ、報告としたい。

Tab. 3　船石南遺跡１・２・６区出土土壙墓・石棺墓一覧表

番号	型式	墓壙		主体部	方位	備考
		平面形態	長さ×幅×深さ	長さ×幅×深さ		
SP-005	——	長方形	——	1.80×0.55×0.12	N-108°-E	二次墓壙のみ遺存･足元にピット
SP-021	——	隅丸長方形	——	1.85×0.68×0.44	N-98°-W	二次墓壙のみ遺存･足元掘り込み
SP-024	——	隅丸長方形	——	1.55×0.48×0.23	N-96°-E	二次墓壙のみ遺存
SP-075	——	隅丸長方形	※1.9×1.90×0.80	1.24×0.50×0.40	N-43°-W	
SP-091	——	長方形	1.65×1.08×0.60	1.25×0.55×0.32	N-124°-E	墓壙内から弥生式土器ミニチュア高坏出土
SP-094	——	不整楕円形	2.07×1.48×1.13	——	N-62°-W	墓壙内から刻み目凸帯文をもつ縄文式土器片出土
SP-110	石蓋	隅丸長方形	1.90×1.03×0.35	1.280×0.80×0.30	N-121°-W	足元にピット
SP-111	石蓋	——	——	※1.3×※0.6×0.15	N-52°-E	墓壙内から弥生式土器壺出土
SP-124	——	——	——	——	——	墓壙内から刻み目凸帯文をもつ縄文式土器片出土
SP-129	——	隅丸長方形	(1.5)×(1.1)×0.52	(0.9)×0.67×0.32	N-47.°-W	
SP-154	——	隅丸長方形	1.02×0.74×0.47	0.52×0.30×0.22	N-53°-E	後の掘り込みか？墓壙内より土師器坏が出土
SP-170	——	——	——	——	——	
SP-181	——	不整楕円形	2.20×1.85×0.82	1.52×0.82×0.12	N-35°-W	一次墓壙の長軸に対し二次墓壙が直角に掘り込まれている。
SP-183	——	——	——	——	——	
SP-189	——	長方形	——	0.95×0.63×0.14	N-64°-W	二次墓壙のみ遺存
SP-227	——	——	——	——	——	
SP-228	——	不整方形	——	0.83×0.45×0.25	N-118°-W	二次墓壙のみ遺存
SP-230	——	隅丸長方形	1.92×1.18×0.90	1.55×0.67×0.35	N-85°-W	内部主体木棺の痕跡を残す。
SP-234	——	——	——	——	——	
SP-252	——	——	——	——	——	
SP-370	——	長方形	——	0.65×0.83×0.15	N-44°-E	二次墓壙のみ遺存
SP-371	——	——	——	——	——	
SP-374	——	——	——	——	——	
SP-381	——	——	——	——	——	
SP-434	——	隅丸長方形	1.25×(1.0)×0.08	1.03×0.45×0.30	N-30°-E	
SP-436	——	——	——	——	——	
SP-437	——	——	——	——	——	
SP-450	——	隅丸長方形	1.77×1.50×1.06	0.90×0.38×0.28	N-21°-W	墓壙が３段に掘り込まれている。
SP-494	——	——	——	——	——	
SP-533	——	長方形	1.72×1.20×0.16	1.28×0.49×0.35	N-115°-W	足元に浅い掘り込み
SP-541	——	長方形	1.55×1.05×0.28	0.95×0.45×0.32	N-96°-W	
SP-550	——	——	——	——	——	
SP-551	——	——	——	——	——	
SP-563	——	——	——	——	——	
SP-637	——	——	——	——	——	
SP-670	——	長方形	——	0.70×0.50×0.18	N-69°-E	二次墓壙のみ遺存
SP-673	——	隅丸長方形	——	0.80×0.63×0.22	N-13°-W	二次墓壙のみ遺存
SP-683	——	不整楕円形	2.70×1.50×0.78	2.03×0.60×0.27	N-44°-E	
SP-685	——	隅丸長方形	——	1.80×0.55×0.12	N-72°-W	二次墓壙のみ遺存
SP-711	——	——	——	——	——	
SP-1301	——	長方形？	(1.5)×(0.9)×0.60	1.10×0.55×0.35	N-117°-W	足元にピット
SP-1312	石蓋？	不整方形	1.80×0.55×0.12	1.80×0.55×0.12	N-72°-W	両小口に蓋石？が残る。
SC-131	箱式石棺	——	2.31×0.81×0.43	1.87×0.32×0.28	N-62°-W	棺底に石材１個 墓壙内より弥生式土器鉢出土
SC-209	箱式石棺	——	※1.7×1.18×0.53	1.04×0.48×0.61	N-80°-E	頭位側の小口部分の板石なし。
SC-1401	箱式石棺	——	1.81×0.80×0.49	1.75×0.42×0.27	N-82°-E	

※全体の形状、規模などが把握できないものについては空欄とした。

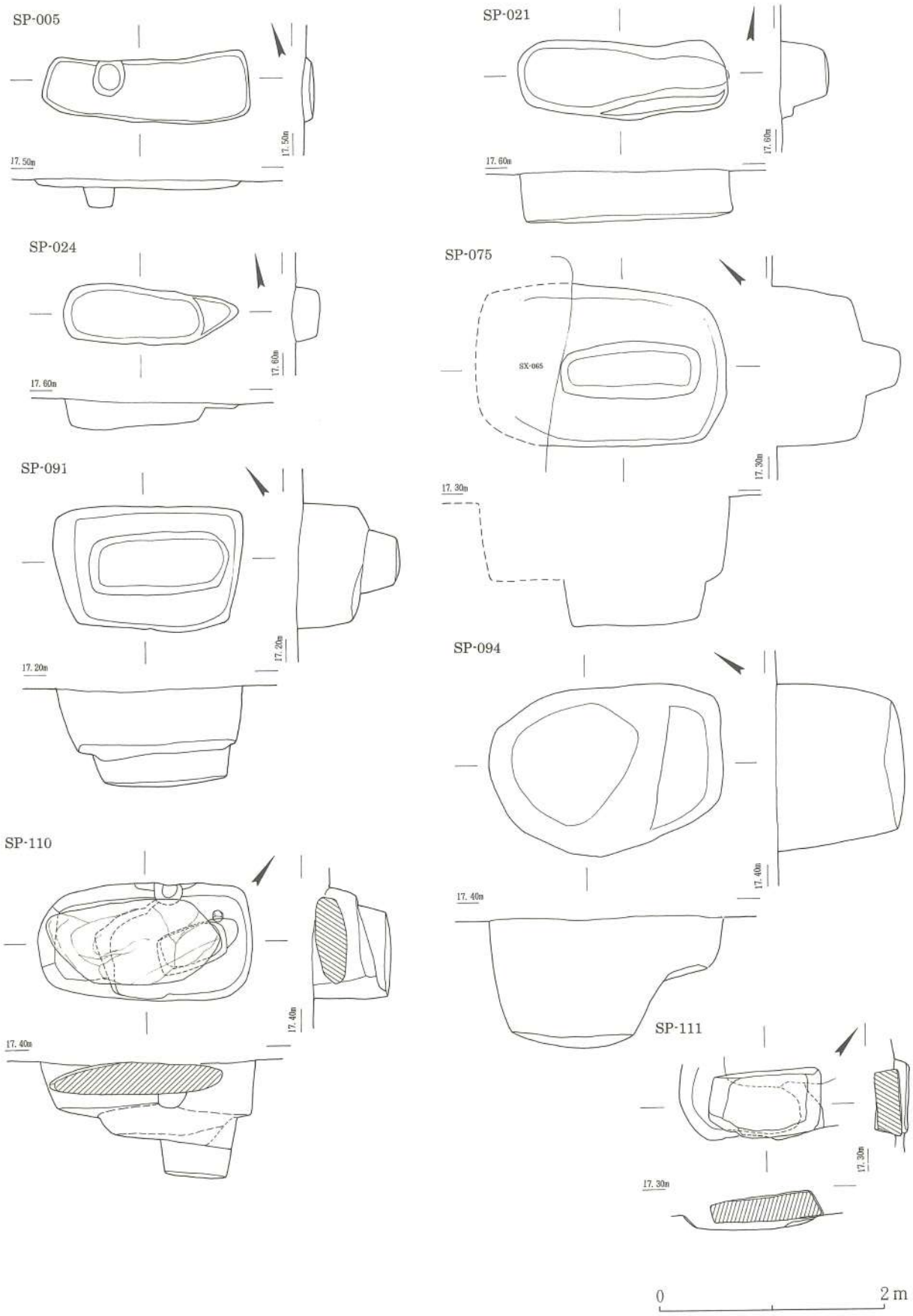


Fig. 23　土壙墓実測図(1)　SP-005・SP-021・SP-024・SP-075・SP-091・SP-094・SP-110・SP-111（1/50）

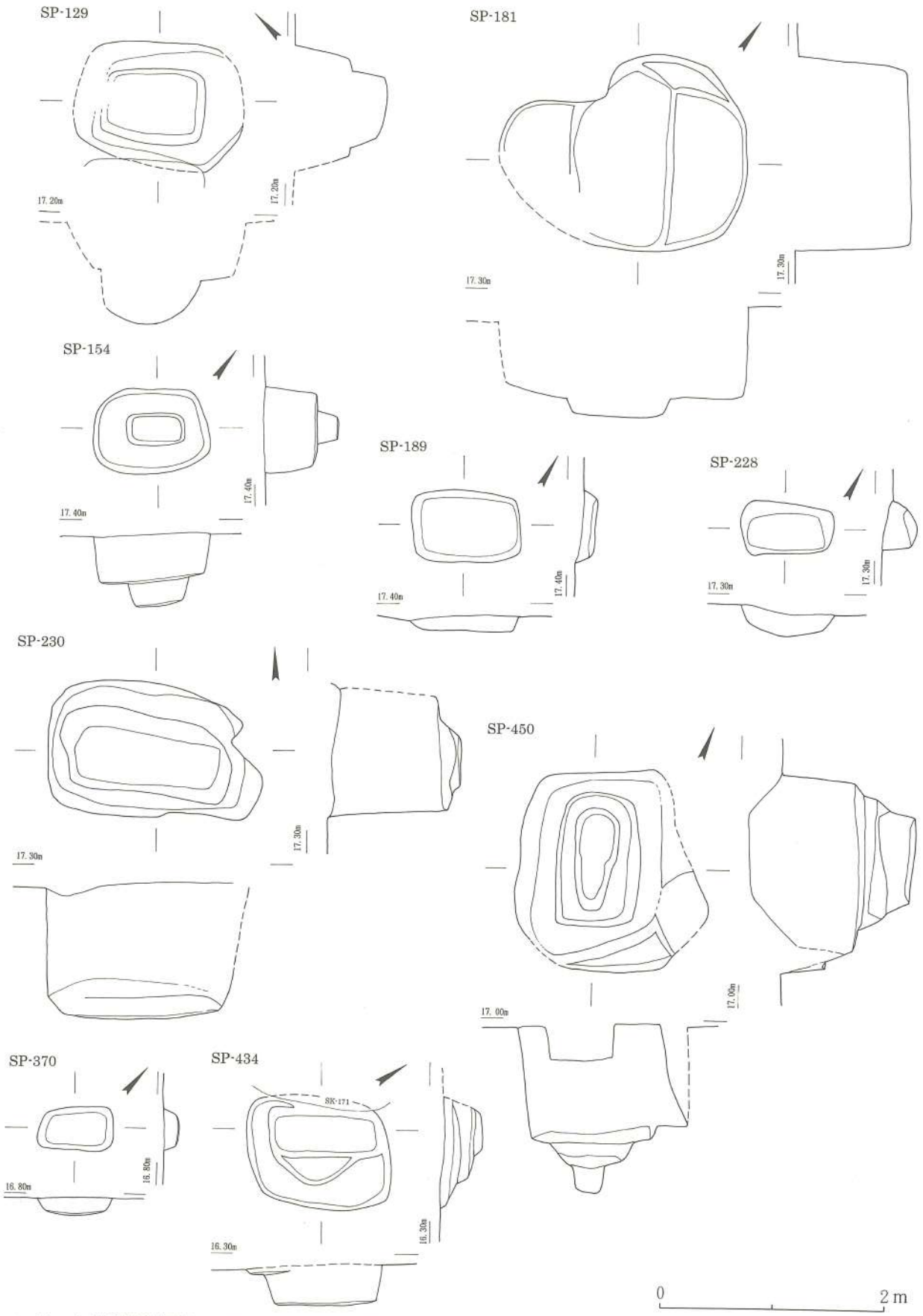


Fig. 24　土壙墓実測図(2)　SP-129・SP-154・SP-181・SP-189・SP-228・SP-230・SP-370・SP-434・SP-450（1/50）

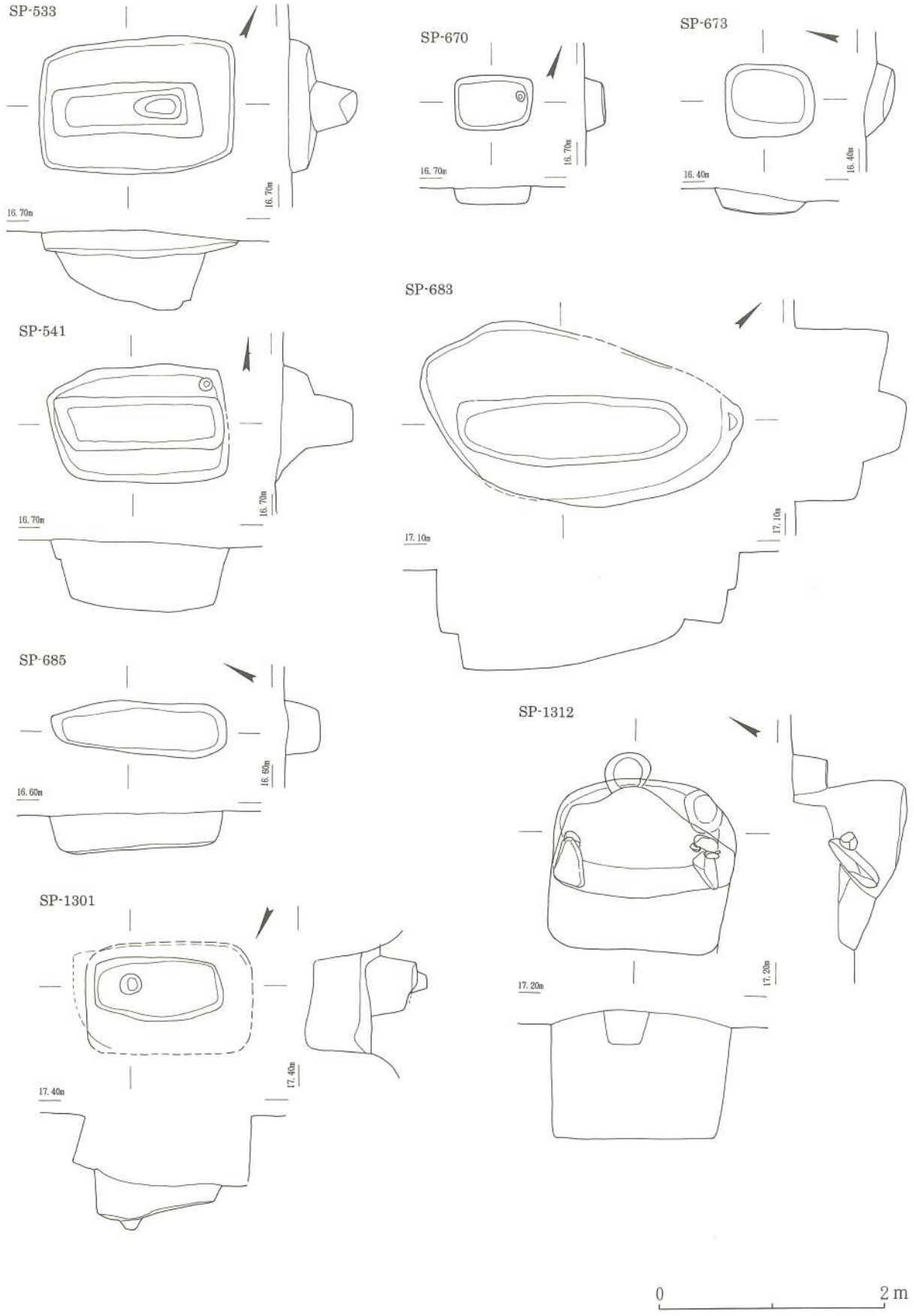


Fig. 25　土壙墓実測図(3)　SP-533・SP-541・SP-670・SP-673・SP-683・SP-685・SP-1301・SP-1312（1/50）

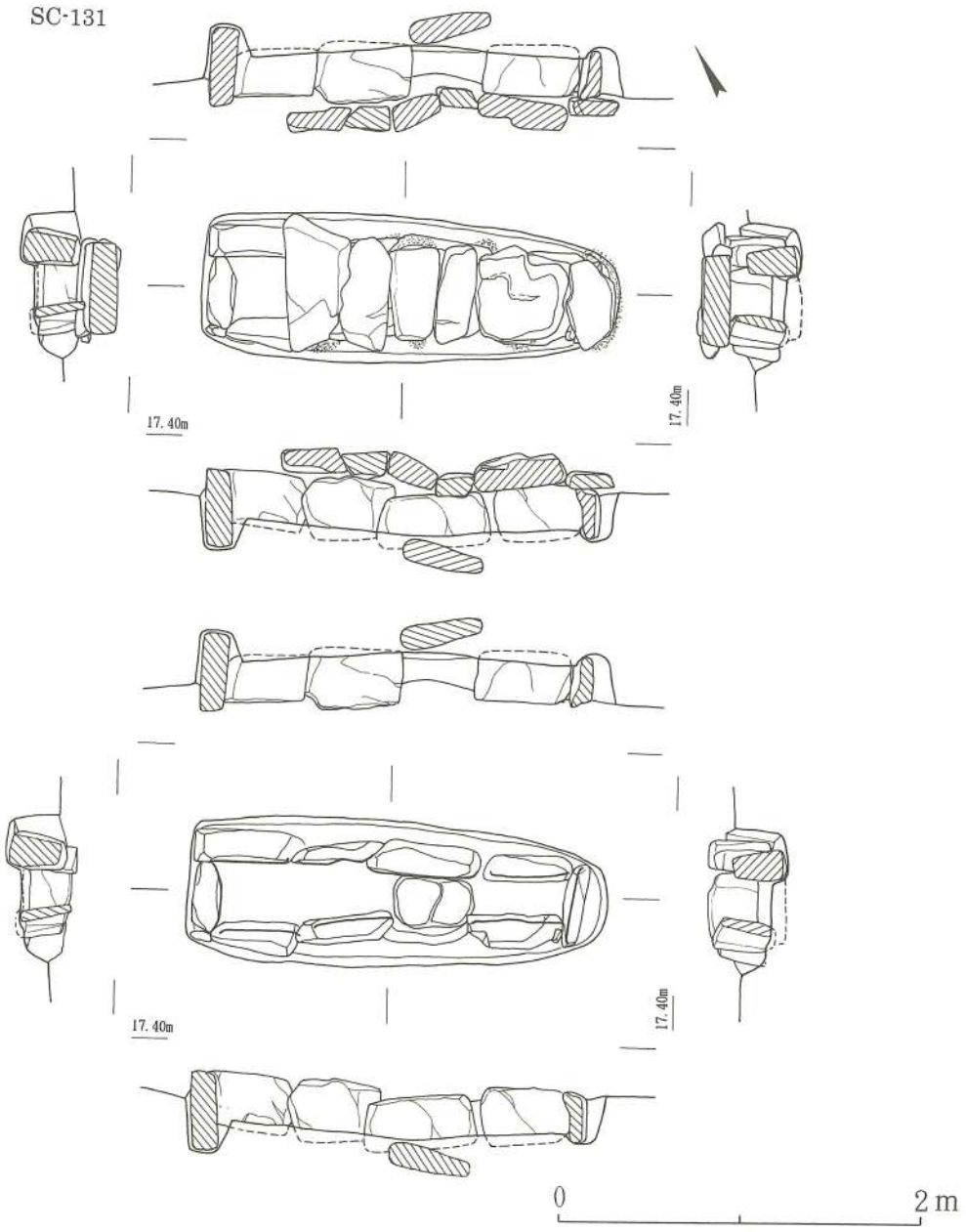


Fig. 26　石棺墓実測図(1)　SC-131（1/40）

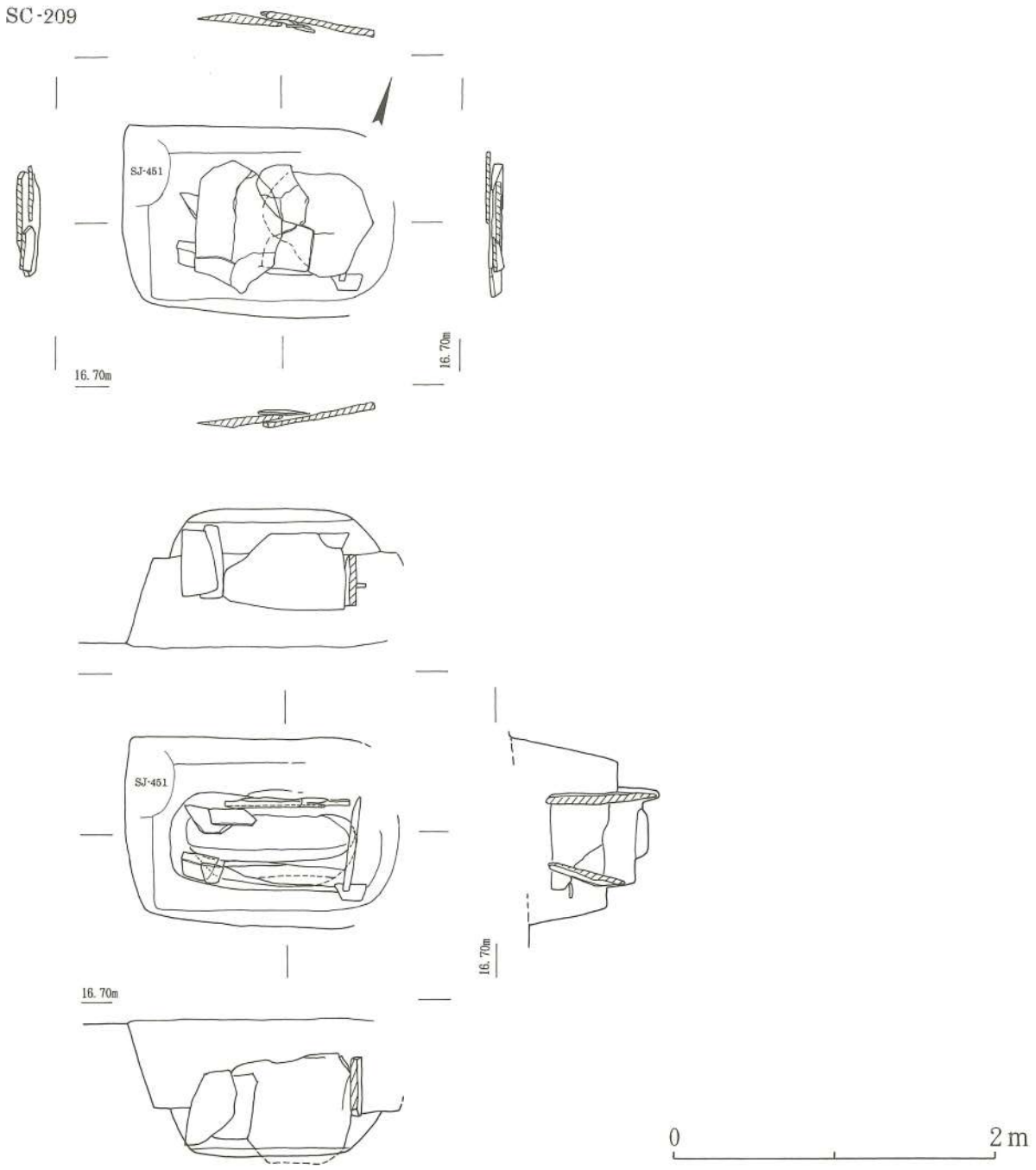


Fig. 27　石棺墓実測図(2)　SC-209（1/40）

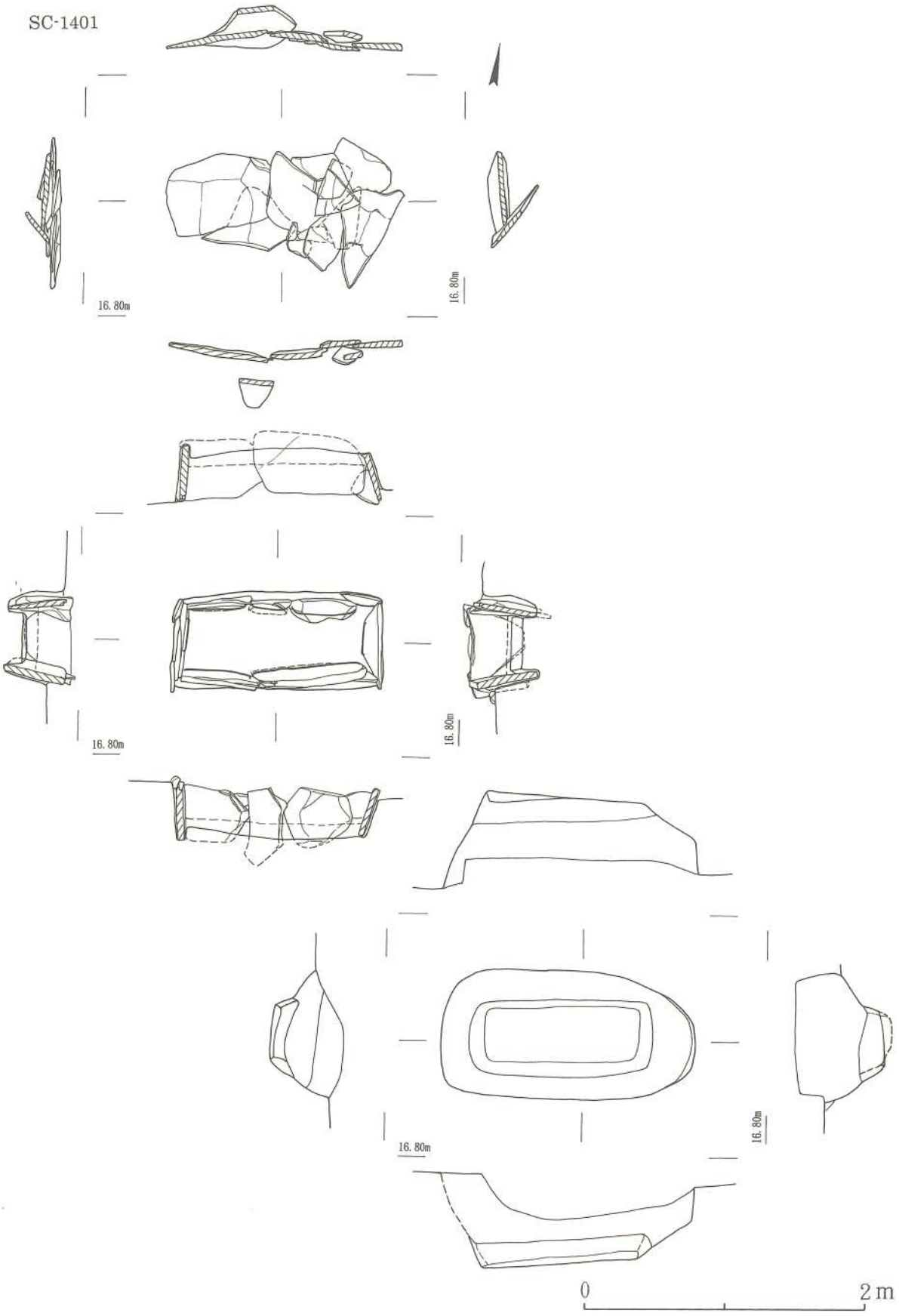


Fig. 28　石棺墓実測図(3)　SC-1401（1/40）

(3) 竪穴式住居址（Fig. 4、29、30・PL. 32～34・Tab. 4）

今回の調査で検出された竪穴式住居址と考えられる遺構は、SH-580、SH-582、SH-583、SH-584、SH-590、SH-654の6軒であった。いずれも2区の北部、B、C列5～7Gr.付近に集中している。各住居の年代は住居の形態、出土遺物などから、SH-580が弥生時代中期前半、SH-582、SH-584が後期、他の3軒は中期の所産になるものと考えられる。

SH-580（Fig. 29・PL. 32）

SH-580は、A-5Gr.、B-5Gr.で2区の調査区北側境界に接して検出された径7.5mの円形の竪穴式住居址。住居内側に幅30～40cmの周溝がめぐり、さらにその内側に幅40～60cm、高さ30cmほどの凸堤が周堤状に直径6mほどの円形にめぐっている。この周堤帯は、東の一部を約1.5m欠いており、おそらくここに入口が設けられていたものと考えられる。周堤帯に内側に沿って9本の柱穴をもち、これが主柱穴と推定される。床面中央に炉状土壙をもつ。床面積は検出部分で43.3㎡。床面までの掘り込みの深さは約30cm。

SH-582（Fig. 29・PL. 33）

SH-582は、B-6Gr.で2区の調査区北側境界に接して住居の約1/2が検出されたやや不整な方形の竪穴式住居址。非住居東隅でSH-583と重複しているが切り合いは不明。南東側の壁際に幅約1.2m、高さ20cmのベッド状遺構をもち、床面中央に炉状土壙をもつ。規模は、検出部分で長辺約4.7m、短辺3.6m以上、床面積は10.0㎡以上。主柱穴は不明。床面までの掘り込みの深さは25cm程度。主軸は、長辺の南東壁を基準にするとN－42°－E。

SH-583（Fig. 29・PL. 33）

SH-583は、B-6Gr.で円形住居址SH-654と重複して検出されたやや不整な方形の竪穴式住居址。規模は、長辺約4.0m、短辺約3.5m、床面積は9.8㎡。主柱穴は住居長軸方向に2本、床面中央に炉状土壙をもつ。床面までの掘り込みの深さは20cm弱。主軸は、N－65°－W。

SH-584（Fig. 30・PL. 33）

SH-584は、2区C-6、7Gr.で検出された隅丸長方形の竪穴式住居址。規模は、長辺約5.4m×短辺約3.7m、床面積は21.5㎡。主柱穴は不明。床面中央に炉状土壙をもつ。床面までの掘り込みの深さは20cm程度。主軸は、長辺を基準にするとN－83°－E。

SH-590（Fig. 30・PL. 34）

SH-590は、2区C-5、6Gr.で検出された隅丸長方形の竪穴式住居址。規模は、長辺約4.9m×短辺約3.2m、床面積は13.8㎡。主柱穴は不明。床面中央に炉状土壙をもつ。床面までの掘り込みの深さは30cm程度。主軸は、長辺を基準にするとN－46°－W。

SH-654（Fig. 30・PL. 33）

SH-654は、B-6Gr.で2区の調査区北側境界に接して住居の約1/2が検出されたやや不整な円形の竪穴式住居址。SH-583重複しており、SH-583により床面は失われの掘り方のみが遺存している。規模は、検出された部

分から推定すると径約5.3m、面積は検出部分で14.5m²。住居壁内側に沿って幅60cm、深さ20cmほどの周溝がめぐる。主柱穴は不明。底面までの掘り込みの深さは、深い部分で20cm程度。今回の調査時点で住居址として取り扱ったが、同時に検出されたSX-581同様、周溝状遺構の可能性も否定できない。

Tab. 4　船石南遺跡１・２・６区出土竪穴式住居址一覧表

住居址番号	平面形態	規模（m・m²）				棟方向	屋内施設				出土遺物	備考
		長辺	短辺	深さ	床面積		主柱穴	溝	炉・焼土など	その他		
SH-580	円形	7.6	7.4	0.28	※43.3		9本	○	炉状土壙		弥生式土器甕、壺	
SH-582	不整方形	※3.7	4.7	0.26	※10.0	N−42°−E	2本		炉状土壙	ベッド	弥生式土器甕、鉢、碗、器台	
SH-583	不整方形	4.0	3.5	0.17	※14.0	N−65°−W			炉状土壙		弥生式土器甕、壺	
SH-584	隅丸長方形	5.4	3.7	0.14	21.5	N−83°−E			炉状土壙		弥生式土器甕、碗、器台	
SH-590	隅丸長方形	4.9	3.2	0.29	13.8	N−46°−W			炉状土壙			
SH-654	円形	5.3		0.19	※14.5			○				SH-583に切られる。

(4)　**掘立柱建物址**（Fig. 4、31～33・PL. 34～35・Tab. 5）

今回の調査で検出された掘立柱建物址と考えられる遺構は、SB-539、SB-540、SB-592、SB-658、SB-681の５棟で、これらは、いずれも平面形態１間×１間と考えられる建物で、配置等から見てもある程度同一の目的で立てられたものと推測できる。SB-539、SB-540の２棟は２区南部のE-６Gr.、F-６Gr.付近で、SB-592、SB-658、SB-681の３棟は２区北部のB-６Gr.、C-６、７Gr.付近で検出された。各建物の柱穴の掘り方は、柱が抜き取られたと考えられるSB-592を除けば、一辺50～60cmの方形を基調とし、深さ20～50cmほどのものがほとんどである。各建物の年代は、柱穴などからの出土が少なく断定はできないが、その他の遺構に時期の幅がないことから弥生時代中期から後期の所産になるものと考えられる。以下、法量などを一覧表にまとめ、報告する。

Tab. 5　船石南遺跡１・２・６区出土掘立柱建物址一覧表

建物址番号	平面形態	規模（m、m²）				棟方向
		桁行	梁行	長さ×幅	面積	
SB-539	１×１	2.9	2.8	2.9×2.8	8.1	N−22°−W
SB-540	１×１	3.0	2.9	3.0×2.9	8.7	N−40°−E
SB-592	１×１	3.8	3.2	3.8×3.2	12.2	N−55°−W
SB-658	１×１	3.2	2.6	3.2×2.6	8.3	N−31°−E
SB-681	１×１	3.4	2.7	3.4×2.7	9.2	N−29°−E

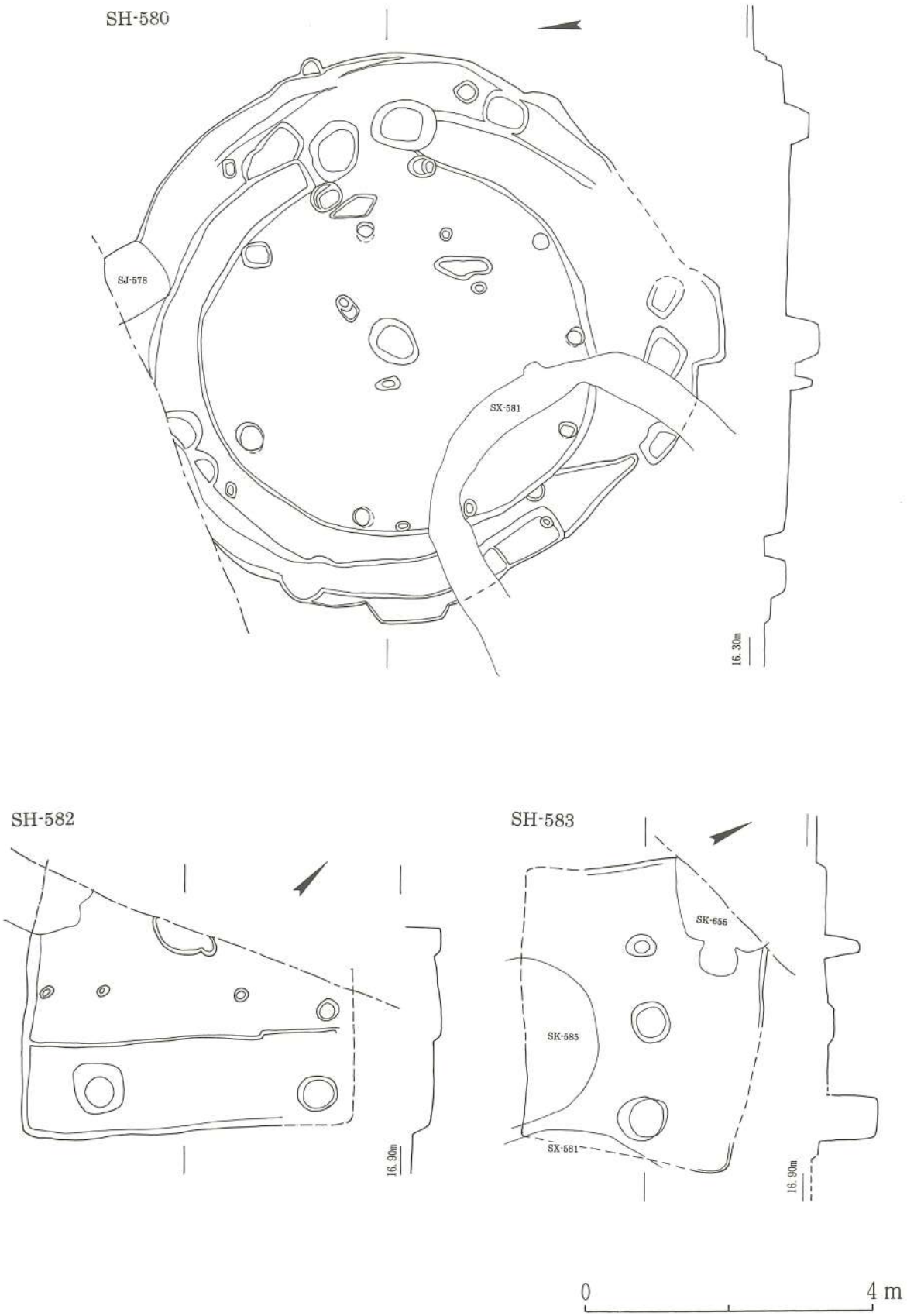


Fig. 29　竪穴式住居址実測図(1)　SH-580・SH-582・SH-583（1/80）

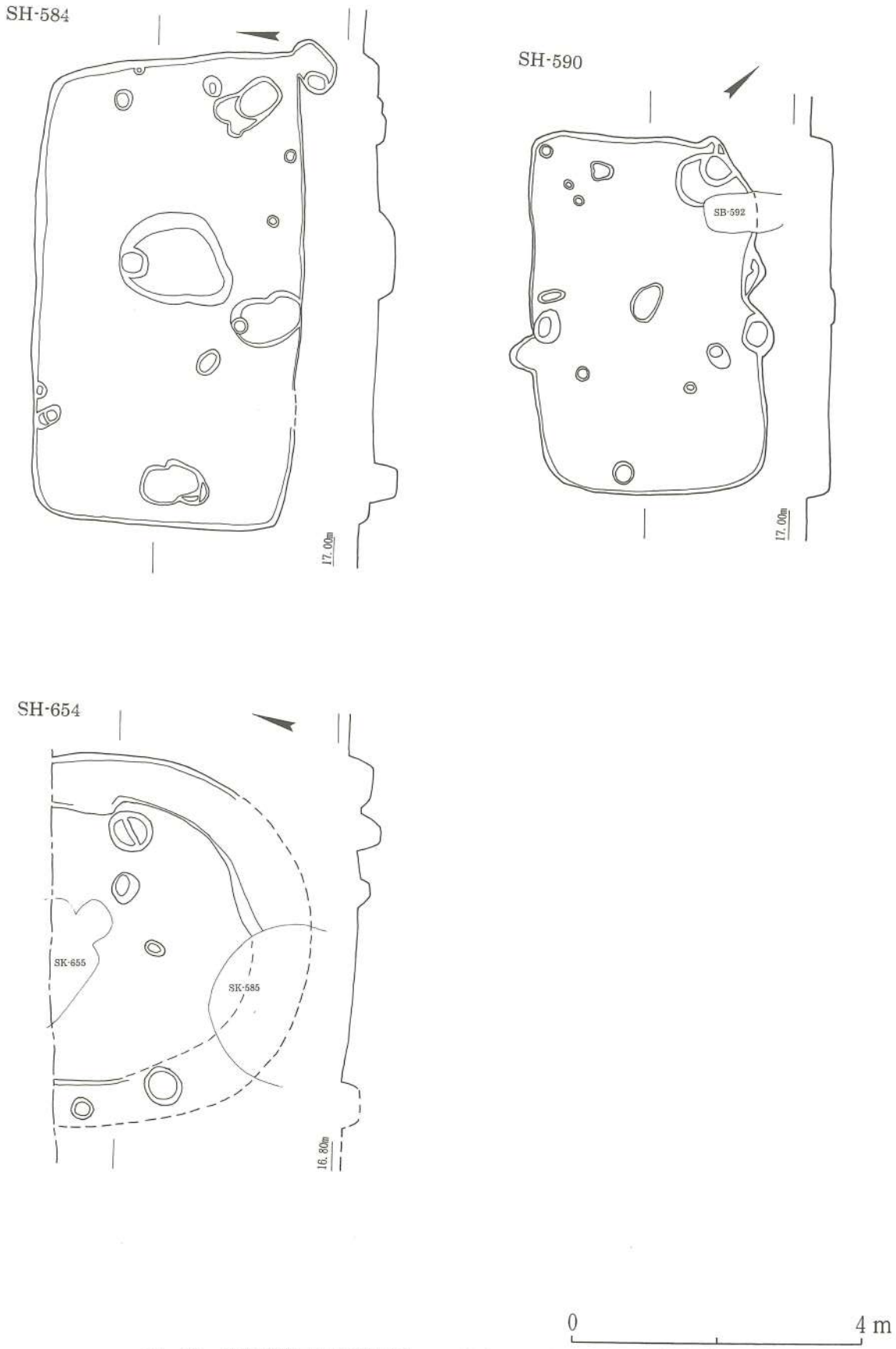
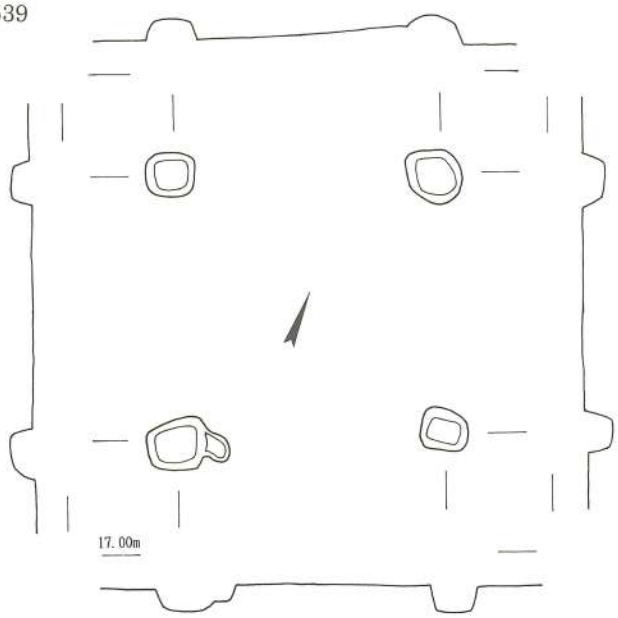
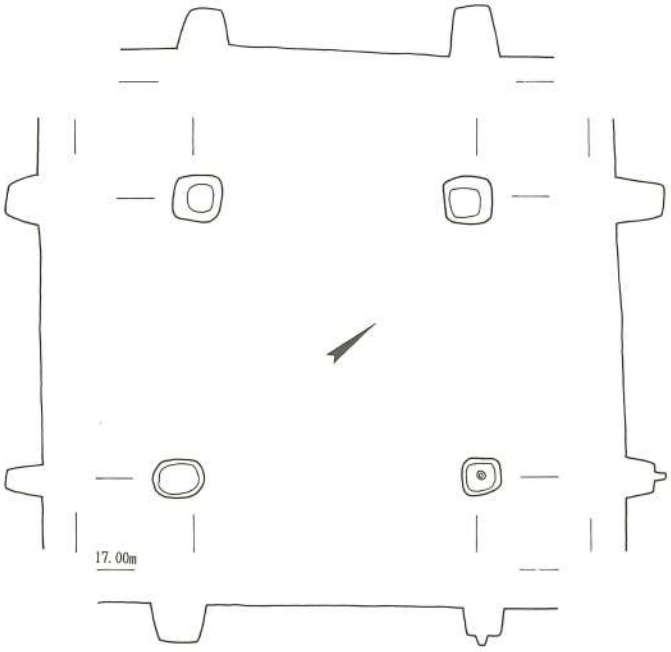


Fig. 30　竪穴式住居址実測図(2)　SH-584・SH-590・SH-654（1/80）

SB-539



SB-540



0 4 m

Fig. 31　掘立柱建物址実測図(1)　SB-539・SB-540（1/80）

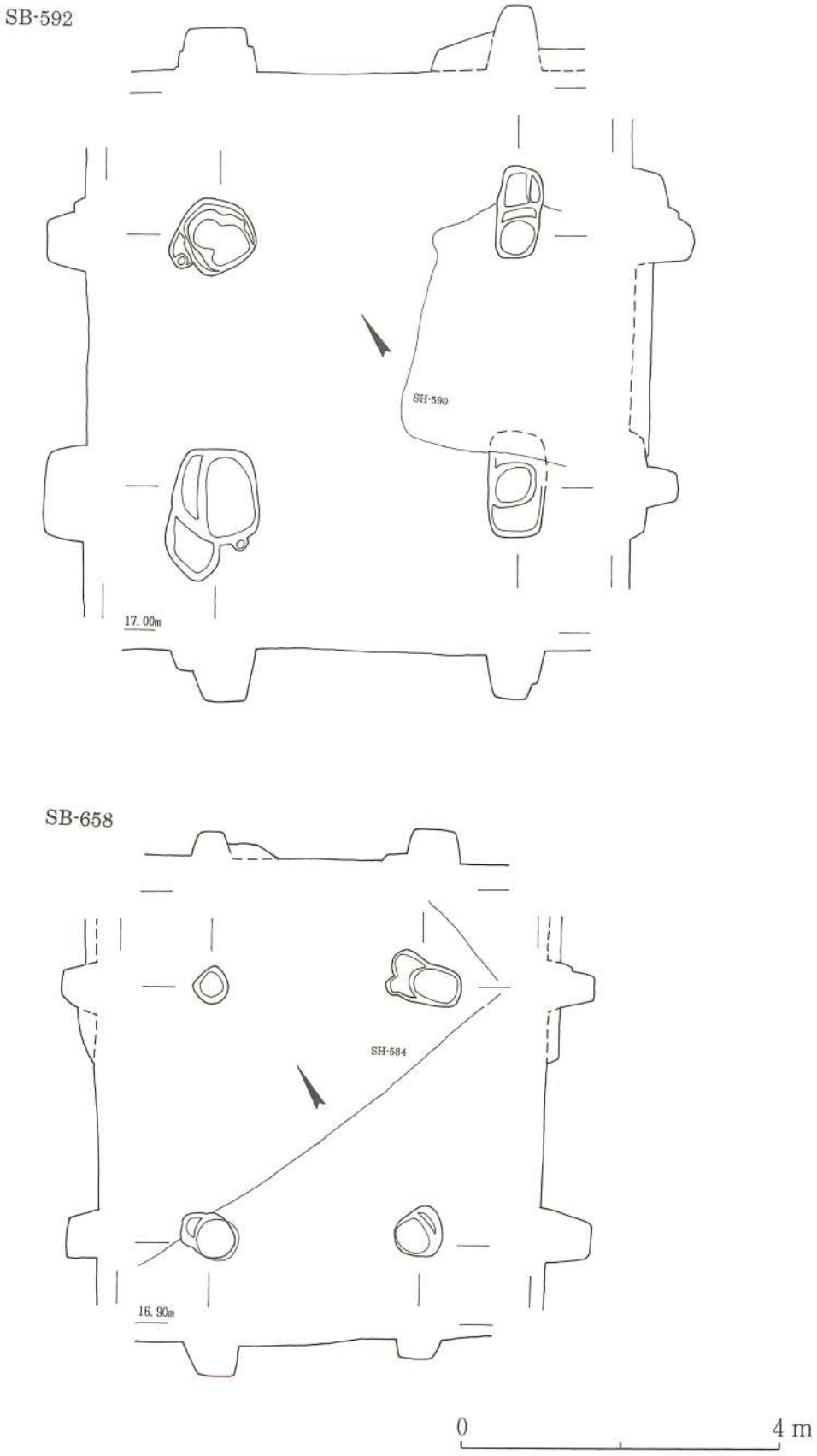


Fig. 32　掘立柱建物址実測図(2)　SB-592・SB-658（1/80）

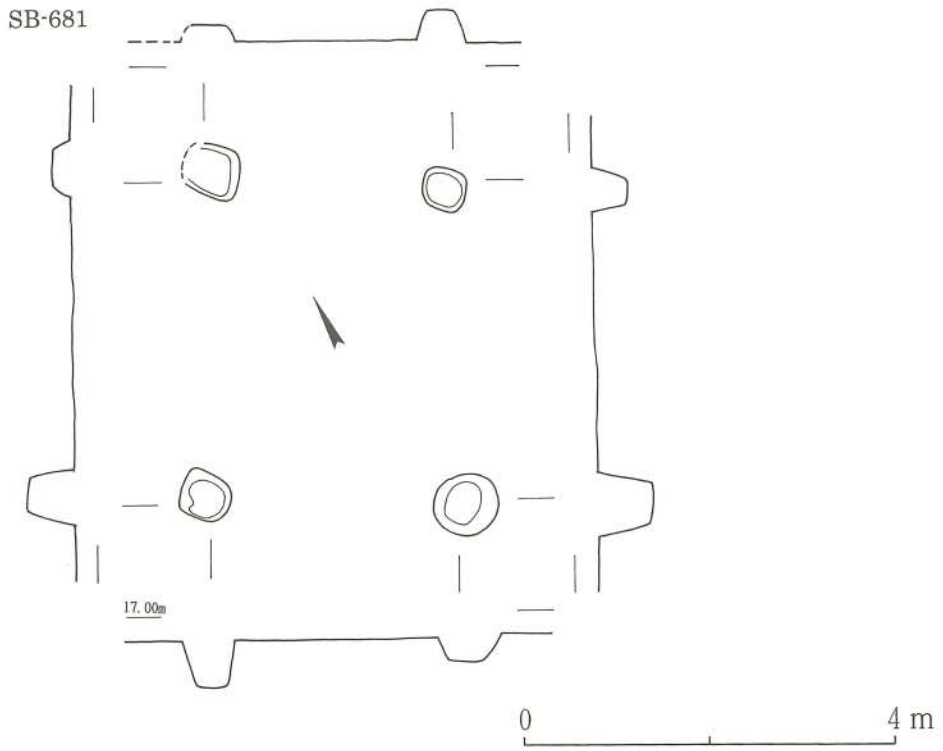


Fig. 33　掘立柱建物址実測図(3)　SB-681（1/80）

(5)　**土　壙**（Fig. 4、34～37・PL. 36～38・Tab. 6）

今回の調査で一般の土壙として取り扱った貯蔵穴などの遺構は土壙等43基であった。これらの土壙のうち、出土遺物などから時期が特定できる土壙は、弥生時代中期前半の土器をもつ SK-003、SK-093、SK-236、SK-237、SK-566、SK-567、中期から後期初頭の土器をもつ SK-002などがあるが、その他の土壙は、まとまった遺物をもつものも少なく、時期を特定するまでには至らなかったが、ほとんどが弥生時代中期から後期前半までの範疇に収まるものと考えられる。

以下、形態、法量等を一覧表にまとめ報告する。

Tab. 6　船石南遺跡1・2・6区出土土壙一覧表

遺構番号	平面形態	規模(上段:上面、下段:底面、単位m・m²)				柱穴状のピットなど	出土遺物	備　考
		長さ・長径	幅・短径	深さ	底面積			
SK-002	隅丸方形	1.38 1.20	(1.3) (1.1)	0.27	※1.2		弥生式土器甕、壺、碗、器台	
SK-003	不整形	3.22 2.88	1.74 1.43	0.36	3.3		弥生式土器甕、壺	
SK-022	隅丸方形	1.27 1.20	0.44 0.40	0.23	0.4			
SK-023	隅丸方形	1.14 0.99	1.20 1.05	0.23	0.5			
SK-093	不整形	1.18 1.17	0.86 0.70	0.29	0.6		弥生式土器甕、器台	
SK-105	?	?	?	?	?		弥生式土器甕、壺	
SK-171	隅丸長方形	1.24 1.05	0.77 0.67	0.33	0.6			
SK-236	不整形	4.83 3.58	3.60 3.35	0.37	2.9		弥生式土器壺	
SK-237	不整形	※4.17 ※3.70	3.80 3.55	0.36	※5.0		弥生式土器壺	
SK-537	不整形	3.60 3.40	2.94 2.34	0.30	5.5			
SK-538	隅丸長方形	1.84 1.72	0.64 0.52	0.10	0.8			土壙墓？
SK-542	隅丸長方形	2.00 1.94	0.66 0.54	0.10	0.9			土壙墓？

遺構番号	平面形態	規模(上段:上面、下段:底面、単位m・m²)				柱穴状のピットなど	出土遺物	備　考
		長さ・長径	幅・短径	深さ	底面積			
SK-543	隅丸方形	1.26 1.10	0.92 0.74	0.26	0.6			
SK-544	不整形	0.80 0.70	0.78 0.66	0.27	1.0			
SK-546	不整方形	0.98 0.74	0.78 0.58	0.21	0.3			
SK-547	不整形	※0.84 ※0.60	※0.62 ※0.60	0.21	※0.3			
SK-564	不整形	1.66 1.62	(0.6) (0.5)	0.44	0.8			
SK-566	不整形	1.90 1.78	1.37 1.16	0.16	※2.0		弥生式土器甕	
SK-567	不整形	3.64 3.26	1.92 1.66	0.35	3.9		弥生式土器壺	
SK-568	?	?	?	?	?			
SK-575	隅丸方形	3.00 2.72	2.90 2.72	0.17	6.8	土壙外側四隅にピット4本		
SK-585	円形	2.46 1.78	2.20 1.52	0.63	2.3			
SK-586	不整形	2.58 2.46	※0.90 ※0.84	0.77	※1.7			
SK-587	隅丸長方形	1.86 1.77	0.97 0.70	0.32	1.1			
SK-589	隅丸長方形	2.78 2.35	1.23 0.94	0.66	2.3			
SK-591	不整方形	1.40 1.20	1.34 1.20	0.73	1.2			
SK-655	不整形	※0.98 ※0.84	※1.08 ※0.65	※0.30	※0.4		弥生式土器高坏	
SK-672	不整形	※1.40 ※1.38	0.88 0.74	0.30	※2.0			
SK-692	不整形	1.49 1.37	※1.40 ※1.34	0.46	※1.1			
SK-707	隅丸長方形	1.67 1.56	0.80 0.68	0.13	1.1			土壙墓？
SK-708	不整形	2.86 2.74	2.56 2.32	0.47	4.2			
SK-712	隅丸方形	1.10 1.00	0.96 0.84	0.44	0.7			
SK-1201	不整方形	0.76 0.64	0.74 0.64	0.19	0.3			
SK-1202	不整 隅丸長方形	1.48 1.37	0.76 0.68	0.57	0.7			土壙墓？
SK-1203	不整形	1.42 1.32	※0.58 ※0.48	0.14	※0.5			
SK-1204	不整形	1.60 1.46	※0.78 ※0.60	0.43	※0.6			
SK-1205	不整方形	1.64 1.54	1.23 1.16	0.52	1.7			
SK-1206	隅丸方形	※1.00 ※0.96	0.83 0.78	0.19	※0.6			
SK-1207	不整方形	1.32 1.21	0.85 0.74	0.47	(0.8)			
SK-1208	不整円形	0.72 0.62	0.53 0.45	0.25	0.2			
SK-1209	不整方形	1.14 0.83	0.75 0.65	0.67	(0.5)			
SK-1210	楕円形	0.72 0.60	0.56 0.50	0.56	0.2			
SK-1213	方形	※1.30 1.20	1.10 1.00	0.22	1.1			

(6) 祭祀遺構（Fig. 4、37、38・PL. 39～40・Tab. 7）

今回の調査では、甕棺墓や土壙墓などの墳墓、住居址や建物址、土壙などとして取り扱った遺構のほか、祭祀に関連すると考えられる遺構も検出されている。今回、祭祀遺構として取り扱った遺構は、祭祀土壙と考えられる土壙がSX-001、SX-004、SX-065、SX-565の4基、周溝状遺構がSX-581の1基、集石遺構がSX-1501、SX-1502、SX-1503の3基である。

祭祀土壙（Fig. 4、37・PL. 39・Tab. 7）

今回祭祀土壙として取り扱った4基の土壙は、1区において墓域の北部から中央にかけ10～15mの間隔でSX-

001がB-3Gr.、SX-004がC-3Gr.、SX-065がD-4、5Gr.、SX-565がE-4Gr.で検出されている。また掘り方を見ると、いずれも数次にわたって掘られ最終的に直径4～6mの不整な円形を呈している。また、これらの土壙と甕棺墓をはじめとする多数の墳墓との位置関係を見ると、墓域の南部において多数の墳墓が複雑に重複して営まれているのに対し、これらの土壙と重複して営まれている墳墓がほとんどないこと、さらにここの土壙の南側に墳墓が営まれていない（営まれていてもきわめて少数）スペースが存在すること、このようなことから、これら4基の土壙は、本墓域の内に営まれた墳墓に対し、具体的には明らかにできないが、何らかの規制を与えていたことは推測に難くない。

周溝状遺構（Fig. 4、38・PL.39・Tab. 7）

周溝状遺構SX-581は、2区調査区北部のB-5Gr.で検出された。平面プランは、アルファベットの「D」と逆「D」を連結したような、長軸6.9m、短軸4.8mのやや不整な小判形を呈す。全体の約3/5を占める南西側は、幅上部で80cm前後、底面で40cm前後、深さが40～50cmの逆「D」字型部分の周溝からなり、周溝内のスペースにピットをもつ、この北東側に、幅上部で60cm前後、底面で30～40cm前後、深さが約30cmの「D」字型部分の周溝がめぐっている。

集石遺構（Fig. 4、38・PL.39、40・Tab. 7）

祭祀遺構と考えられる遺構のうち集石遺構は、調査区南東部の6区から3基が検出された。いずれも周囲の甕棺墓を切ってその上に築かれている。このことから、これらの集積遺構は比較的新しく、ここが墓域として営まれていた期間の最後の段階の遺構であると推測される。

SX-1501は、F-2Gr.で検出された。2.4m×2.2m、深さ30cm程の不整方形の掘り方の中に、拳大以下の大きさから40～50cm程の大きさの礫や割石が、底面より10～15cm程浮いた状態である程度の間隙を残して配置されている。

SX-1502、SX-1503は、E-2Gr.で前者が後者を切った状態で検出された。SX-1502は、SX-1503を掘りなおしたものと推定される。SX-1503は、2.3m×1.2m以上、深さ10cm弱の不整方形の浅い掘り方をもち、大小の割石が、底面よりやや浮いた状態で点々と配置されている。SX-1502は、長軸2.6m、短軸1.3m、の不整形の掘り方で深さは一定でなく深いところで30cm程度。掘り方内に拳大以下の大きさから30～40cmの大きさの割石が底面より10cm程浮いた状態（一部の石材は、底面に接している。）でほとんど隙間なく配置されている。

Tab. 7　船石南遺跡1・2・6区出土祭祀遺構一覧表

遺構番号	平面形態	規模（上段：上面、下段：底面、単位m・m²）				柱穴状のピットなど	出土遺物	備　考
		長さ・長径	幅・短径	深さ	底面積			
SX-001	不整形	3.20 2.52	※2.7 ※2.4	0.45	※4.4			
SX-004	不整形	4.30 3.56	3.36 2.58	1.00	4.1		弥生式土器甕、壺	
SX-065	不整形	6.00 5.28	4.98 4.36	082	9.0		弥生式土器甕、壺、鉢、高坏、器台、蓋	
SX-565	不整形	5.43 5.08	※2.7 ※2.6	.35	※6.9			
SX-581	小判形	6.92	4.80	0.3～0.5	28.3	ピット3本		
SX-1501	不整方形	2.42 2.26	2.22 2.00	0.30	4.3			
SX-1502	不整方形	2.62 1.60	1.28 0.56	0.24	0.9			
SX-1503	不整形	2.43 2.22	※1.2 ※1.2	0.08	※1.2			

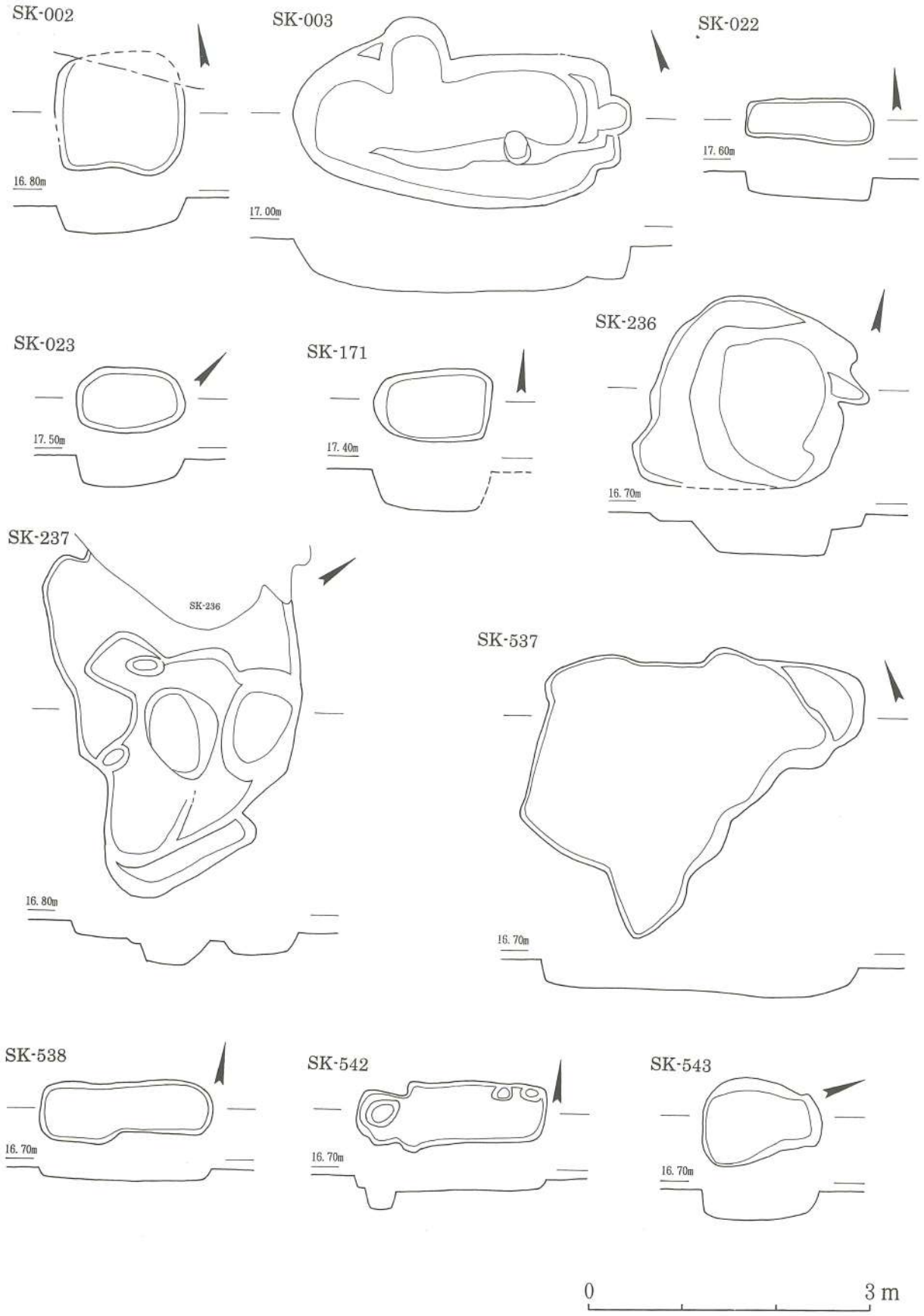


Fig. 34　土壙実測図(1)

SK-002・SK-003・SK-022・SK-023・SK-171・SK-236・SK-237・SK-537・SK-538・SK-542・SK-543（1/60）

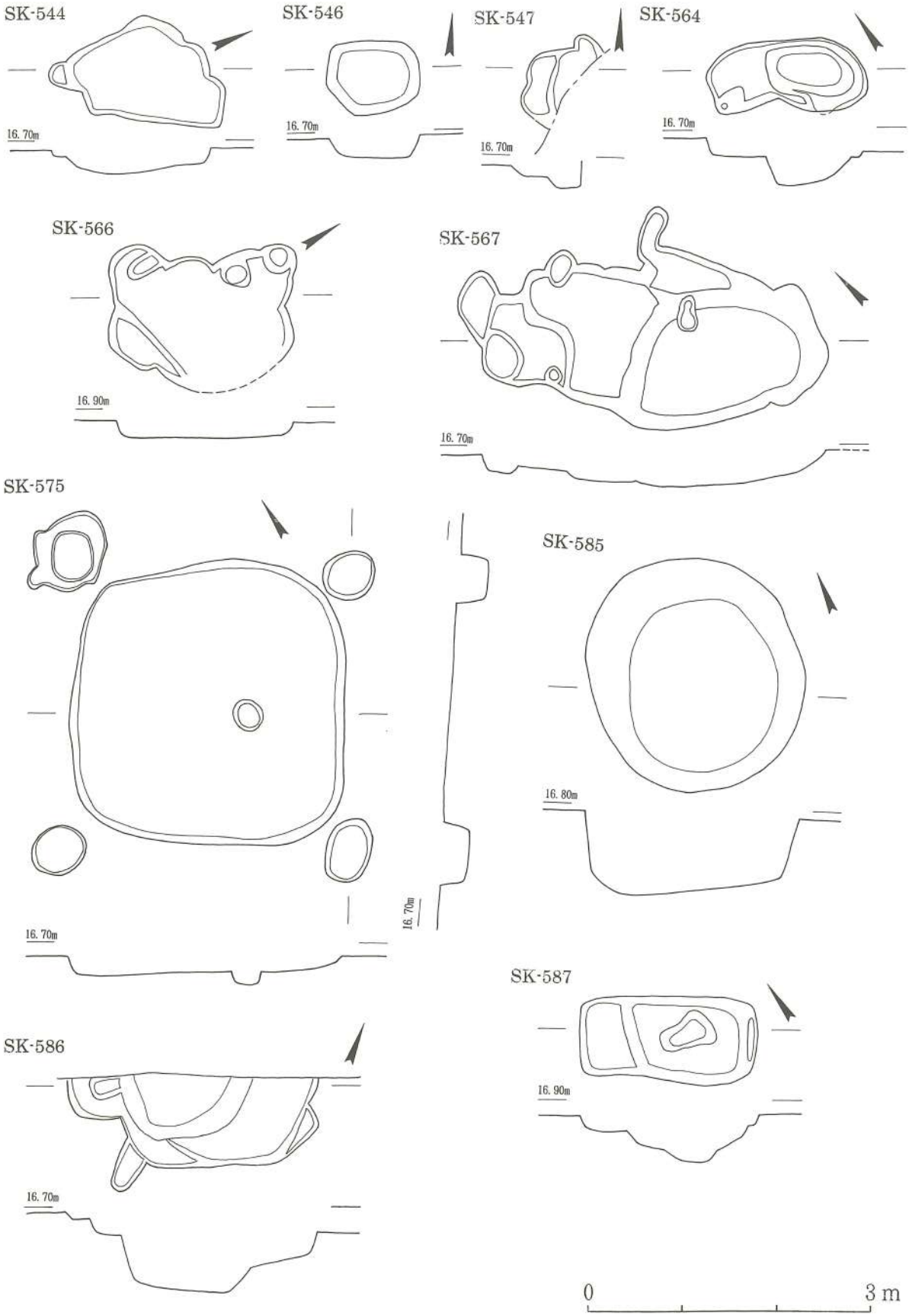


Fig. 35　土壙実測図(2)

SK-544・SK-546・SK-547・SK-564・SK-566・SK-567・SK-575・SK-585～SK-587（1/60）

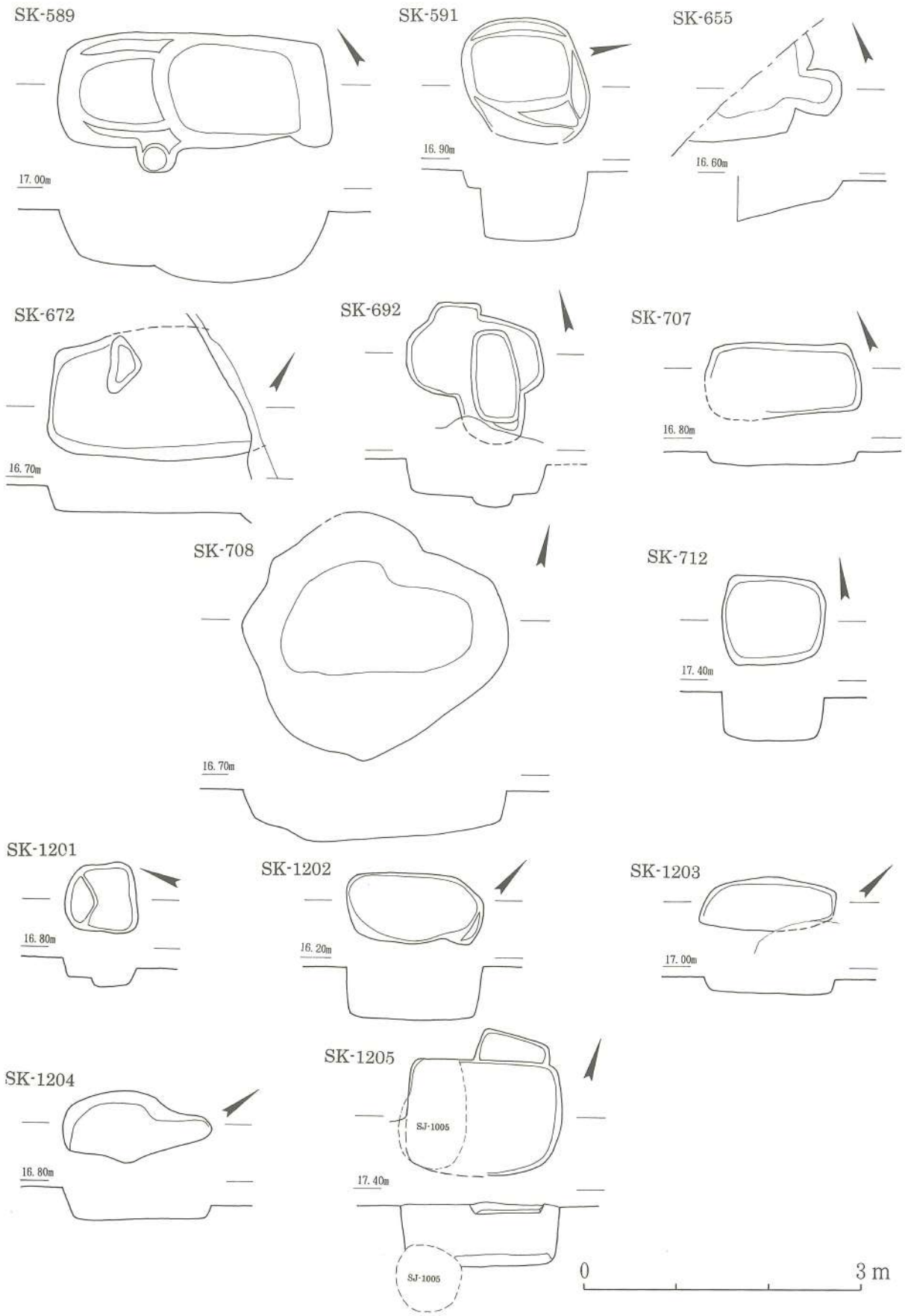


Fig. 36　土等実測図(3)

SK-589・SK-591・SK-655・SK-672・SK-692・SK-707・SK-708・SK-712・SK-1201～SK-1205（1/60）

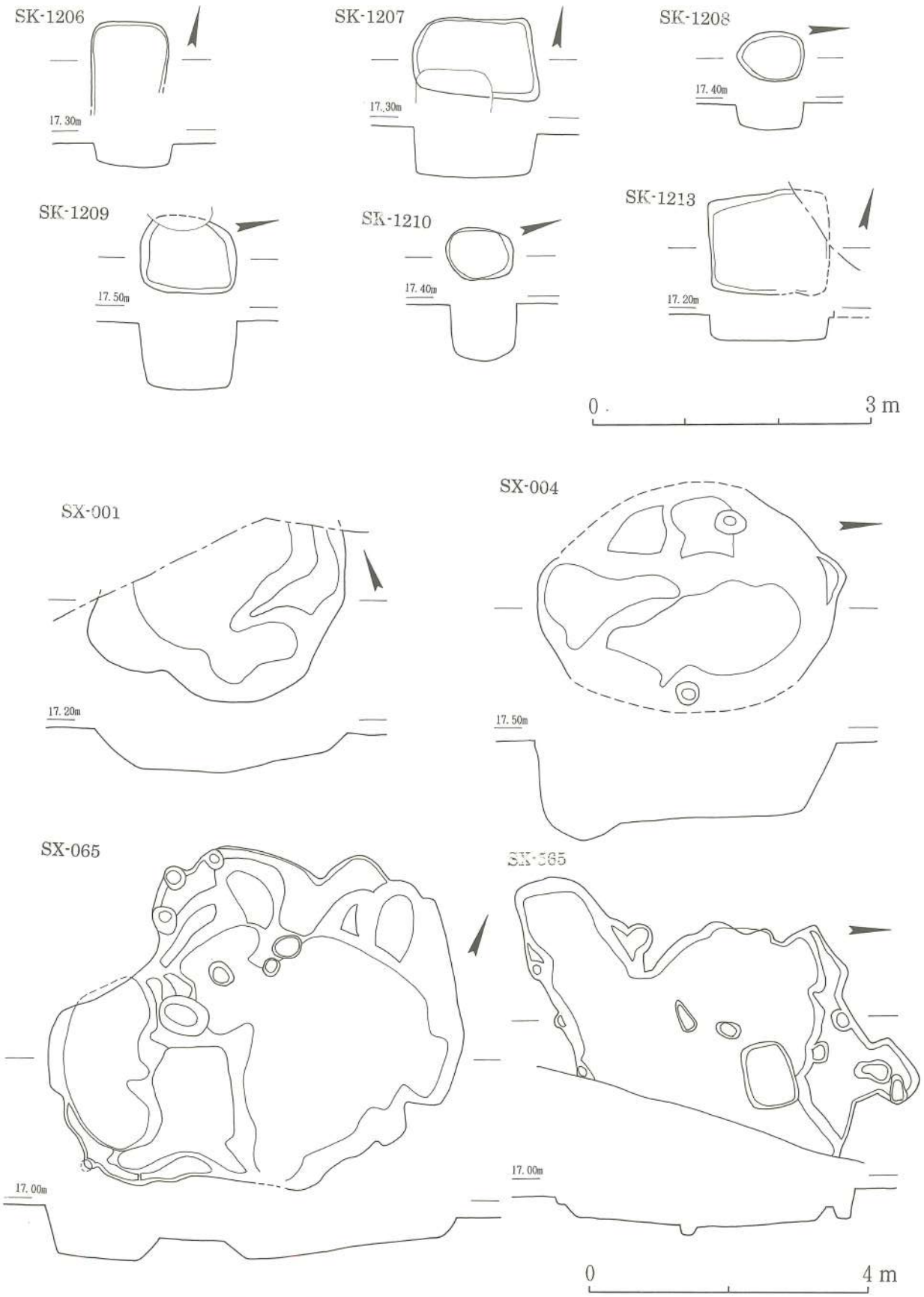


Fig. 37　土壙実測図(4)　SK-1206～SK-1210・SK-1213（1/60）・
祭祀遺構実測図(1)　SX-001・SX-004・SX-065・SX-565（1/80）

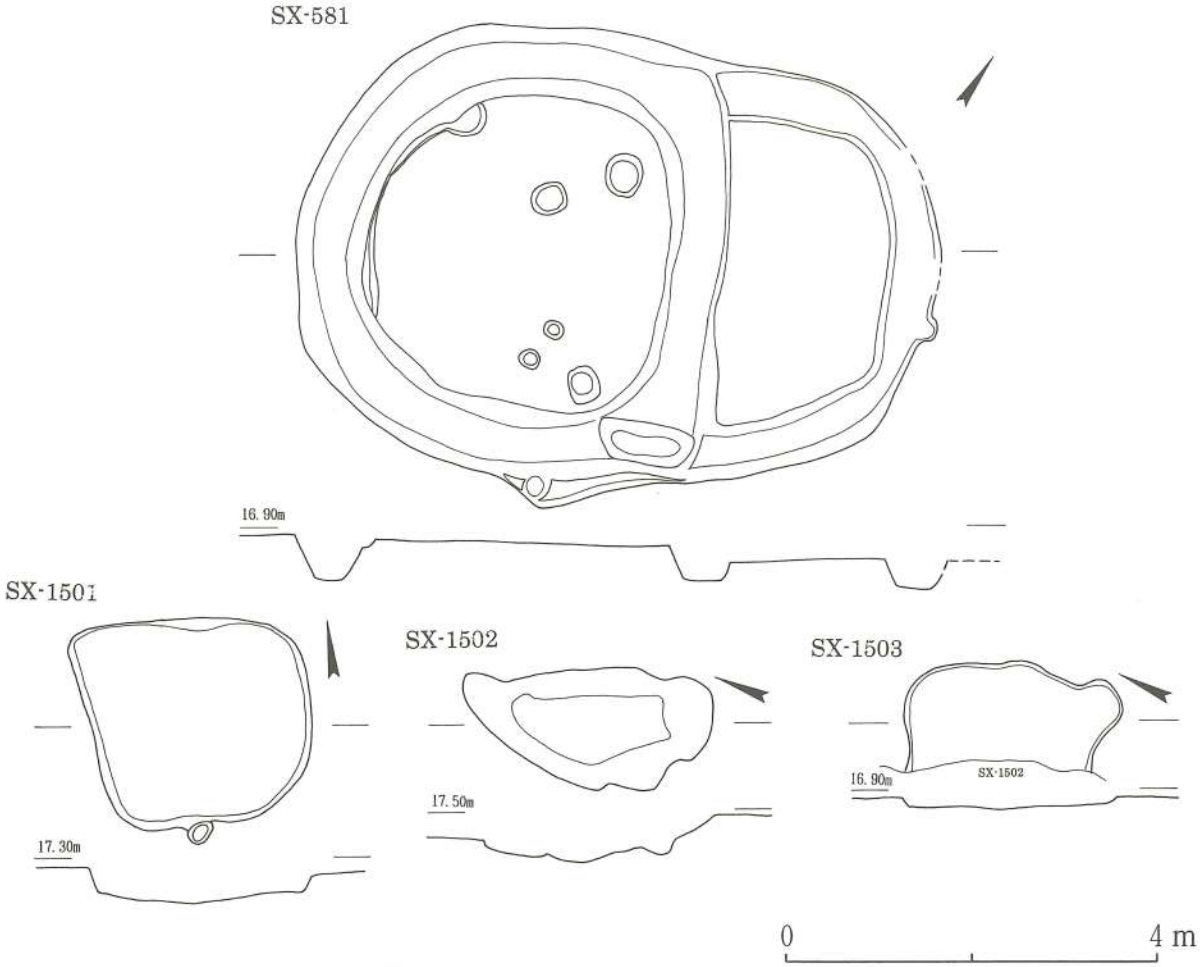


Fig. 38　祭祀遺構実測図(2)　SX-581・SX-1501～SX-1503（1/80）

(6) **古　墳** (Fig. 4 、39・PL. 40)

ST-146は、今回の調査で唯一検出された古墳である。調査区の南東部 G-2 Gr. で検出された。本丘陵の南東端標高17m付近に位置している。墳丘はまったく失われ、主体部と考えられる石室の一部とその掘り方、周溝の一部がかろうじて残っている。古墳の形態は、遺存している石室と周溝のから推定すると、半径 6 m弱の小型の円墳であったと考えられる。出土遺物もなく、時期は不明である。

石室掘り方の規模は、長軸約2.0m、幅0.8mの隅丸長方形を呈し、その中に石室北側側壁の板石が 4 枚遺存しており、石材の石室側の面は赤色塗彩されている。石室の主軸は、N−113°−W である。

周溝は、石室の北西部に全体の 1 / 4 弱が残っている。幅は広い部分で 1 m、深さ0.3mであった。

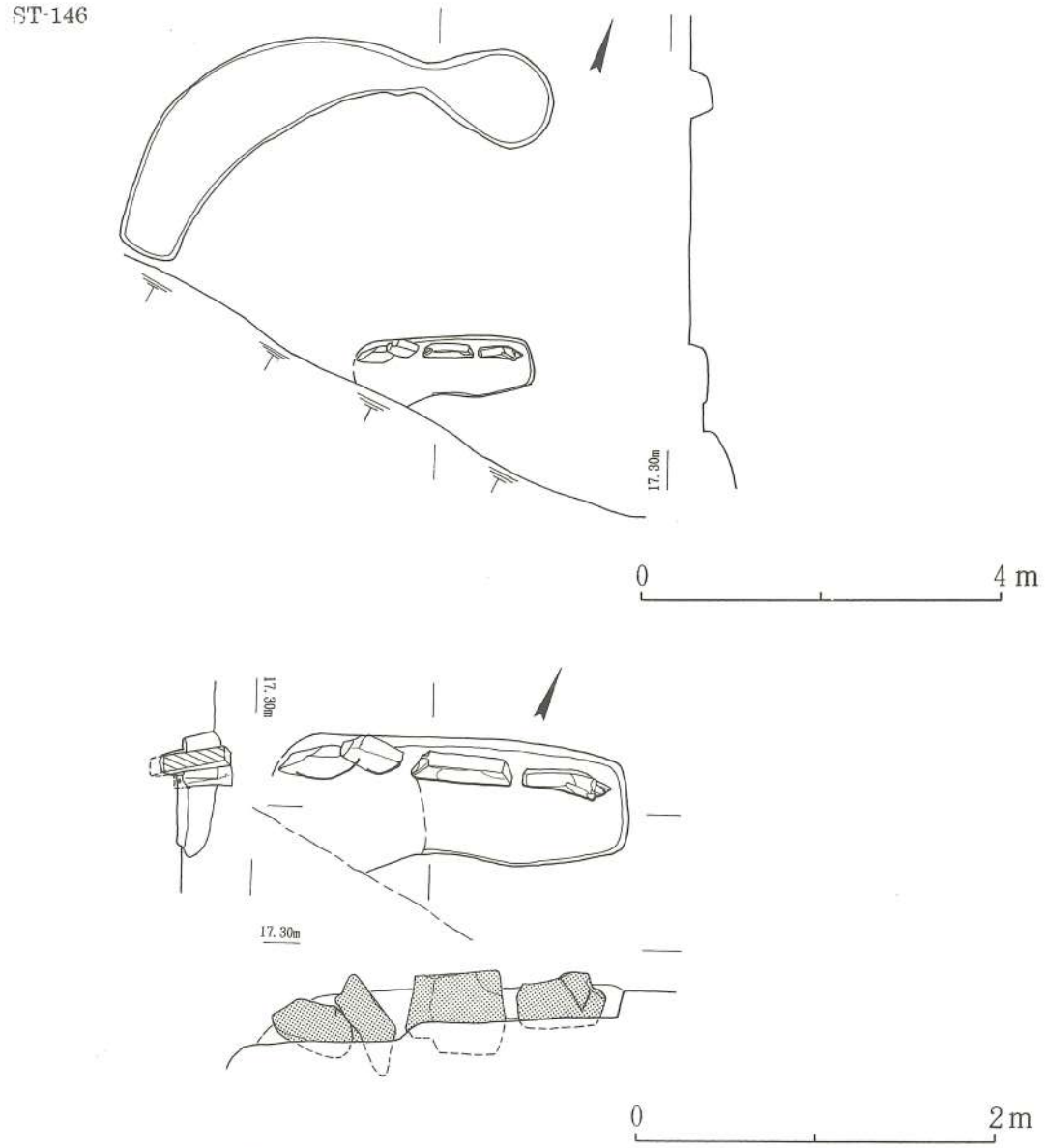


Fig. 39　古墳実測図 ST-146（1 /80：上）・ST-146石室実測図（1 /40：下）

3．遺　物（Fig.40～55・PL.4・41～43・Tab.2）

昭和60年度および62年度の調査で検出された遺構は、前述のように、弥生時代前期末から後期に及ぶ甕棺墓499基、土壙墓43基、石棺墓3基の墳墓合計545基、竪穴式住居址6軒、掘立柱建物址5棟、土壙等43基、祭祀遺構と考えられる土壙4基、周溝状遺構1基、集石遺構3基、古墳1基などであった。そして、それぞれの遺構から遺物が出土した。

甕棺墓からは、埋葬主体として使用された大小の土器が単独または上下2個体の組み合わせで出土している。しかし、これだけ多数の甕棺墓を調査したにもかかわらず、棺内から出土した遺物は、SJ-1104から出土した細形銅矛1点、した磨製石剣1点のみであった。これらは、それぞれ、細形銅矛は鋌と基部を欠いた状態で、石剣は茎を欠いた状態で出土しており、副葬品として埋納された可能性はきわめて低いものと推定される。また、甕棺墓の墓壙覆土中からは、弥生式土器をはじめとする土器片、石包丁などの石器類の細片と思われるものも出土しており、甕棺墓以外の土壙墓、石棺墓についても、同様に墓壙覆土中から土器片、石器片が出土している。

さらに住居址や土壙、祭祀遺構からも弥生式土器などが出土している。

ここでは、(1)甕棺として使用された土器(2)甕棺内から出土した銅矛、石剣(3)その他住居址や土壙、土壙墓、石棺墓、祭祀遺構等から出土した遺物　に分けて報告したい。

(1) 甕　棺（Fig.4～22・PL.5～26・Tab.1、2）

本来ならここで、埋葬主体として用いられた土器について、個々に復元し、その形態、法量などについて詳述すべきであるが、その余裕がないので、ここでは、口縁部が良好に遺存するものの中から特徴的なものを抽出した106基について口縁断面を図示し報告としたい。なお、個々の甕棺の形態、法量については、Tab.2（本文p15～p25）に概略をまとめたので、そちらを参照いただきたい。

(2) 甕棺墓出土遺物（PL.4）

ここでは、甕棺内から出土した銅矛、石剣について報告する。

細形銅矛（PL.4）

SJ-1104出土。下甕の棺底にわずか1～2㎝堆積した微細な粘土の中に埋まっており、棺内を目視した段階では発見できなかった。調査員の不注意によって、実測後そのまま棺体を取り上げ、土器収納時に棺底の粘土を除去する際に発見された。

鋌と基部を欠き現存長9.2㎝。刃部は写真左側の損傷が激しく、基部側遺存部から3.0㎝の部分は身が失われ袋部が露出しており、そこに鋳型の土が詰まっている。刃部の幅は、遺存部ほぼ中央で最大で2.2㎝、厚み同部分で0.6㎝、基部の遺存部端で刃部の推定幅2.7㎝、厚み0.8㎝、両面の身中央には明瞭な鎬の稜をもち、断面は端正な菱形を呈し、4面に樋をもつ。銅質は良好、黒味がかった濃緑色を呈す。

石剣（PL.4）

SJ-217出土。傾斜した下甕の中途に鋌を下にした状態で出土した。(Fig.15・PL.15)

粘板岩質の石材を使用した磨製石剣で、写真左側辺は区が遺存するが茎を欠く。現存長で21.3㎝、身幅最大分部で4.1㎝、厚みは鋌子を除く身の部分は先端から区の部分まで0.6㎝と均一で、断面は鋌子分部がややアールがついた菱形、身の部分は両面から刃部を削り出しており、扁平な六角形に近い形状を呈す。また、刃部が作り出

されている部分は、遺存する写真左側では区から6cm程までで、そこから区にかけては石材の側面を残し三つ棟状の形状となっている。

(3) その他の遺構出土遺物（Fig.51～55・PL.41～43）

本項では、住居址や土壙、甕棺墓以外の墳墓遺構、祭祀遺構等から出土した土器などについて、遺構ごとに報告したい。

SK-002出土遺物（Fig.51・PL.41）

1～5は、弥生式土器。1は器台。鼓形を呈し、裾端部が内側に折り曲げられている。内外面ともにナデ。2は碗。平底で体部はやや内湾しながら開く。3は、逆「L」字形口縁の甕。4、5は壺、4は袋状を呈す口縁部で内外面ともにナデ。5は頚部と肩部の境界に断面三角形の凸帯が2条めぐる。内外面ともにナデ。4、5は同一個体と思われるが直接接合はできなかった。

SK-003出土遺物（Fig.51）

6、7は、弥生式土器。いずれも逆「L」字形口縁の甕。

SX-004出土遺物（Fig.51・PL.41）

8～13は、弥生式土器。8、13は甕。8は頚部がくびれ口縁が「く」の字形に外反しながら開く。内面ハケ目、外面ナデ。13は逆「L」字形口縁の甕で内外面ともにナデ。9は、器台。内面ナデ、外面ハケ目。10～12は壺。10、12は鋤形口縁の壺で、10は逆玉葱形の胴部に広く大きく外反しながら開く口縁をもつ。内外面ともにナデ、胴部に鈍い断面三角形の細い凸帯が2条めぐる。外面にとくに肩部付近に赤色塗彩の痕跡を残す。11は袋状口縁がつくと思われる壺の肩部で、胴部と頚部の境界に断面三角形の大小の凸帯が1条ずつ、肩部に断面が「コ」の字形に近い凸帯が1条めぐる。内外面ともにナデ。

SX-065出土遺物（Fig.51～53・PL.41、42）

14～38は、弥生式土器。14、16～18、20、21は壺。14は逆玉葱形の胴部。胴部上位に断面三角形の凸帯が2条めぐる。内外面ともにナデ。16は袋状口縁がつくと思われる壺の肩部で、胴部と頚部の境界に断面三角形の凸帯が2条めぐる。内外面ともにナデ。17、18は鋤形口縁をもつもので、内外面ともにナデ。17は口縁部外周に細かい刻み目をもつ。内外面ともにナデ。20は袋状口縁をもつもの朝顔状に開く頚部に内湾する口縁がつく。内外面ともにナデ、口縁内面に指頭圧痕を残す。21は、頚部が朝顔状に開きそのまま口縁に至る素口縁の壺。頚部と胴部の境界に断面三角形の凸帯が1条めぐる。内外面ともにナデ。15、22、23は鉢、15は10、14などの壺の肩部以上を取り去ったような器形の鉢で、体部がいったん開き上部で内湾し口縁に至る。体部に断面が「m」字形に近い凸帯がめぐる。内外面ともにナデ。22、23は体部が半球形を呈す鉢で、22は外反しながら大きく開く口縁をもつ。内外面ともにナデ。23は口縁が短く「く」の字形に直線的に開く。内面ハケ目、外面ナデ。19は支脚。受部は袋状を呈し、やや傾斜している。内面に指頭圧痕を残す。24～31は甕。24、25、27は逆「L」字形口縁をもつもので、27は口縁下部に断面三角形の凸帯が1条めぐる。いずれも遺存部は内外面ともにナデ。26、28は頚部が「く」の字形にくびれ口縁が外反しながら開く。26は外面ハケ目、28は内外面ともにナデ。29は、球形に近い胴部をもち、頚部が「く」の字形にくびれ外傾する短い口縁がつく。内外面ともにハケ目。30、31は頚部の括れがなく外反する口縁が開く。30は外面、31は内面にハケ目。23、33、38は蓋。32は上面が平坦、33は窪みをもつ。内外面ともにナデ。34～36は、器台。34、35は内外面ともにナデ。36は内外面にハケ目。37は高坏の脚裾部。内外面ともにナデ。39～48は縄文式土器。39は浅鉢。浅い体部が区に字形に屈曲し口縁が直立、さらに口唇部が小

さく外反する。40～47は深鉢。表に横位の条痕をもつ42以外は、刻み目凸帯文土器。48は高坏または台付きの浅鉢。体部と脚部の境界に刻み目凸帯がめぐる。

SP-091出土遺物（Fig. 53）

49～51は弥生式土器、いずれも墓壙内出土。49はミニチュア？の高坏。馬上杯形を呈し、内外面ともにナデ。50、51は壺。鋤形口縁をもち内外面ともにナデ。

SP-093出土遺物（Fig. 53）

52～55は弥生式土器、いずれも墓壙内出土。52～54は、甕。52、53は逆「L」字形口縁の甕。内外面ともにナデ。54は甕の底部、内面ナデ、外面ハケ目。55は高坏の裾。内外面ともにナデ。

SP-094出土遺物（Fig. 53・PL. 42）

56～60は縄文式土器、いずれも墓壙内出土。56～60は、深鉢。56は底部で撥形に広がる。57～60は刻み目凸帯文土器。

SP-111出土遺物（Fig. 53）

61は、弥生式土器の壺。逆玉葱形の胴部で胴部上位に断面が「m」字形に近い凸帯がめぐる。内外面ともにナデ。

SP-124出土遺物（Fig. 53）

62は、縄文式土器の鉢。口縁端より多々下がったところに刻み目をもつ凸帯がめぐる。

SC-131出土遺物（Fig. 53）

63は、弥生式土器。大型の鉢で、体部上位に断面三角形の凸帯が1条めぐる。内外面ともにナデ。

SP-154出土遺物（Fig. 53）

64は、土師器坏。平底で体部は直線的に開き口縁に至る。ロクロ成形。

Sk-236出土遺物（Fig. 53・PL. 42）

65は、弥生式土器の壺。胴部は逆玉葱形、頸部でくびれ口縁は素口縁で朝顔形に開く。胴部上位に3㎝程の小孔が焼成後に穿孔されている。内面ナデ、外面ハケ目の後粗いナデ。

SX-237出土遺物（Fig. 54・PL. 42）

66～68は、弥生式土器の壺。66は朝顔形に大きく開く口縁で鋤形を呈す。67は頸部片。68は逆玉葱形の胴部で胴部最大径部分に断面が「m」字形に近い凸帯がめぐる。いずれも内外面ともにナデ。66～68は、同一個体と思われるが直接接合はできなかった。

SK-566出土遺物（Fig. 54）

69、70は、弥生式土器。いずれも逆「L」字形口縁の甕。69は内外面ともにナデ。70は内面ハケ目、外面ナデ。

SK-567出土遺物（Fig. 54）

71は、弥生式土器。鋤形口縁の壺。

SH-580出土遺物（Fig. 54・PL. 42）

72～75は、弥生式土器。72は口縁が朝顔形に開く壺。内外面ともにナデ。73～75は甕。73は逆「L」字形口縁の甕。内面ナデ、外面ハケ目。74、75は底部、いずれも内面ナデ、外面ハケ目。

SH-582出土遺物（Fig. 54・PL. 42）

76～83は、弥生式土器。76は高坏の脚部で裾部に段をもつ。内面ナデ、外面ハケ目。77はミニチュワの碗。やや上底気味の平底で体部はやや内湾しながら開き口縁に至る。内面ハケ目、外面ナデ。78～81は甕。78～80はい

ずれも78は内外面ともにナデ。79、80は内外目ともにハケ目。81は胴部が球形に近く、内外面ともにハケ目。82は器台。83はやや深めの碗。体部がやや内湾しながら開き口縁に至る。内外面ともにハケ目。

SH-583出土遺物（Fig. 55）

84、85は、弥生式土器。84は逆「L」字形口縁の甕。内外面ともにナデ。85は壺、朝顔形に開く素口縁をもつ。内外面ともにナデ。

SH-584出土遺物（Fig. 55・PL. 43）

86～88は、弥生式土器。86は頸部が「く」の字形にくびれ口縁が外反しながら開く甕。内外面ともにハケ目。87は器台の受け部。内外面ともにナデ。88は無頸壺。胴部上位が極端にすぼまり、口縁が直接小さくつまみ出されている。

SH-586出土遺物（Fig. 55・PL. 43）

91は、縄文式土器の鉢。口縁は内傾し刻み目凸帯がめぐる。91をのぞく89～94は、弥生式土器。89は器台裾部。内外面ともにハケ目。90はミニチュワの碗。手捏ね。92、93は甕。92は逆「L」字形口縁の甕。93は外反しながら開く甕の口縁部。94は高坏の脚部。内面ナデ、外面ナデ。

SH-655出土遺物（Fig. 55・PL. 43）

95は弥生式土器。脚部が短めの高坏で内外面ともにナデ。

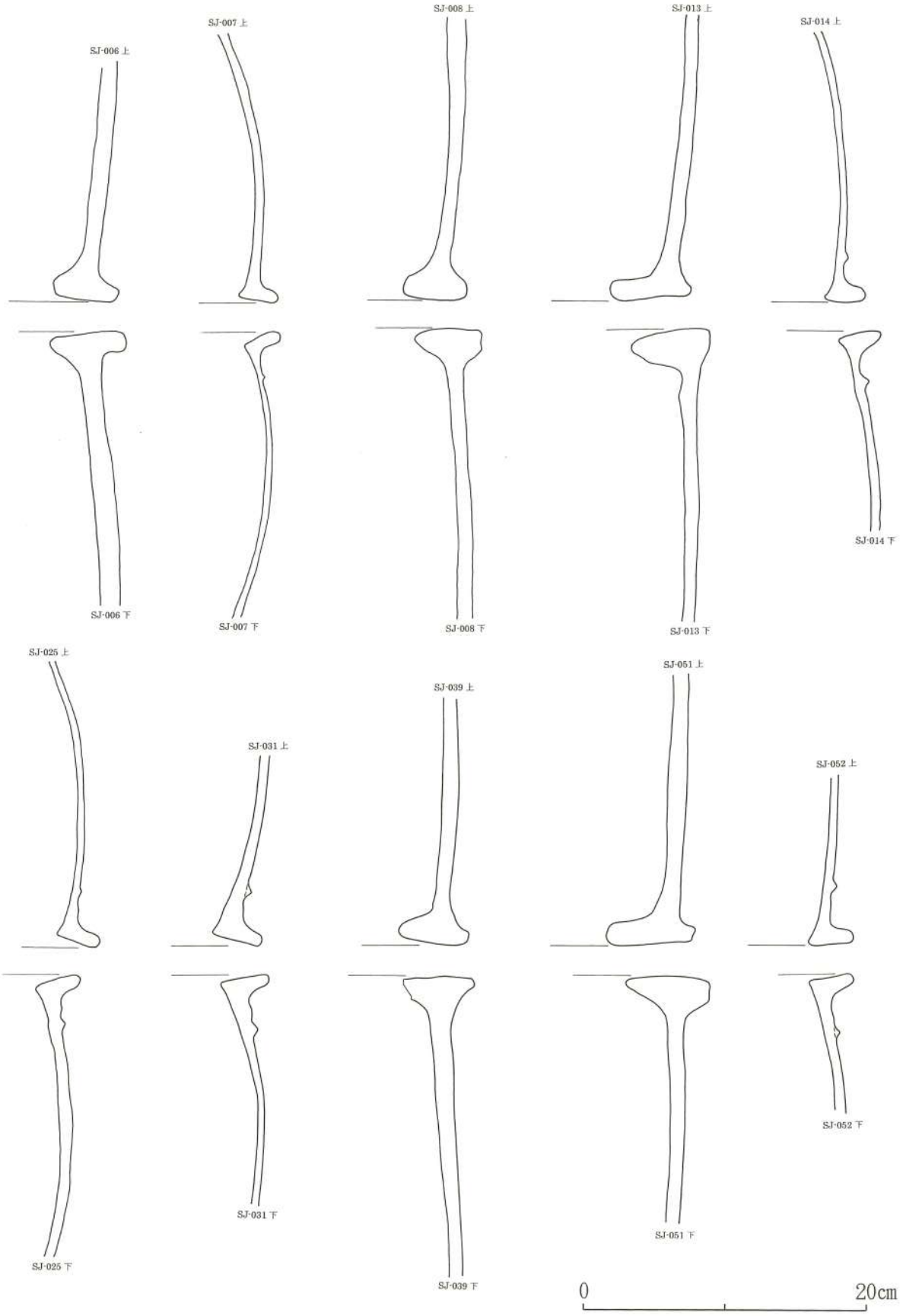


Fig. 40　甕棺口縁部実測図(1)
SJ-006～SJ-008・SJ-013・SJ-014・SJ-025・SJ-031・SJ-039・SJ-051・SJ-052（1/4）

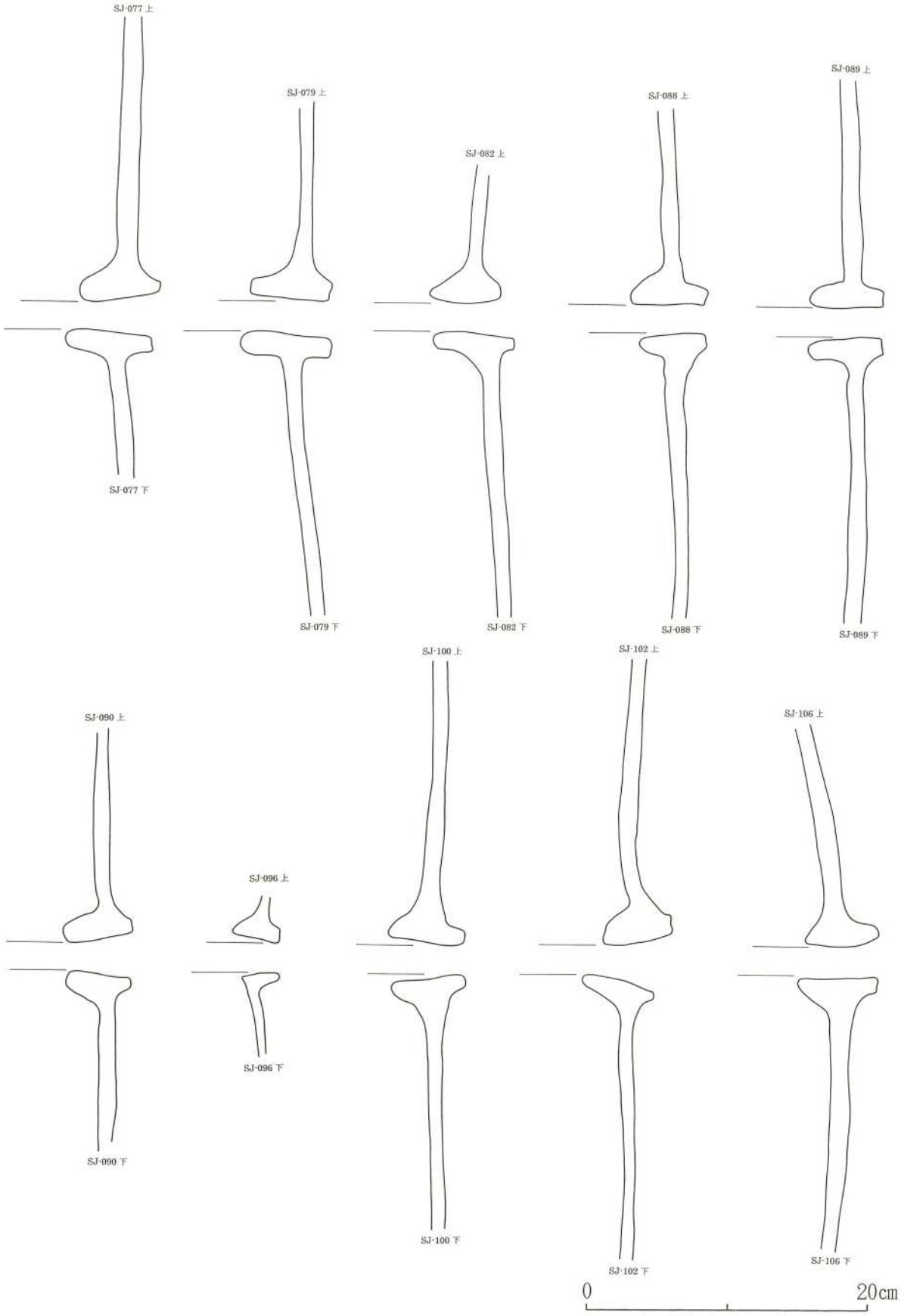


Fig. 41　甕棺口縁部実測図(2)

SJ-077・SJ-079・SJ-082・SJ-088・SJ-089・SJ-090・SJ-096・SJ-100・SJ-102・SJ-106（1/4）

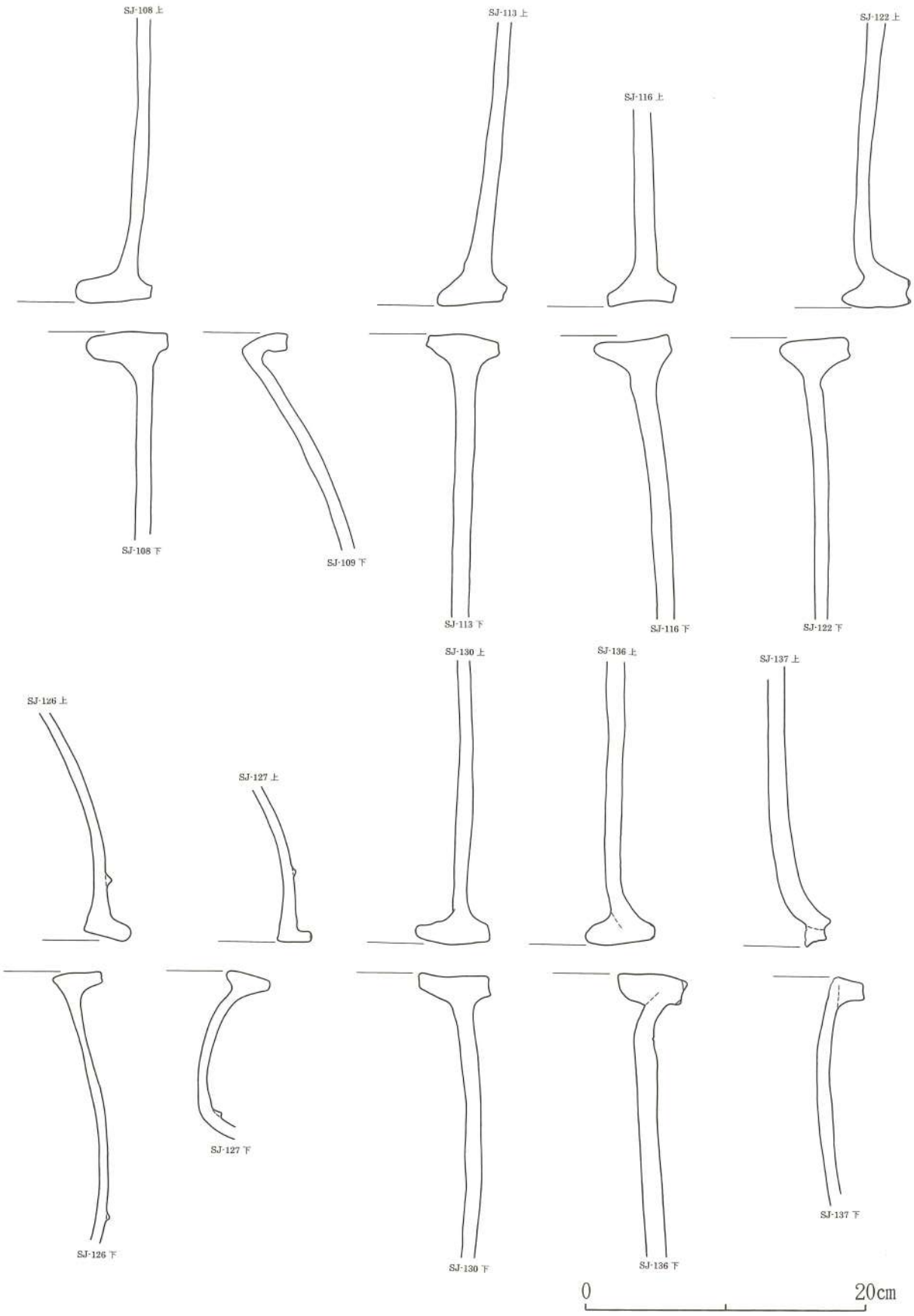


Fig. 42　甕棺口縁部実測図(3)

SJ-108・SJ-109・SJ-113・SJ-116・SJ-122・SJ-126・SJ-127・SJ-130・SJ-136・SJ-137（1/4）

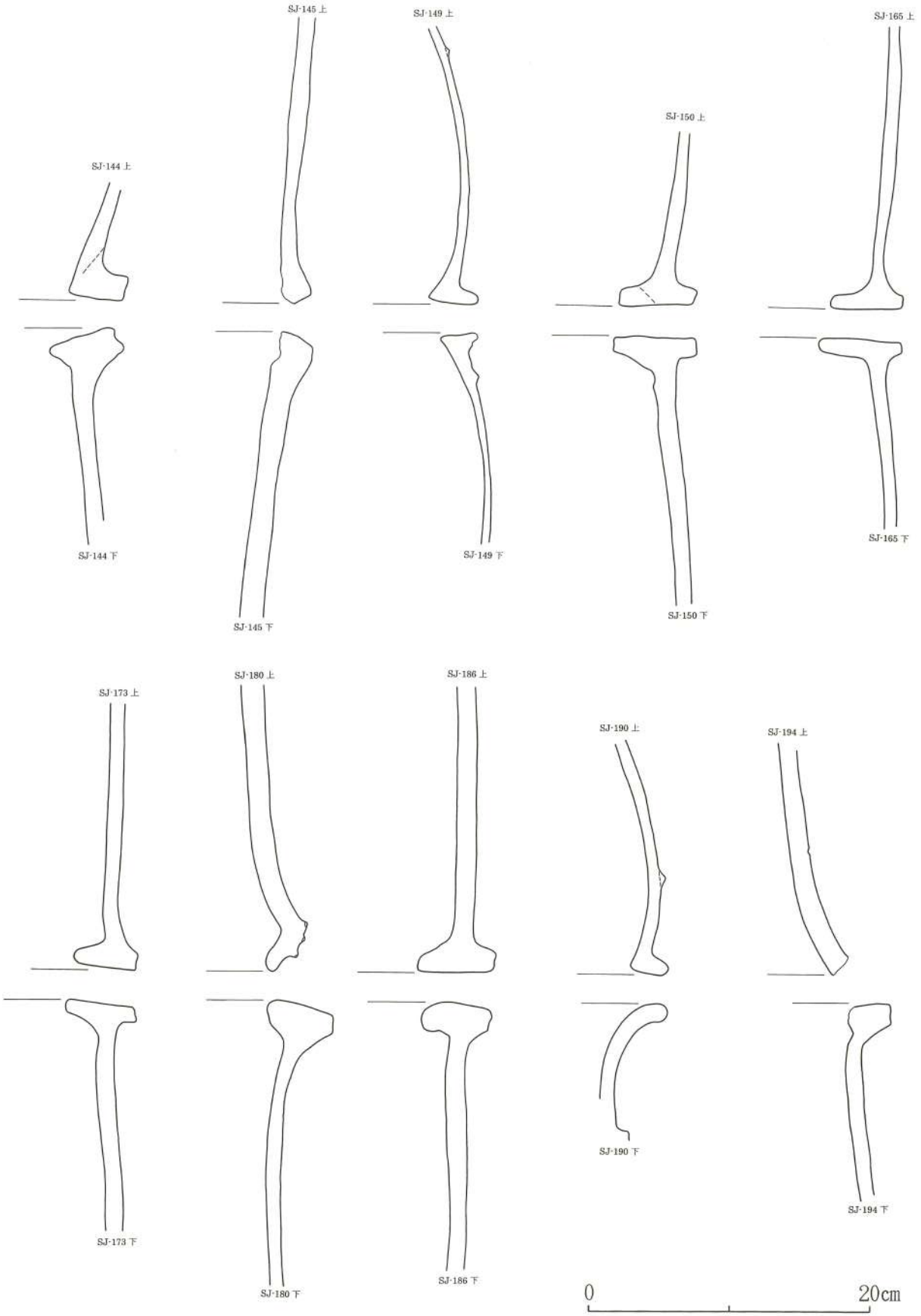


Fig. 43　甕棺口縁部実測図(4)

SJ-144・SJ-145・SJ-149・SJ-150・SJ-165・SJ-173・SJ-180・SJ-186・SJ-190・SJ-194（1/4）

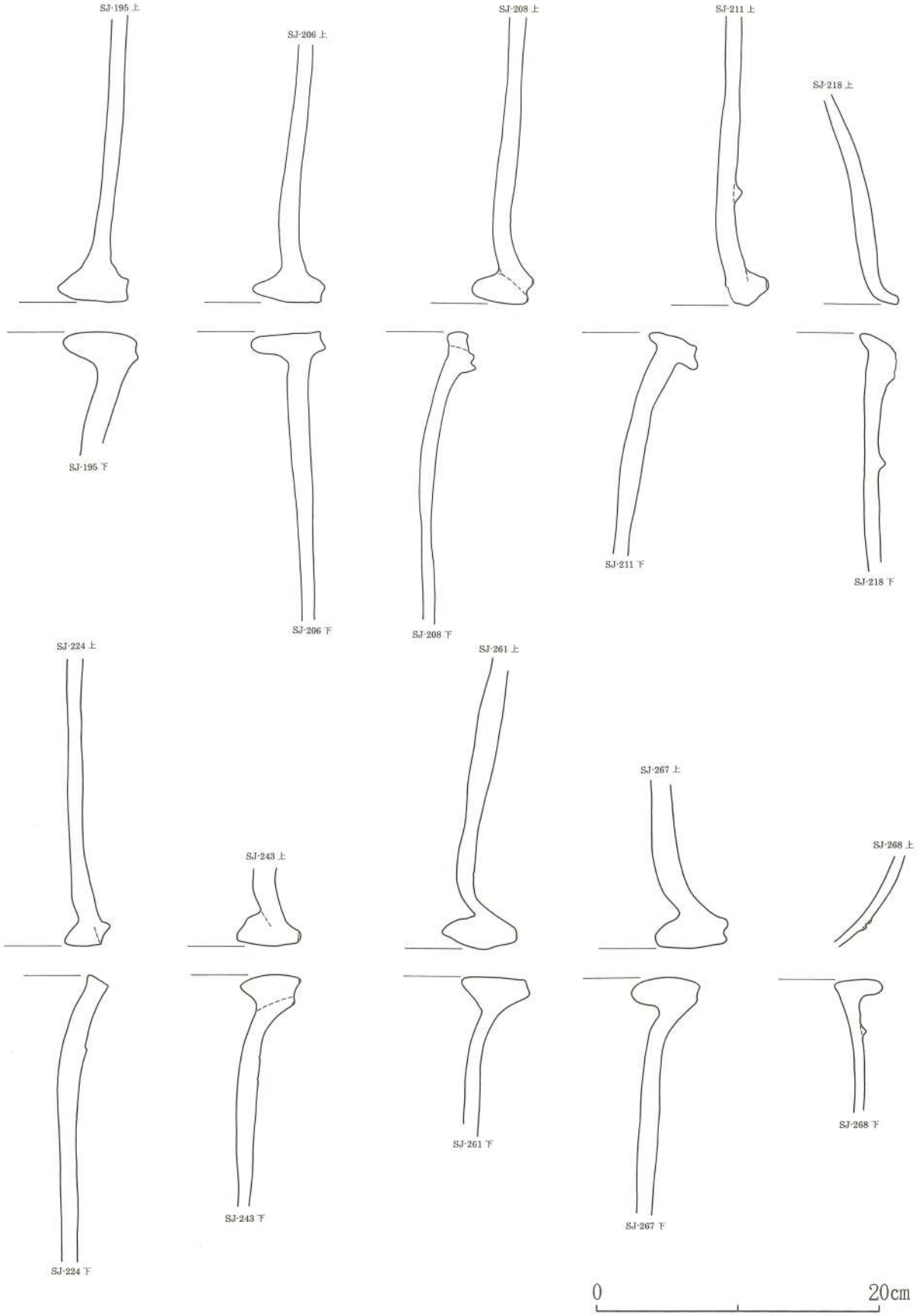


Fig. 44　甕棺口縁部実測図(5)

SJ-195・SJ-206・SJ-208・SJ-211・SJ-218・SJ-224・SJ-243・SJ-261・SJ-267・SJ-268（1/4）

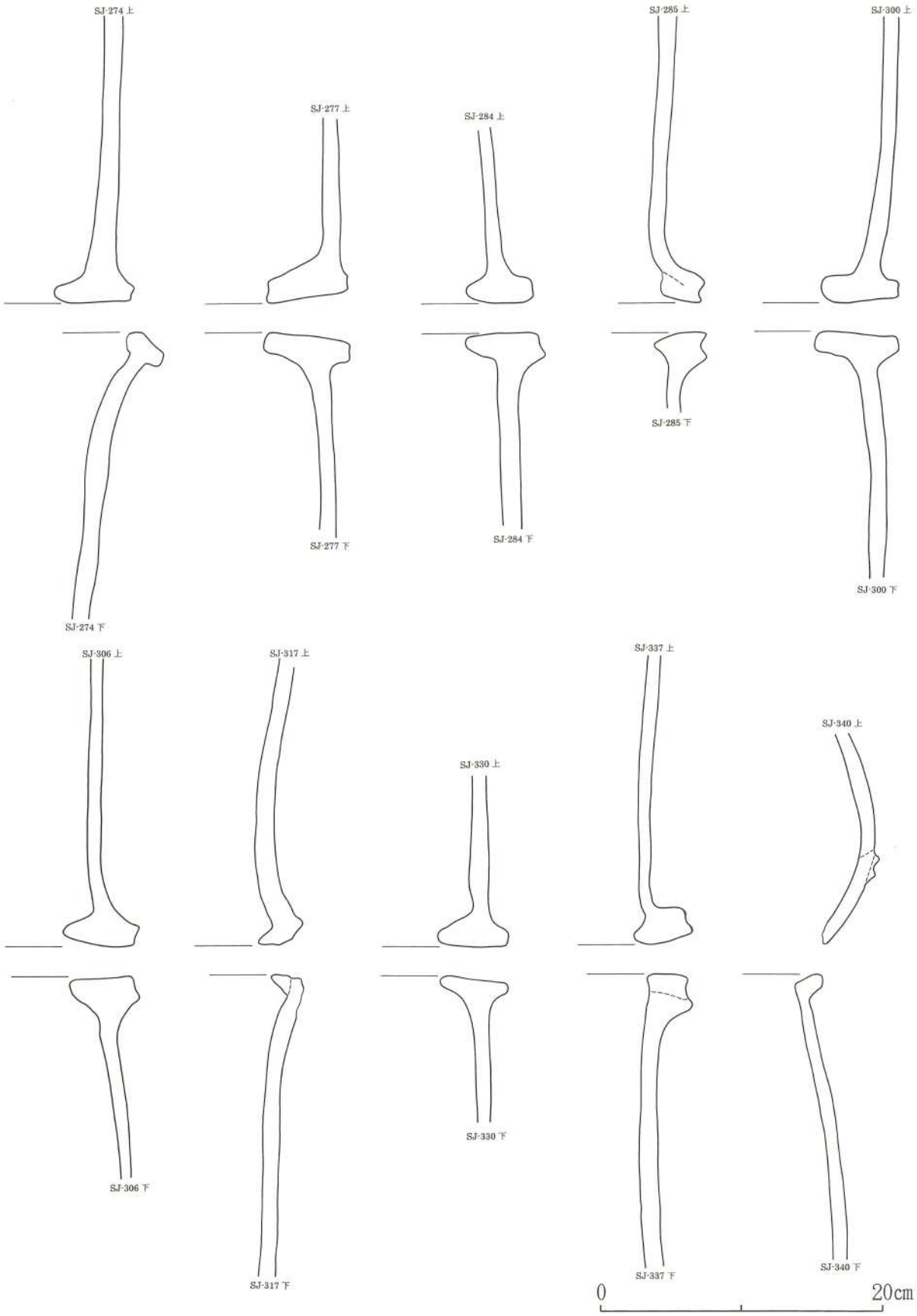


Fig. 45　甕棺口縁部実測図(6)

SJ-274・SJ-277・SJ-284・SJ-285・SJ-300・SJ-306・SJ-317・SJ-330・SJ-337・SJ-340（1/4）

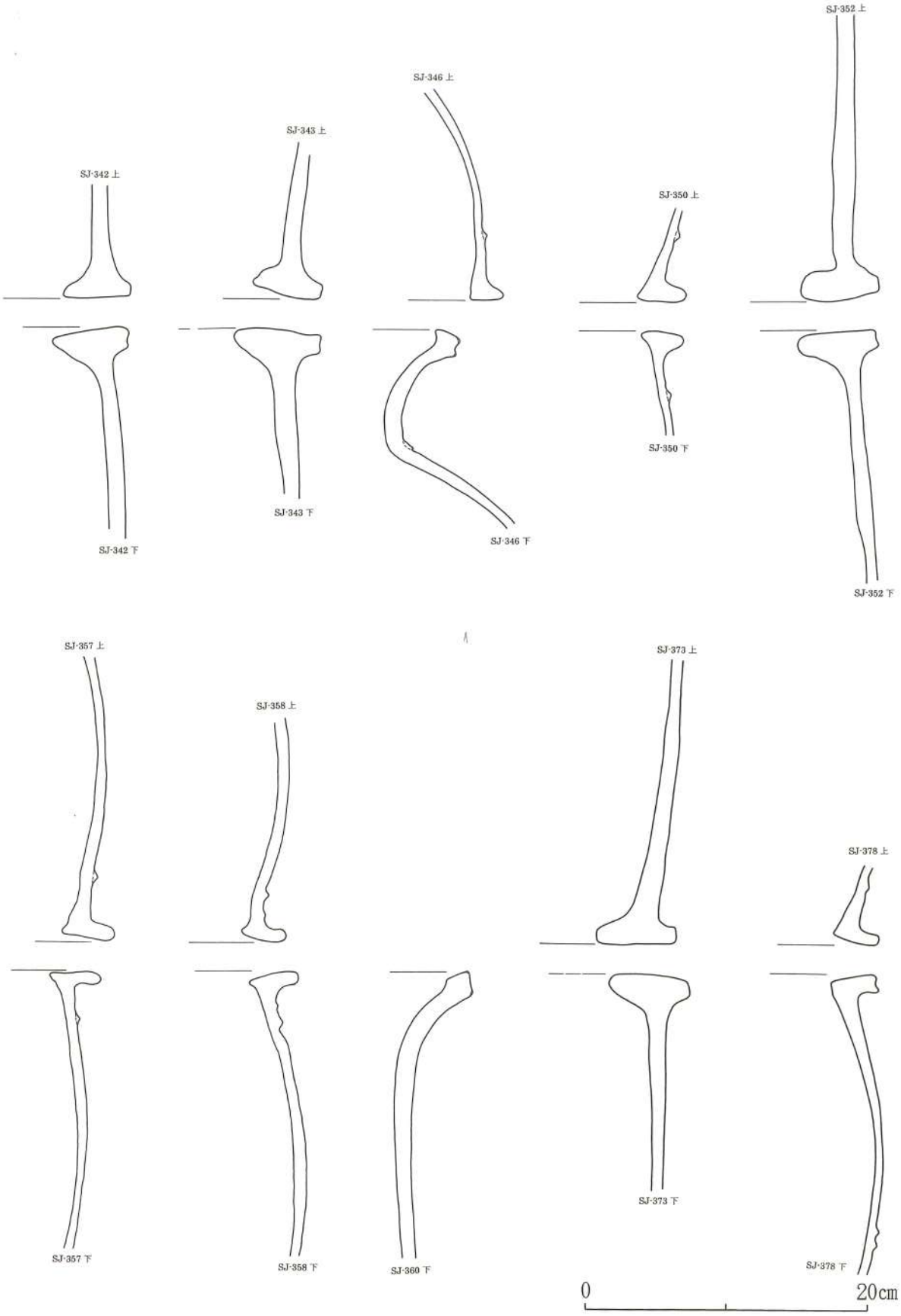


Fig. 46　甕棺口縁部実測図(7)

SJ-342・SJ-343・SJ-346・SJ-350・SJ-352・SJ-357・SJ-358・SJ-360・SJ-373・SJ-378（1/4）

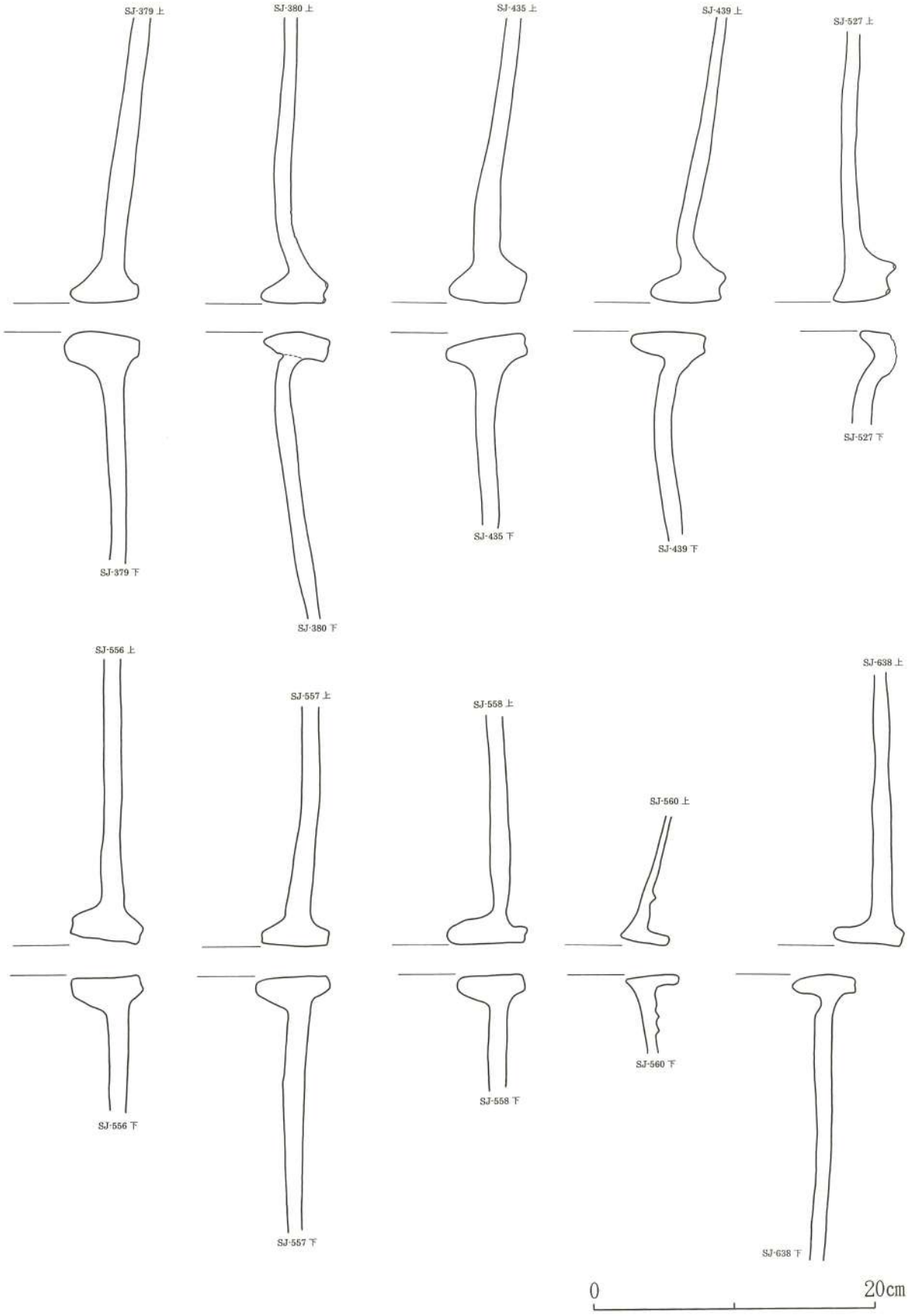


Fig. 47　甕棺口縁部実測図(8)
SJ-379・SJ-380・SJ-435・SJ-439・SJ-527・SJ-556～SJ-558・SJ-560・SJ-638（1/4）

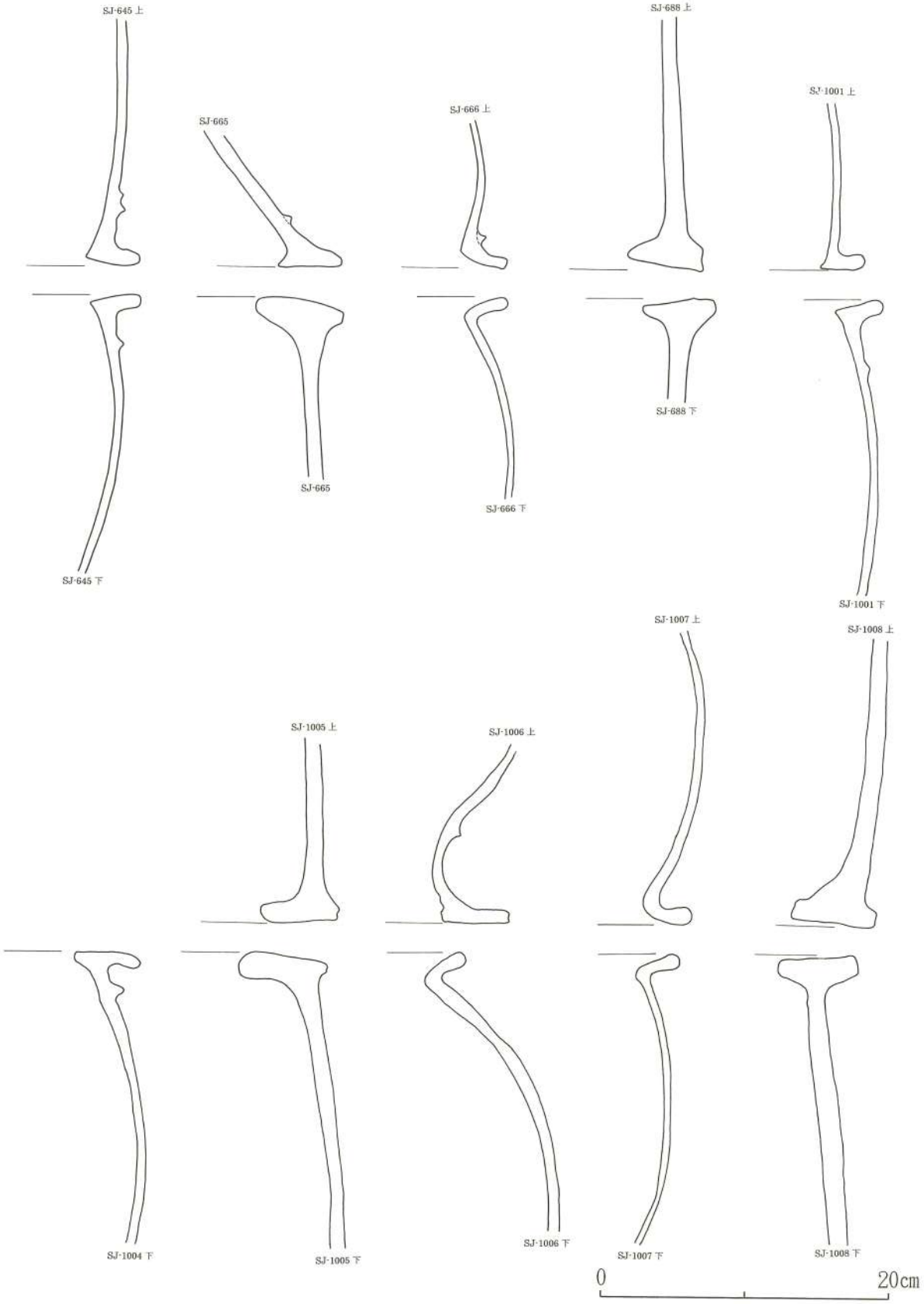


Fig. 48　甕棺口縁部実測図(9)　SJ-645・SJ-665・SJ-666・SJ-688・SJ-1001・SJ-1004～SJ-1008（1/4）

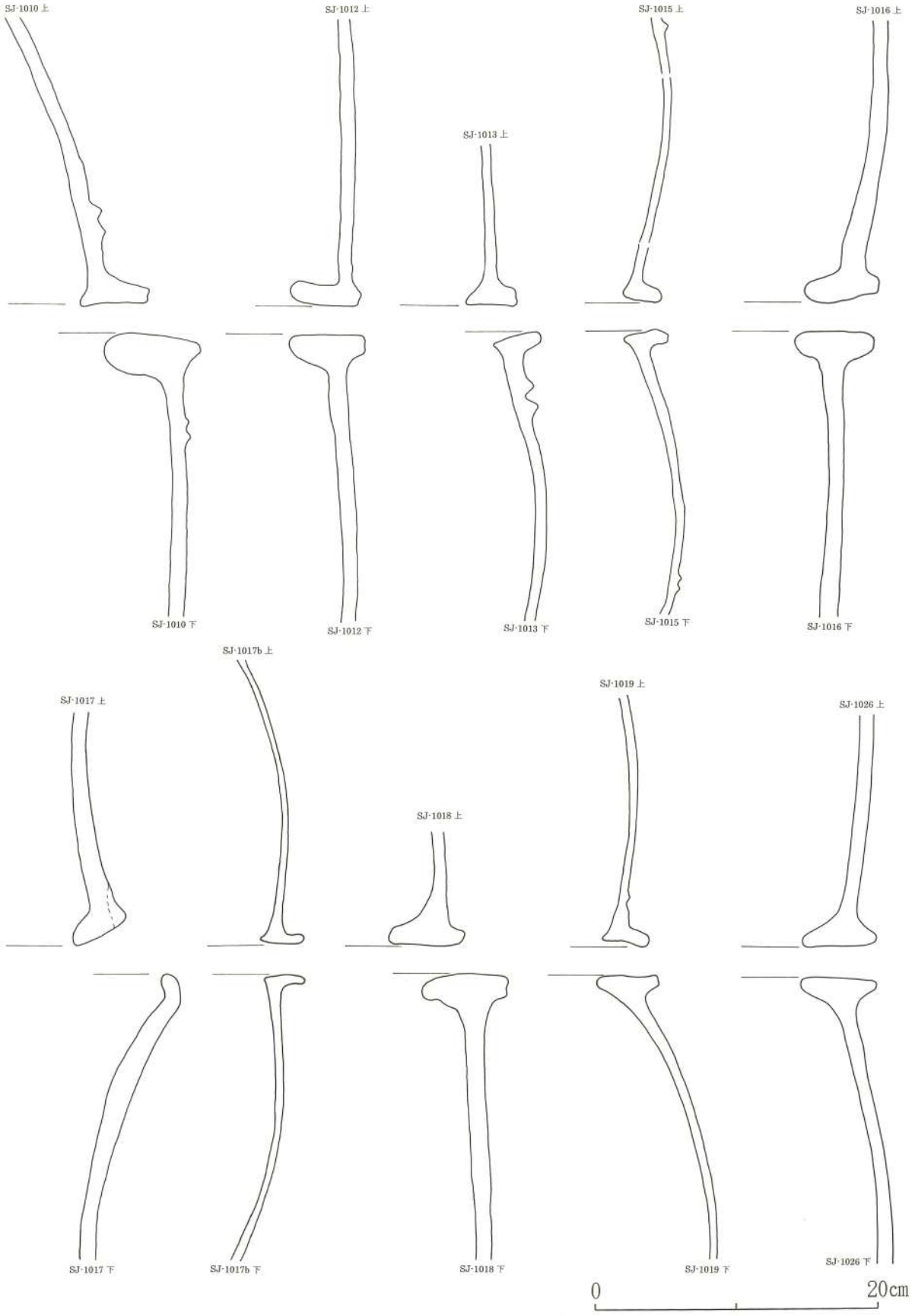


Fig. 49　甕棺口縁部実測図(10)

SJ-1010・SJ-1012・SJ-1013・SJ-1015～SJ-1017・SJ-1017b・SJ-1018・SJ-1019・SJ-1026（1/4）

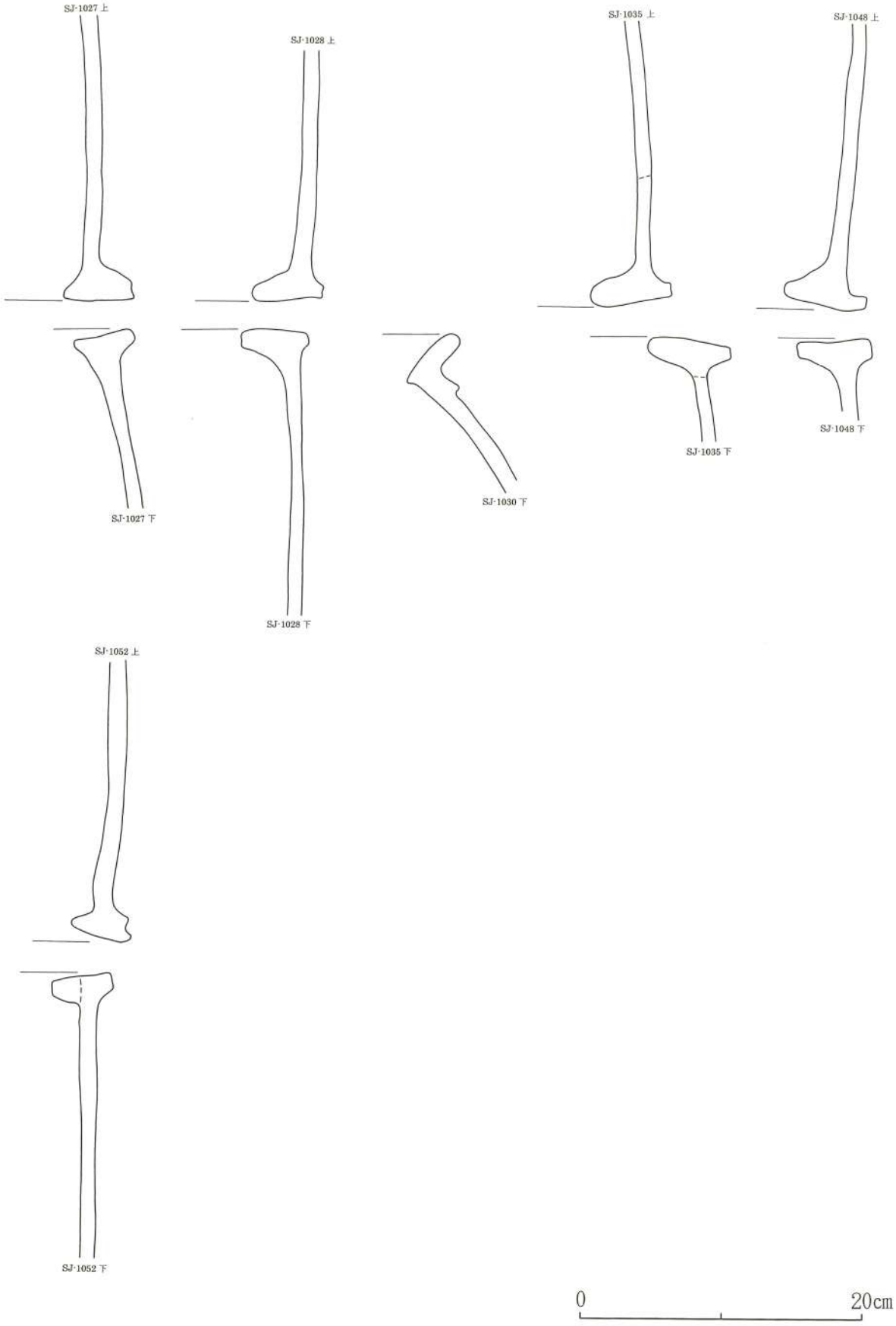


Fig. 50　甕棺口縁部実測図(11)　SJ-1027・SJ-1028・SJ-1030・SJ-1035～SJ-1048・SJ-1052（1/4）

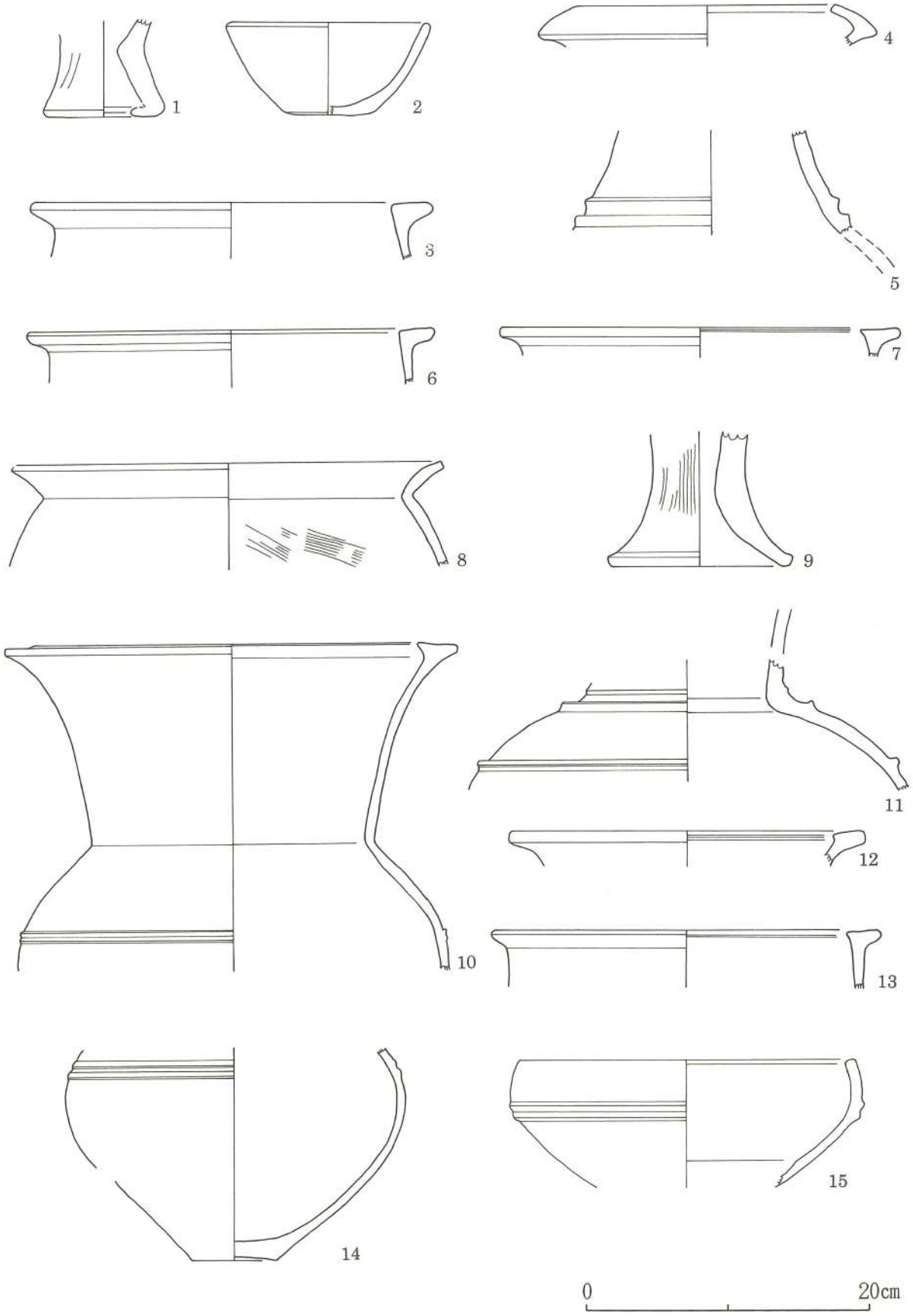


Fig. 51　出土遺物実測図(1)（1／4）

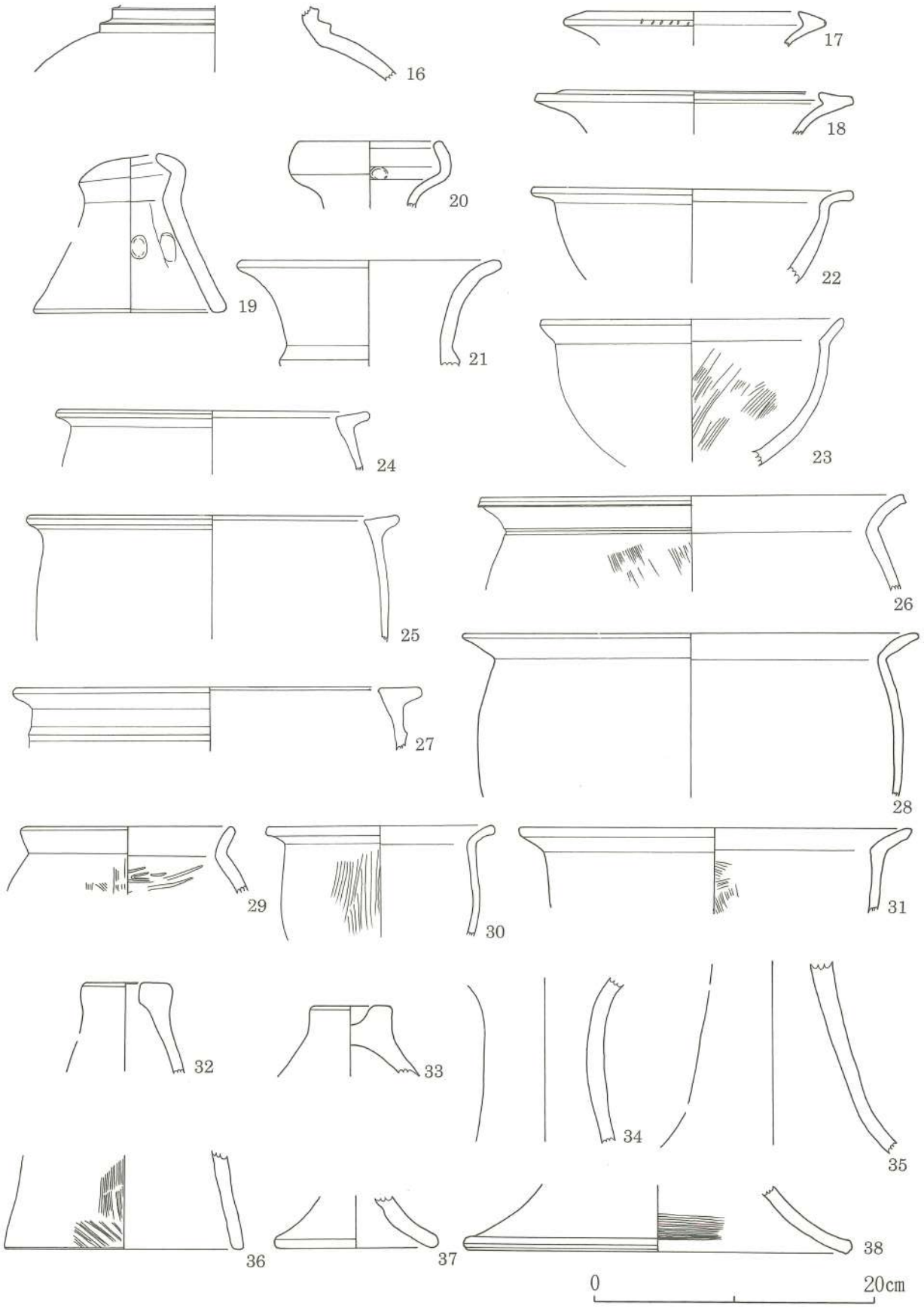


Fig. 52　出土遺物実測図(2)（1／4）

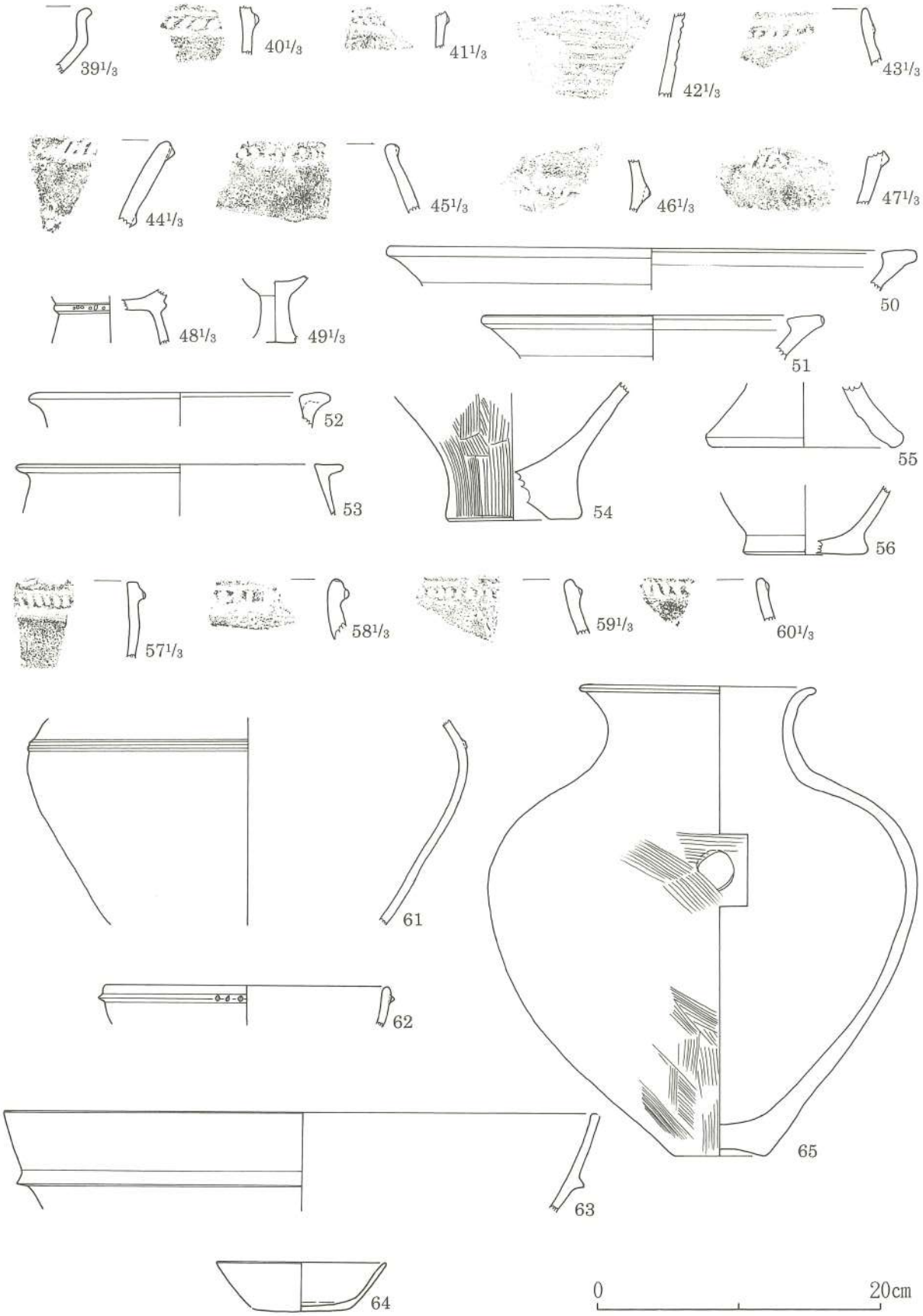


Fig. 53　出土遺物実測図(3)（1／4）

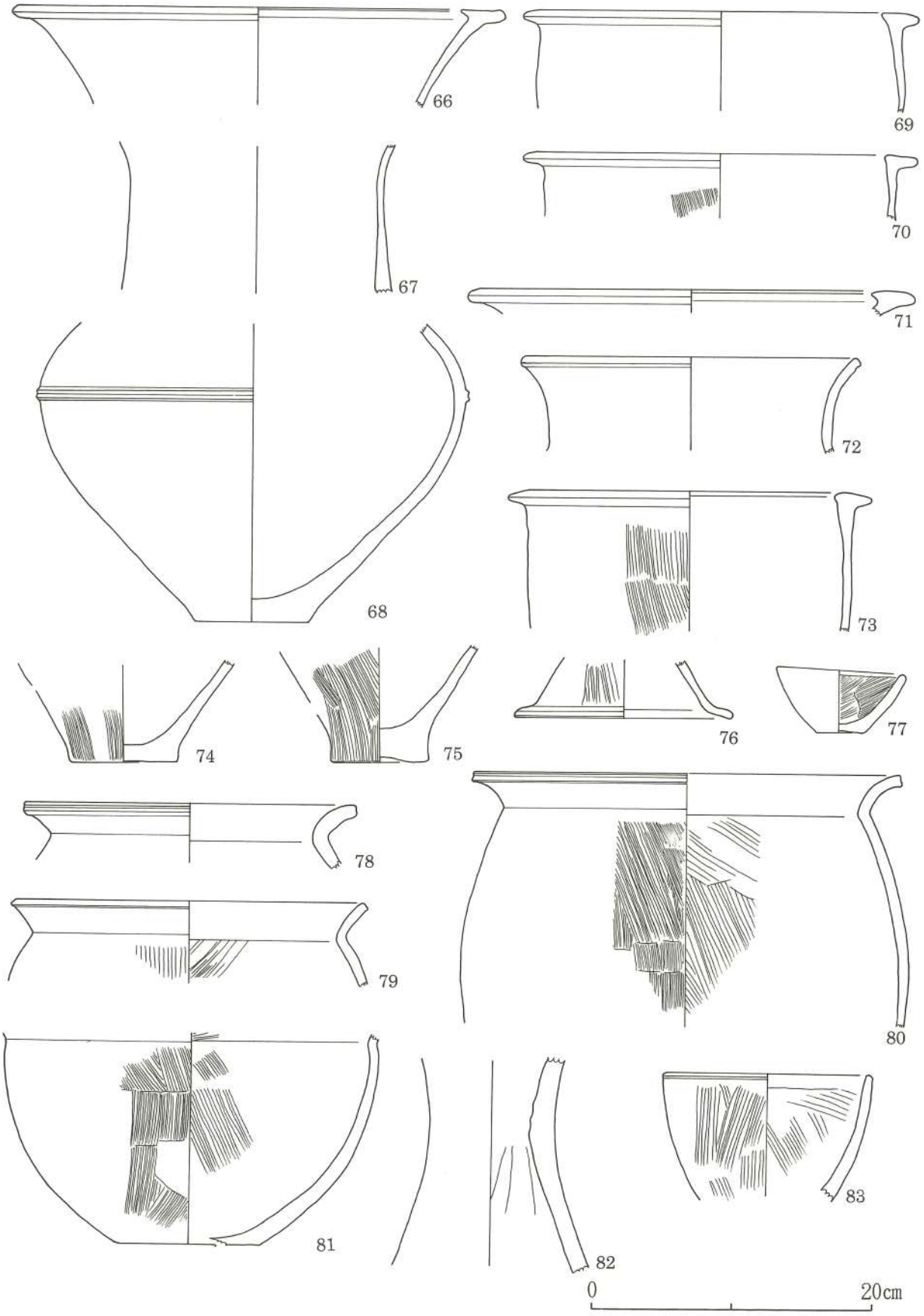


Fig. 54　出土遺物実測図(4)（1／4）

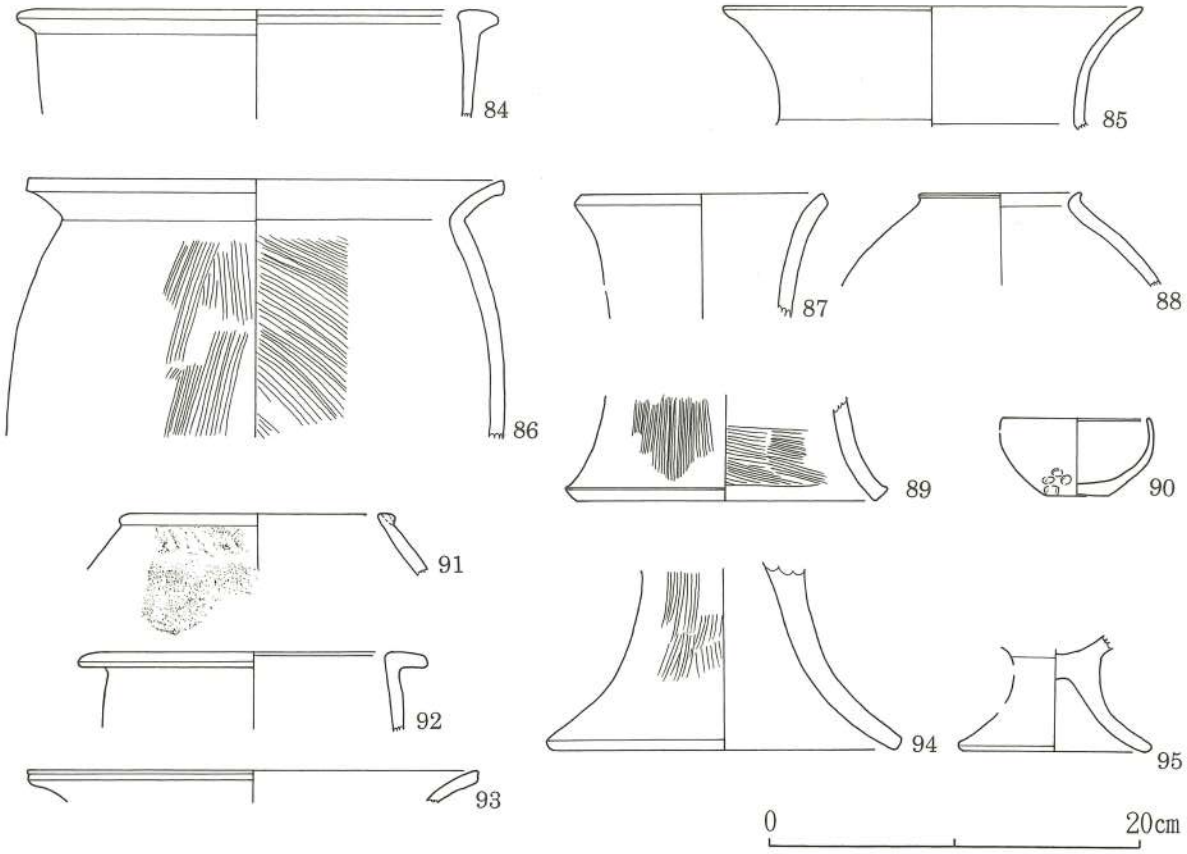


Fig. 55　出土遺物実測図(5)（1／4）

Ⅳ. ま と め

昭和60年度および62年度の調査で検出された遺構は、弥生時代前期末から後期に及ぶ甕棺墓499基、土壙墓43基、石棺墓３基の墳墓合計545基、竪穴式住居址６軒、掘立柱建物址５棟、土壙等43基、祭祀遺構と考えられる土壙４基、周溝状遺構１基、集石遺構３基、古墳１基などであった。以下、それぞれの遺構について調査の所見を簡単に列記しまとめとしたい。

甕棺墓の時期と配置について

甕棺墓は全体で499基出土したが、甕棺に使用されている土器の特徴などから、大きくⅠ、Ⅱの２時期に分類Ⅰ期は弥生時代前期末から中期初頭にかけての時期、Ⅱ期は中期前半から中葉にかけての時期である。

これらの分布をみると、Ⅰ期の範疇の成人用甕棺墓49基はF-２Gr.からH-５Gr.に及ぶ区域に集中しており、それ以北の分部からは検出されていない。またこれらの頭位を見ると、ばらつきはあるものの、N－60°－EとN－120°－Wが分布のピークとなっている。また、Ⅱ期の成人用甕棺墓199基について分布、頭位を見ると、分布域がⅠ期の分布域に加えて、A～Eグリッドの１～４列の北側への広がりを見せており、こちらもばらつきはあるのものの、Ⅰ期同様N－60°－EとN－120°－Wの軸を取るものもあるが、これとほぼ直行するN－150°－EとN－30°－Wが分布のピークとなっている。

このことから、まず当初、Ⅰ期の甕棺墓は、丘陵の南側に軸を東北東から西南西にとって列埋葬され、そしてⅡ期になり墓域が丘陵の東側にも広がって、軸を北北西から南南東にとった甕棺墓が埋葬されていった様子が看取できる。

甕棺墓の下限について

ここで営まれた甕棺墓の下限を考えると、立岩式の特徴をもつものがないことから、須玖式の時期から立岩式の時期に移行する時点で、この丘陵上で甕棺墓が営まれなくなり、代わって土壙墓や石棺墓が営まれるようになったものと推測できる。船石南遺跡の個々の墳墓を営んだ集団は、今回の調査区の西側で検出された住居址などを残した集団及び本遺跡の北に広がる船石丘陵上に集落跡を残した船石遺跡の集団が想定できよう。ところが、両遺跡からは弥生時代後期の遺構、遺物もこれまでの調査において少なからず検出されているにもかかわらず。甕棺墓が中期中葉の段階で激減することは、単に土壙墓・石棺墓への墓制の交代だけでは十分に説明できない。このようなことから、墓域の容量を超えた時点で、墓域の他への移動も考えなければならない課題であろう。本遺跡の東側は船石工業団地として比較的早い時期に造成されているが、当時ここでも多数の甕棺墓が出土したと言われており、このような隣接または周辺の地域への墓域の移動あるいは拡大がなされた可能性も高いといえよう。

副葬品について

今回の調査では、甕棺墓の棺内から出土した遺物として、銅矛と石剣について報告したが、あえて副葬品としなかった。本遺跡の西を蛇行しながら南流する切通川の対岸（西岸）には、二塚山丘陵と呼称する洪積世丘陵が北部の山麓部から国道34号線の南まで南北に延びており、こちらも二塚山遺跡、切通遺跡など弥生時代を通じての著名な墳墓中心とした遺跡が分布しており、これまでの発掘などによって豊富な副葬品をもつ甕棺墓など当時の墳墓群の存在が報じられている。これに対して船石丘陵側の墳墓群では副葬品の報告の例はほとんどない。

このようなことから、今回出土した遺物についてもあえて副葬品としなかった。SJ-1104から出土した細形銅矛の場合、鋩、刃部、基部を失った状態で、石剣は茎を失った状態でそれぞれ出土しており、実用に供された可能性が高く、集団間の争いごとなどにおいてそれが致命傷となり命をなくした者が被葬者となったものと推測したい。

祭祀土壙について

今回の調査で、祭祀土壙として報告した遺構は、SX-001、SX-004、SX-065、SX-565の4基であった。これらは、本文でも触れたが、当初から検出時のような形態で掘られたものではなく、数次にわたり掘られた結果このような状態で検出されたものである。とくに遺物を豊富にもつSX-065を例にとると、刻み目凸帯文土器の一群は別としても、出土遺物に中期前半から後期初頭までの時期幅があることが指摘できる。このことは、この土壙が繰り返し掘られてきたことの査証とできよう。さらに、これらの土壙はここに墳墓が営まれている期間を通して機能していたと考えられるが、これだけ多数の甕棺墓などが複雑に重複して埋葬されているにもかかわらず、これらの土壙と墳墓が切り合っているものが非常に稀であり、土壙の南側に墳墓がないスペースがみとめらることも特徴的である。言い換えれば、これらの土壙は墳墓の配置に何らかの規制を与えていたものと考えられる。この規制が本遺跡特有なものか、あるいは普遍的に見られるものかの判断は今後調査例を検証して判断することとしたい。

以上、簡単ではあるが、今回の調査を通しての所見、疑問などを列記しまとめとしたい。今回、ここで報告すべきことがらで、諸般の都合でできなかった事柄は非常に多い。調査に携わったものの責として今後も何らかの形で公表していきたいと考えている。

なお、本書に収録したTab. 2　出土甕棺墓一覧表、Tab. 8　甕棺墓・土壙墓・石棺墓出土位置一覧表ついては、別途データの形で配信したいと考えている。

Tab. 8　船石南遺跡１・２・６区　甕棺墓・土壙墓・石棺墓出土位置一覧表

遺構No	グリッド	E－W	N－S	遺構No	グリッド	E－W	N－S	遺構No	グリッド	E－W	N－S
SJ-0006	C-2	4.7	0.4	SJ-0080	D-3	2.9	4.9	SJ-0161	F-3	2.7	5.6
SJ-0007	C-2	5.9	1.6	SJ-0081	D-4	4.1	4.2	SJ-0162	G-4	9.8	0.9
SJ-0008	C-2	7.2	2.4	SJ-0082	E-3	4.0	2.9	SJ-0165	E-3	0.4	6.1
SJ-0009	C-2	7.9	2.9	SJ-0083	E-3	5.9	2.0	SJ-0166	F-2	7.1	3.1
SJ-0010	C-2	6.4	4.0	SJ-0084	E-3	5.9	2.8	SJ-0167	F-2	0.2	2.6
SJ-0011	C-2	6.7	4.4	SJ-0085	E-3	5.3	3.8	SJ-0169	F-4	8.6	7.3
SJ-0012	C-2	3.5	4.5	SJ-0086	E-3	7.0	4.9	SJ-0172	D-4	0.5	6.1
SJ-0013	C-3	2.0	0.0	SJ-0087	E-3	6.4	4.4	SJ-0173	F-4	1.8	3.0
SJ-0014	C-3	3.4	0.5	SJ-0088	E-3	5.0	5.5	SJ-0174	F-4	0.9	2.7
SJ-0015	C-3	4.2	5.0	SJ-0089	E-3	6.5	2.1	SJ-0175	F-4	0.4	2.8
SJ-0016	C-3	2.8	6.5	SJ-0090	E-4	6.0	2.3	SJ-0176	F-4	0.1	4.1
SJ-0017	C-3	3.5	1.5	SJ-0092	C-4	2.0	6.3	SJ-0177	F-3	7.3	4.3
SJ-0018	C-3	4.9	0.5	SJ-0095	E-4	0.6	4.8	SJ-0178	F-3	6.4	4.3
SJ-0019	C-3	4.4	0.4	SJ-0096	F-4	5.1	1.5	SJ-0179	F-3	6.7	6.2
SJ-0020	C-4	0.6	1.2	SJ-0097	F-4	6.0	3.8	SJ-0180	F-4	1.2	4.2
SJ-0025	C-4	0.1	2.6	SJ-0098	D-3	3.0	6.7	SJ-0182	F-4	1.0	3.2
SJ-0026	C-4	1.5	5.7	SJ-0099	D-3	2.2	7.3	SJ-0184	F-3	6.3	6.7
SJ-0027	C-4	0.6	5.7	SJ-0100	E-4	5.0	3.6	SJ-0185	F-4	1.4	3.2
SJ-0028	C-3	7.6	5.5	SJ-0101	E-4	7.4	4.0	SJ-0186	F-2	6.8	1.2
SJ-0029	C-3	6.8	6.7	SJ-0102	E-4	8.0	3.3	SJ-0187	F-2	3.8	6.4
SJ-0030	C-4	0.9	3.8	SJ-0103	E-4	7.6	5.4	SJ-0190	G-3	3.5	0.4
SJ-0031	C-3	7.3	4.6	SJ-0104	E-4	8.1	7.3	SJ-0191	G-3	3.8	1.7
SJ-0032	C-4	0.1	7.5	SJ-0106	E-4	4.1	7.5	SJ-0192	G-3	2.7	1.0
SJ-0033	C-3	7.8	7.6	SJ-0107	E-3	5.9	7.5	SJ-0193	G-5	1.5	1.2
SJ-0034	C-1	3.5	1.1	SJ-0108	E-3	2.7	6.0	SJ-0194	G-4	1.9	2.3
SJ-0035	B-2	3.8	7.0	SJ-0109	F-4	8.0	3.0	SJ-0195	G-4	0.9	0.5
SJ-0036	B-4	0.5	6.9	SJ-0112	F-4	2.9	1.1	SJ-0196	G-4	4.3	1.0
SJ-0037	C-3	7.1	1.5	SJ-0113	F-4	3.6	4.6	SJ-0197	G-4	4.7	0.9
SJ-0038	C-3	5.4	4.4	SJ-0114	F-4	4.0	3.6	SJ-0198	G-3	7.4	3.1
SJ-0039	C-3	4.7	6.1	SJ-0115	F-3	3.8	2.2	SJ-0199	G-3	6.6	3.6
SJ-0040	D-3	6.4	2.7	SJ-0116	D-3	5.6	5.5	SJ-0200	G-3	4.7	3.5
SJ-0041	D-4	1.6	0.5	SJ-0117	E-3	1.0	6.1	SJ-0201	G-3	4.2	5.6
SJ-0042	D-4	1.3	1.8	SJ-0118	E-2	7.7	6.8	SJ-0202	F-4	8.6	5.8
SJ-0043	D-3	7.9	1.5	SJ-0119	E-2	7.5	4.7	SJ-0203	G-4	9.1	0.2
SJ-0044	D-3	5.6	4.0	SJ-0120	E-2	7.6	3.7	SJ-0205	G-4	9.6	1.5
SJ-0045	D-3	6.6	4.7	SJ-0121	E-2	7.8	7.8	SJ-0206	G-5	2.0	7.8
SJ-0046	D-2	5.5	2.7	SJ-0122	F-3	0.6	1.3	SJ-0207	G-4	6.9	2.2
SJ-0047	D-2	5.6	1.9	SJ-0123	F-4	6.7	1.3	SJ-0208	G-4	8.0	1.8
SJ-0048	D-2	5.6	1.3	SJ-0125	F-2	5.7	3.4	SJ-0210	G-5	2.1	1.8
SJ-0051	D-2	5.3	5.2	SJ-0126	E-3	4.9	6.0	SJ-0211	G-4	5.6	3.4
SJ-0052	C-3	4.1	3.7	SJ-0127	E-3	3.6	6.9	SJ-0213	G-4	3.5	3.0
SJ-0053	D-2	7.5	5.0	SJ-0128	E-3	3.3	7.9	SJ-0214	G-4	3.1	3.6
SJ-0054	D-3	7.4	0.6	SJ-0130	F-4	7.7	4.3	SJ-0215	G-4	3.4	4.3
SJ-0055	D-4	0.1	5.0	SJ-0132	F-4	5.8	5.6	SJ-0216	G-4	2.5	4.6
SJ-0056	D-4	0.8	3.9	SJ-0133	F-3	7.5	6.6	SJ-0217	G-4	2.4	5.5
SJ-0057	D-3	8.0	5.9	SJ-0134	F-3	4.7	3.1	SJ-0218	G-5	2.5	5.2
SJ-0058	D-4	1.3	4.7	SJ-0135	F-3	3.5	7.5	SJ-0219	G-4	5.0	7.5
SJ-0059	D-4	2.1	5.2	SJ-0136	F-4	7.2	5.5	SJ-0220	G-4	4.6	6.0
SJ-0060	D-4	2.7	4.0	SJ-0137	F-5	0.3	5.1	SJ-0221	G-4	5.2	6.1
SJ-0061	D-3	6.5	5.9	SJ-0138	F-4	5.3	7.2	SJ-0222	G-4	5.4	5.5
SJ-0062	D-3	5.2	6.4	SJ-0139	G-4	8.5	0.7	SJ-0223	G-4	0.0	3.8
SJ-0066	D-3	5.5	2.1	SJ-0141	F-2	7.1	2.6	SJ-0224	G-4	9.2	4.8
SJ-0067	D-4	2.1	3.5	SJ-0142	F-2	7.5	2.0	SJ-0225	F-3	0.2	7.1
SJ-0068	D-4	3.1	2.5	SJ-0144	F-3	0.1	3.8	SJ-0229	G-4	9.4	5.7
SJ-0069	C-3	5.2	7.5	SJ-0145	F-3	0.8	6.0	SJ-0231	F-5	1.8	6.3
SJ-0070	E-3	6.3	0.8	SJ-0149	F-3	3.3	3.3	SJ-0232	F-2	5.0	5.1
SJ-0071	D-3	4.7	5.2	SJ-0150	F-3	4.0	0.5	SJ-0233	G-5	2.7	0.8
SJ-0072	D-3	3.7	5.6	SJ-0152	F-4	1.9	0.9	SJ-0238	G-5	4.7	5.3
SJ-0073	D-3	1.2	5.0	SJ-0153	F-4	0.4	5.1	SJ-0239	G-5	4.3	5.8
SJ-0074	E-3	5.0	1.1	SJ-0156	F-3	4.7	4.3	SJ-0240	G-5	4.3	6.6
SJ-0076	D-3	0.4	6.7	SJ-0157	F-3	2.5	4.3	SJ-0242	G-4	7.7	4.7
SJ-0077	D-2	6.7	7.5	SJ-0158	F-3	5.2	6.4	SJ-0243	G-4	5.8	4.0
SJ-0078	E-2	7.8	0.3	SJ-0159	F-3	5.2	4.7	SJ-0244	G-4	5.0	3.5
SJ-0079	D-3	2.2	5.8	SJ-0160	F-3	4.0	3.5	SJ-0245	G-4	6.5	3.6

遺構No	グリッド	E－W	N－S	遺構No	グリッド	E－W	N－S	遺構No	グリッド	E－W	N－S
SJ-0246	G-4	5.4	3.0	SJ-0312	H-5	1.9	2.1	SJ-0525	G-2	5.2	3.6
SJ-0247	G-4	5.3	2.9	SJ-0313	H-5	2.4	2.4	SJ-0527	G-2	4.5	4.2
SJ-0248	G-4	5.3	3.0	SJ-0315	H-5	0.1	2.6	SJ-0531	G-6	6.5	7.0
SJ-0249	G-4	6.0	2.5	SJ-0316	H-5	0.8	3.2	SJ-0548	D-5	2.0	6.1
SJ-0250	G-4	5.8	1.2	SJ-0317	G-3	2.3	3.0	SJ-0549	C-4	7.5	3.7
SJ-0251	G-4	5.6	0.9	SJ-0318	H-6	0.5	1.1	SJ-0552	C-4	7.5	1.4
SJ-0253	G-4	6.8	0.0	SJ-0319	H-6	0.2	1.5	SJ-0553	B-4	8.6	7.9
SJ-0254	F-4	6.0	7.5	SJ-0320	H-5	0.7	0.5	SJ-0554	C-4	8.5	0.4
SJ-0255	F-4	6.5	7.1	SJ-0321	F-4	1.2	7.4	SJ-0555	C-4	7.2	0.2
SJ-0256	F-3	3.2	6.8	SJ-0323	G-4	2.6	7.5	SJ-0556	B-4	7.5	7.9
SJ-0257	G-5	7.8	5.0	SJ-0324	G-4	3.2	7.5	SJ-0557	B-4	6.3	7.9
SJ-0258	G-6	1.3	5.8	SJ-0325	G-4	1.7	8.0	SJ-0558	B-4	7.2	5.1
SJ-0259	G-5	7.3	5.8	SJ-0326	H-4	0.9	0.2	SJ-0559	B-4	5.8	3.3
SJ-0260	G-6	0.2	6.5	SJ-0327	H-4	7.5	1.1	SJ-0560	B-4	7.4	2.7
SJ-0261	G-5	6.9	6.7	SJ-0328	H-4	6.0	2.2	SJ-0561	B-4	7.1	1.8
SJ-0262	H-6	1.6	0.2	SJ-0329	H-4	6.3	2.2	SJ-0573	C-4	7.0	0.5
SJ-0263	H-6	1.3	1.1	SJ-0330	G-4	2.4	3.8	SJ-0577	A-5	0.3	6.3
SJ-0264	D-3	6.7	0.6	SJ-0331	G-3	1.7	1.6	SJ-0578	A-5	1.2	5.7
SJ-0265	D-3	6.0	0.4	SJ-0337	G-4	0.7	5.7	SJ-0579	A-5	2.5	5.9
SJ-0266	D-4	6.4	0.6	SJ-0338	G-4	0.4	7.0	SJ-0595	G-4	9.5	2.3
SJ-0267	F-3	4.1	6.4	SJ-0339	H-5	5.6	2.2	SJ-0596	G-5	4.4	7.5
SJ-0268	D-3	1.7	7.7	SJ-0340	H-5	5.8	3.0	SJ-0599	G-2	5.6	5.6
SJ-0269	G-4	4.0	8.0	SJ-0341	G-3	5.8	0.9	SJ-0600	G-2	2.6	5.2
SJ-0270	G-3	5.6	4.6	SJ-0342	H-5	3.7	0.1	SJ-0601	H5	1.3	1.3
SJ-0272	G-6	2.0	7.2	SJ-0343	H-5	4.1	1.6	SJ-0602	H4	0.0	0.5
SJ-0273	H-6	2.8	0.9	SJ-0344	H-5	4.1	2.4	SJ-0623	B-4	4.6	7.4
SJ-0274	G-3	4.6	4.8	SJ-0345	H-5	4.5	2.8	SJ-0625	C-4	5.0	2.0
SJ-0275A	G-4	4.2	4.8	SJ-0346	H-5	4.8	3.2	SJ-0626	C-4	5.5	3.1
SJ-0275B	G-5	5.1	7.0	SJ-0348	H-5	1.8	4.0	SJ-0627	C-4	6.1	1.0
SJ-0276A	G-5	5.0	8.0	SJ-0349	G-3	0.3	2.4	SJ-0628	C-4	4.8	0.9
SJ-0276B	G-4	4.9	5.4	SJ-0350	G-2	5.8	4.0	SJ-0629	B-4	5.0	6.2
SJ-0277	H-5	5.4	4.5	SJ-0351	G-2	4.9	3.3	SJ-0630	B-4	2.8	1.5
SJ-0278	H-5	5.2	0.3	SJ-0352	G-2	5.7	1.7	SJ-0631	B-4	0.5	3.3
SJ-0279	H-5	5.7	0.5	SJ-0353	G-2	7.0	2.2	SJ-0632	C-4	1.9	1.6
SJ-0280	H-5	6.8	1.1	SJ-0354	G-2	4.9	3.8	SJ-0633	C-4	2.2	5.4
SJ-0281	G-4	4.9	0.5	SJ-0355	G-2	3.0	4.2	SJ-0634	C-4	3.3	5.8
SJ-0282	G-4	2.5	7.0	SJ-0356	G-2	3.5	3.3	SJ-0635	C-4	2.6	7.6
SJ-0283	G-4	2.9	6.9	SJ-0357	G-2	3.7	2.5	SJ-0636	D-4	4.7	0.5
SJ-0284	G-4	5.3	6.3	SJ-0358	G-2	4.0	2.0	SJ-0638	C-4	7.0	5.4
SJ-0285	G-4	4.8	7.2	SJ-0359	G-2	3.2	4.7	SJ-0640	C-4	4.4	6.0
SJ-0286	G-4	5.6	7.4	SJ-0360	G-2	5.0	1.4	SJ-0641	D-4	4.2	2.5
SJ-0287	G-4	7.5	7.5	SJ-0361	G-3	0.5	1.1	SJ-0645	D-4	5.4	5.3
SJ-0288	G-4	7.7	6.0	SJ-0362	G-3	1.4	0.2	SJ-0647	E-4	9.1	0.3
SJ-0289	G-4	8.7	5.9	SJ-0365	H-6	0.8	2.5	SJ-0648	D-4	6.8	36.0
SJ-0290	G-4	8.3	5.1	SJ-0368	H-6	0.1	2.4	SJ-0649	E-4	7.7	6.9
SJ-0291	G-4	9.0	7.3	SJ-0373	G-3	0.7	1.6	SJ-0651	B-4	3.3	3.6
SJ-0292	G-4	9.4	6.9	SJ-0376	F-3	0.4	7.8	SJ-0657	F-4	9.6	2.1
SJ-0293	H-4	8.0	0.5	SJ-0378	F-2	7.2	1.3	SJ-0665	F-5	5.8	2.4
SJ-0294	H-4	6.9	0.3	SJ-0379	D-3	4.9	0.7	SJ-0666	F-5	6.3	4.4
SJ-0295	H-4	9.2	1.7	SJ-0380	F-4	8.8	7.0	SJ-0667	F-5	6.5	5.3
SJ-0296	H-4	8.1	1.9	SJ-0382	F-2	6.3	4.3	SJ-0668	G-6	1.0	0.1
SJ-0297	H-4	8.3	1.2	SJ-0421	G-4	6.3	7.5	SJ-0669	G-6	2.2	3.8
SJ-0298	H-4	6.3	1.5	SJ-0422	H4	8.5	3.3	SJ-0671	G-6	3.1	5.8
SJ-0300	H-5	0.6	1.8	SJ-0435	G-3	7.6	0.5	SJ-0688	G-4	2.4	4.8
SJ-0301	H-5	1.3	0.2	SJ-0439	H5	7.8	2.0	SJ-0689	G-4	2.5	4.7
SJ-0302	H-5	1.2	2.7	SJ-0447	H4	7.3	3.2	SJ-0693	G-6	4.0	4.3
SJ-0304	G-5	0.5	7.5	SJ-0449	G-2	0.1	3.8	SJ-0702	G-3	0.3	4.9
SJ-0305	G-4	9.7	8.0	SJ-0451A	G-4	7.5	5.7	SJ-1001	G-2	1.7	2.7
SJ-0306	G-5	1.6	6.3	SJ-0487	G-3	7.3	7.5	SJ-1002	G-1	4.6	1.2
SJ-0307	G-5	2.4	7.0	SJ-0489	G-4	8.0	4.2	SJ-1003	F-1	6.0	7.3
SJ-0308	G-5	2.0	7.3	SJ-0490	G-5	0.5	5.0	SJ-1004	G-2	1.8	0.6
SJ-0309	G-5	3.0	7.5	SJ-0491	G-4	1.5	4.3	SJ-1005	G-1	6.5	3.0
SJ-0310	G-5	3.4	6.8	SJ-0493	D-2	6.2	7.5	SJ-1006	G-1	5.7	2.3
SJ-0311	H-5	2.0	2.4	SJ-0524	G-2	6.0	1.0	SJ-1007	F-1	7.6	5.1

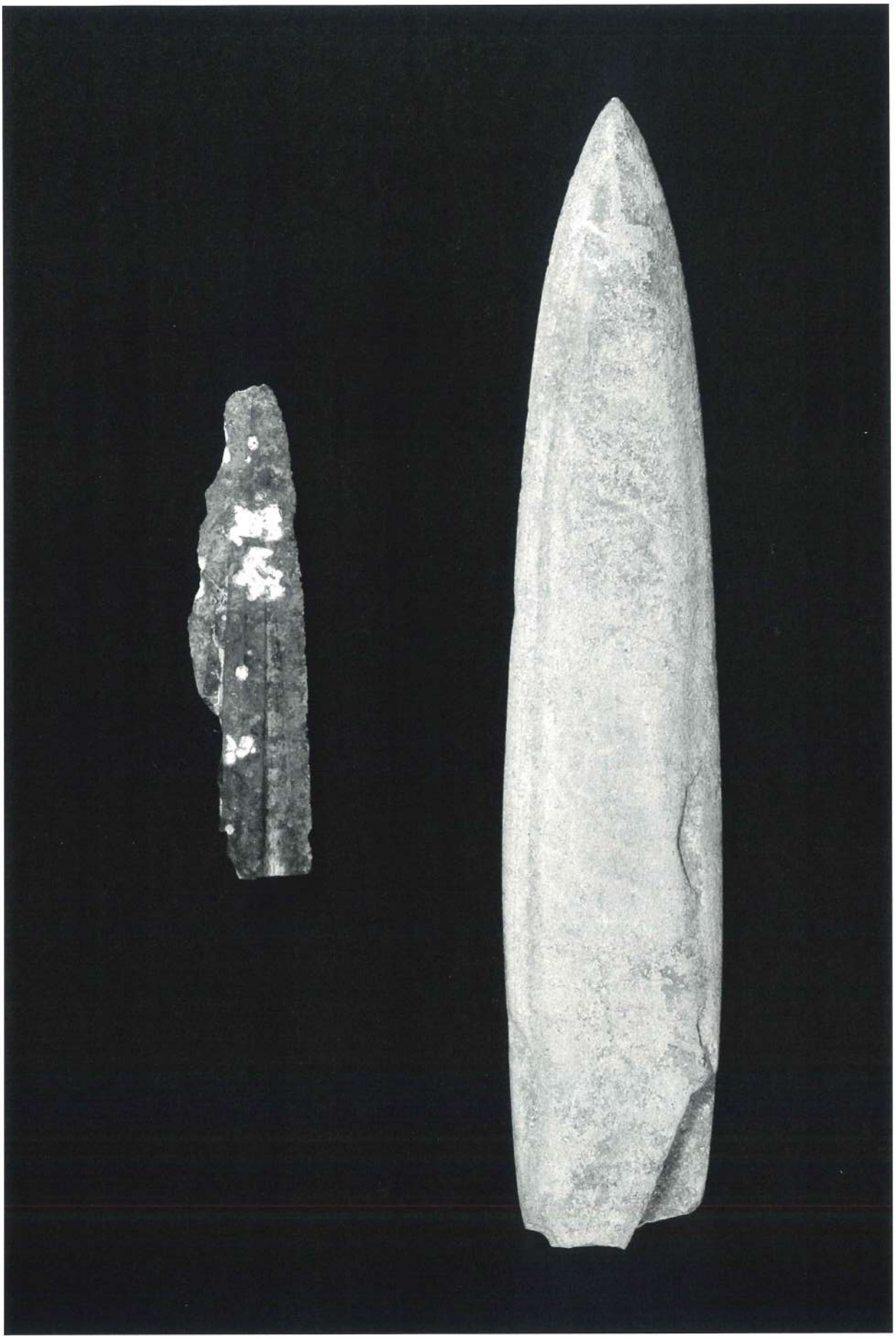
遺構No	グリッド	E－W	N－S	遺構No	グリッド	E－W	N－S	遺構No	グリッド	E－W	N－S
SJ-1008	F-2	7.1	7.0	SJ-1070	F-2	4.5	4.2	SP-5	C-2	4.5	4.2
SJ-1009	F-2	2.3	2.0	SJ-1071	G-2	2.0	3.5	SP-21	C-2	1.3	5.0
SJ-1010	F-2	2.5	2.7	SJ-1072	G-2	1.5	2.3	SP-24	C-1	7.0	4.5
SJ-1011	F-2	3.8	3.2	SJ-1073	G-2	1.0	3.7	SP-75	E-3	7.8	3.2
SJ-1012	E-2	6.5	7.9	SJ-1074	G-2	0.5	3.2	SP-91	E-4	4.7	5.8
SJ-1013	E-2	5.5	7.3	SJ-1075	G-2	1.0	1.0	SP-94	E-3	1.7	3.8
SJ-1014	E-2	4.4	5.7	SJ-1076	E-1	5.3	5.6	SP-110	F-4	5.2	2.7
SJ-1015	E-2	3.7	5.0	SJ-1077	E-1	5.1	4.6	SP-111	F-4	4.7	3.3
SJ-1016	D-2	1.0	8.0	SJ-1078	D-2	5.3	7.3	SP-124	F-3	5.8	2.0
SJ-1017	G-2	2.7	2.5	SJ-1080	E-2	2.9	0.5	SP-129	E-3	2.0	7.0
SJ-1017a	G-2	1.8	1.9	SJ-1081	E-2	7.3	1.8	SP-154	F-3	5.0	5.3
SJ-1017b	G-2	2.1	2.0	SJ-1082	F-1	7.2	3.7	SP-170	F-3	0.0	4.5
SJ-1018	D-2	3.1	5.6	SJ-1083	E-2	3.7	7.7	SP-181	F-3	7.3	1.3
SJ-1019	D-2	3.7	3.9	SJ-1084	F-2	4.0	0.3	SP-183	F-3	6.0	5.5
SJ-1020	D-2	4.1	4.3	SJ-1085	F-2	4.0	0.6	SP-189	G-3	4.7	1.4
SJ-1021	D-2	3.2	7.1	SJ-1086	G-1	4.5	0.1	SP-227	G-4	9.0	3.6
SJ-1022	D-1	5.4	6.3	SJ-1087	G-1	6.8	1.3	SP-228	F-4	6.3	7.4
SJ-1023	D-1	5.1	6.9	SJ-1088	E-2	7.1	5.6	SP-230	G-5	0.0	6.0
SJ-1024	G-1	7.0	2.3	SJ-1089	F-1	6.5	3.4	SP-234	E-3	6.2	6.7
SJ-1025	G-2	0.2	0.5	SJ-1090	E-2	6.0	1.6	SP-252	G-4	7.5	0.9
SJ-1026	F-1	7.5	7.0	SJ-1092	E-1	3.5	5.7	SP-370	G-2	5.4	0.5
SJ-1027	F-2	0.6	7.2	SJ-1093	F-2	2.1	3.9	SP-371	F-2	3.6	7.2
SJ-1028	G-2	1.7	3.8	SJ-1094	F-2	3.8	4.0	SP-374	G-2	7.4	1.3
SJ-1029	G-2	1.0	1.8	SJ-1095	E-1	4.0	7.5	SP-381	F-3	6.2	1.3
SJ-1030	F-1	7.4	7.6	SJ-1096	E-1	3.8	3.0	SP-434	F-3	2.5	6.7
SJ-1031	F-2	0.3	6.1	SJ-1097	E-1	4.3	3.5	SP-436	G-3	6.3	2.3
SJ-1032	F-2	2.5	5.0	SJ-1098	E-1	4.3	6.7	SP-437	G-3	6.1	1.6
SJ-1033	F-1	7.0	2.9	SJ-1099	E-1	4.7	6.4	SP-450	G-2	6.6	3.5
SJ-1034	E-2	0.6	7.1	SJ-1100	E-1	3.8	6.5	SP-494	C-3	7.5	7.2
SJ-1035	E-2	1.4	6.1	SJ-1101	E-1	4.0	5.9	SP-533	E-6	4.5	6.7
SJ-1036	F-1	7.5	2.3	SJ-1102	E-1	4.0	5.0	SP-541	E-6	7.1	7.6
SJ-1037	F-2	0.5	3.2	SJ-1103A	E-1	7.9	2.2	SP-550	C-4	8.2	3.8
SJ-1038	F-1	7.4	1.7	SJ-1103B	E-2	0.2	2.2	SP-551	C-4	9.5	4.1
SJ-1039	F-1	6.2	1.8	SJ-1104	E-2	6.2	4.1	SP-563	C-4	9.9	4.5
SJ-1040	F-1	4.7	0.8	SJ-1105	E-1	5.8	4.7	SP-637	D-4	3.5	0.4
SJ-1041	F-1	4.8	2.3	SJ-1106	G-2	0.3	4.2	SP-670	G-6	4.0	5.2
SJ-1042	F-1	6.7	0.1	SJ-1107	F-2	1.0	5.3	SP-673	G-6	3.6	7.5
SJ-1043	F-1	7.2	0.4	SJ-1108	F-2	1.8	5.3	SP-683	E-4	8.0	7.5
SJ-1044	E-1	6.4	6.4	SJ-1109	F-2	2.0	4.8	SP-685	A-4	7.3	7.5
SJ-1045	E-1	7.3	7.3	SJ-1111	E-1	5.0	3.8	SP-711	G-4	1.6	1.2
SJ-1046	E-1	6.8	1.3	SJ-1112	E-1	4.4	5.6	SP-1301	E-2	0.5	1.2
SJ-1047	E-2	3.0	5.5	SJ-1113	E-1	7.4	4.4	SP-1312	G-1	7.2	0.7
SJ-1048	E-2	6.6	4.9	SJ-1114	F-2	2.0	3.4				
SJ-1049	E-2	7.0	3.9	SJ-1115	E-1	4.4	7.3	SC-131	G-3	7.5	0.0
SJ-1050	E-2	3.5	3.6	SJ-1116	E-1	2.3	6.5	SC-209	G-4	6.6	5.3
SJ-1051	F-2	4.0	1.7	SJ-1117	E-1	2.0	5.6	SC-1401	F-2	0.4	3.9
SJ-1052	E-2	0.7	4.5	SJ-1118	E-1	2.2	4.5				
SJ-1053	E-1	7.5	6.1	SJ-1119	E-2	3.5	1.7				
SJ-1054	E-2	2.2	1.7	SJ-1120	E-1	2.8	1.7				
SJ-1055	E-2	0.5	2.7	SJ-1121	E-1	3.3	2.9				
SJ-1056	E-2	0.2	1.0	SJ-1122	E-1	3.5	7.5				
SJ-1057	E-2	2.1	4.1								
SJ-1058	E-2	1.4	1.0								
SJ-1059	E-2	5.6	4.2								
SJ-1060	E-2	5.8	3.4								
SJ-1061	E-2	5.0	3.0								
SJ-1062	E-1	7.9	4.8								
SJ-1063	F-2	4.3	2.8								
SJ-1064	E-1	7.6	3.5								
SJ-1065	E-2	0.2	3.9								
SJ-1066	E-2	5.5	5.7								
SJ-1067	F-1	6.1	1.1								
SJ-1068	E-2	3.5	2.8								
SJ-1069	E-2	2.8	3.1								

図　　版

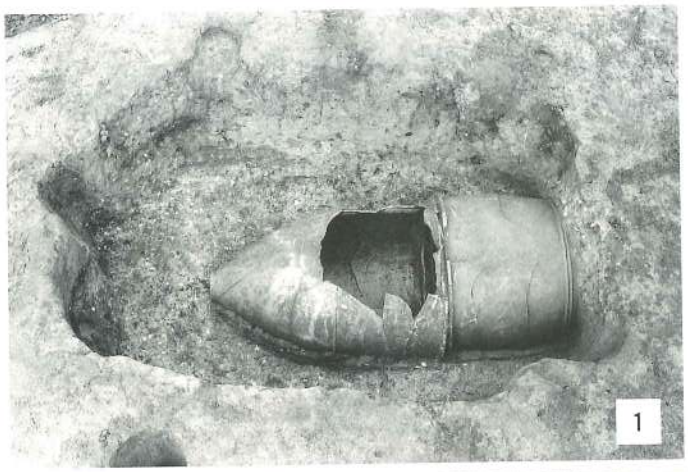
船石南遺跡１・２・６区全景　―南より―　昭和60年撮影

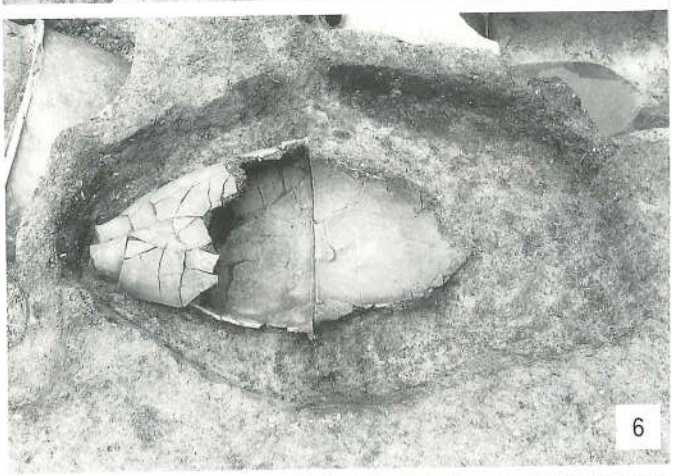
船石南遺跡１・６区全景（１区調査中）　―写真上方が北―　昭和60年撮影

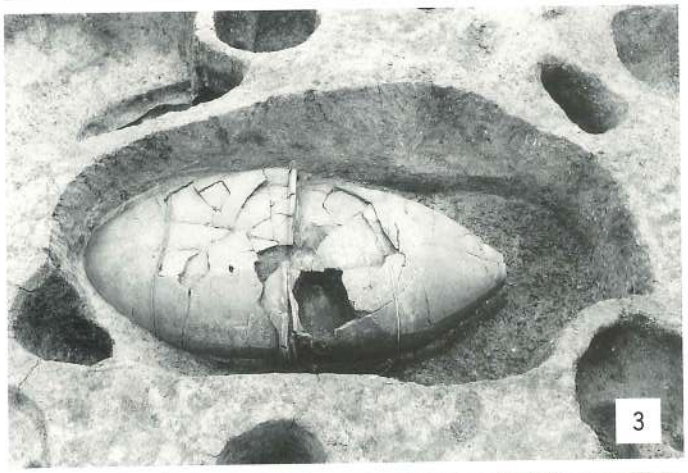
船石南遺跡２区全景　―写真上方が北―　昭和60年撮影



甕棺墓出土遺物　左）銅矛（SJ-1104出土）・右）石剣（SJ-217出土）S≒1/1







1　SJ-006　―北より―

2　SJ-007　―北東より―

3　SJ-008　―東より―

4　SJ-009　―西より―

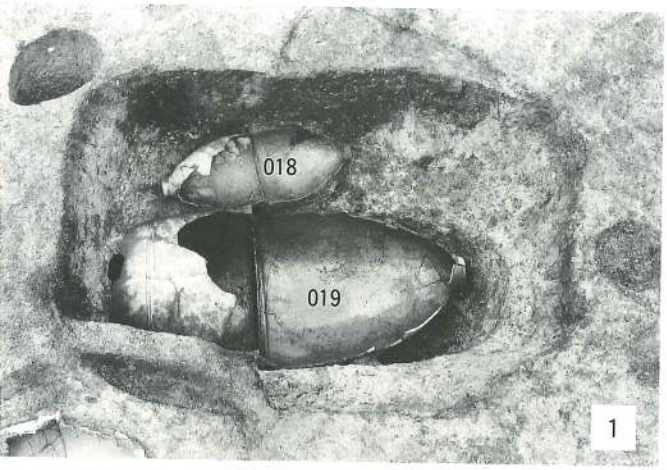
5　SJ-013　―北東より―

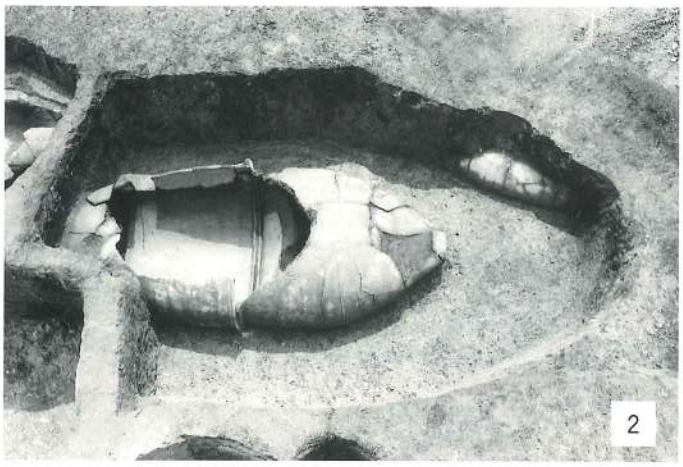
6　SJ-014　―北東より―

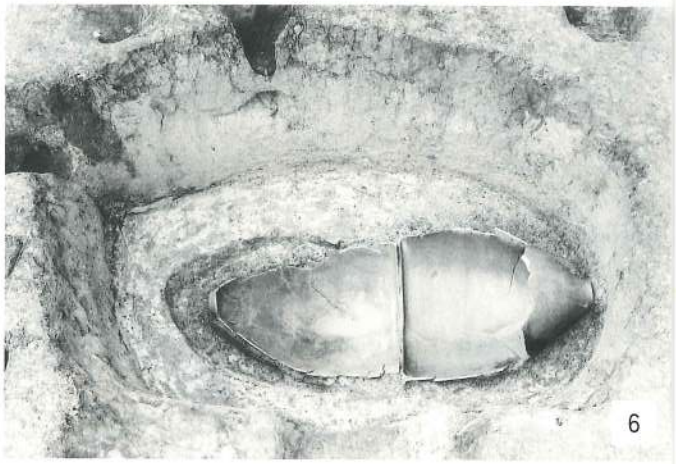
7　SJ-016　―北東より―

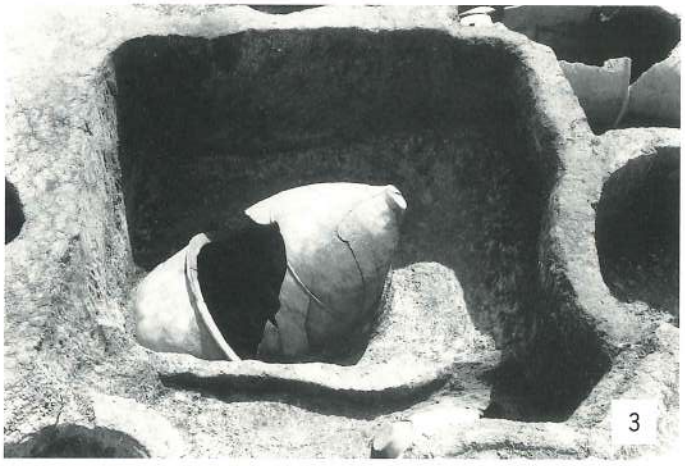
8　SJ-017　―西より―

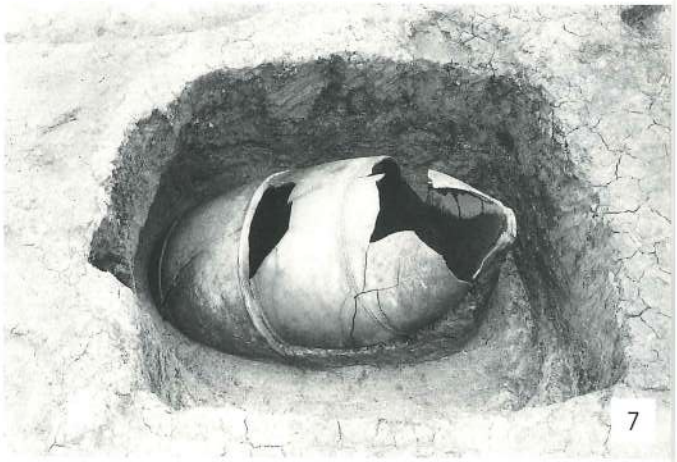
PL. 6

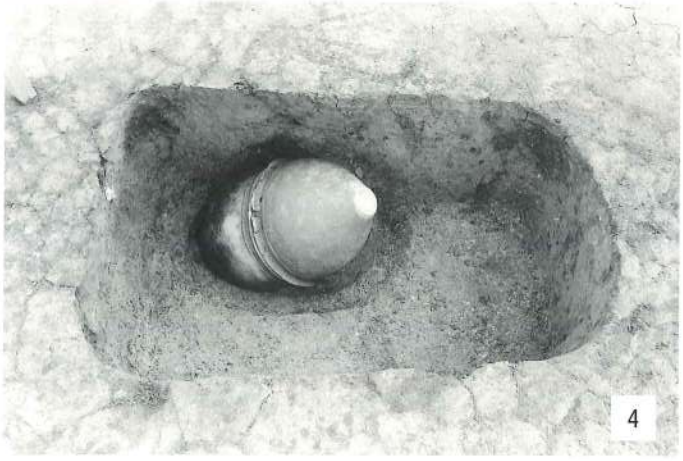












1　SJ-040　―北より―

2　SJ-041　―東より―

3　SJ-043　―東より―

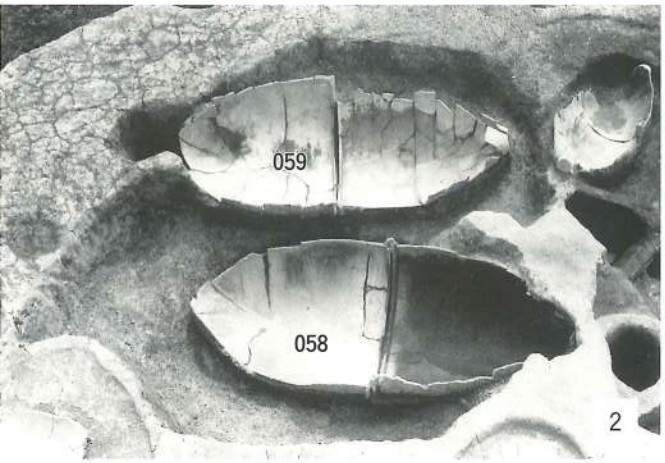
4　SJ-044　―北東より―

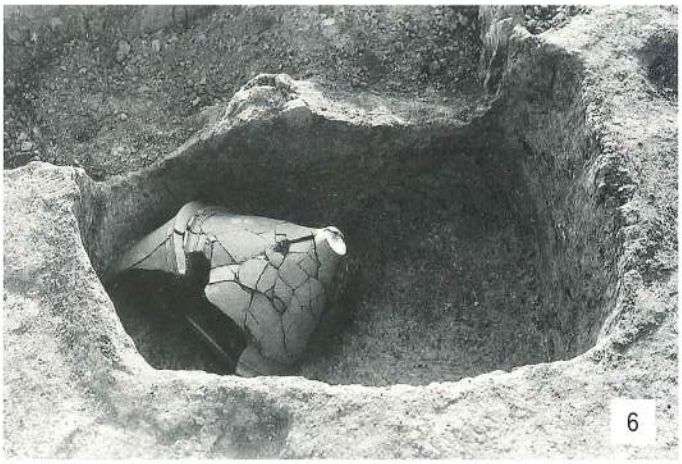
5　SJ-045　―北東より―

6　SJ-048　―南より―

7　SJ-051　―南西より―

8　SJ-052　―南より―





1　前）SJ-054・中）SJ-264・奥）SJ-266　―西より―

2　前）SJ-058・奥）SJ-059　―東より―

3　SJ-066　―北より―

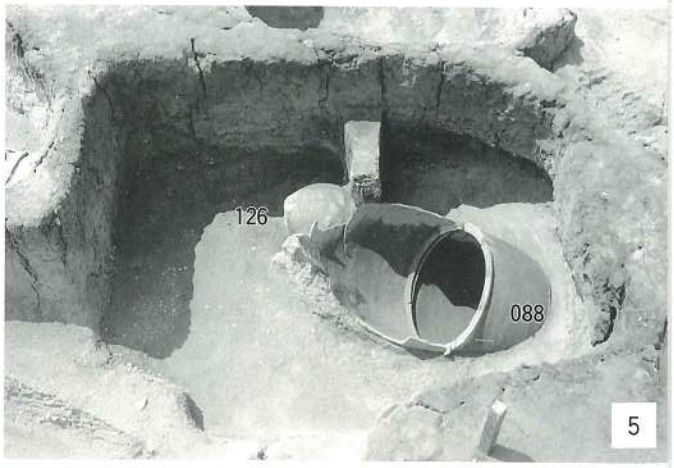
4　SJ-069　―南より―

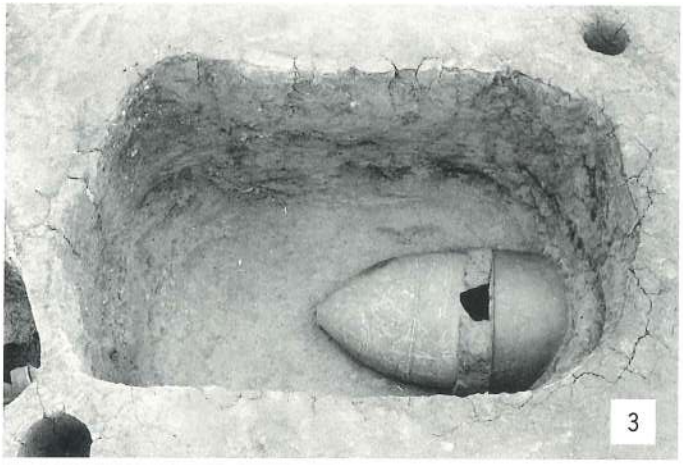
5　左）SJ-071・中）SJ-072　―南より―

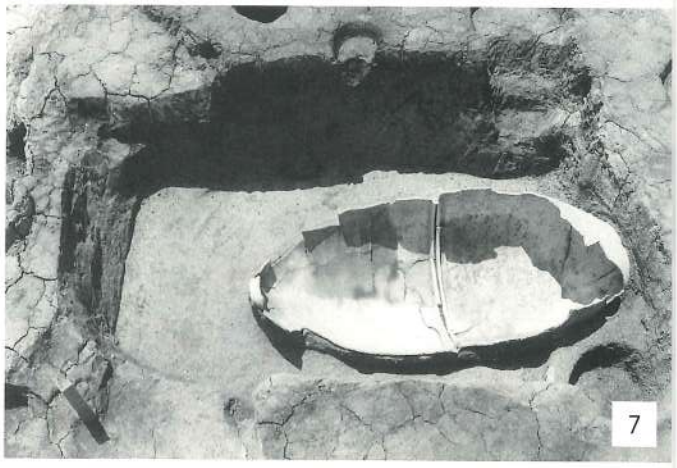
6　SJ-073　―北東より―

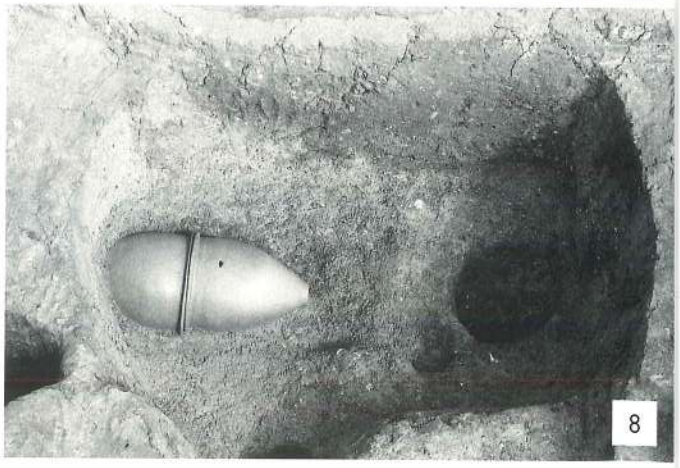
7　SJ-076　―東より―

8　SJ-077　―北西より―









1　SJ-079　―南より―

2　SJ-080　―北より―

3　SJ-082　―西より―

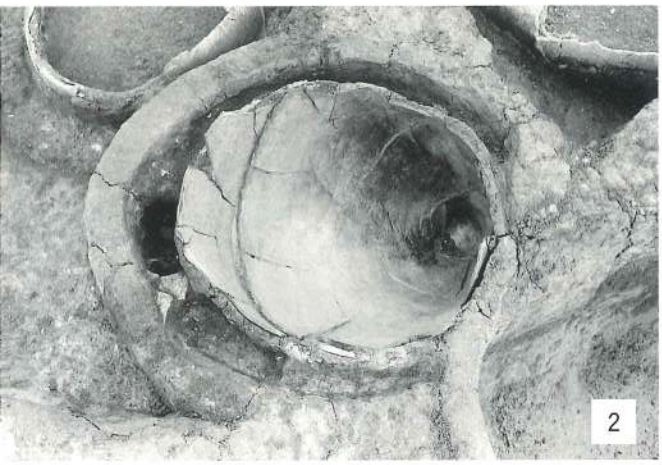
4　SJ-087　―東より―

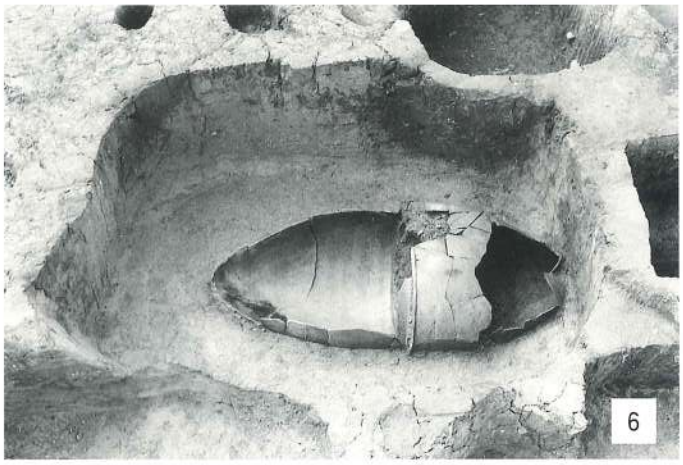
5　右）SJ-088・奥）SJ-126　―北東より―

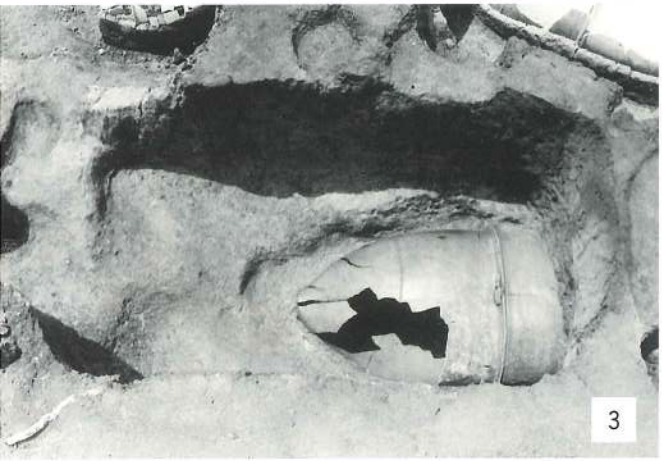
6　SJ-089　―東より―

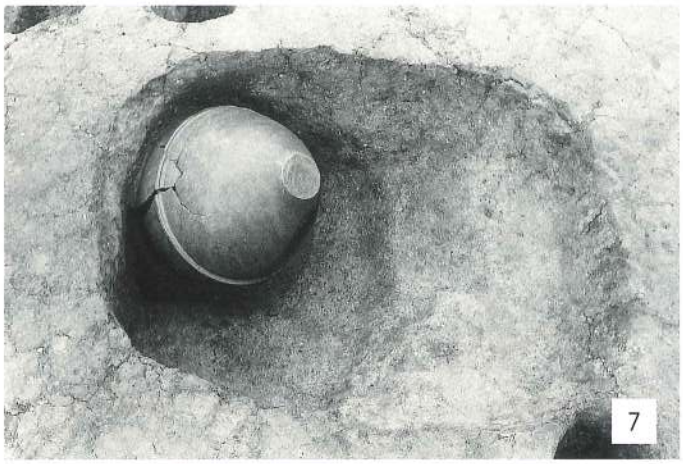
7　SJ-090　―北より―

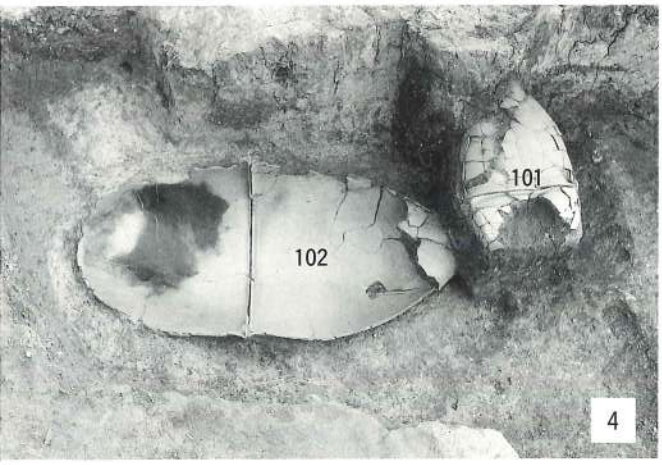
8　SJ-096　―北西より―











1　SJ-097　―南西より―

2　SJ-099　―南より―

3　SJ-100　―南東より―

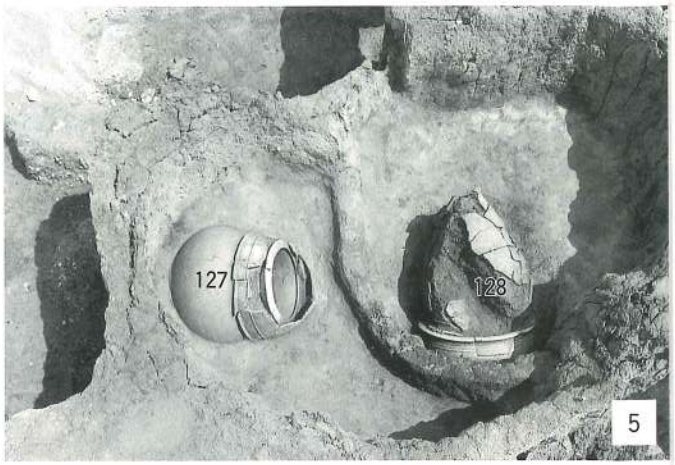
4　右）SJ-101・左）SJ-102　―南西より―

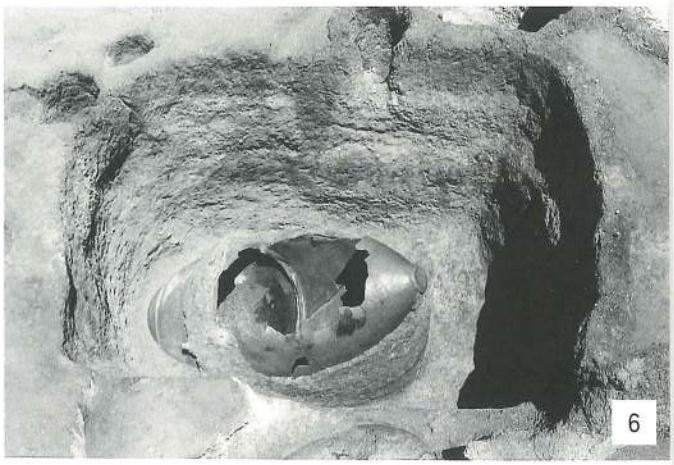
5　SJ-106　―西より―

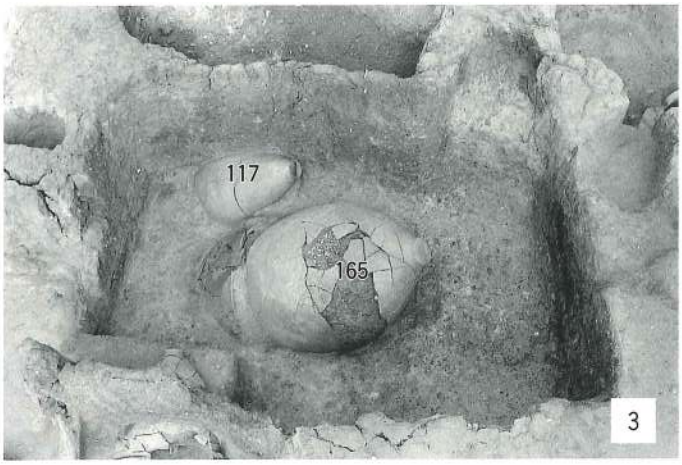
6　SJ-108　―南西より―

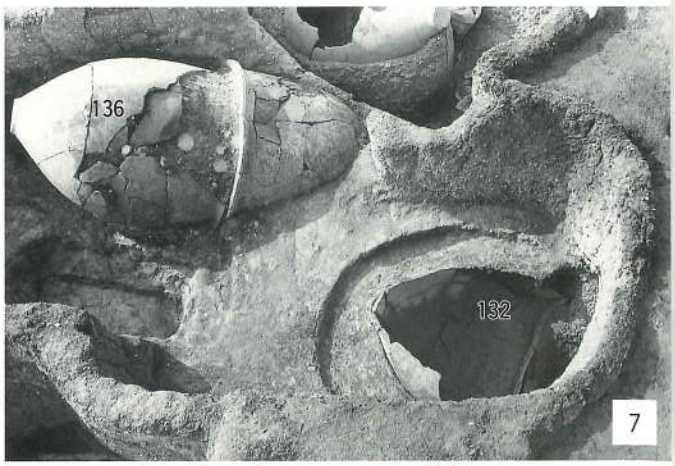
7　SJ-109　―北東より―

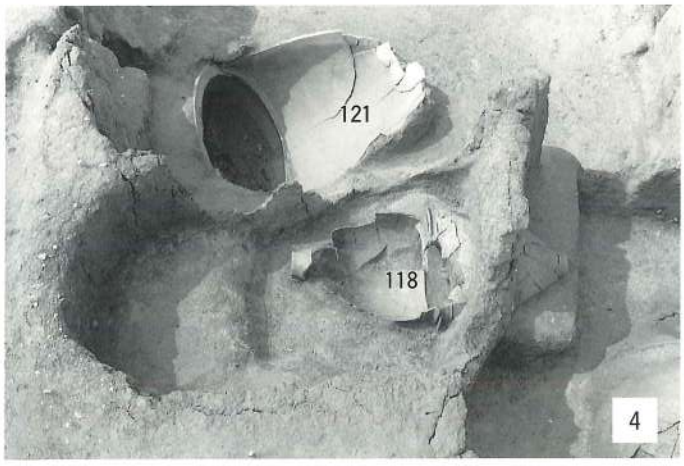
8　SJ-113　―東より―











1　SJ-115　―北東より―

2　SJ-116　―西より―

3　右奥）SJ-117・中）SJ-165　―北西より―

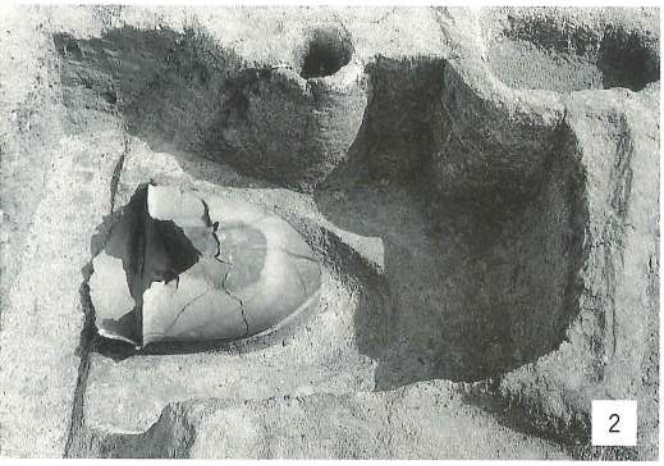
4　前）SJ-118・奥）SJ-121　―北東より―

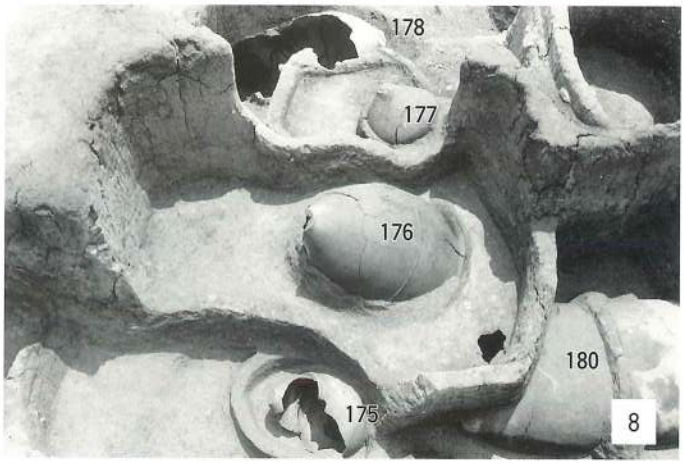
5　左）SJ-127・右）SJ-128　―南西より―

6　SJ-130　―南より―

7　右）SJ-132・左）SJ-136　―南より―

8　SJ-134　―南東より―





1　SJ-135　―北より―

2　SJ-137　―南より―

3　SJ-144　―北東より―

4　SJ-145　―北より―

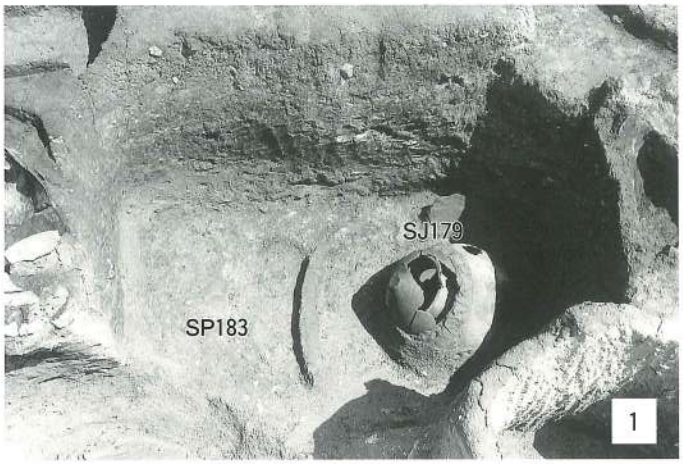
5　SJ-149　―南東より―

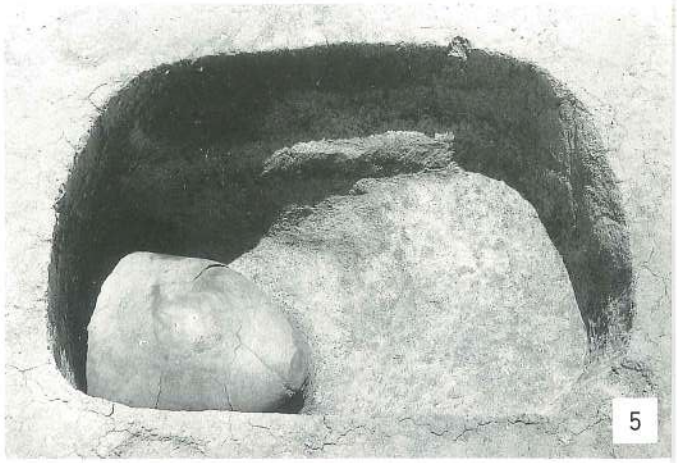
6　SJ-150　―南東より―

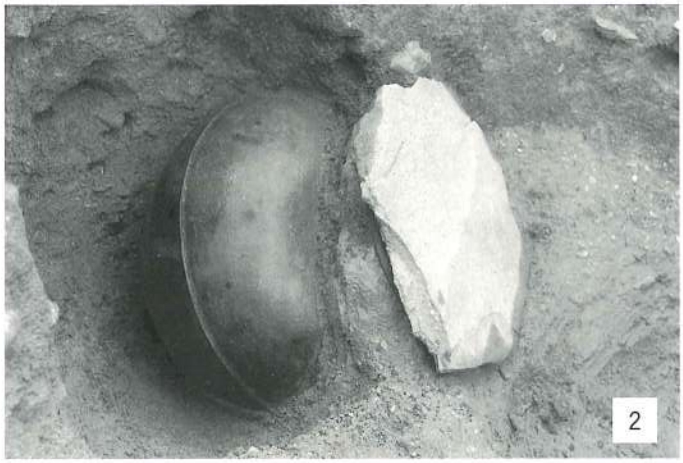
7　SJ-153　―北より―

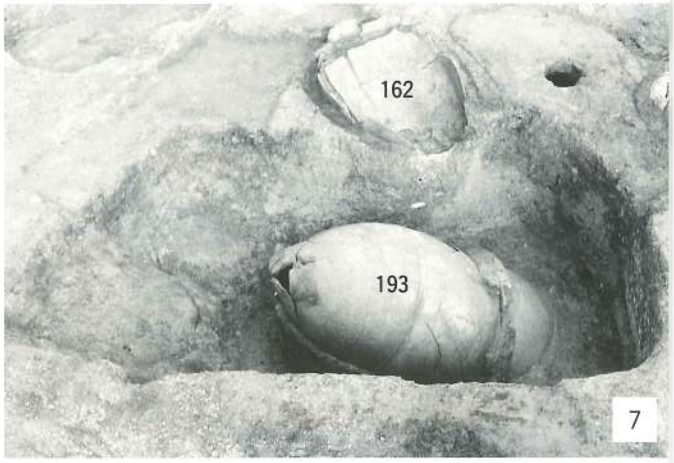
8　手前より）SJ-175・SJ-176・SJ-177・SJ-178・

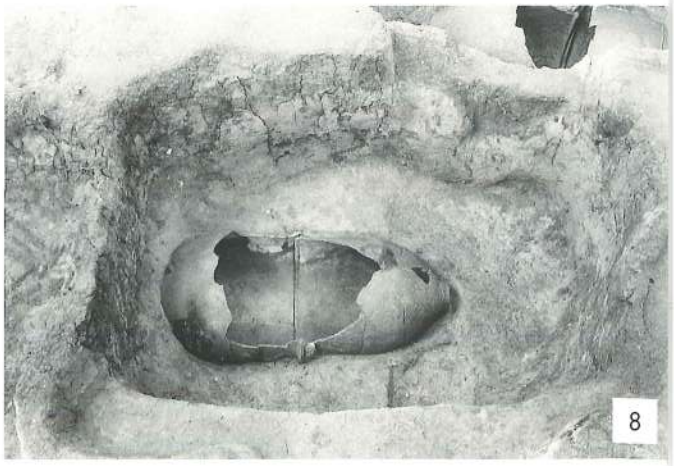
右前）SJ-180　―北西より―











1　右）SJ-179・墓壙）SP-183　―北西より―

2　SJ-184　―北より―

3　SJ-185　―西より―

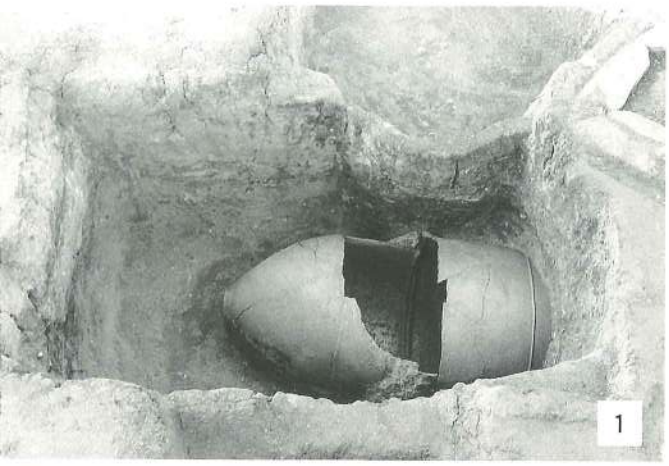
4　SJ-186　―北東より―

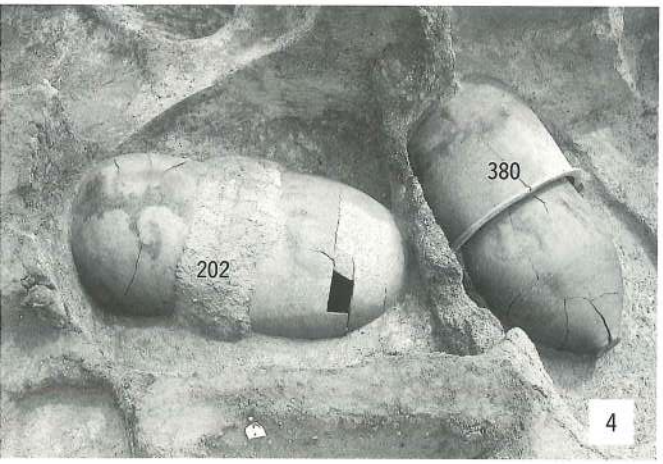
5　SJ-187　―北より―

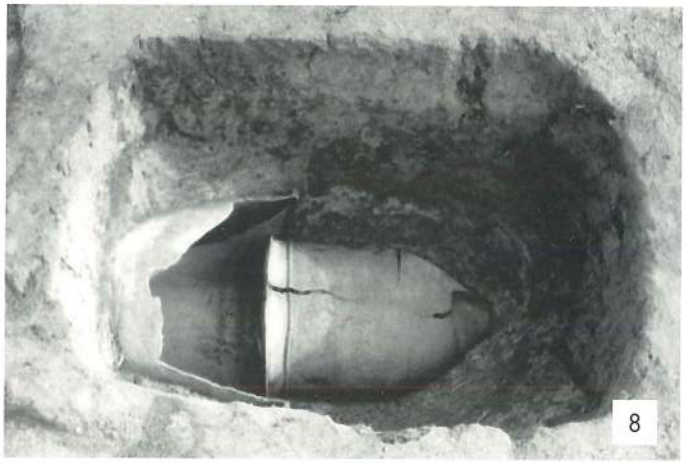
6　SJ-190　―北より―

7　前）SJ-193・奥）SJ-162　―西より―

8　SJ-194　―南より―







1　SJ-195　―南より―

2　SJ-199　―北より―

3　SJ-200　―南より―

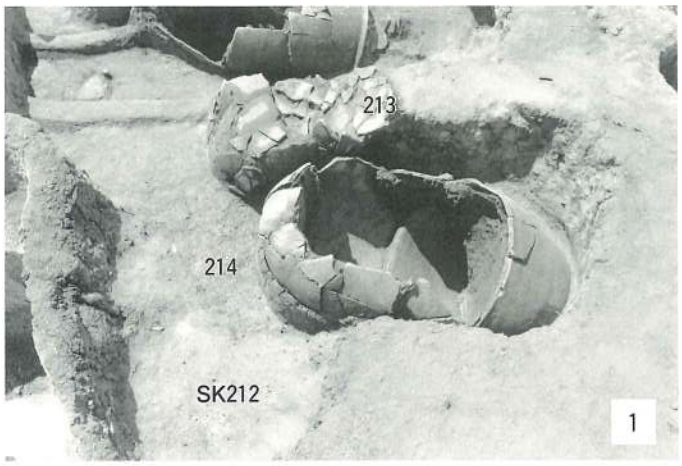
4　中）SJ-202・右）SJ-380　―北より―

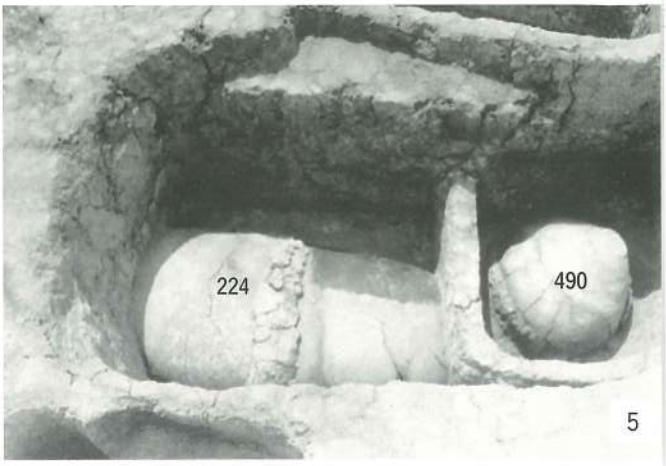
5　SJ-203　―北より―

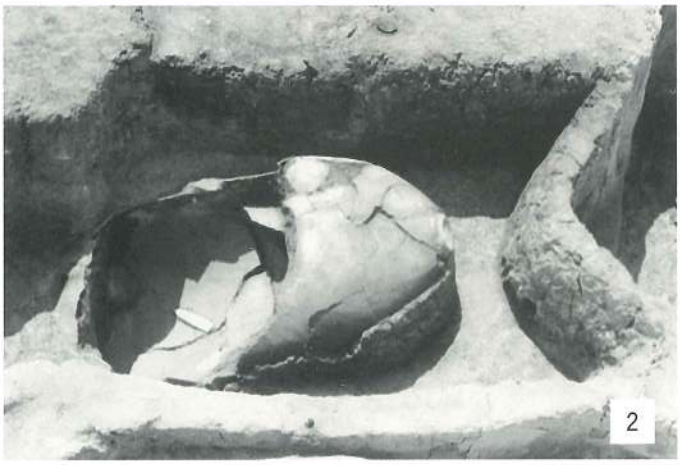
6　SJ-206　―北西より―

7　SJ-208　―北より―

8　SJ-211　―北より―







1　前）SK-212・奥）SJ-213・中）SJ-214　―北東より―

2　SJ-217　―北より―

3　SJ-217石剣出土状況

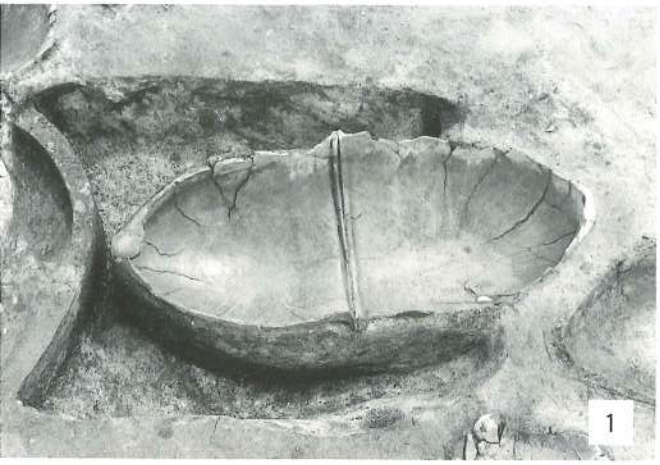
4　SJ-218　―南より―

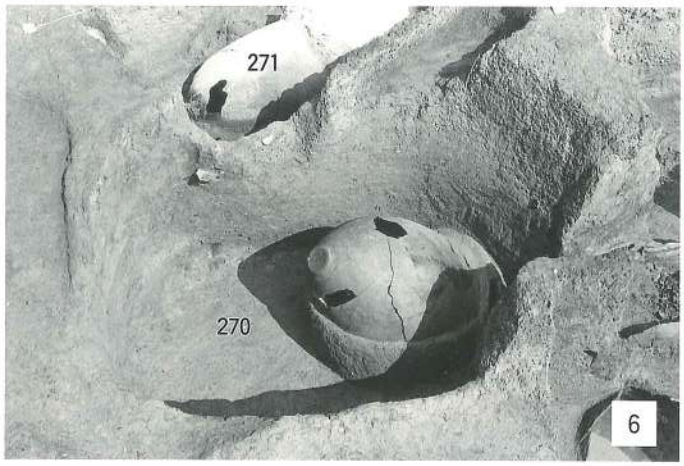
5　左）SJ-224・右）SJ-490　―北東より―

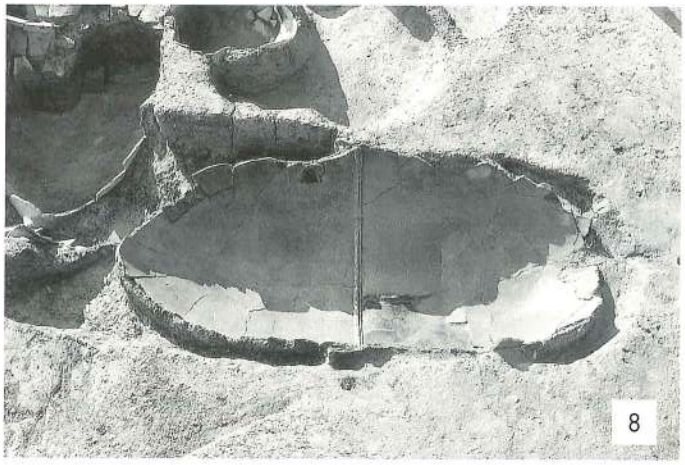
6　SJ-229　―南より―

7　SJ-232　―南より―

8　右）SJ-243・左）SJ-277　―東より―







1　SJ-261　―北より―

2　中）SJ-265・右）SJ-379　―南より―

3　SJ-266　―北西より―

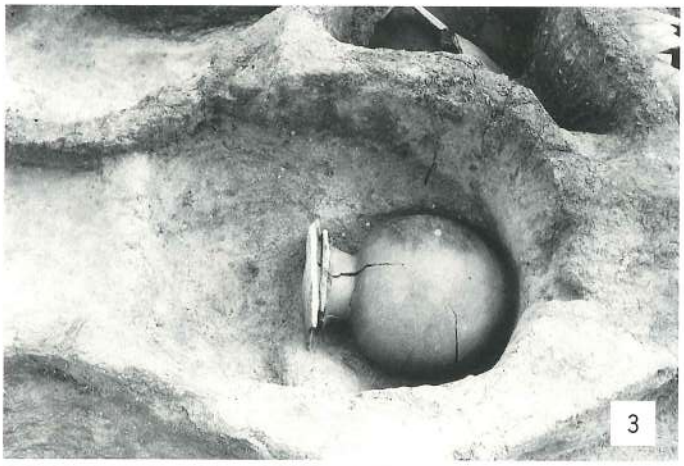
4　SJ-267　―南東より―

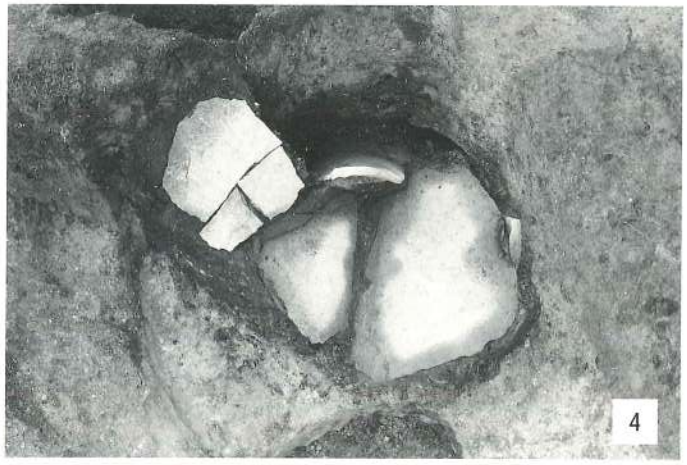
5　SJ-268　―北東より―

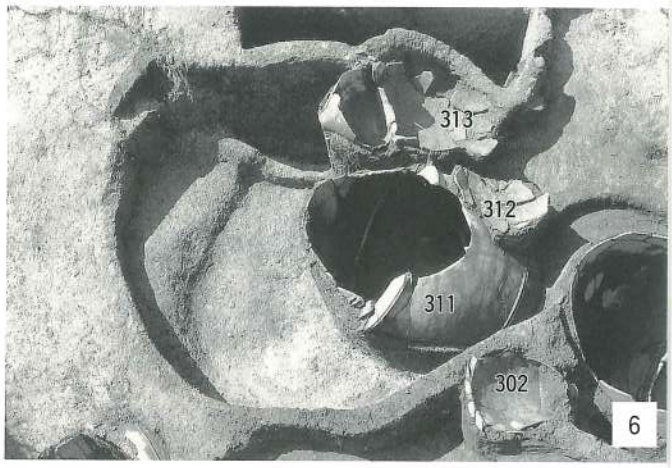
6　前）SJ-270・奥）SK-271　―南より―

7　SJ-274　―南より―

8　SJ-280　―南東より―







1　SJ-284　―南より―

2　SJ-292　―南より―

3　SJ-295　―西より―

4　SJ-297　―東より―

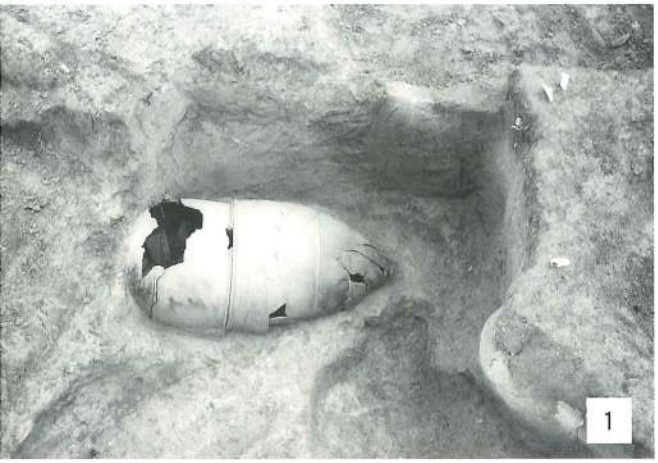
5　SJ-300　―南より―

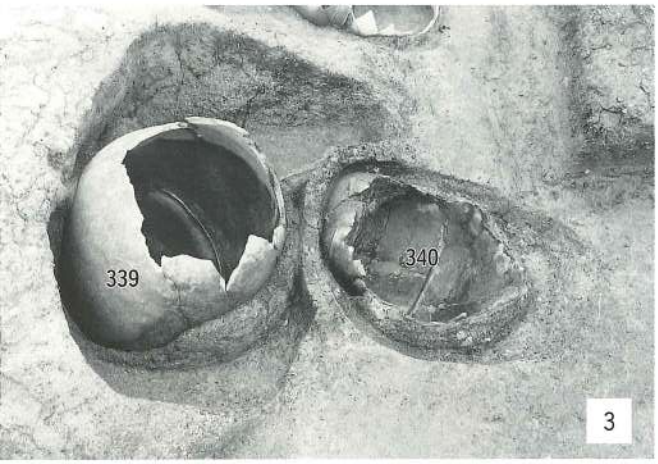
6　手前より）SJ-302・SJ-311・SJ-312・SJ-313

―南東より―

7　SJ-306　―南より―

8　SJ-317　―東より―





1　SJ-330　―南より―

2　SJ-337　―南より―

3　左）SJ-339・右）SJ-340　―西より―

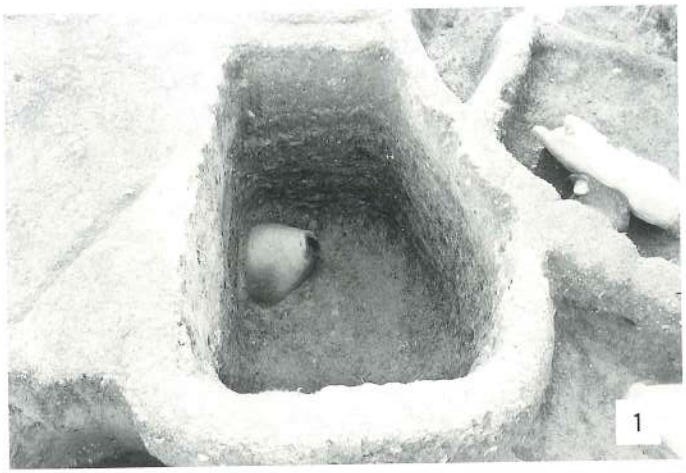
4　SJ-342　―南東より―

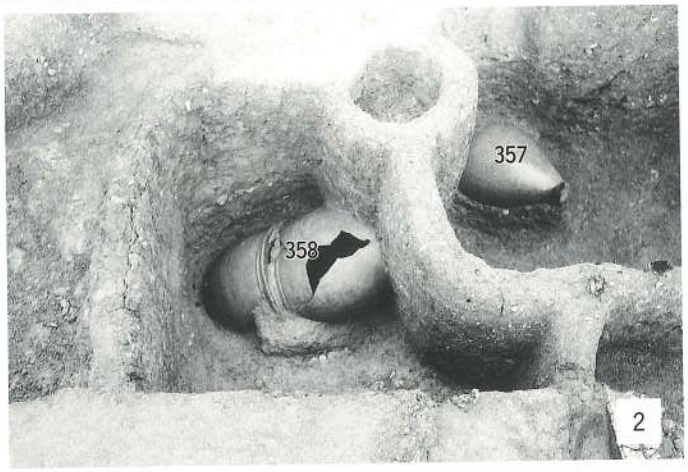
5　中）SJ-343・右奥）SJ-344　―北より―

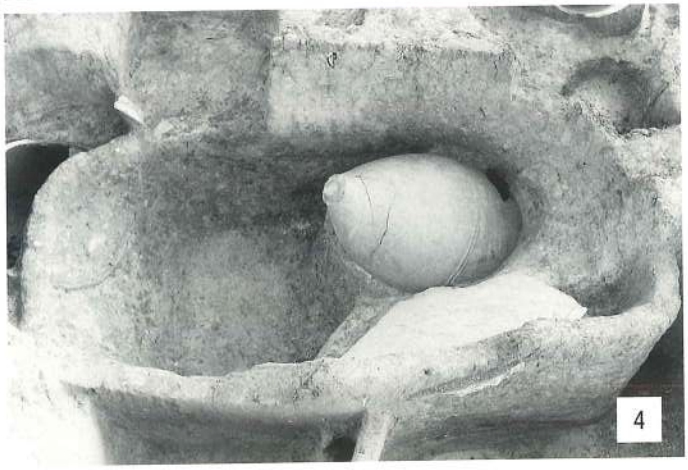
6　右）SJ-344・中）SJ-345・左）SJ-346　―南東より―

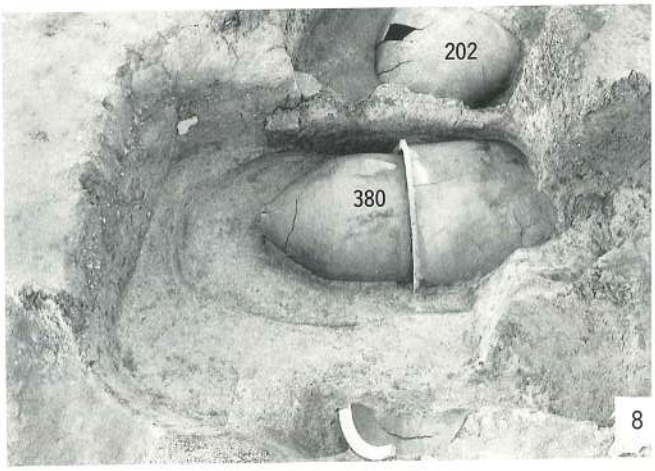
7　SJ-350　―南西より―

8　SJ-352　―西より―









1　SJ-356　―北より―

2　右）SJ-357・左）SJ-358　―北より―

3　SJ-360　―南東より―

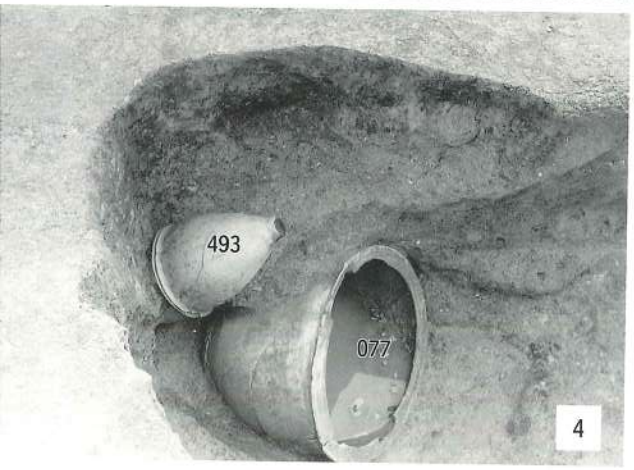
4　SJ-373　―北西より―

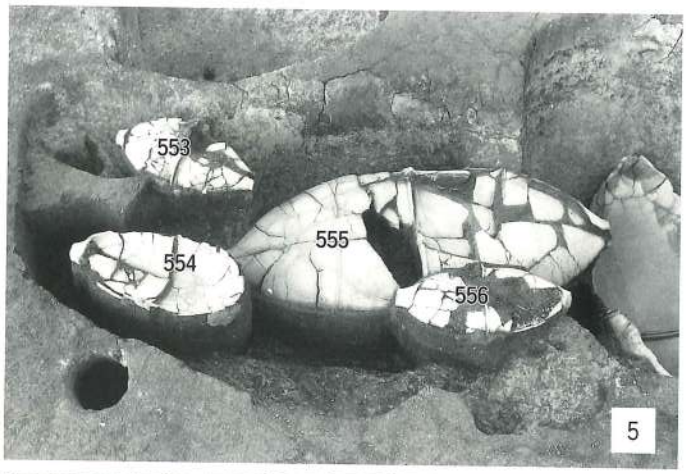
5　SJ-376　―東より―

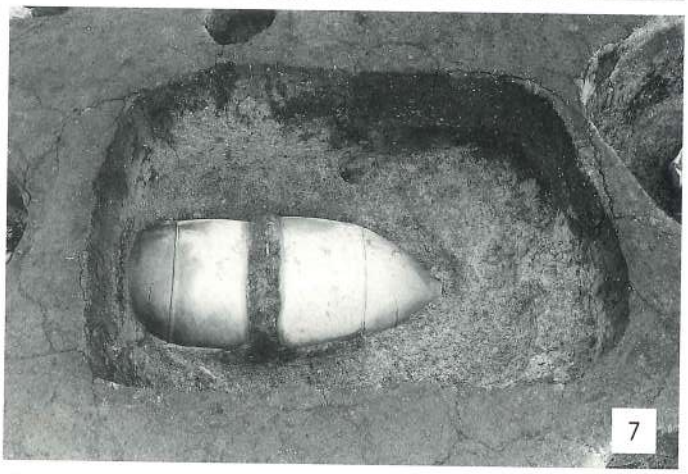
6　SJ-378　―西より―

7　SJ-379　―東より―

8　SJ-380　―南より―







1　SJ-382　―北より―

2　SJ-382　―南より―

3　SJ-453　―南東より―

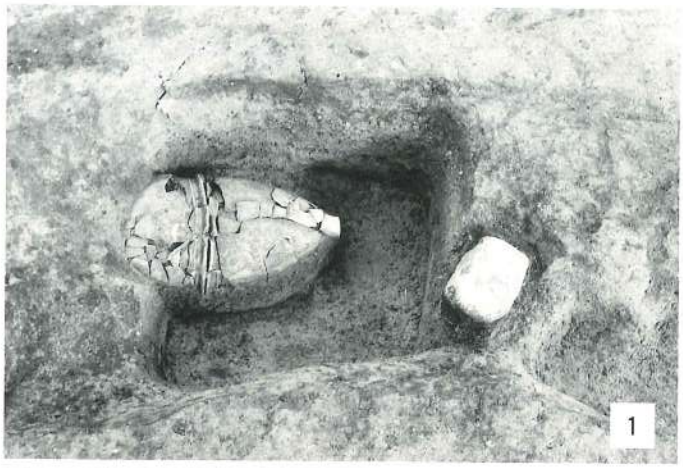
4　SJ-493（小児棺）・SJ-077（成人棺）　―北西より―

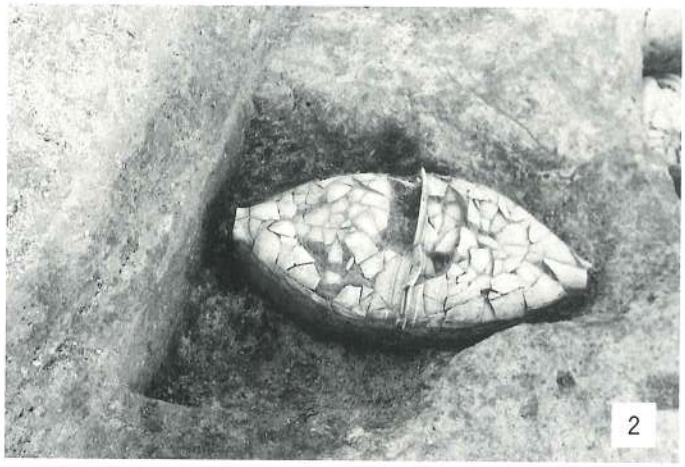
5　左奥）SJ-553・左前）SJ-554・中）SJ-555・右前）SJ-556　―南より―

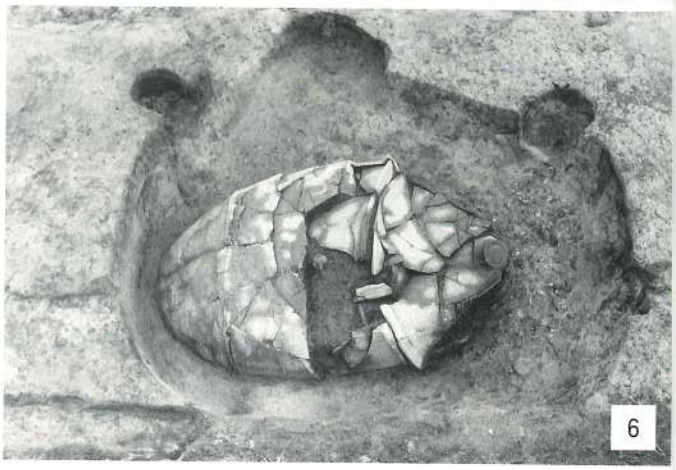
6　SJ-557　―東より―

7　SJ-558　―西より―

8　SJ-560　―東より―







1　SJ-577　―南西より―

2　SJ-578　―南西より―

3　SJ-602　―北より―

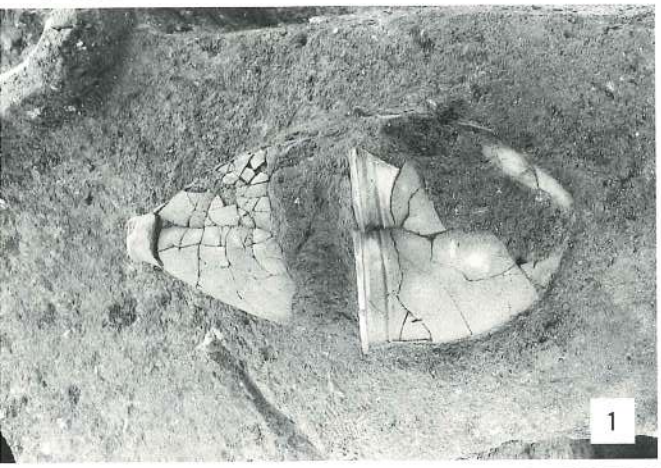
4　SJ-638　―東より―

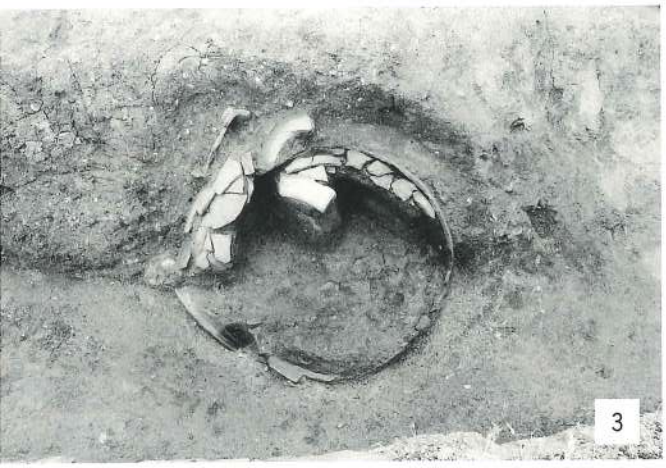
5　SJ-645　―西より―

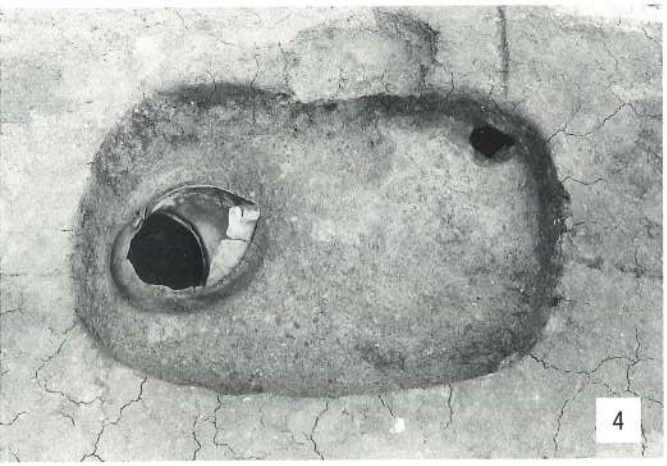
6　SJ-665　―西より―

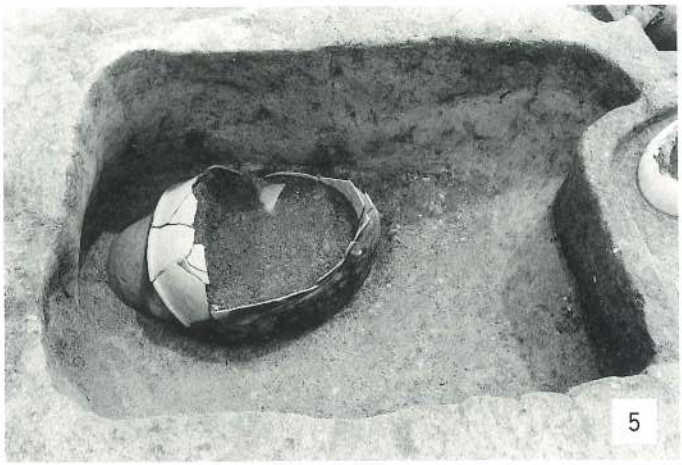
7　SJ-666　―北西より―

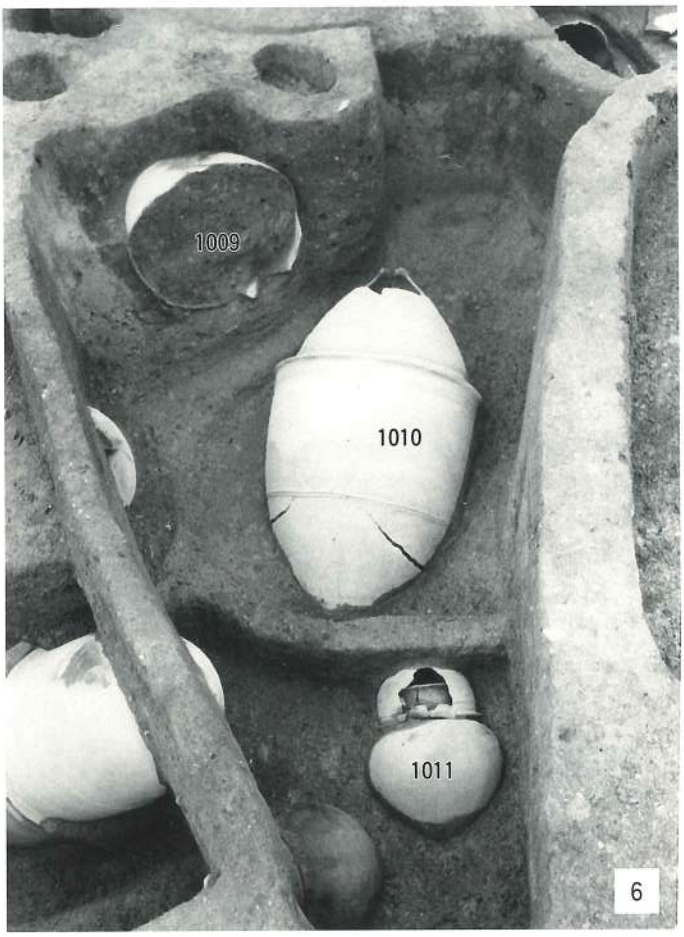
8　SJ-688　―南より―











1　SJ-1001　―西より―

2　SJ-1004　―西より―

3　SJ-1005　―南より―

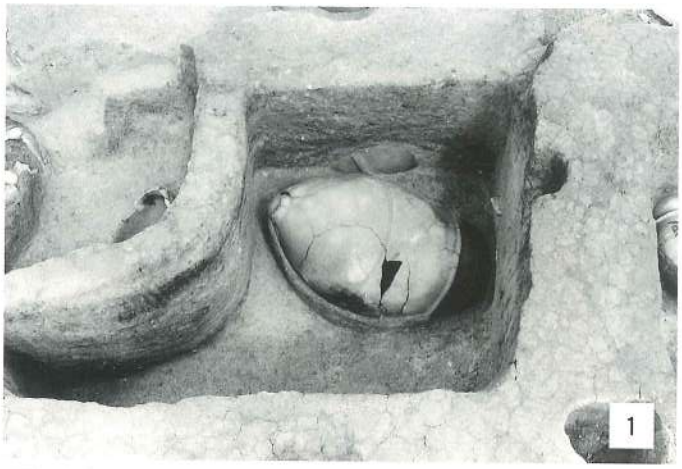
4　SJ-1007　―南西より―

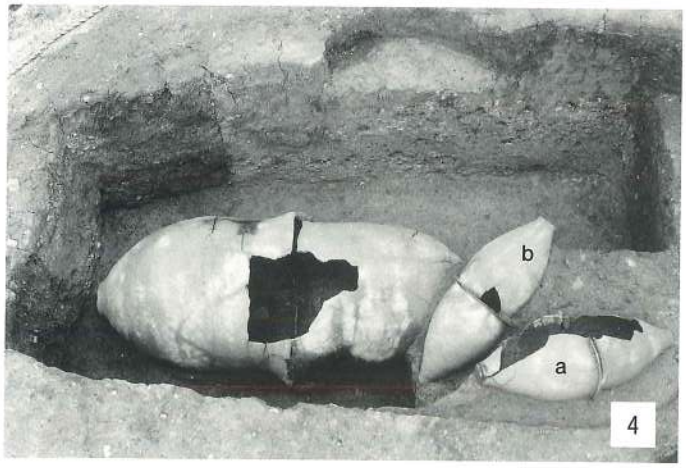
5　SJ-1008　―西より―

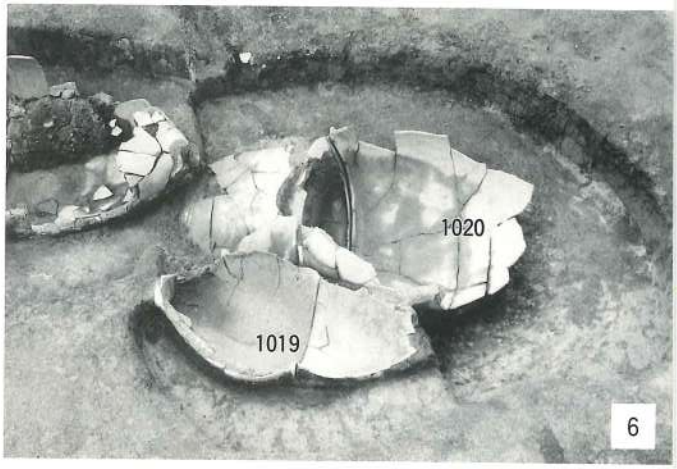
6　左奥）SJ-1009・中）SJ-1010・右前）SJ-1011

―西より―

7　前）SJ-1012・奥）SJ-1013　―西より―







1　SJ-1014　―南より―

2　SJ-1015　―東より―

3　SJ-1016　―東より―

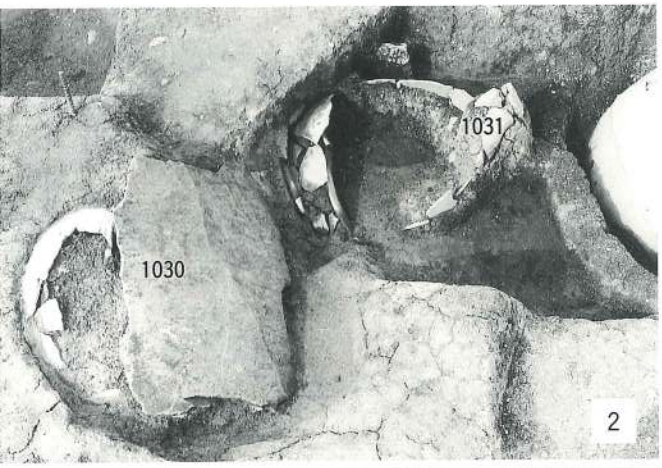
4　SJ-1017（成人棺）・右）SJ-1017 a ・中）SJ-1017 b

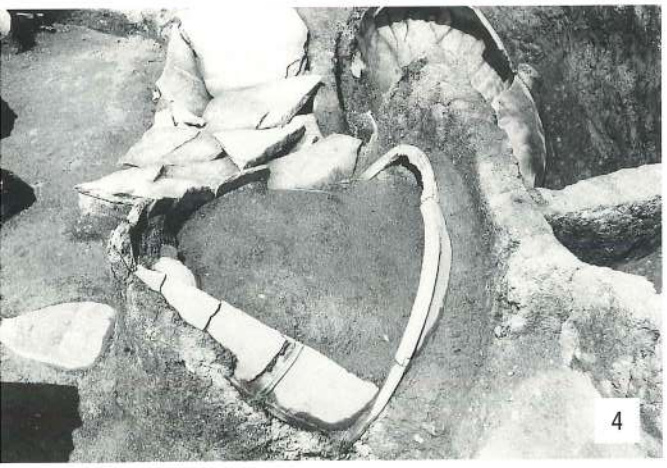
―南東より―

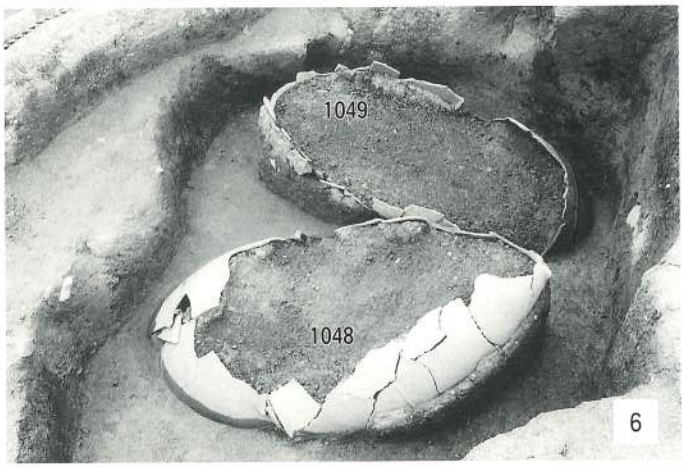
5　SJ-1018　―東より―

6　前）SJ-1019・奥）SJ-1020　―東より―

7　前）SJ-1026・奥）SJ-1027　―東より―







1　SJ-1028　―西より―

2　左前）SJ-1030・右奥）SJ-1031　―西より―

3　SJ-1035　―西より―

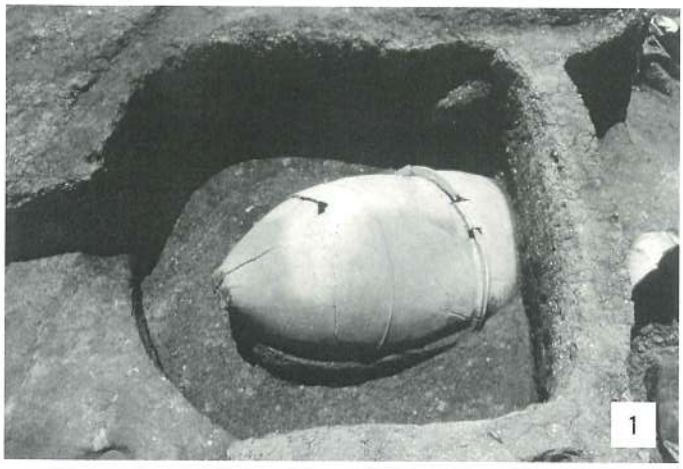
4　SJ-1036　―東より―

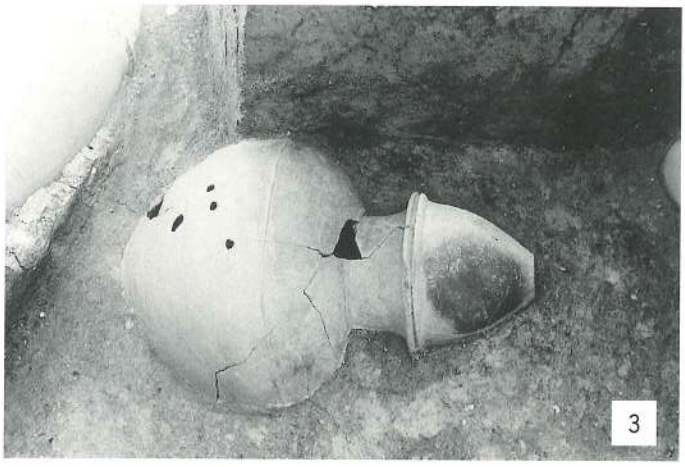
5　SJ-1038　―東より―

6　前）SJ-1048・奥）SJ-1049　―南より―

7　SJ-1050　―東より―

8　SJ-1052　―西より―





1　SJ-1057　―北より―

2　SJ-1058　―東より―

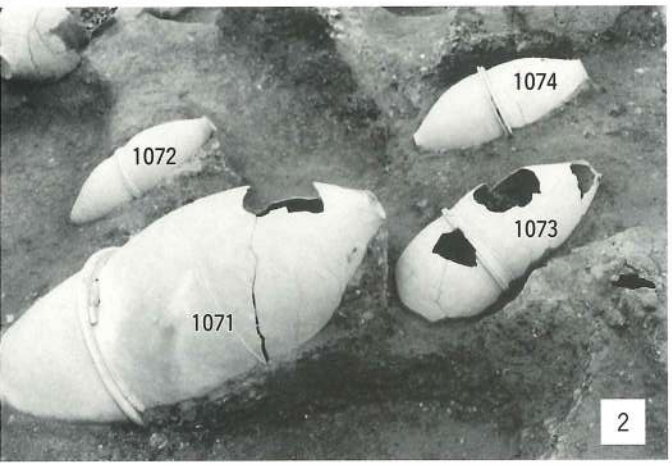
3　SJ-1062　―南より―

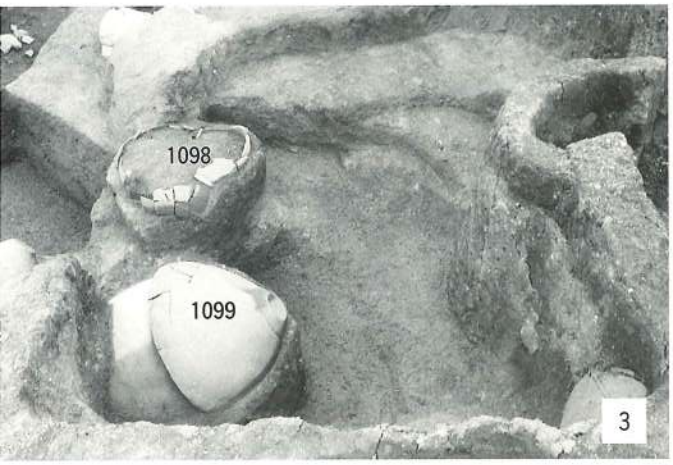
4　SJ-009　―南より―

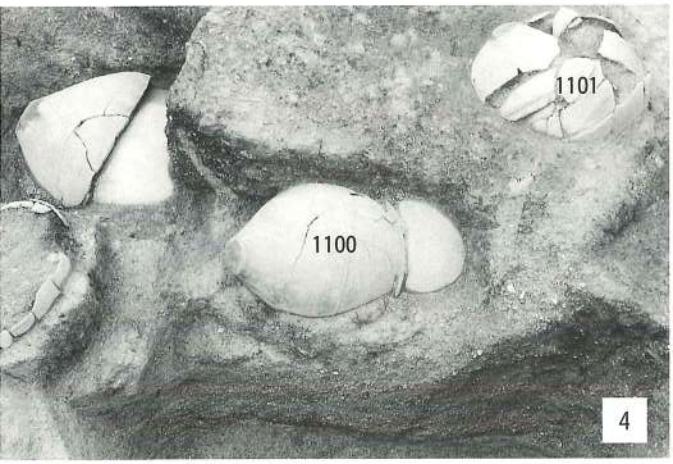
5　SJ-1064　―南より―

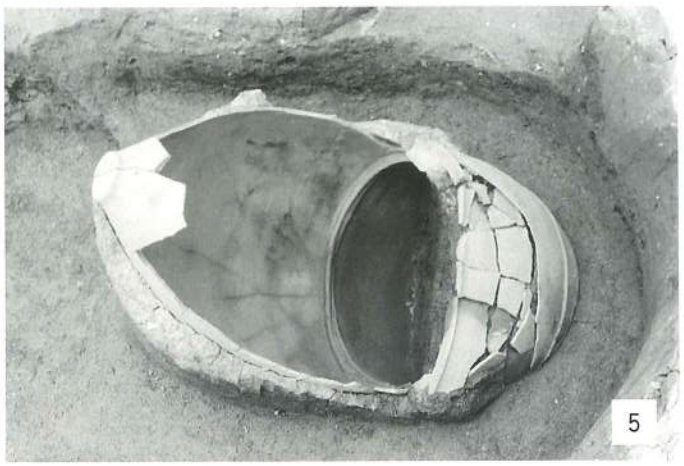
6　SJ-1065　―北より―

7　SJ-1066　―南より―









1　SJ-1070　―南より―

2　左前）SJ-1071・左奥）SJ-1072・右前）SJ-1073・右奥）SJ-1074　―西より―

3　奥）SJ-1098・前）SJ-1099　―北より―

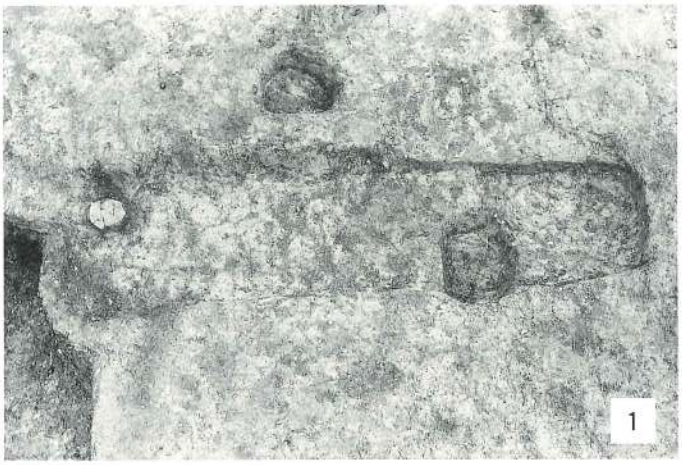
4　中）SJ-1100・右奥）SJ-1101　―南東より―

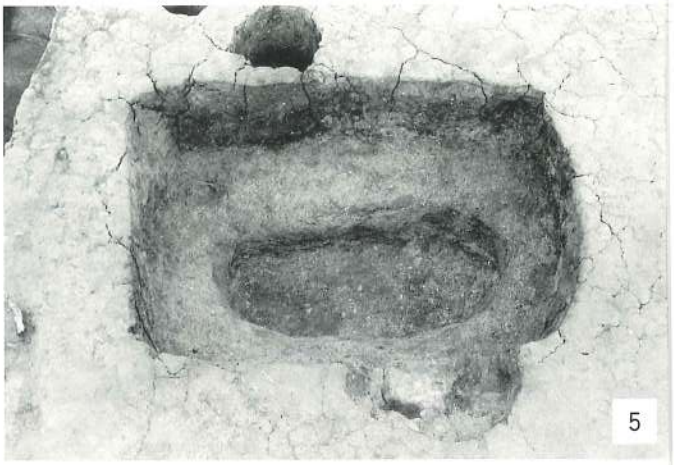
5　SJ-1104　―南東より―

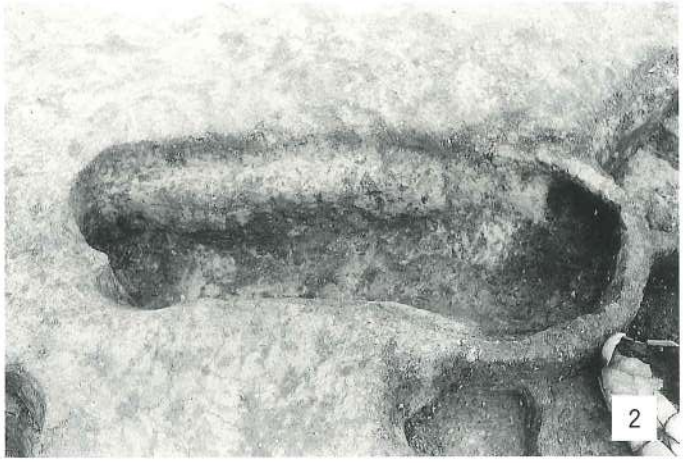
6　SJ-1106　―南より―

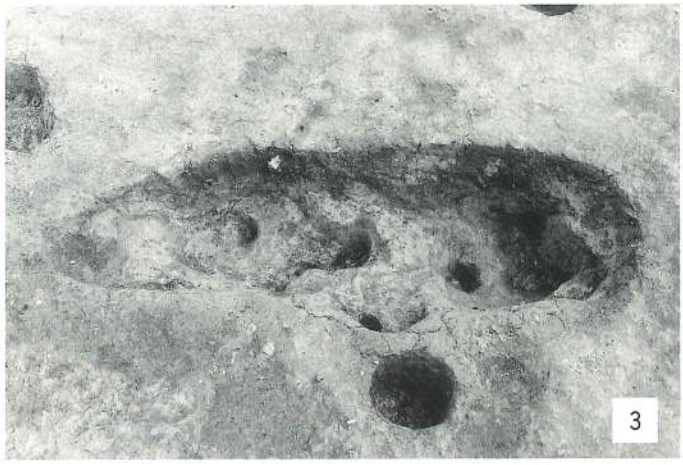
7　SJ-1111　―北東より―

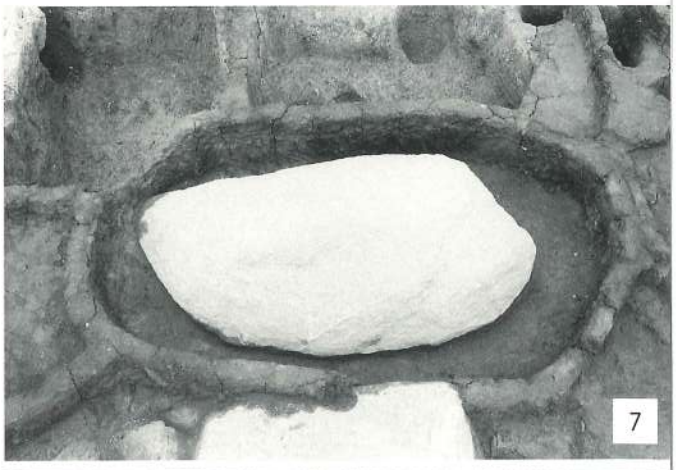
8　SJ-1115　―南より―











1　SP-005　―北より―

2　SP-021　―北西より―

3　SP-024　―北より―

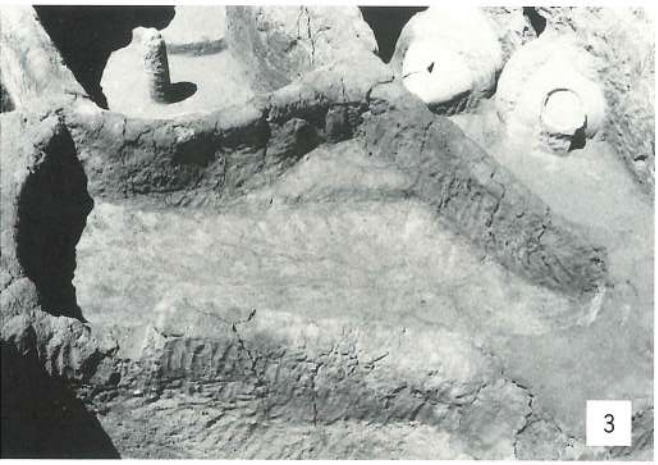
4　SP-075　―北西より―

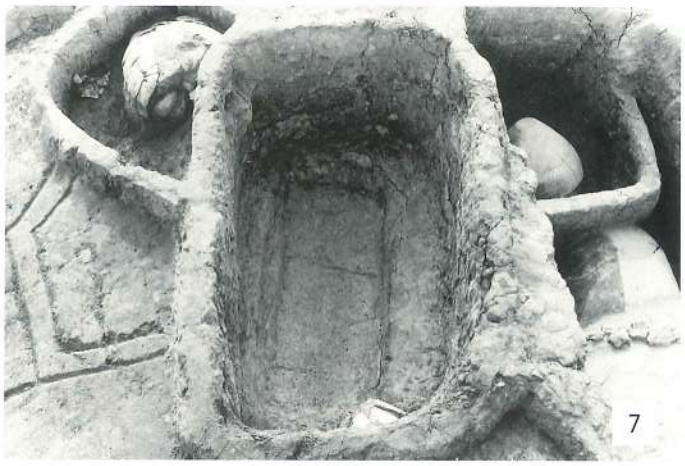
5　SP-091　―南西より―

6　SP-094　―北西より―

7　SP-110　―南東より―

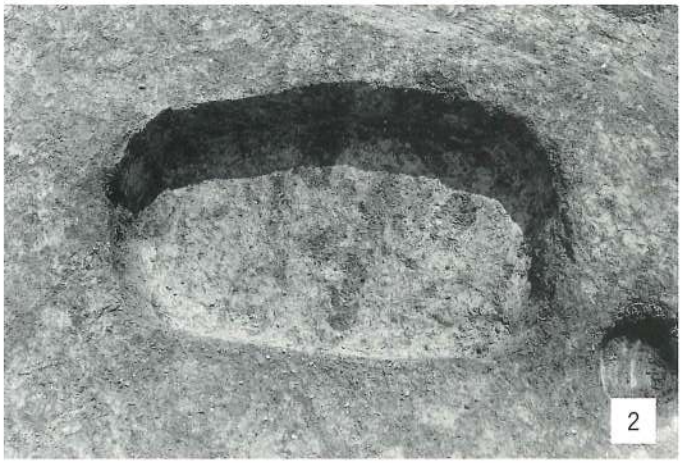
8　SP-111　―南東より―

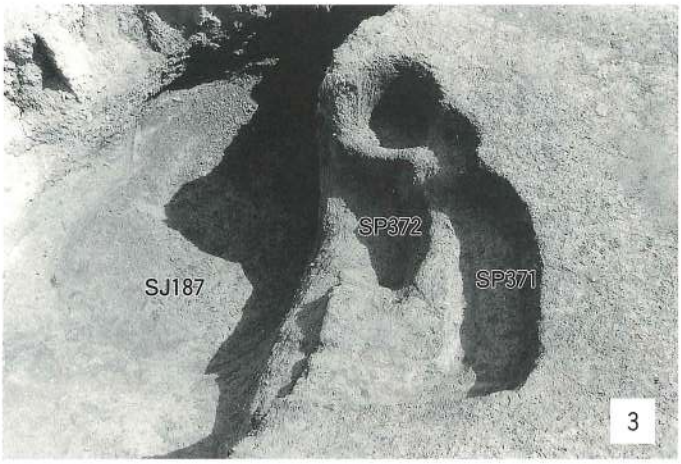


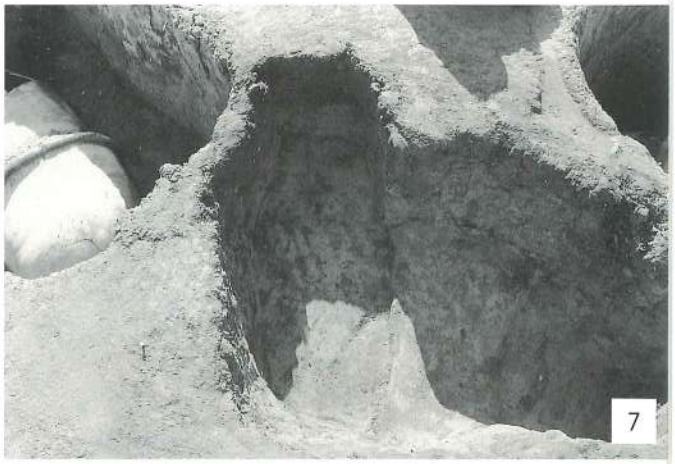


1　SP-124　―南東より―
2　SP-129　―北東より―
3　SP-170　―南より―
4　SP-181　―北西より―

5　SP-189　―北より―
6　SP-228　―南より―
7　SP-230　―東より―
8　SP-234　―南西より―







1　SP-252　―南より―

2　SP-370　―北より―

3　右）SP-371・中）SP-372・左）SJ-187墓壙　―西より―

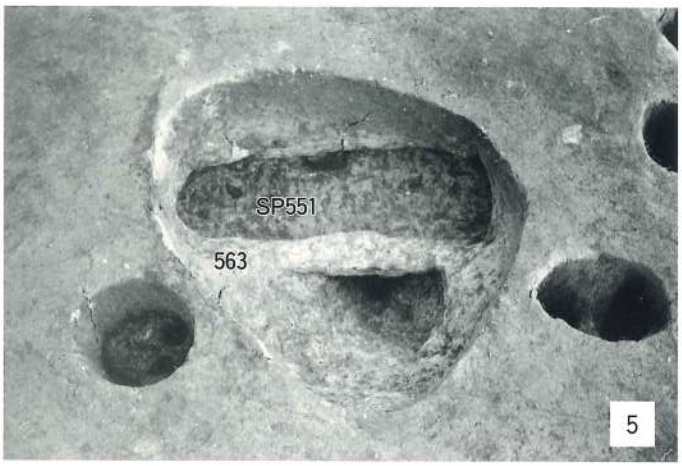
4　SP-374　―東より―

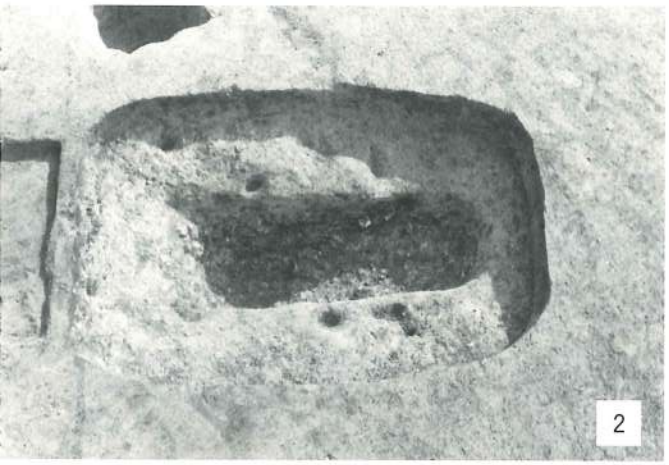
5　SP-381　―南より―

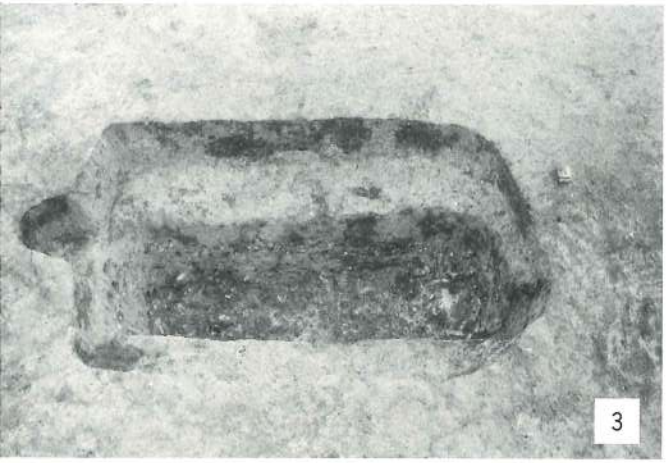
6　SP-434　―北東より―

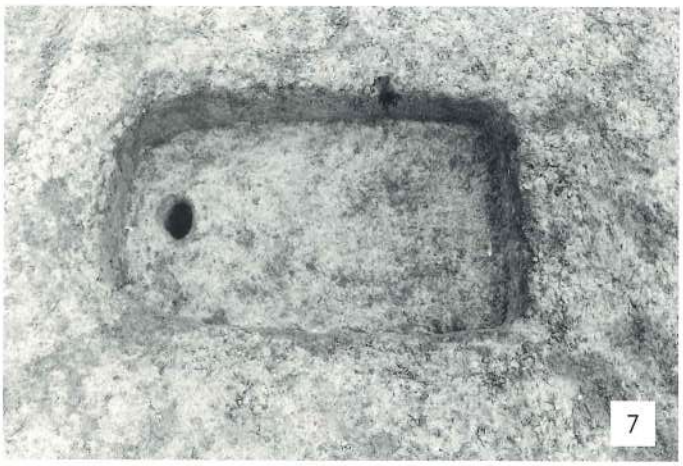
7　SP-436　―東より―

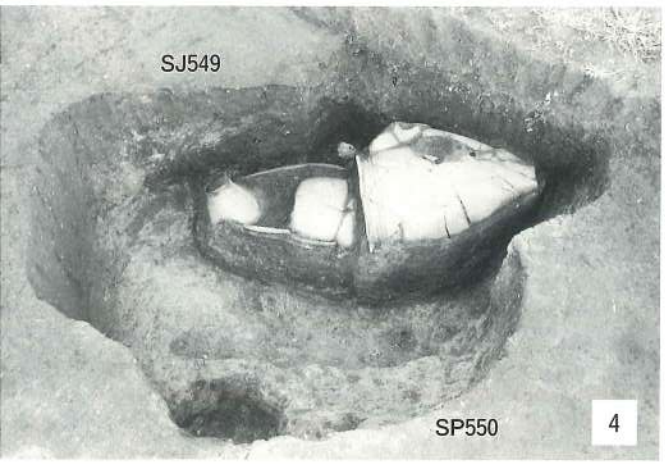
8　SP-437　―東より―

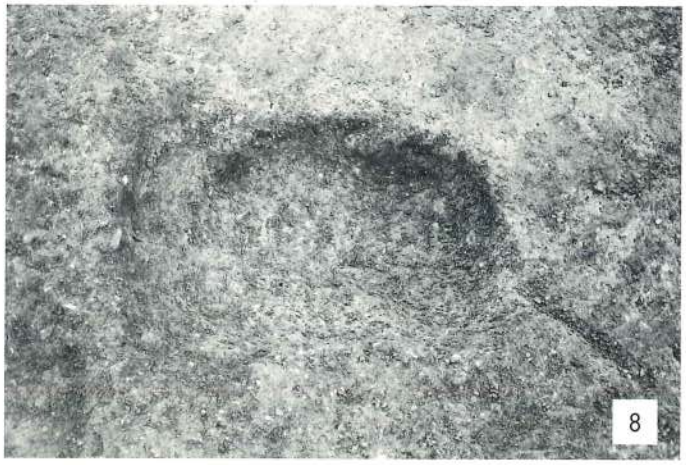












1　SP-450　―西より―

2　SP-533　―東より―

3　SP-541　―北より―

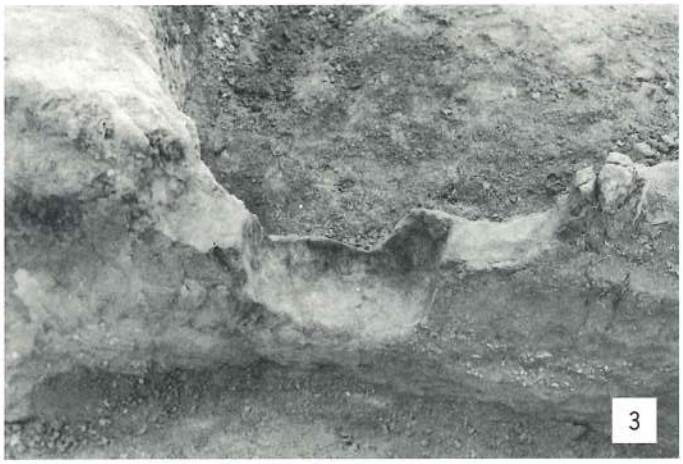
4　前）SP-550・奥）SJ-549　―西より―

5　奥）SP-551・前）SP-563　―西より―

6　SP-637　―西より―

7　SP-670　―北より―

8　SP-673　―西より―



1　SP-683　―西より―

2　SP-685　―東より―

3　SP-711　―北より―

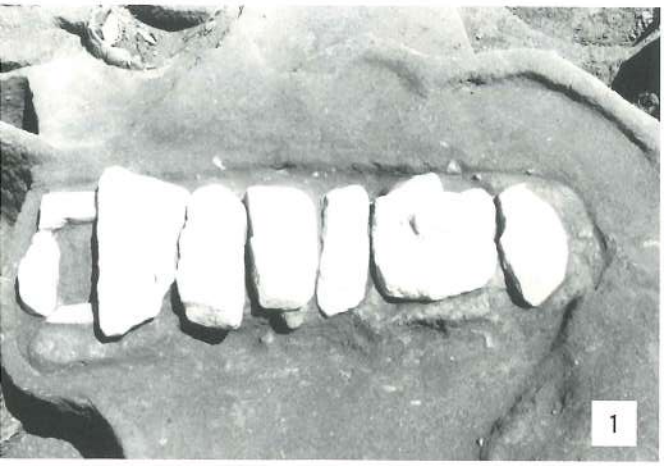
4　SP-1301　―南東より―

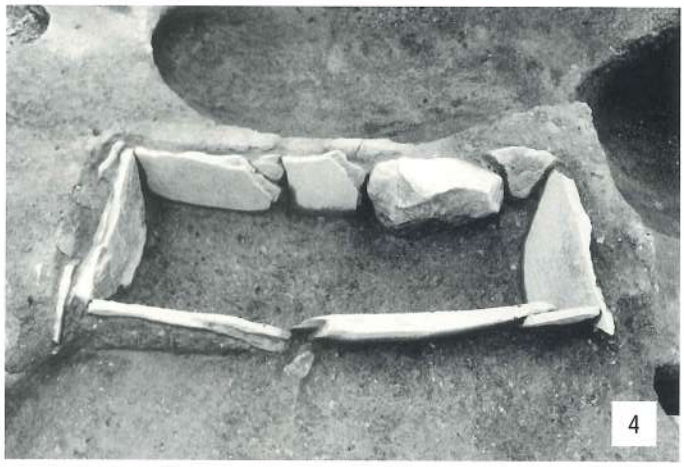
5　SP-1312　―西より―

6　SC-209　―南より―

7　SC-209　―北より―

8　SC-209　―東より―





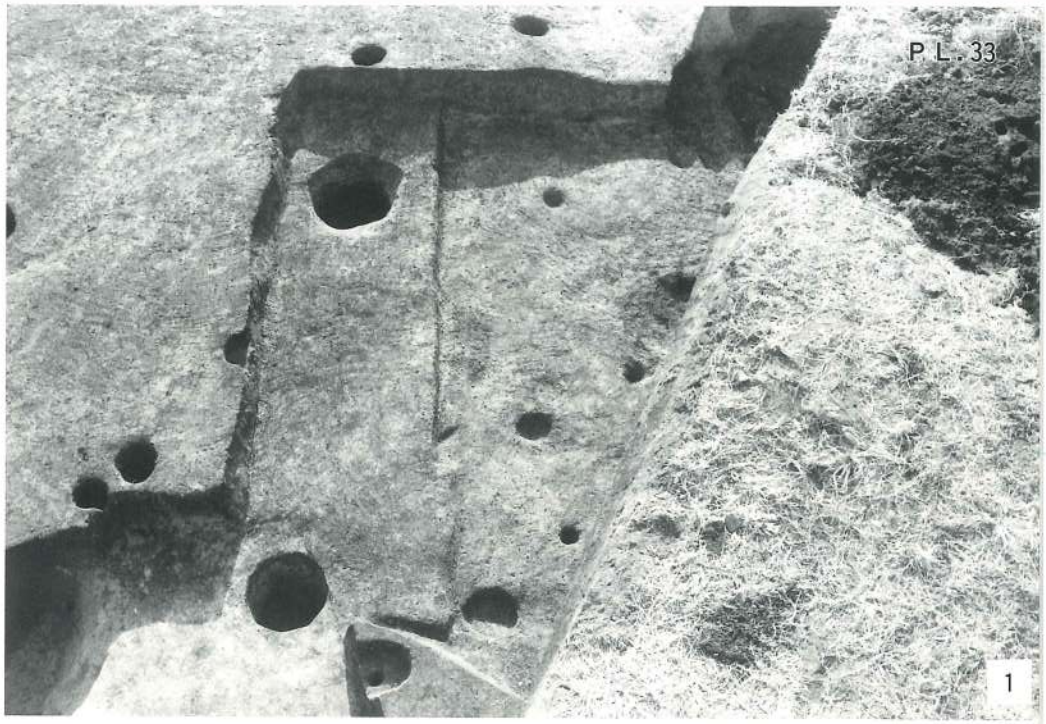
1　SC-131　―南西より―

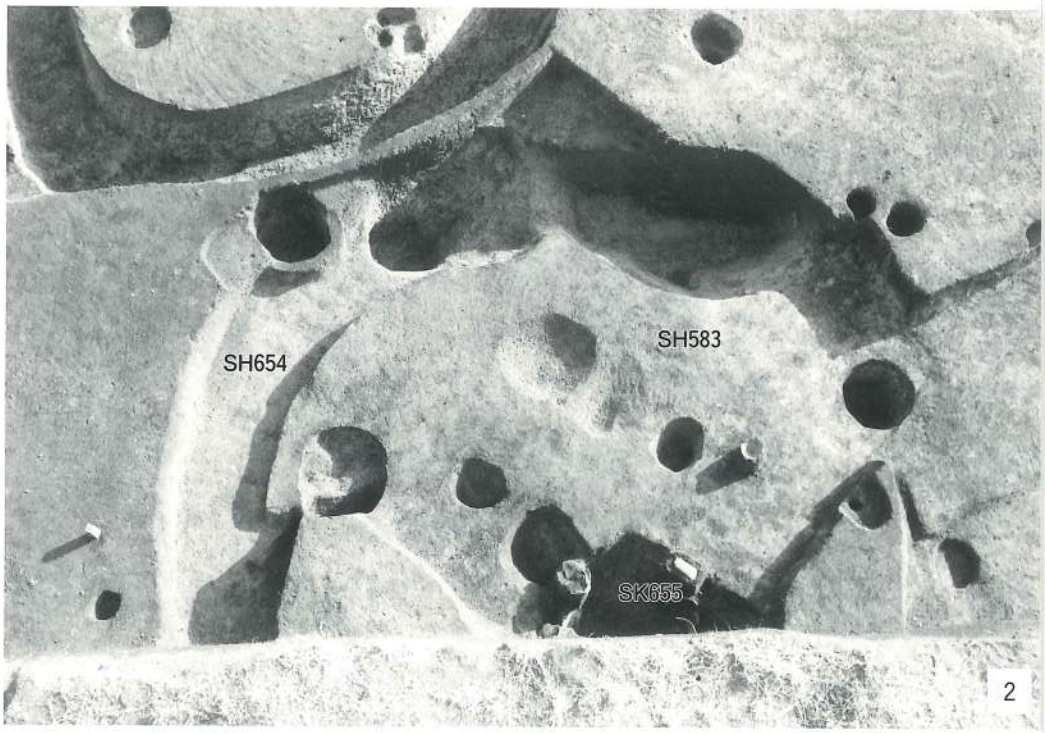
2　SC-131　―南西より―

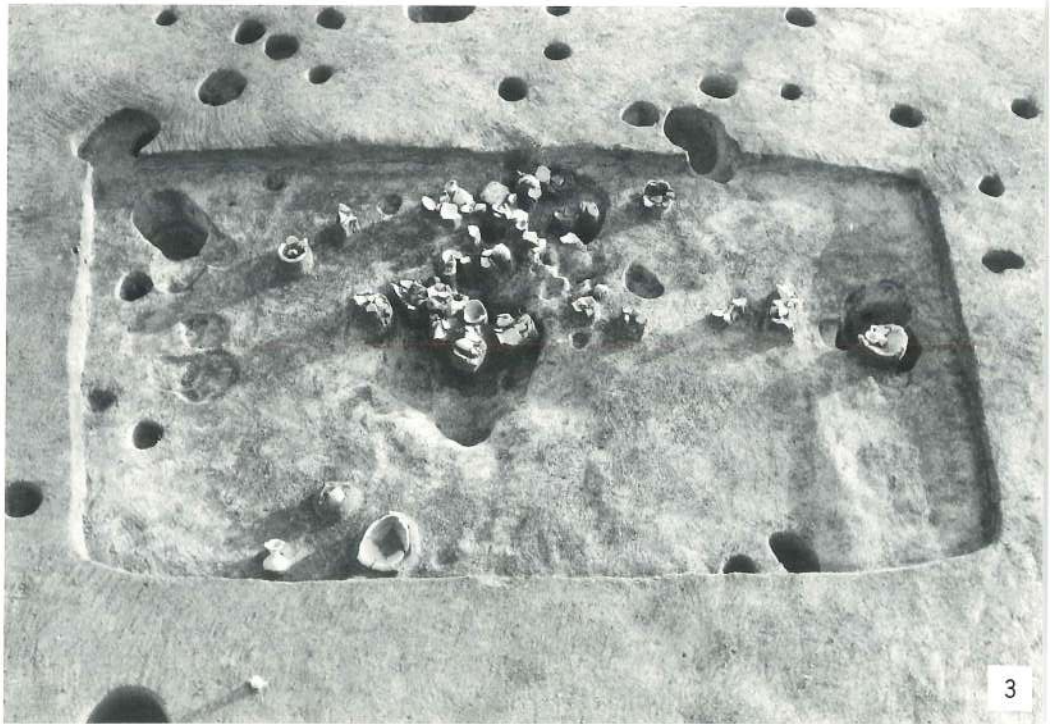
5　奥）SH-580・前）SX-581　―西より―

3　SC-1401　―南より―

4　SC-1401　―南より―



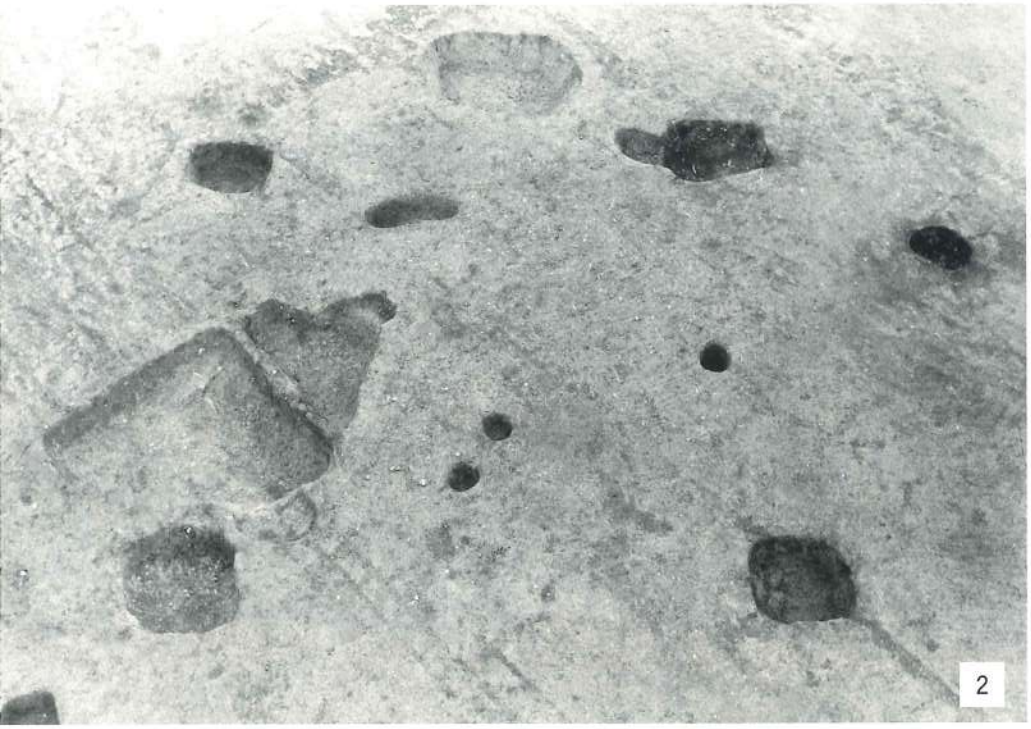


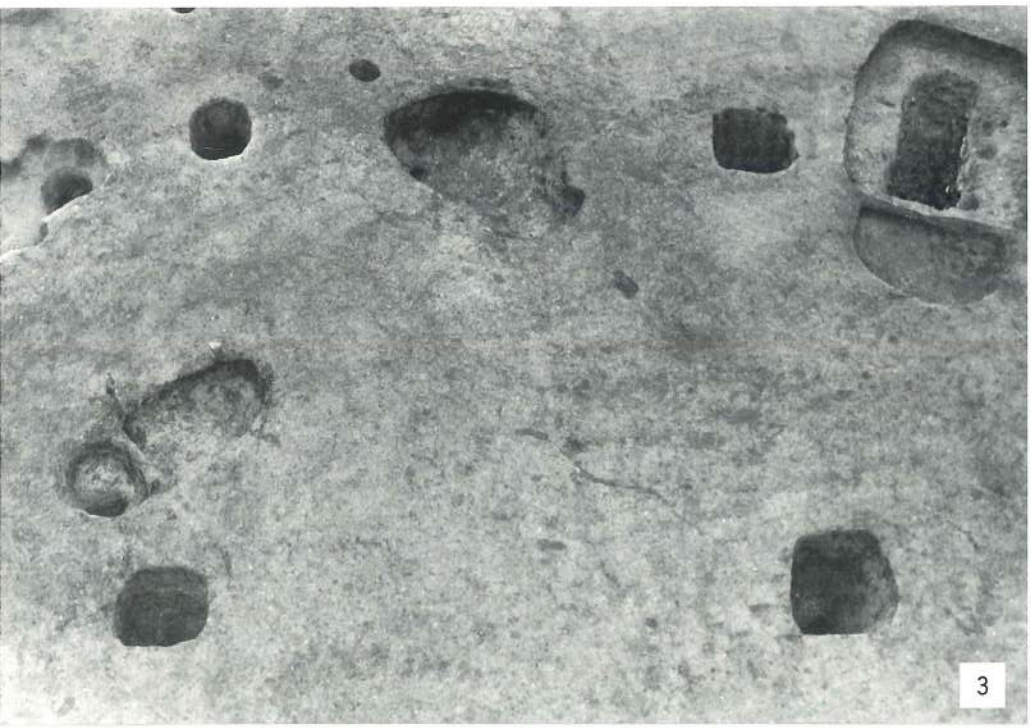


1　SH-582　―北東より―

2　SH-583・SH-654・SK-655
―北東より―

3　SH-584　―北より―

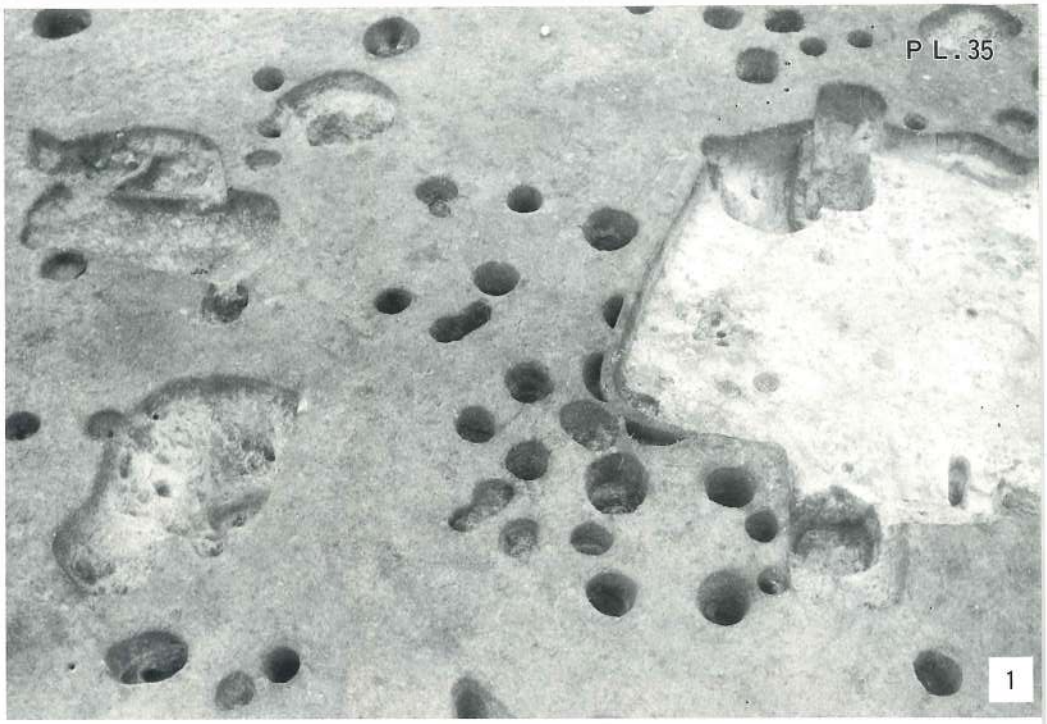


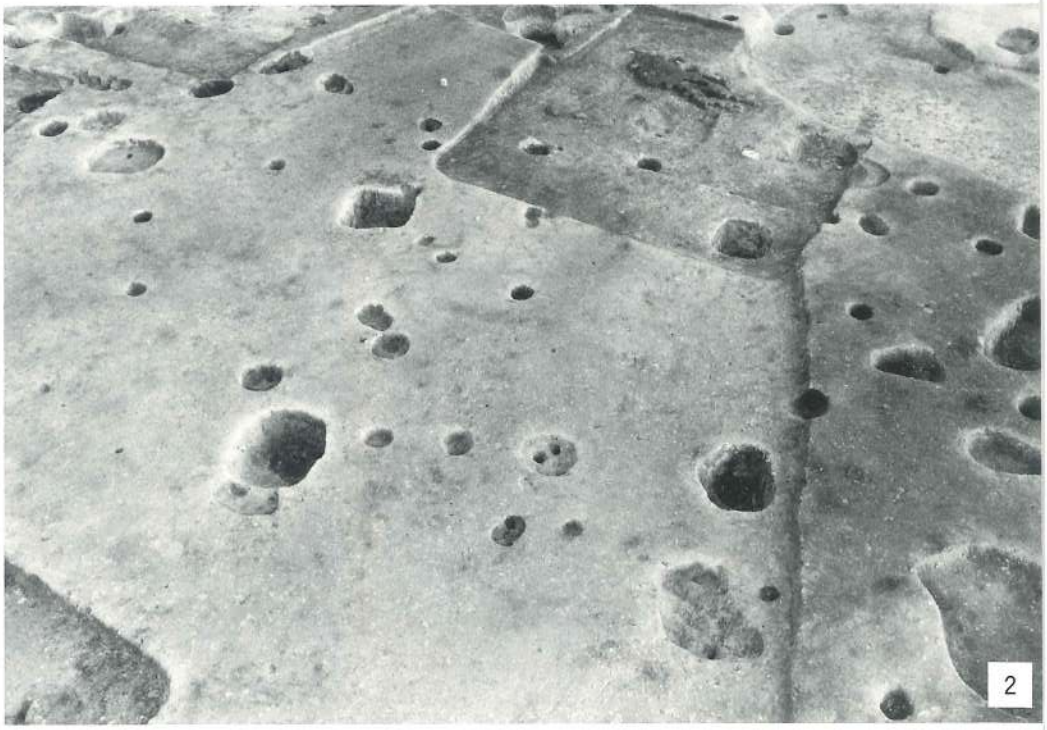


1　SH-590　—北東より—

2　SB-539　—北より—

3　SB-540　—北東より—

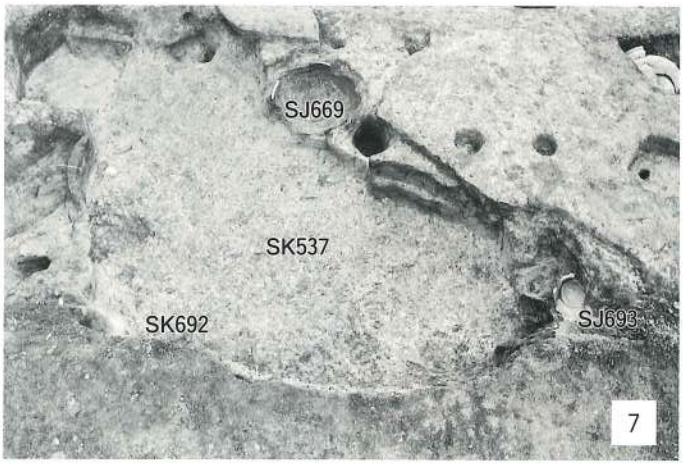


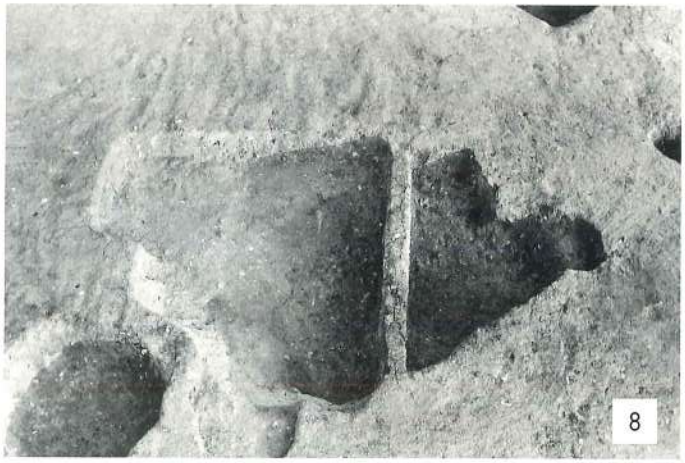


1　SB-592　—南より—

2　SB-658　—南東より—

3　SB-681　—北西より—





1　SK-002　―南より―

2　SK-003　―西より―

3　SK-105　―西より―

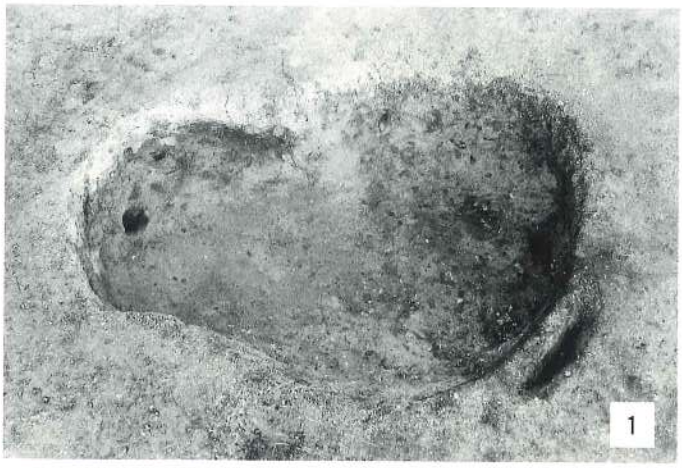
4　SK-171　―北より―

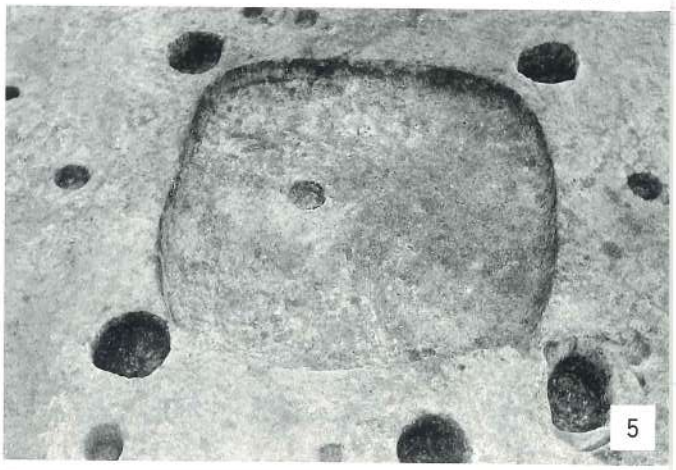
5　SK-236　―東より―

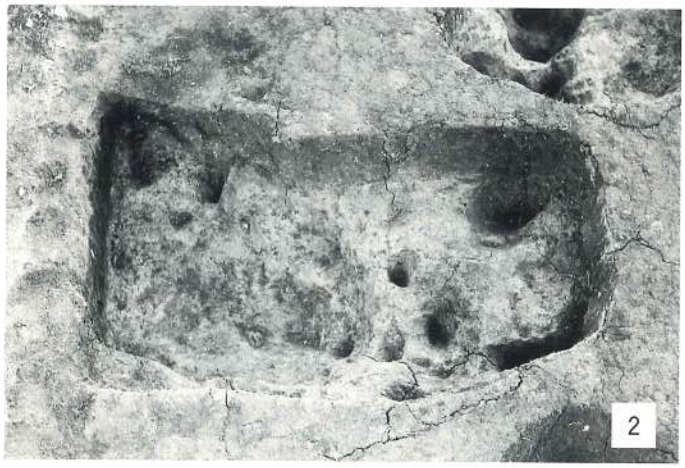
6　SK-237　―北西より―

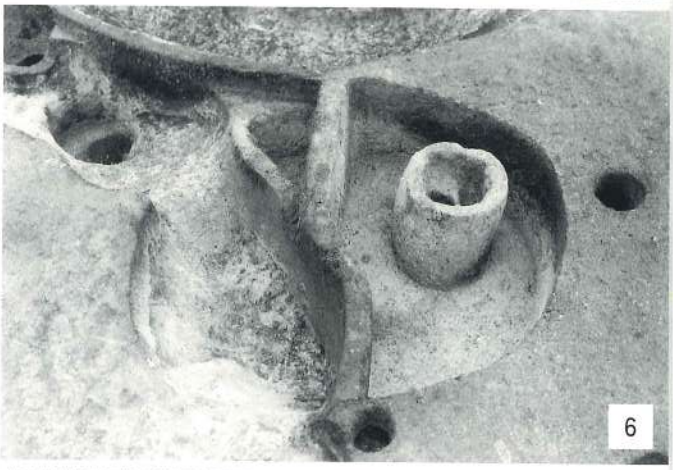
7　SK-537・SK-692　―北西より―

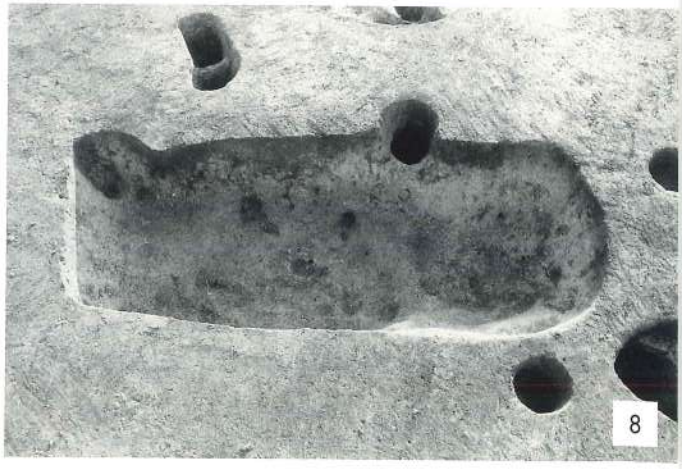
8　SK-544　―東より―











1　SK-546　—西より—

2　SK-564　—北より—

3　SK-566　—西より—

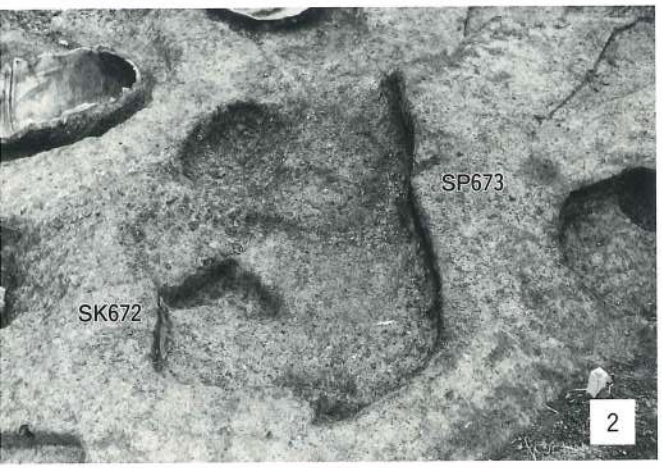
4　SK-567　—北東より—

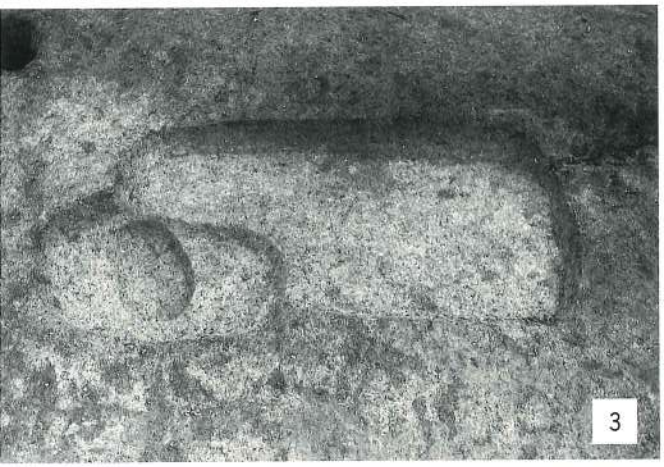
5　SK-575　—北東より—

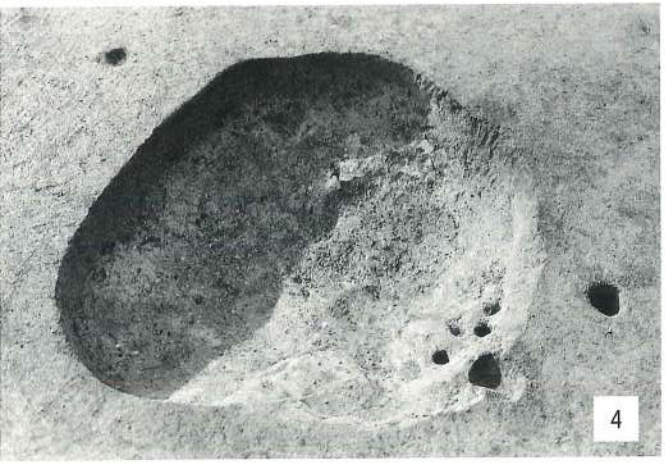
6　SK-585　—西より—

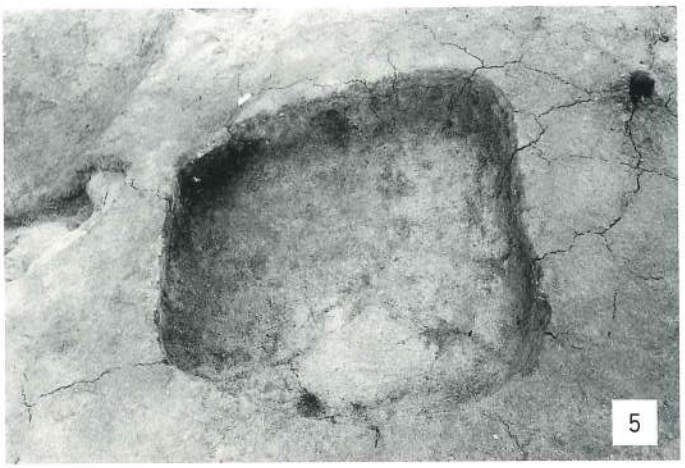
7　SK-586　—南より—

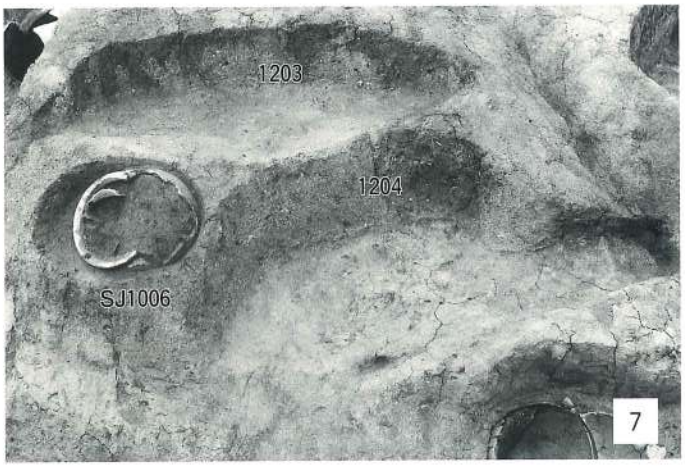
8　SK-589　—北東より—











1　SK-591　―東より―

2　左）SK-672・右）SP-673　―北より―

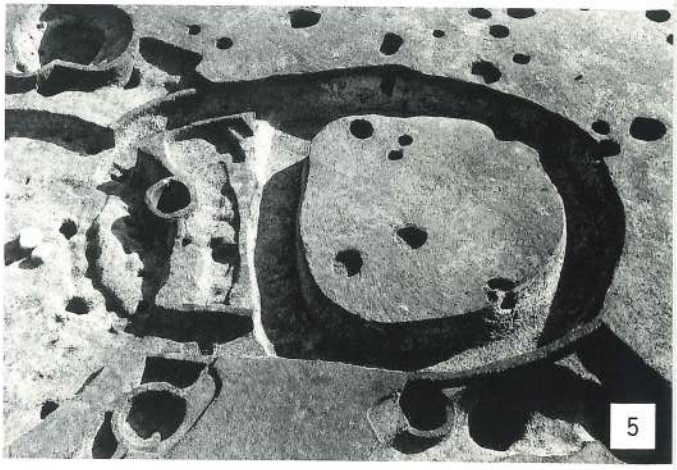
3　SK-707　―南より―

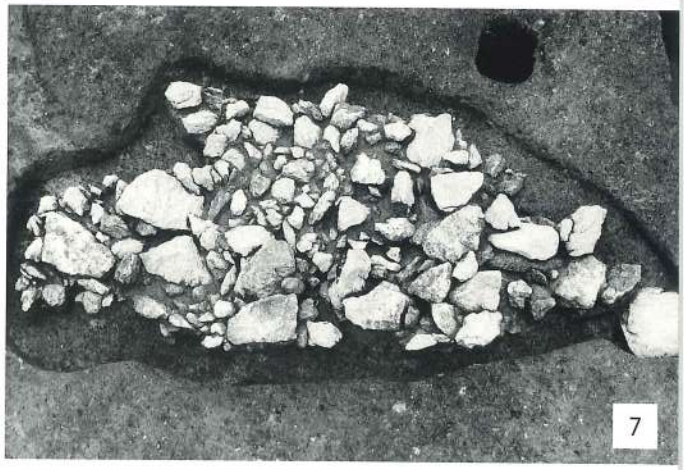
4　SK-708　―北より―

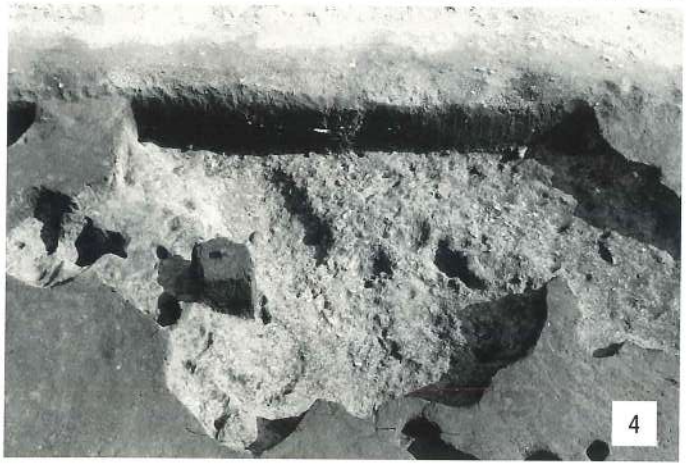
5　SK-1201　―北より―

6　SK-1202　―南西より―

7　奥）SK-1203・前）SK-1204・左）SJ-1006　―北東より―







1　SX-001　―北より―

2　SX-004　―南より―

3　SX-065　―南より―

4　SX-565　―西より―

5　SX-581　―北西より―

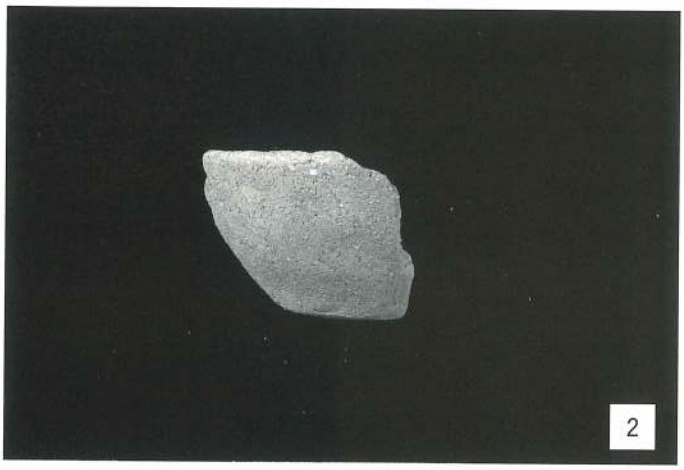
6　SX-1501　―東より―

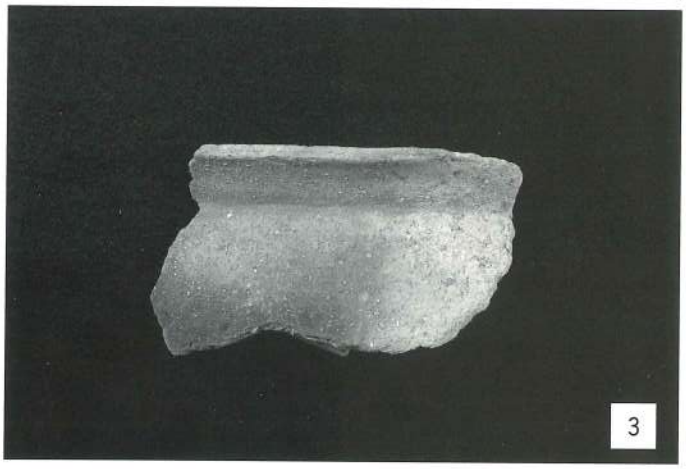
7　SX-1502　―東より―

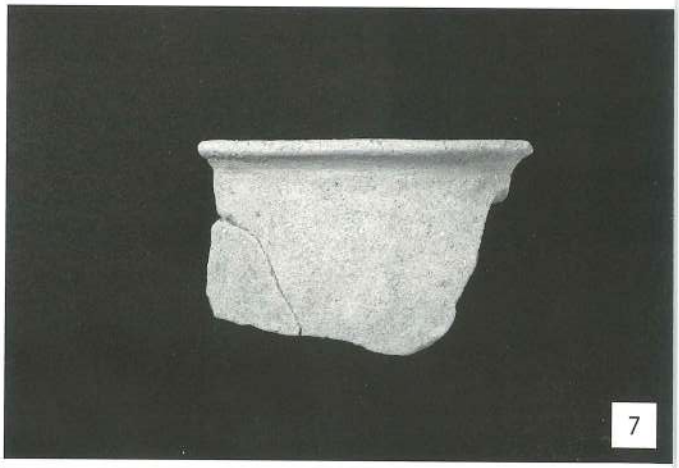
1　SX-1503　―北より―

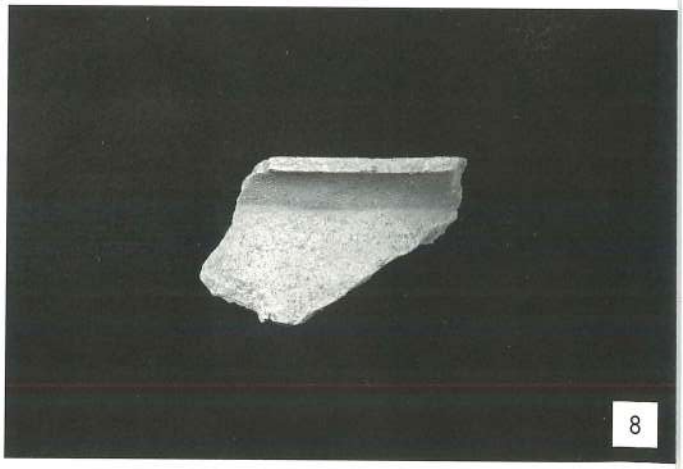
2　ST-146　―南東より―

3　ST-146内部主体　―南東より―

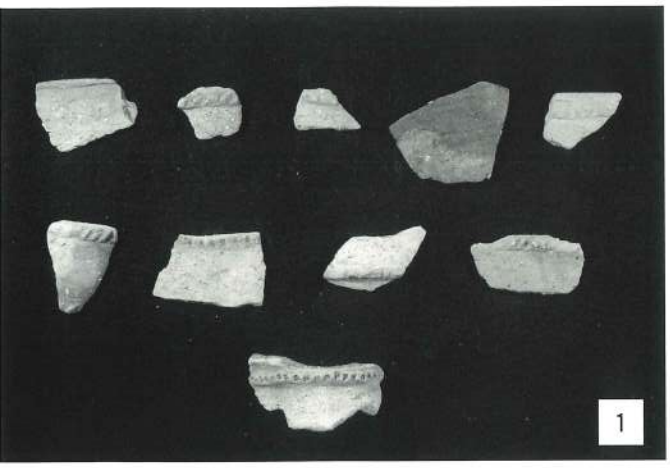


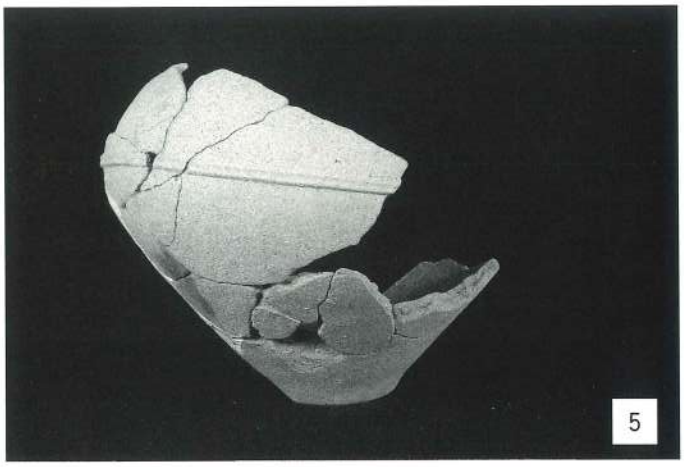


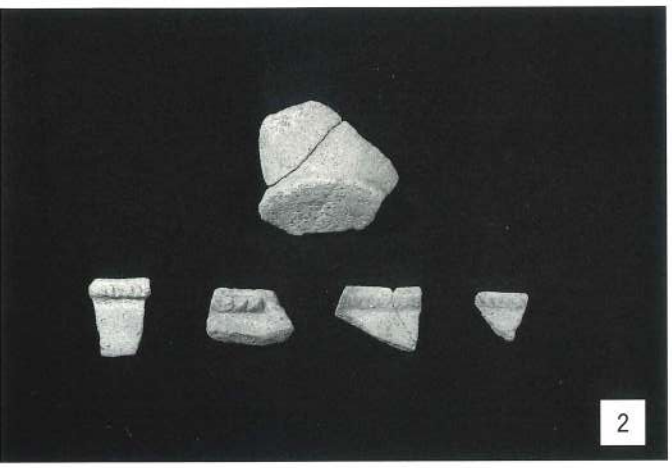


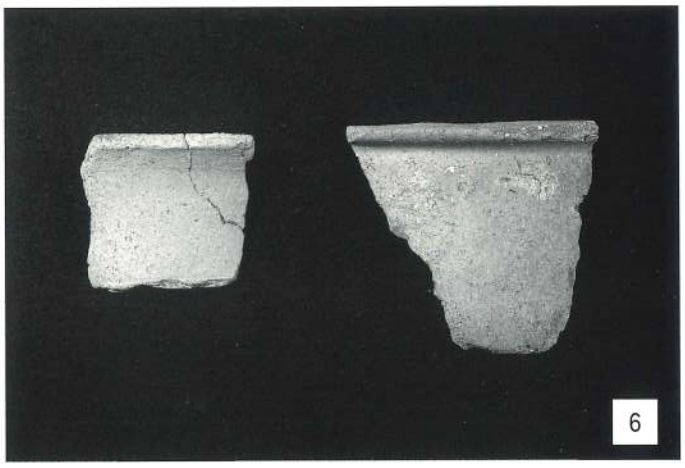


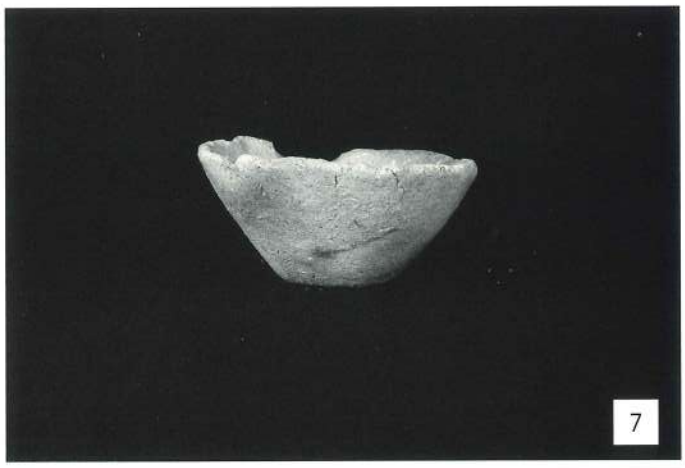
1　1　SK-002出土
2　2　SK-002出土
3　8　SX-004出土
4　10　SX-004出土
5　11　SX-004出土
6　19　SX-065出土
7　25　SX-065出土
8　26　SX-065出土

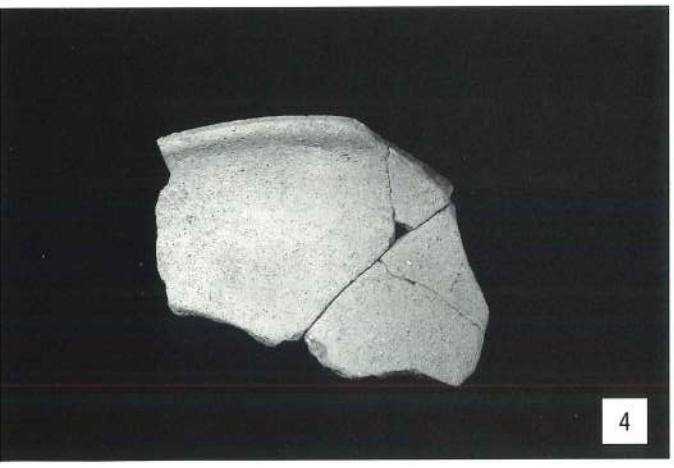












1　上）39・40・41・42・43・中）44・45・46・47・下）48　SX-065出土

2　上）56・下）57・58・59・60　SP-094出土

3　65　SK-236出土

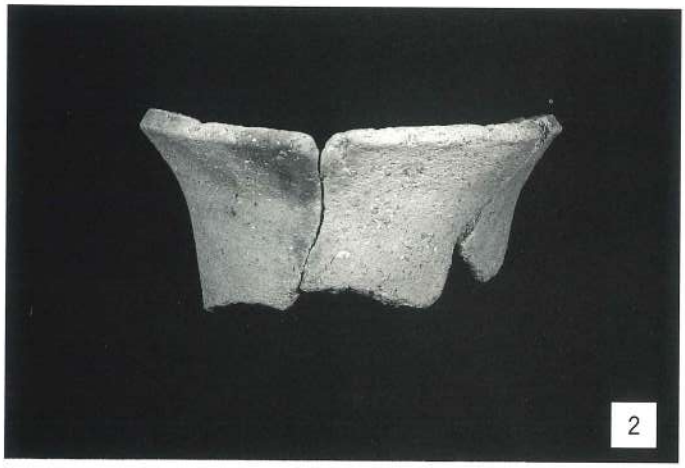
4　66　SK-237出土

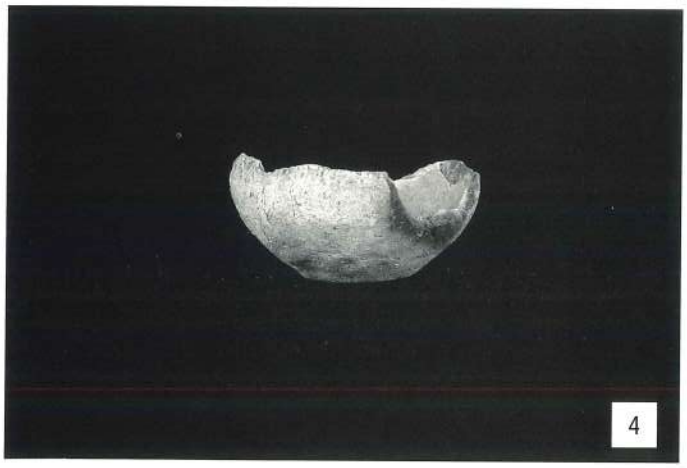
5　68　SK-237出土

6　72・73　SH-580出土

7　77　SH-582出土

8　80　SH-582出土





1　86　SH-584出土

2　87　SH-584出土

3　88　SH-584出土

4　90　SH-586出土

5　95　SK-655出土

報告書抄録

ふりがな	ふないしみなみいせきⅠ
書名	船石南遺跡Ⅰ
副書名	昭和60・62年度佐賀県農業基盤整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書
巻次	
シリーズ名	上峰町文化財調査報告書
シリーズ番号	第21集
編著者名	原田　大介
編集機関	上峰町教育委員会
所在地	〒849-0123　佐賀県三養基郡上峰町坊所319-4　上峰町民センター内　Tel／Fax0952-52-3833
発行年月日	2002年3月31日

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村	コード 遺跡番号	北緯 °′″	東経 °′″	調査期間	調査面積 m²	調査原因
船石南遺跡 (ふないしみなみいせき)	佐賀県三養基郡上峰町大字堤字一本谷 (さがけんみやき ぐんかみみねちょうおおあざつつみあざいっぽんだに)	41345	2010	33°20'22"	130°25'38"	1985.5.15 ～ 1986.1.31	1,200m²	農業基盤整備事業
				33°20'22"	130°25'39"	1987.4.27 ～ 1987.9.4	300m²	農業基盤整備事業

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
船石南遺跡	集落・墳墓跡	弥生時代 古墳時代	甕棺墓　499基 土壙墓　44基 石棺墓　2基 竪穴式住居址　6軒 掘立柱建物址　5棟 土壙等　43基 祭祀遺構　8基 古墳　1基	弥生式土器 石器類 銅矛	

上峰町文化財調査報告書　第21集

船石南遺跡 I

平成14年3月20日　印　刷
平成14年3月29日　発　行

編　集
発　行　上峰町教育委員会
佐賀県三養基郡上峰町坊所319-4

印　刷　㈱昭和堂 佐賀営業所
佐賀県佐賀市高木瀬西4丁目12-1